

## 広島県史年表(昭和戦後) 1946年(昭和21)~1982年(昭和57)

### 1946 昭和21 丙戌

- 1- 1 天皇, 「人間宣言」。
- 1- 4 GHQ, 軍国主義者の公職追放指令。
- 1- 7 中国地方商工処理部と西部地方鉱山局広島支局とが統合, 内務省中国地方商工局設置。  
\*
- 1- 8 宇品地方引揚援護局, 同局大竹出張所設置。'47-10-20 業務閉鎖, 12-31 閉局。入港船舶・上陸人員は, 宇品 100 隻・16 万 9026 人, 大竹 219 隻・41 万 0783 人。836・837
- 1- 8 広島市復興局設置。290
- 1- 8 日本農民組合備南支部結成大会, 沼隈郡西村国民学校で開催〔中国 1. 9〕。
- 1- 9 パターソン米国陸軍長官一行, 呉市の戦災状況を視察。-10 広島市の被害を視察〔中国 1. 11〕。
- 1-10 呉地方初の海軍施設転用により, 日本製鉄株式会社兵器処理部呉事務所開設, 復興作業に着手〔中国 1. 13〕。
- 1-14 水野甚次郎, 呉市長に就任。295
- 1-16 県内初のダンスホール(パレス・ダンスホール), 呉市中通 7 丁目に開店。7-10 広島市でも〔中国 1. 19, 8・4〕。
- 1-20 GHQ, 第 1 次賠償指定。三菱重工業広島工作機械製作所など指定を受ける。657
- 1-20 中国四国勤労従業員組合联合会結成大会, 三原市三原劇場で開催。2-24 中国労働組合協議会へ改組。712
- 1-22 広島市宇品町の元陸軍共済病院, 日本医療団宇品病院となる(のち広島中央病院と改称)。846
- 1-25 広島県警備隊廃止。22
- 1-26 運輸省に運輸建設本部設置され, 広島等全国 12 か所に地方建設部設置。26
- 1-26 三菱広島造船所工員組合結成。40
- 1-29 社会党県連執行委員会, 共産党広島地方委員会の共同戦線提案を拒絶する旨発表〔中国 1. 30〕。
- 1- 広島青年文化連盟結成。129
- 2- 1 県庁機構改革。内政・経済第 1・経済第 2・土木・警察の 5 部から内務・経済・土木・警察・教育民生の 5 部へ。227
- 2- 1 英連邦軍先遣部隊 300 人, 呉へ入港〔中国 2. 5〕。
- 2- 1 広島復興民団発起人会, 広島駅前食堂で開催。発起人, 鈴川貫一ら経済界の有力者 22 人。131
- 2- 1 東洋工業従業員組合結成。754
- 2- 3 丸山木履工場ほか 35 工場の従業員 70 人, 松永労組結成。745
- 2- 5 県下農民団体代表者会議, 三原市で開催。広島地方農民協議会を結成〔中国 2. 9〕。  
573
- 2- 9 日本農民組合結成。
- 2-10 広島市青崎国民学校で原爆犠牲者追悼文化人大会・追悼合同短歌会開催〔中国 2. 12〕。
- 2-11 芦品郡岩谷村に県内初の公民館を設置。943
- 2-12 元日本女子大学教授高良富子, 呉市渉外事務(実質上助役)に就任。6-18 渉外局長事務取扱・教育部長事務取扱を命ぜられる。12-18 依願免職。308
- 2-15 広鉄地方従業員組合連合会結成。752
- 2-17 金融緊急措置令(新円切り替え)・食糧緊急措置令公布。
- 2-20 三菱本社, 三原車輛職員組合幹部 119 人の解雇を通告。3-15 三原車輛従業員組合, 職組を支援シスト突入(~22)。4-13 労働組合法違反として地労委へ提訴。38

- 2-25 広島市復興審議会初会合。委員長に藤田若水を選任。'48-3-17 解散。131
- 2-25 深安郡山野村青年学校の男女生徒 150 人、教員の闇行為に反発して校長以下 3 人の即時解職を要求し、同盟休校に突入〔中国 3. 3〕。
- 2- 元貸座敷業者により広島県慰安協会設立。22
- 2- 広島文理科大学、国体学専攻を廃止。学生による学内刷新運動起こる。44
- 3- 1 広島～東京間に急行列車 1 往復が復活運転。26
- 3- 3 物価統制令公布。
- 3- 3 呉の西関西詩人倶楽部、詩誌『彩雲』を創刊。1073
- 3- 8 地労委第 1 回総会開催。746
- 3- 9 広島労働局設置（現呉東公共職業安定所）。\*
- 3-10 大原博夫ら、広島県協同民主党を結党。232
- 3-10 雑誌『中国文化』、創刊号で原子爆弾を特集。1092
- 3-12 広島美術家連盟結成。5-5 初の美術展覧会を広島駅前広島鉄道管理部講堂で開催（～7）〔中国 5. 6〕。
- 3-16 県知事、未供出者に対し、4 月 1 日より強制買上を適用する旨表明〔中国 3. 18〕。
- 3-17 新日本婦人党広島県支部結成。40
- 3-20 広島市『市報』復活第 1 号を発行。282
- 3-25 新建設社、月刊婦人雑誌『新椿』を創刊。1094
- 3-29 小林和一、福山市長に就任。343
- 3-30 尾道市立女子専門学校設置認可。7-1 第 1 回入学式。966
- 3-30 広島県立尾道工業学校、広島県立尾道商業学校と改称。959
- 3-31 広島県の米供出量、割当量の 105%に達する〔中国 4. 2〕。
- 4- 1 播磨造船所呉船渠、旧呉海軍工廠造船・造機部跡に開設。\*
- 4- 1 尼崎製鉄、旧呉海軍工廠製鋼部跡に呉作業所を設置し操業開始（のち神戸製鋼所呉工場）。631
- 4- 1 元呉海軍工廠、連合軍総司令部の指示により大蔵省に移管〔中国 4. 2〕。
- 4- 1 広島県立広島第二工業学校廃止。959
- 4- 6 広島復興都市計画を決定し、復興 5 か年計画案を作成。50
- 4-10 第 22 回衆議院議員総選挙執行。全県一区、婦人参政権行使。武田キヨ・渡辺忠雄・原侑（以上自由）・森戸辰男・前田栄之助・高津正道（以上社会）・大宮伍三郎・大原博夫（以上協民）・田中貢（進歩）・平川篤雄・伊藤実雄・松本滝蔵（以上無所属）当選。のち、渡辺忠雄・田中貢の公職追放にともない林興一郎・藤井正雄（以上協民）繰上当選。346
- 4-11 全日本海員組合尾道支部、尾道市東宝劇場で船員大会を開催し、政府の海運政策を批判〔中国 4. 14〕。
- 4-20 広島県中等学校スポーツ連盟設立（のち広島県高等学校体育連盟）。1050
- 4-23 広島県隠匿物資処理諮問委員会設置〔告示 95〕。
- 4-27 呉地区労働組合協議会結成大会呉市広町川南工業で開催〔中国 4. 29〕。
- 4-29 広島県陸上競技連盟・中国新聞社共催第 1 回スポーツ祭、広島市南観音町総合グラウンドで開催〔中国 4. 30〕。
- 4-30 県内労働組合数 94、組合員数 2 万人となる。40
- 5- 1 戦後初のメーデー。広島 6000 人、尾道 1 万 2000 人、福山 600 人、竹原 2000 人、広島 2 万 5000 人が行進に参加。広島ではメーデー決議文を知事に提出、回答を求める〔中国 5. 2, 3〕。
- 5- 1 瀬戸内海文庫、新日本文化推進を標榜し広島市下流川町に開設〔中国 5. 5〕。
- 5- 1 中国新聞社『月刊中国』を創刊。同誌 4 号('46-8-1)は「原子爆弾記念号」とする。1090
- 5- 3 極東国際軍事裁判開廷。
- 5- 6 広島県食糧営団運営委員会再発足し、第 1 回総会を海田市寮で開催〔中国 5. 11〕。

- 5- 6 県、メーデー決議要目に従い、県政民主化推進のための県政協議会設置等を決定〔中国 5. 8〕。
- 5- 8 広島市復興審議会、宇品港工業港合同の市営案を決議し、広島港市営期成同盟会設立発起人会を開催〔中国 5. 10〕。
- 5- 9 広島市再建都市計画の街路計画決定。100メートル道路など5か年計画で整備〔中国 5. 12〕。
- 5-10 広島県立津田農学校開校（現佐伯高校）。959
- 5-10 天然痘流行し、患者360余人に達する〔中国 5. 15〕。
- 5-12 共産党広島地方大会、三原市立図書館で開催され、党員5倍獲得を決議〔中国 5. 14〕。
- 5-14 広島市広島鉄道局講堂で社・共両党など広島県民主人民連盟結成準備会を開催〔中国 5. 21〕。
- 5-15 広島県教員組合（各郡市連合体）結成。918
- 5-17 満州開拓義勇隊引揚第1陣広島・安芸・安佐・双三出身者からなる井岡中隊40人、佐世保を経て帰広〔中国 5. 18〕。
- 5-17 東洋工業で争議発生（～6-15）。745
- 5-22 第1次吉田茂内閣成立。
- 5-22 広島市・広島県仏教連合会など主催の戦災死没者遺骨収容大供養週間はじまる〔中国 5. 22〕。
- 5-24 協同民主党結成。
- 5-25 広島青年協議会発会式挙行。794
- 5-26 広島駅前広場で食糧メーデー開催。広島県民主人民連盟結成大会をかねる。連盟幹部、決議文21か条を携え、県と交渉〔中国 5. 27〕。
- 5-27 広島市戦災供養法会、西本願寺法主大谷光照を迎え執行〔中国 5. 28〕。
- 5- 広島児童文化振興会、広島市内教職員有志により結成〔中国 5. 21〕。
- 5- 広島映画連盟結成。映画鑑賞会・講演会・音楽会・レコードコンサート等を開催〔中国 5. 27〕。
- 6- 1 県、食糧危機突破甘藷増産運動を展開（～15）〔中国 6. 1〕。
- 6- 1 税関再開され、尾道糸崎・広島両税関支署設置。476
- 6- 1 『夕刊ひろしま』創刊。
- 6- 1 安佐郡古市町の郷友社、総合月刊雑誌『郷友』を創刊。810
- 6- 5 広島県の協同民主党、（中央）協同民主党に発展的に解消し、豊田郡河内町で解散式挙行〔中国 6. 8〕。
- 6- 5 広島市内5か所に市営の生活必需物資市場を開設。50
- 6-10 警察官の帯剣を廃止し、警棒に切替える。22
- 6-10 朝鮮民主臨時政府促成人民大会広島駅前広場で開催〔中国 6. 11〕。
- 6-11 広島県援護会発起人会、外地引揚団体の統合をはかるため広島県引揚同胞更生会の設立を決議〔中国 6. 14〕。
- 6-13 警察と在広オーストラリア軍MP、広島市内闇市場のいっせい取締りを行い、1000人以上を検挙。22
- 6-17 木島茂、三原市長に就任。\*
- 6-18 呉市、教育部婦政課設置。308
- 6-18 県、闇市対策として露店営業規則を制定〔県令 47〕。
- 6-18 高良富子らの尽力で婦人革新連盟（呉市）結成〔中国 6. 18〕。
- 6-20 広島市会食糧対策常任委員会、広島市の菜園化を計画し、未開墾地の自由解放を各地主に要請〔中国 6. 23〕。
- 6-20 県庁、東洋工業から霞町旧広島陸軍兵器支廠へ移転（～25）。66
- 6-22 三原文化協会、第1回文学座公演を実現〔中国 6. 21〕。1048
- 6-27 満州からの初の引揚船、宇品港へ入港〔中国 6. 29〕。

- 6-27 広島県救国民主連盟結成準備会，広島市大洲町広島ホテルで開催〔中国 6・29〕。
- 6-29 福山市，市役所内にコレラ防疫本部を設置。6-30 患者 39 人，うち 18 人死亡〔中国 7. 3〕。
- 6-30 アメリカ戦略爆撃調査団の報告書『広島・長崎の原爆の効果』公表。78
- 6-30 広島地区労働組合協議会結成。719
- 6- 双三郡下全町農業会，農地調整法の小作料金納制反対を内務・農林両大臣へ陳情することを決議。全県下の町村農業会に飛檄〔中国 6. 18〕。
- 7- 1 アメリカ，マーシャル群島ビキニ環礁で戦後初の原爆実験〔中国 7. 3〕。
- 7- 1 広島県市長・地方事務所長会議で，県と地方事務所に食糧対策委員会，市町村に食糧調整委員会設置を決議〔中国 7. 3〕。
- 7- 1 田辺耕一郎編輯『瀬戸内海』創刊。1084
- 7- 2 広島県社会教育委員規程制定〔告示 167〕。
- 7- 2 呉市戦災死者 1 周忌追弔法要，五番町国民学校で執行〔中国 7. 4〕。
- 7- 5 県，食糧危機突破対策の一環として，高級料理・飲食店の自粛的臨時休業の措置を開始〔中国 7. 20〕。
- 7- 9 広島工場経営振興懇談会，商工経済会の肝入で発足〔中国 7. 11〕。
- 7- 9 広島駅前の露天業者，立退きを指令されて機構を改組。広島露店商組合として発足し，広島郵便局前広場に民衆マーケットを開設〔中国 7. 11〕。
- 7- 9 広島県住宅緊急措置令施行細則制定。住宅不足対策として余裕住宅への入居を勧奨〔県令 51〕。
- 7-11 広浜鉄道速成同盟会連合会，広島・浜田・加計の同盟会により結成〔中国 7. 13〕。
- 7-24 広島軍政部公衆衛生係，日本側衛生関係者を招集し，花柳病予防対策協議会を開催〔中国 7. 27〕。
- 7-26 福山南部地区町内会，第 1 回市民大会を開催し，都市計画反対を決議。58
- 7-28 総同盟広島県連結成大会，広島市荒神町国民学校で開催。38
- 7-30 広島県民主連盟結成大会，広島市広島鉄道局で開催〔中国 8. 1〕。
- 7- 呉市駐屯の米軍第 76 軍政中隊本部，広島軍政部と改称。中国 5 県の各軍政部統括機関として中国地方軍政司令部を設置〔中国 7. 26〕。
- 8- 1 日本労働組合総同盟結成。
- 8- 1 広島県教職員適格審査委員会，初会合。8-8 審査を開始〔中国 8. 8〕。67
- 8- 1 中国新聞社，広島市戦災 1 周年記念懸賞論文「ユートピア，広島建設」の当選発表を行う。第 1 位，峠三吉（実際の筆者は三吉の兄峠一夫）「1965 年のヒロシマ」〔中国 8. 1〕。
- 8- 2 協同民主党県支部結成準備会，豊田郡河内町事務所で開催〔中国 8. 8〕。
- 8- 2 尾道署，第 11 空廠事件の関係者を隠匿物資等緊急措置令違反・価格統制令違反で広島地検へ送検〔中国 8. 5〕。
- 8- 3 広島美術家連盟，平和復興美術展を広島市役所元議事堂で開催（～7）〔中国 8. 4〕。
- 8- 5 福山市復興協力会第 1 回総会開催〔中国 8. 8〕。
- 8- 5 広島市復興事業起工式挙行〔中国 8. 6〕。
- 8- 5 広島市町内会連盟主催平和復興広島市民大会，元護国神社前で開催〔中国 8. 6〕。
- 8- 5 広島市，市内 8 か所に原子爆弾症医療無料相談所を開設（～7）〔中国 7. 25〕。
- 8- 6 広島県土木部呉連絡事務所設置〔告示 201〕。
- 8- 6 広島市，各宗連盟県支部・広島市供養会共催戦災死没者 1 周年追悼法会，慈善寺鼻の記念礼拝堂で開催〔中国 8. 7〕。
- 8- 6 『ぎんのすず』創刊。86
- 8-10 広島市調査課，'45 年 8 月 6 日現在市内居住者を対象に原爆被害調査を実施。293
- 8-12 占領軍危険物特別処理隊，大久野島の毒ガス 3 万トン太平洋にもちだし船とともに海底に沈める〔中国 8. 19〕。
- 8-15 可部線安芸飯室～布間開通。26

- 8-19 県民主連盟、食糧対策委員の民主的選出を県知事に陳情〔中国 8. 20〕。
- 8-19 広島県労働組合協議会結成。745
- 8-19 全日本産業別労働組合会議結成。
- 8-20 福山市など県内 13 市町村を社会教育指定市町村に指定〔告示 208〕。
- 8-23 広島地区全官公労働組合協議会・国労広島地連、広島駅前で誠首反対決起集会開催。1 万 2000 人参加。751
- 8-23 瀬沖海上において金比羅丸強殺放火事件起こる。24
- 8-24 GHQ、第 2 次賠償指定。これにより県内では日本製鋼所広島製作所・東洋工業・日本化薬福山染料工場など指定を受ける。646
- 8-24 社会党県支部、広島駅前で食糧増配要求市民大会を開催〔中国 8. 22〕。
- 8-30 食糧危機突破のため篤農家で組織の広島県食糧増産同志会、御調郡重井村で第 1 回懇談会を開催〔中国 9. 2〕。
- 8-30 栗原貞子『黒い卵』を出版。1033
- 8-31 アメリカの週刊紙『ニューヨーカー』、J・ハーシーのヒロシマ・ルポを特集。1145
- 8- 公職適否審査委員会設置。15
- 8- 呉市で旧軍施設への紡績工場誘致運動起こる。9-13 呉紡績工場誘致同盟会結成。284
- 8- 広島市幟町カトリック教会フーゴー・ラサール神父、ニューヨークで原爆投下時の広島の様子を語る〔朝日'47. 12. 8〕。79
- 8- 尾道鉄道の電車転覆し、死者 37 人、負傷者 56 人〔中国 8. 21〕。
- 9- 1 福山市会議員一同、広島軍政部に日本化薬福山染料工場の賠償指定削除を歎願。この月、福山市長も同様の歎願。467
- 9- 1 日農県連合会、県内 4 地区（福山・尾道・三原・広島）の農民戦線を統合し、福山市公会堂で結成大会を開催〔中国 9. 6〕。
- 9- 2 呉市に設置の英連邦占領軍放送局（W B T B）、特別放送を開始〔中国 9. 5〕。
- 9- 3 福山市会、福山市戦災復興事業促進を決議。58
- 9- 3 似島に孤児収容所開設〔中国 9. 4〕。
- 9-10 離職者・復員軍人・海外引揚者・戦災者など失業者の就業指導のため広島県職業補導所を県内 5 か所に設置。〔告示 216〕。
- 9-10 広島市銃後奉公会・戦災援護会の解散式ならびに恩賜財団同胞援護会広島県支部広島支会の発会式、市役所で挙行〔中国 9. 12〕。
- 9-12 社会党、共産党と絶縁し、県民主連盟の解散を決議。-20 共産党広島地方委員会反駁声明を発表〔中国 9. 16, 23〕。
- 9-16 呉市の街路計画、都市計画広島地方委員会（県庁）で決定〔中国 9. 19〕。
- 9-18 呉市会議長、中国海運局に呉港管理権を復員局から呉市へ移譲するよう陳情〔中国 9. 22〕。
- 9-20 広島商工会議所創立総会開催。10-4 広島県商工経済会解散。673
- 9-27 広島県体育協会新発足。国体予選をかね広島県体育大会を開催（～29）。30
- 9-29 福山商工会議所創立総会開催。685
- 10- 1 広島県連合方面委員会、広島県連合民生委員会と改称。831
- 10- 4 福山市復興土地区画整理区域決定。58
- 10- 9 戦災都市広島・呉・福山の 3 市、特別都市計画法に基づき、特別都市に指定される〔内閣告示 30〕。
- 10-12 仁方独立革新連盟、呉市からの分離を決定〔中国 10. 19〕。
- 10-14 終戦連絡呉事務局、終戦連絡呉中国事務局に改組。中・四国 9 県の占領軍との渉外事務を取扱う〔中国 10. 21〕。
- 10-15 県、賠償指定工場（三菱広島工作機械製作所・倉敷紡績広島工場・日東工業川尻工場・旭株式会社・第一産業・帝国兵器羽衣製作所・北川鉄工所・東洋製罐・日本化薬福山染料工場・日本製鋼所広島工場・東洋工業・日本発送電坂発電所・岡本工作機械製作所松永工

- 場)への無断立入、機械・施設の無断持出を禁止〔告示 275〕。
- 10-19 社会党委員長片山哲来広し、東宝劇場で演説〔中国 10. 19〕。
- 10-19 教育審議会、第 1 回会合を県庁で開催〔中国 10. 22〕。
- 10-21 農地調整法改正・自作農創設特別措置法公布(第 2 次農地改革)。
- 10-21 呉商工会議所創立総会開催。683
- 10-22 県経済防犯課、生産者・製材業者・配給機関の闇行為取締のためいっせい検挙を行う(〜26)〔中国 11. 5〕。
- 10-24 協同民主党広島県支部結成大会、広島高校講堂で開催〔中国 10. 24〕。
- 10-26 尾道商工会議所創立総会開催。673
- 10- 広島市旧西練兵場跡に授産場完成〔中国 10. 16〕。
- 11- 1 県警察部、初の婦人警察官 22 人を採用。22
- 11- 1 県地方課の調査による各市町村の追放該当者 152 人〔中国 12. 9〕。
- 11- 1 広島県失業対策実施本部設置規程制定〔告示 295〕。
- 11- 1 第 1 回国民体育大会秋期大会(〜3)でホッケー広島クラブ、バレーボール広島二中優勝。30
- 11- 2 広島地区共同闘争組織結成大会開催。このころ以降、'47 年 1 月にかけて広島・呉・三原・尾道・福山・府中・高田郡吉田などで生活権獲得・吉田内閣打倒をめざした各種市民大会・労農大会開催。745
- 11- 3 日本国憲法公布。
- 11- 3 改正憲法公布祝賀大会、県・市・放送局・商工会議所・中国新聞社共催により元護国神社前広場で開催。県内各地でも記念行事〔中国 11. 4〕。
- 11- 5 広島県会議員選挙区を 17(地方事務所単位)から 21 選挙区(郡市単位)に定員を 46 人から 58 人に増加〔条例 26〕。
- 11- 8 太田川放水路工事反対運動が起こり、放水路計画を白紙に還元。541
- 11- 8 広島県庁職員組合結成。'47-1-20 広島県職員組合連合会結成〔中国 11. 11〕。755
- 11- 9 広島県民主党、協民党系中立の 4 議員を除く 34 人の県会議員により結成〔中国 11. 11〕。
- 11-12 備北交通株式会社設立。\*
- 11-13 県社会教育課、新憲法精神普及運動を開始〔中国 11. 7〕。
- 11-18 県教育民生部を廃して教育・民生・衛生 3 部を新設。農地改革実施のため臨時に農地部を設置。227
- 11-18 広島県労働文化協会、会長中井正一、副会長中川秋一・岩井仙兵衛を決定。1047
- 11-22 臨時県会開会(〜23)。小谷伝一(双三郡)、第 35 代議長に当選。西日本水産興業株式会社への現物出資が問題となる。15
- 11-23 追放令該当県議 20 人辞任〔中国 11. 25〕。
- 11-26 トルーマン米大統領、米国学士院・学術会議に原爆傷害調査委員会(ABC C)の設置を指令。12-6 予備調査団、広島入り〔中国 12. 8〕。130
- 11-26 広島県移動文化協会、安佐地方事務所と提携し、「動く学校」開設。安佐郡飯室村を皮切りに憲法精神普及講座の山村巡回を開始〔中国 11. 24〕。
- 11- 日立造船因島造船所、総司令部から民需転換を許可される。643
- 11- 広島県部落解放委員会、佐伯郡巖島町で結成大会を開催。780
- 12- 1 広島県醸造指導所を広島県醸造試験場、広島県立農事指導所を広島県立農事試験場、広島県立蚕業指導所を広島県立蚕業試験場、広島県水産指導所を広島県水産試験場とおのおの改称〔訓令 41, 告示 326・331・337〕。
- 12- 1 広島産業気象研究所設置。'49-12-27 廃止。869
- 12- 2 中国地区都市労働組合連合会、中国 5 県 20 市の市役所職員組合代表者により結成〔中国 12. 4〕。
- 12- 4 日農県連、農業会の解散を要求〔中国 12. 9〕。
- 12-12 広島地区労働組合会議結成。広島地区労働組合協議会を発展的に解消〔中国 12. 14〕。

- 12-17 吉田内閣打倒をめざす広島地区生活権確保労農国民大会，労農団体・共産党など 1 万人を集め広島市役所横広場で開催。〔中国 12. 18〕。
- 12-17 県衛生部長，「学校給食実施について」を通牒〔公 17〕。
- 12-19 三原商工会議所設立認可。673
- 12-20 第 1 回市町村農地委員会委員選挙(～27)。県内全体の投票率，小作層 75.5%，自作層 63.8%，地主層 73.9%。573
- 12-21 地震による津浪のため県内東部沿岸部を中心に被害(負傷者 3，全壊 46 戸，半壊 1064 戸，火災全焼 1)〔中国 12. 22〕。
- 12-25 双三商工会議所設立認可(現三次商工会議所)。673
- 12- 国民協同党広島県支部結成。22
- 12- 日農県支部・県農業会・県農村青年連盟，農地制度改革推進協議会を設置〔中国 12. 29〕。
- 12- 県中等学校教員組合結成〔中国 12. 10〕。
- 12- 大学・高専各学校で広島学生連合会を結成〔中国 12. 15〕。
- 12- 県内労働組合数 314，組合員数 12 万人となる。40
- この年**，コレラ流行。患者 169 人，死者 69 人。864

## 1947 昭和 22 丁亥

- 1- 4 東京銀行広島支店開設。28
- 1- 8 自由党広島県支部結成大会，広島駅食堂で開催。支部長重政誠之ほか新役員を決定〔中国 1. 10〕。
- 1- 8 広島県商工政治協議会結成。683
- 1- 9 福山市で復興土地区画整理委員の選挙実施。定員 30 人中 23 人の委員が区画整理即行反対派で占められる。58
- 1-15 憲法普及会県支部発足。1242
- 1-17 広島県立工業研究所福山支所，広島県立工業試験場と改称。広島市に広島県立工業技術伝習所を設置〔告示 18・23〕。
- 1-20 広島県農民同盟結成〔中国 1. 21〕。
- 1-20 広島市町内会廃止。元町内会長を市囑託として町政事務を担当させる〔中国 3. 7〕。
- 1-22 広島地区 2.1 スト宣言共同闘争組織確立大会，6000 人参加し，デモ行進〔中国 1. 23〕。
- 1-22 広島市会復興対策委員会，過大宅地所有者土地の 3～5 割を強制収用する換地基本方針を発表〔中国 1. 25〕。
- 1-27 賀茂郡で時局協議会開催。農民代表，全官公スト反対を声明し，スト突入時には供米スト・諸税滞納で対応する旨発表〔中国 1. 30〕。
- 1-28 広島県商工協同組合設立指導要綱制定〔告示 40〕。
- 1-28 社・共両党，広島地区労組，広島市で吉田内閣打倒危機突破国民大会開催。6000 人参加。三原で 1500 人，福山で 762 人参加し，デモ行進。-29 三原で 760 人，尾道で 4000 人参加〔中国 1. 29〕。745
- 1-28 広島県庁職員組合連合会，供米促進を考慮し，2.1 ゼネスト突入中止声明を発表〔中国 1. 29〕。
- 1-31 広島県経営者協会設立。670
- 1-31 GHQ，2.1 ゼネスト中止命令。
- 1-31 西日本水産創立総会，広島商工会議所会議室で開催。〔中国 2. 2〕。
- 2- 1 県，公職追放令処理のため内務部に審査課を新設〔中国 2. 2〕。
- 2- 1 呉市に連合軍関係設営工事にあたる広島県特別建設事務所設置〔訓令 12〕。
- 2- 3 広島県水産協会創立総会開催〔中国 2. 5〕。
- 2- 6 内閣次官会議，横須賀・呉・佐世保・舞鶴の 4 港を一般商港に転換する方針を決定。

- 2-11 広島県私立中学高等学校校長会結成。946
- 2-15 広島県商工会議所連合会結成。673
- 2-17 広島県農民同盟、生産割当の廃止、自主的生産供出態勢の確立等5項目を決定し、県に回答を要求〔中国2.20〕。
- 2-18 教育会山県郡分会を解消し、山県郡教育会を創立。県内初の改組〔中国2.22〕。
- 2-20 山県郡八重町農地委員会で小作・自作・地主各層委員のリコール成立。'48年3月末までに15市町村農地委員会で小作9、自作4、地主9のリコール。573
- 2-20 広島県農地委員会委員選挙執行(～25)〔中国2.25, 29〕。573
- 2-23 可愛川改修期成同盟会結成〔中国2.25〕。
- 2-28 広島県立呉病院(性病)設置〔告示70〕。'49-7-5廃止〔告示468〕。
- 2- 広島県農村青年連盟結成。36
- 2- 高田郡吉田町農地開放推進同盟、結成式を挙行し、小作地の全面解放・農地委員の自主監視活用など5項目を決議〔中国2.6〕。
- 2- 広島一中、新教育に即応し従来の方針を変更、映画の自由観賞を許可〔中国2.20〕。
- 3- 1 広島県公職適否審査委員会発足。15
- 3- 1 広島市立第一工業学校、広島市造船工業学校を統合。959
- 3- 3 広島観光協会設立〔中国3.4〕。
- 3- 7 教育研究広島地方協議会結成〔中国3.6〕。
- 3- 8 国民協同党結成。
- 3- 8 貴族院多額納税議員補欠選挙執行。川本泉当選。15
- 3- 8 広島地区労働組合協議会を改組し、広島県労働組合会議(県労会議)結成。38
- 3-11 議員の多数辞職により'46年の通常県会に代わる県参事会開会。'47年度当初予算等を県参事会で可決。15
- 3-12 広島工業港竣工〔中国3.14〕。
- 3-12 広島県連合民生委員会、広島県民生委員連盟と改称。831
- 3-14 楠瀬常猪、県知事選立候補のため退任し、武若時一郎(前近畿地方行政事務局次長)、県知事に就任。9
- 3-14 県主催広島県産業復興展、広島一中講堂で開催(～24)〔中国3.14〕
- 3-23 憲法普及会・広島県・中国新聞社・FK, 中国配電講堂で新憲法青年放送討論会を開催〔中国3.22〕。
- 3-25 広島自動車事務所設置(現広島陸運局)。\*
- 3-28 比婆商工会議所(現庄原商工会議所)設立。6-10設立認可。690
- 3-31 第1回県農地委員会、第1次農地買収計画を決定。第1回買収開始。'50-7-2の第16回買収までに田畑2万2511町余を買収。573
- 3-31 民主党結成。
- 3-31 教育基本法・学校教育法公布。
- 3- 広島青年師範学校移転大学昇格期成同盟会結成。58
- 4- 1 電力消費制限解除。29
- 4- 1 新制小・中学校発足。
- 4- 1 広島県教育会、『芸備教育』復刊第1号を刊行。8号('47-11-1)以降広島県教職員組合発行。13号('48-10-15)以降『広島教育』と改題。915
- 4- 1 日本医療団畑賀病院、厚生省に移管、国立広島療養所分院畑賀病院となる(のち国立療養所畑賀病院)。\*
- 4- 1 第12回(戦後初)日本医学会総会、大阪で開催(～7)。原子爆弾の医学的影響に関する24の講演・論文が発表される。130
- 4- 5 初の県知事選挙。楠瀬常猪、中井正一ら立候補し、楠瀬当選〔中国4.7〕。
- 4- 5 市町村長選挙。県内347市町村のうち144市町村無投票。呉市長末永(鈴木)術、三原市長戸田勝己、尾道市長石原善三郎、福山市長藤井正男当選。広島市長は候補者全員法

定得票数に達せず、決選投票となる〔中国 4. 6, 7〕。

4- 5 中国配電、電気料金を約 3 倍に値上げ。29

4- 7 広島県電力協議会発足。29

4- 9 広島市長決選投票候補者山本久雄辞退し、浜井信三の市長就任が決定〔中国 4. 10〕。  
-17 就任。50

4-14 独占禁止法公布。

4-15 県、広島・呉・三原・尾道・福山・府中・三次・庄原・可部・竹原・西条に労政事務所を、大竹・甲山・吉田・加計に分所を設置〔告示 126〕。

4-16 武若時一郎、退任し、楠瀬常猪、初代公選県知事に就任。9

4-20 第 1 回参議院議員選挙執行。山田節男（社会）・佐々木鹿蔵・山下義信・岩本月洲（以上無所属）当選。349

4-25 第 23 回衆議院議員総選挙執行。1 区藤田栄・佐竹新市（以上社会）・松本滝蔵（国協）、2 区谷川昇・武田キヨ（以上自由）・前田栄之助（社会）・大原博夫（国協）、3 区森戸辰男・高津正道・田淵実夫（以上社会）・原侑（自由）・大宮伍三郎（民主）当選。347

4-28 県、県政民主化措置要領を決定。268

4-30 戦後初の県議会議員選挙執行。自由 16・社会 6・民主 5・国協 2・諸派 5・無所属 24。  
大半を新人が占める。348

4- 中国地方行政事務局廃庁。22

5- 1 広島県食糧検査所解散、農林省広島食糧事務所と合体〔中国 5. 6〕。

5- 1 福山産業復興博覧会開催（～6-8）。555

5- 1 内務省中国地方商工局、内務省解体により商工省広島商工局に改組。\*

5- 2 広島労働基準局、厚生省の地方直轄機関として設置。9-1 労働省所管となり、管下に  
9 労働基準監督署を設置。484

5- 3 日本国憲法・地方自治法施行。

5- 3 裁判所法の施行により、広島控訴院を廃止し、広島高等裁判所を設置。474

5- 3 司法省官制一部改正により、広島供託局が広島司法事務局となり、裁判所所掌事務のうち登記事務等を分離所掌。471

5- 7 第一産業株式会社設立。\*

5-10 県庁、機構改革を実施。企画室・弘報課・監査課など新設。内務部は総務部に改められ  
8 部 52 課 2 室となる。227

5-10 『少年の町』のフラナガン神父来広。五日市戦災児育成所・似島学園等を視察〔中国  
5. 11〕。

5-13 広島県中教組・国教組の 2 組合連合して広島県教員組合協議会を組織〔中国 5. 15〕。

5-15 日本農民組合県連大会、広島市第一青年学校で開催。社会党系、共産党排撃の動議を  
提出、決議（～16）。573

5-20 第 1 回特別国会召集。

5-20 文部省・広島県、第 1 回社会教育研究大会を安芸郡船越小学校で開催（～23）〔中国  
5. 22〕。

5-21 広島県貿易協会設立。673

5-21 広島軍政部ノートン主計少佐、遅配の実態を重視し、米の供出を各町村農業会長に勧  
告〔中国 5. 22〕。

5-21 広島市中島学区 5 か町民代表、県知事に遅配対策を要望〔中国 5. 22〕。

5-24 無所属 26、国協党 2 の県会議員を結集し、広島県政同志会（会長小谷伝一）を結成  
〔中国 5. 28〕。15

5-24 英連邦占領軍司令部、大久野島の毒ガス製造工場など中・四国地区旧日本軍戦争資材  
処理終了を発表〔中国 5. 29〕。

5-27 社会党県連の主唱で同党県議を中心に県政革新連盟会結成〔中国 5. 29〕。

5-31 新地方制度下第 1 回定例県会開会（～6-3）。小谷伝一（双三郡）、第 36 代議長に当選。

- 5-31 山県郡東部 10 か町村の農民代表 300 人，超過供米拒否を県庁に陳情〔中国 6. 2〕。
- 6- 1 片山哲内閣成立。森戸辰男，文部大臣に就任。
- 6- 1 原民喜，『三田文学』第 10 号に「夏の花」を發表。1120
- 6- 1 広島市，町内会継承の自治会廃止にともない，市内 18 か所に市役所出張所を開設〔中国 5. 25〕。
- 6- 3 広島県労働文化協会広島支部の広島労働学校，中国配電講堂で講義開始〔中国 6. 3〕。
- 6- 5 国立予防衛生研究所，原子爆弾被害者遺伝調査計画を樹立。130
- 6-11 宇品病院(元陸軍共済病院)，井ノ口分院(元井ノ口結核療養所)を合併，日本医療団広島県中央病院として発足，全科診療を開始〔中国 6. 13〕。
- 6-16 御調郡重井村の 19 日を筆頭に主食の遅配，消費地よりも生産地で悪化〔中国 6. 18〕。
- 6-18 県立医科大学設立認可。'48-4-1 開学。962
- 6-20 広島平和祭協会設立。1176
- 6-20 広島青年師範学校，福山市沖野上町の旧兵舎跡に移転。44
- 6-20 太田川既定放水路反対同盟および草津漁民代表，関係当局に対し太田川放水路計画絶対反対を陳情。541
- 6-22 広島市広瀬・本川両町を中核に広島借地借家人組合を結成。区画整理・換地・地代家賃等の問題につき運動方針決定〔中国 6. 27〕。
- 6-22 賀茂郡西条町国立広島療養所の患者組織自治会広療会，配給罐詰の支給方法をめぐり病院側と対立。患者 10 数人がハンストに突入。-23 所長退陣〔中国 6. 24〕。
- 6-25 広島県町村会結成総会，尾道市で開催。\*
- 6-26 県労会議広島支部提唱の広島市民生活協同組合発足〔中国 6. 28〕。
- 6-30 経済緊急対策のための全国いっせい閉鎖に反対する料飲業者 2000 人余，広島市の元護国神社跡に参集，営業権擁護と生活不安を訴え緊急大会開催，県庁にデモ行進〔中国 7. 1〕。
- 7- 5 呉国際親善協会設立総会開催。〔中国 7. 7〕。
- 7-20 福山市で現地県政懇談会を開催。以後 9 月末までに 14 か所で。262
- 7-22 広島平和祭協会，公募中の平和の歌および広場の名称の入選発表。広場を平和広場(中島慈仙寺鼻)，市民広場(旧護国神社前)と命名〔中国 7. 24〕。
- 7-26 広島県教職員組合，広島県教育会の解散を要求する声明書を發表〔中国 7. 31〕。
- 7-27 広島県労働文化協会・佐伯地方労組懇談会，佐伯郡地御前村西向寺で夏季労働大学を開催。この夏，労働文化協会は県内 20 数か所で夏季労働大学を開催〔中国 7. 24〕。
- 7-31 中国地方自治協議会，県庁で開催。中国 5 県知事の連絡をはかる。268
- 7- 福山市立実業学校および福山市立実践女学校('48 年度より福山市立高等学校に統合)の一部を広島青年師範学校の代用附属青年学校とする。44
- 8- 1 県経済部を廃し，農林・商工の 2 部を設置〔条例 24〕。
- 8- 1 沼隈郡水呑村に町制施行〔告示 240〕。
- 8- 1 安芸郡下蒲刈島村向浦の区域を分離し，向村設置〔告示 238〕。
- 8- 1 日本医療団広島県中央病院，平和祭診断会を開催(〜7)〔中国 8. 7〕。
- 8- 4 広島護国神社，広島神社と改称。\*
- 8- 5 中国地方貿易産業大展覧会，広島商業ビルで開催(〜15)〔中国 8. 17〕。
- 8- 6 太平工業株式会社設立。元三井造船所安芸津工場の施設を利用。128
- 8- 6 広島平和祭式典挙行。マッカーサー，メッセージを寄せる。浜井広島市長，平和宣言を發表。293
- 8-12 県食糧調整委員会設置。268
- 8-15 電力逼迫でホテル送電実施。29
- 8-23 国鉄労組宇品支部・生活擁護同盟等，食糧配給改善宇品町民大会を宇品小学校で開催〔中国 8. 25〕。
- 8-29 広島県総合開発委員会設置〔告示 282〕。'50-4-15 廃止〔告示 154〕。

- 8-29 広島特別都市計画事業復興西部土地区画整理施行規程制定。-20 施行〔告示 287〕, '56-2-3 廃止。
- 8- 広島市原爆遺跡 10 か所を保存個所に指定〔中国 8. 11〕。
- 9- 1 労働省・特別調達庁発足。
- 9- 1 中国電気協会設立〔中国 9. 2〕。
- 9- 1 広島地方専売局, 機構改革実施。販売所を廃止し, 福山・三原など管内 10 か所に専売出張所を設置〔中国 9. 4〕。
- 9- 8 呉産業復興会議創立総会開催。683
- 9-10 社会党県連, 森戸辰男代議士らを招き, 片山内閣経済危機突破協力大会を広島高校講堂で開催〔中国 9. 12〕。
- 9-11 広島県農業協同組合設立推進協議会開催。日農常任委員, 従来の農業会役員総退陣断行のうえで協同組合設立運動を推進する旨動議提出。設立推進運動は 16 日より県内各地で開催することに決定〔中国 9. 13〕。
- 9-11 憲法普及会広島県支部, 青年団対象の「新憲法普及移動教室」を県内 5 会場で開催(〜15)。943
- 9-15 広島税関支署呉出張所, 税関支署に昇格。\*
- 9-15 天満屋福山店開店。28
- 9-19 広島県物価安定推進本部設置〔告示 317〕。10-1 物価安定運動を推進(〜31)〔中国 10. 1〕。
- 9-23 県労会議・県農業会・日農県連・県商工会議所連合会・県青年連合会等が発起人となり, 広島県民主団体協議会創立〔中国 9. 25〕。
- 9-28 広島市で日本文化平和協会発会式挙行。会長長田新広島文理科大学長〔中国 9. 28〕。
- 9-29 松永湾周辺の漁民代表, 松永湾干拓反対を県に陳情〔中国 9. 30〕。
- 9-30 9 月定例県会開会(〜10-4)。刑事事件を起した西日本水産興業株式会社問題に質疑が集中。15
- 9- 県農会, 県の牛馬税・牛馬取引税新設反対運動を展開〔中国 9. 22〕。
- 10- 1 臨時国勢調査実施。広島県の人口 201 万 1498 人。394
- 10- 2 安芸郡奥海田村・佐伯郡鹿川村・同飛渡瀬村等の旧軍用地, 農林省に移管され開拓財産となる〔中国'49. 4. 16〕。
- 10- 4 広島市青連, 援護物資不正配給根絶のため不良民生委員の排除と民生委員公選を主張〔中国 10. 7〕。
- 10- 8 広島東署, 駅前地区を中心に街娼の取締りを行い違反者を検挙〔中国 10. 12〕。
- 10- 9 広島県電力使用合理化委員会結成。29
- 10-11 仏教連盟結成。宗教による平和日本建設を推進〔中国 10. 10〕。
- 10-14 宇品援護局受け入れ最後の引揚船デボンシャイヤ号, シンガポールより宇品に到着〔中国 10. 15〕。
- 10-23 県知事, 村農地委員会小作層委員のリコール問題に端を発した地主・小作対立解消のため, 比婆郡比和村農地委員会に対し解散を命令〔中国 10. 24〕。573
- 10-23 招魂祭, 広島市寺町別院広場で 3 年ぶりに執行。万国戦争犠牲者・戦没者の追悼法要を執行〔中国 10. 24〕。
- 10-31 広島地方経済安定局, 油類 11 万リットルのほか鉄鋼・生ゴム・セメント・板ガラス・コールタール・砂糖等隠蔵物資の摘発を発表〔中国 11. 2〕。
- 10-31 県衛生部, 広島県結核予防対策要綱を制定。176
- 10- 広島県農地改革推進協議会, 世羅郡太田村ほか 5 か村を農地改革特別指導村に決定, 農地の交換・分合に重点をおき農地改革を断行〔中国 10. 7〕。
- 11- 1 『新県政』(広島県弘報課, のち企画室) 創刊。262
- 11- 1 社団法人広島県医師会設立。846
- 11- 3 芦品郡駅家村に町制施行〔告示 344〕。

- 11- 4 広島県醸造試験場，清酒鑑評会を全国に先がけ復活〔中国 11. 5〕。
- 11- 5 広島高等洋裁女学院，ファッションショーを福屋ビルで開催〔中国 11. 7〕。
- 11- 9 共産党書記長徳田球一が来広し，広島高校講堂で講演会開催〔中国 11. 6〕。
- 11-13 日本文化平和協会，第一高等学校長天野貞祐を招き，第 1 回名士講演会を広島女学院で開催〔中国 11. 15〕。
- 11-13 広島軍政部，教員組合の争議権について教育監視，統制に関する要求強要のための行使を否認〔中国 11. 15, 16〕。
- 11-13 似島で原爆死者約 1500 人を合祀した供養塔の除幕式と追弔法要執行〔中国 11. 14〕。
- 11-17 元軍港更生協議会，京都府舞鶴市で開催（～19）。呉市元海軍水部施設土地建物無償払下げ要求などを議案として提出〔中国 11. 17〕。
- 11-17 県，農地改革強調週間実施（～30）〔中国 11. 19〕。
- 11-18 県，生鮮食料品緊急対策本部を設置。268
- 11-20 中央公職適否委員会，武徳会関係追放該当者を発表。県警察部長ら追放決定〔中国 11. 21〕。
- 11-21 第 1 回瀬戸内海美術展，夕刊ひろしま新聞社の主催により広島市八丁堀福屋で開催（～31）〔中国 11. 22〕。
- 11-22 広島県労働文化協会，第 1 回労働文化祭を開催（～29）〔中国 11. 19〕。
- 11-23 第 1 回広島～三次駅伝で三次中学優勝。30
- 11-25 広島県社会事業資金共同募金運動展開（～12-25）〔中国 11. 23, 25, 12. 2〕。
- 11-27 教職員組合・労働組合・農民団体・文化団体・市民で組織する広島県教育建設会議の結成準備会開催。69
- 11-28 日本漁民組合広島県連合会，佐伯郡大柿町で結成大会を開催。漁業権の漁業協同組合への付与，瀬戸内海の漁場開放等決議〔中国 11. 30〕。
- 11-30 夕刊ひろしま新聞社主催広島芸術祭。広島舞台・劇団ポートマントウ・八月座の 3 演劇団による広島演劇協会第 1 回合同公演実現。68
- 11- 県，農村電化事業促進のため第 1 期 5 か年計画を樹立。初年度分 16 か村の電化指定農村を選定〔中国'48. 5. 19〕。
- 11- 深安郡神辺町周辺で片山病大発生。4 月以降，福山保健所に届出た重症患者 83 人。撲滅に要する石灰が入手難〔中国 11. 16〕。
- 11- 広島軍政部教育課長ヘイガー，学校教育に生徒の自治制度を導入し政治教育実施を勸奨〔中国 11. 24〕。
- 12- 1 特別調達庁呉支局設置。＊
- 12- 1 呉進駐軍労組争議。40
- 12- 5 天皇，山口県岩国市より佐伯郡大竹町に到着。大竹国立病院に原爆症患者を見舞う。-6 宮島で休養。-7 広島市基町授産場・広島戦災児育成所・県庁等を訪問。呉市で軍政部長と歓談。-8 三原市・尾道市・福山市へ巡幸〔中国 12. 6～9〕。
- 12- 5 正田篠枝，歌集『さんげ』を自費出版。1031
- 12-11 広島県労政課，総司令部労働課ポール・ジャクソンを講師に呉市土肥高女講堂に労組幹部を集め講演会を開催。民主的労働組合員であることを自覚し，労資協調して日本の再建を目ざすことを強調〔中国 12. 13〕。
- 12-12 第 1 回青年優勝弁論大会開催。943
- 12-15 宮島で農地委員大会開催（～16）。農地委員会広島県協議会結成。農地改革の連絡協議機関として機能〔中国 12. 18〕。
- 12-15 広島県農協設立推進協議会，農協設立日程を県内町村農業会に配布，指導。36
- 12-15 財団法人在外同胞援護会広島記念病院開院。840
- 12-16 広島県警察制度改革準備委員会設置〔告示 402〕。
- 12-17 警察法公布。
- 12-18 広島地方専売局監視課，備後地方で 40 工場の「私設専売局」を検挙。1 年間の違反検

挙総数 2485 件〔中国 12. 28〕。

12-22 改正民法公布（「家」制度廃止）。

12-22 12 月定例県会開会（～23）。天皇の県内民情視察に対し、感謝決議文を奉呈。第 5 回国民体育大会広島市誘致を決定。広島県公安委員に松岡賢一・栗原省三・田中好一を承認〔中国 12. 24〕。15

12-23 広島県農業協同組合推進協議会開催。農業会の役員を除外し、日農県連・県農同・県農青連・県農業会職員連盟が農業協同組合設立を推進することに決定〔中国 12. 26〕。

12-23 国立広島総合大学設立推進本部設置。44

12-24 県農地委員会，第 1 次農地売渡計画 2055 町歩 8 反余を承認〔中国 12. 25〕。

12-25 広島市の県物価会館内に（公）標準店開店〔中国 12. 20〕。

12-28 広島市の場町鯉城園マーケットより出火，40 軒を焼失〔中国 12. 29〕。

## 1948 昭和 23 戊子

1- 1 地方自治法改正（'47-12-12）にともない，県庁機構改革。総務・民生・教育・経済・農林・労働・土木・衛生・農地・警察（3-7 警察法の施行により廃止）の 10 部となる〔条例 1〕。

1- 1 内務省中国・四国土木出張所，建設院中国・四国地方建設局に改組。\*

1- 1 広島家事審判所設置。50

1- 1 開港法実施。呉・広島港，貿易港として出発〔'47 年法律 192〕。

1- 5 豊田郡豊浜村，県に自治体警察返上を陳情。このころ同郡豊栄村・吉名村等でも自治体警察返上運動展開される〔中国 1. 6，8，12〕。

1-10 広島県警察練習所，広島県警察学校と改称。15

1-10 財団法人広島県社会保険協会設立。832

1-14 広島県商工会議所連合幹事会，所得税更正決定問題を協議，不当課税・税制不均衡是正を決議〔中国 1. 15〕。

1-16 広島総合大学設立期成同盟会発会式挙。939

1-17 県衛生部，広島県性病治療対策要綱を制定し，各関係者に通牒。176

1-17 国民体育大会誘致委員会結成。'50 年度国体誘致を期す〔中国 1. 18〕。

1-17 ボーイスカウト広島県連盟結成大会，広島市で挙行〔中国 1. 18〕。

1-24 県，芦品郡大正村農地委員会に解散を命令。573

1-24 広島女子専門学校大学期成委員会，県立女子大学設置決議文を作成。938

1-29 県庁 3 号館内警察本部出火，建物本館 800 坪など焼失〔中国 1. 30〕。

1-31 '47 年度米・甘藷の供出，101%，104%で完納。県警察部長，未供出農家に対し強権を発動する旨談話。263

1- 中国配電，電力危機突破対策委員会結成。29

2- 1 庄原信用組合設立（のち庄原信用金庫）。28

2- 1 第 1 回広島県復興宝クジ発行〔中国 1. 17〕。

2- 2 新制高等学校設置広島県準備協議会初会合。4-23 広島県高等学校設置に関する答申を県知事に提出。940

2- 3 豊田郡瀬戸田町農地委員会，事務経費捻出のため小作人より田畑 1 反につき 100 円の寄付金徴集を決議。9-16 2 万 6000 円余徴収。問題化〔中国 9. 16〕。

2- 4 広島学生連盟・日本文化平和協会・在広新聞放送通信社，元護国神社前広場に 3 万人の学徒を結集し，文化国家建設学生大会を開催〔中国 2. 1〕。

2- 9 日農の中国 5 県代表，広島財務局長に課税基準の具体的根拠の明示，所得基準再査定等を要請〔中国 2. 10〕。

2-10 裁判所構成法公布。

2-10 広島県東京連絡所設置。10-1 広島県東京出張所と改称〔告示 31・401〕。

- 2-11 広島 of 自立演劇サークル, 広島自立劇団協議会を結成。-29 三原でも。1045
- 2-13 国立広島総合大学設置要望東部県民大会, 福山駅前広場で開催。264
- 2-13 総同盟県連の提唱により広島県生産復興運動期成準備会開催。3月1日以降を第1期生産復興運動期間とすることを決議〔中国 2. 14〕。
- 2-14 県立医学専門学校, 呉市阿賀町の元海軍共済病院阿賀分院を譲り受け移転。44
- 2-20 広島県食糧営団, 食糧配給公団広島支局に改組〔中国 2. 20〕。
- 2-22 日本発送電・中国配電, 過度経済力集中排除法の指定を受け再編成計画に着手。29
- 2-25 未供出米農家 32 人を送検。264
- 2-28 2 月定例県議会, 綱紀肅正に関する決議を可決。3-16 広島県職組連合会, 撤回を要求。3-20 県議会, 撤回を拒否〔中国 3. 17, 3. 21〕。15
- 2- 終戦連絡呉事務局, 連絡調整中国地方事務局と改称。15
- 2- 株式会社阪田製作所, 国産初のボールペンを発表。653
- 3- 3 広島県教育建設会議結成大会開催。720
- 3- 4 流川教会牧師谷本清, 東京で8月6日を世界平和日にするよう訴える。80
- 3- 5 瀬戸田塩業組合, 真空式電気製塩装置落成式を挙。製塩能力 1 日 100 トン〔中国 3. 9〕。
- 3- 7 県・日農・農同・農青連・農業会の 5 団体, 農地改革の徹底化を期し, 40 日間にわたり県内 120 か町村を巡回, 農地改革講習普及会を開催〔中国 3. 4〕。
- 3- 7 警察法の施行により, 5 市・36 町・13 村の自治体警察と, その他の地を管轄する広島県国家地方警察発足。22
- 3- 8 国際婦人デー広島大会, 中国配電講堂で開催。各労組婦人部代表 800 人参加〔中国 3. 9〕。
- 3- 9 県, 農民組合による農地委員会解散請求などにもとづく調査の結果, 尾道市尾道地区農地委員会に解散を命令。573
- 3-10 芦田均内閣成立。森戸辰男, 文部大臣に留任。
- 3-12 オランダ船チーメン・タング号(6900 t), 賠償機械積出しのため呉港に入港。341
- 3-13 広島県行政監察委員会設置〔規則 7〕。
- 3-15 民主自由党結成。
- 3-16 広島県農村工業振興協議会結成。268
- 3-16 特殊農産物及び特殊林産物検査条例制定。5-14 施行規則を定めその実施を広島食糧事務所に委託〔条例 16, 規則 35〕。
- 3-19 県農地部に農業協同組合課設置。227
- 3-19 三菱三原車輛で従来の組合活動に不満な約 1800 人, 新組合を結成。372
- 3-21 福留ハム製造所, 広島市福島町に設立。\*
- 3-24 広島市基町広島郵便局に 5 人組強盗, 500 万円を奪取〔中国 3. 25〕。
- 3-25 芦品郡広谷村・世羅郡大見村・豊田郡小泉村・比婆郡山内西村の 4 農協, 初の設立認可。36
- 3-28 自由党県支部, 民主自由党広島県支部と改称することを決議。新幹事長に桧山袖四郎を選任〔中国 3. 30〕。
- 3-30 広島市宇品町水産会館で広島県漁村民主同盟結成。漁業協同組合法案実施促進を決議〔中国 3. 31〕。
- 3-31 県総務部に占領軍への労務提供・労務管理を取扱う渉外労務課設置。227
- 3-31 広島 ABC に厚生省国立予防衛生研究所広島支所を設立, 日米一体となって調査, 研究事業を遂行。1173
- 4- 1 広島県営造物設置及び管理条例制定。工業試験場等の機関の目的・業務を明記〔条例 40〕。
- 4- 1 豊田郡忠海町に県立窯業試験場設置〔条例 40〕。'65-4 県立呉工業試験場竹原支場として新発足'68-6-廃止。493

- 4- 1 日本医療団の7病院・2診療所，県に移管。これにより広島県中央病院，県立広島病院と改称〔条例38〕。265
- 4- 2 過重供出で困窮の農民，“食えない農民大会”を山県郡大朝町公会堂で開催〔中国4.5〕。
- 4- 4 衆議院議員広島県3区補欠選挙執行。高橋禎一(民主)，平川篤雄(国協)当選〔中国4.6〕。
- 4- 4 ハワイのホノルル市で原爆罹災民救援相談会を開催。広島出身者1000人が参加〔中国4.14〕。
- 4-14 県，甲奴郡吉野村農地委員会に解散を命令。573
- 4-16 渉外労務管理事務所規程制定。3-31にさかのぼって適用。広島・呉・広島・江田島に渉外労務管理事務所，西条・大竹・福山に出張所をおく。連合軍関係労務者の採用・管理などを担当〔告示133〕。
- 4-18 世界26か国の発起人，世界平和デー委員会を組織。502
- 4-20 佐伯郡廿日市町にリベラル学校開校。町内の小学校・役場・蓮教寺・潮音寺を教室に廿日市周辺の文化人・高師生徒・高師教授等を講師として夜間3部に分けて実施〔中国8.19〕。
- 4-25 広島第二県女4年生85人，第一県女への統合に反対し，統合反対嘆願書を血書〔中国4.26〕。
- 4-25 日本農民組合広島県連合会第3回大会，政党フラク活動者(共産党)の除名方針を決定〔中国4.27〕。
- 4-30 広島市議会旧軍用地払下げ促進委員会，旧軍用地払下げ促進の期成同盟会を発足させることを決定〔中国5.2〕。
- 4-30 夜の女いっせい検挙。425人検挙し，うち280人県外追放。50
- 4- 県，未亡人世帯の状況調査を実施。50歳未満の未亡人は3万5716人。うち4割が保護を求める。269
- 4- 福山市立高等学校の一部を広島青年師範学校の附属高等学校とする。44
- 4- 広島女子高等師範学校に新制附属高等学校を設置。44
- 4- 広島軍政部，新統制実施(47-12-15)以来の成果を発表。9万6000件のヤミ取引を検挙，1万2575件起訴〔中国4.9〕。
- 5- 1 広島海上保安部設置(現第6管区海上保安本部)。尾道海上保安部設置。138
- 5- 1 県社会教育課，青年講座を20市町村で開催。943
- 5- 2 広島女学院講堂で広島引揚者大会開催，引揚者600人参加〔中国5.3〕。
- 5- 3 学制改革により新制高等学校発足(県立53校，市町村立21校，私立31校)。943
- 5- 3 広島児童文化会館，CIE顧問ハワードベル博士らを迎え開館式挙行〔中国5.4〕。
- 5- 7 広島軍政部，県内の朝鮮人の集会・示威運動を当分の間禁止するよう県知事に命令。この日広島市で開催予定の在日朝鮮人連盟救国人民大会，中止を余儀なくされる〔中国5.7〕。266
- 5-10 広島県公職適否審査委員会解散。取扱審査件数2万2864人，該当者2121人。15
- 5-10 豊田郡河内町を中心に椋梨川改修期成同盟会結成〔中国5.13〕。
- 5-10 シベリアよりの引揚者第一陣，山陽路に帰還。広島駅で24人が下車〔中国5.11〕。
- 5-14 新制高等学校設置広島県準備協議会，新制高等学校定時制課程学級数を知事に答申。129
- 5-15 広島市官工専復興記念産業大博覧会開催(〜6-8)。総入場者数11万4000人〔中国5.15，6.10〕
- 5-17 総同盟県連執行委員会，三原車輛第2組合の総同盟加入を正式に承認〔中国5.19〕。
- 5-18 広島県地方事務所設置条例制定。安芸・佐伯・安佐・山県・高田・賀茂・豊田・御調・福山・府中・双三・比婆・世羅・神石の14地方事務所を設置〔条例54〕。
- 5-18 福山・沼隈・深安・芦品・神石・甲奴の市郡における中小商工業の振興などを掌る広島県福山商工出張所(県経済部に所属)を設置〔告示202〕。

- 5-19 旧竹原高女生徒，全生徒大会を開催。総合高校拒否と高女・工校の教授陣刷新を訴え20日より同盟休校を執行する旨決議〔中国5.22〕。
- 5-20 浜井広島市長，旧軍用地払下げ運動のため上京〔中国6.3〕。
- 5-20 全国農民組合広島県連結成〔中国5.15，22〕。
- 5-23 広島引揚促進市民大会，広島女学院講堂で開催。留守家族1200人が参加〔中国5.24〕。
- 5-25 小谷伝一（双三郡），第37代県会議長に当選。17
- 5-26 岡山農地事務局，山県郡大朝町の耕作権放棄の実情を視察。このころ同郡新庄村・八重村・原村・川迫村などでも供出過重にたえきれず耕作権放棄起こる〔中国5.28〕。
- 5-29 自由法曹団中国支部発会式，広鉄局講堂で挙行〔中国5.30〕。
- 5- 各警察区域ごとの交通安全協会を結集し，広島県交通安全協会設立。24
- 5- 広島県産業能率協会設立。269
- 6- 1 広島県公職審査委員会規程制定〔告示219〕。
- 6- 1 国営自動車，広島～浜田間に急行便運行を開始。537
- 6- 1 広島地検，元軍物資隠匿容疑により山県郡加計町帝国製鋼株式会社を捜索。摘発物資時価数千万円。広島地検はじまって以来の最高額〔中国6.5〕。
- 6- 1 広島文学編集所，文芸同人誌『広島文学』を創刊。1102
- 6- 1 広島詩人協会（米田栄作・峠三吉・山田廸孝ら），『地核』を創刊。1089
- 6- 4 県労会議，広島県労働組合協議会（県労協）に改組。38
- 6- 4 第1回広島県民生委員大会，広島市の児童文化会館に民生委員1700余人の参加を得て開催〔中国6.5〕。
- 6- 5 住宅金融公庫広島支所，広島市霞町に設立。\*
- 6- 5 広島芸術劇場・中国配電自立劇団，島崎藤村作・司薫演出「破戒」を共演（～6）。70
- 6- 7 大竹商工会議所設立認可。673
- 6- 8 広島アメリカ映画文化協会結成〔中国5.25，6.10〕。
- 6-20 広島県労働部，『労働ひろしま』（第1号1500部）を創刊。〔中国6.30〕。
- 6-23 中国配電，電気料金3倍に値上げ。29
- 6-24 物価引上反対広島地区共同闘争委員会結成。7-6 県庁前広場で物価値上げ反対人民大会，4000人参加〔中国6.26，7.7〕。
- 6-24 広島文理大・広島高校学生，授業料値上げに反対して“1日盟休”に突入〔中国6.25〕。
- 6-25 広島県教職員組合（小・中・高完全単一体）結成。\*
- 7- 1 福山市民館開館式挙行。58
- 7- 1 西日本詩歌人集団，三原で『スパイヤ』を創刊。1083
- 7- 2 参議院厚生委員会，広島市社会事業協会の「模範社会事業都市建設に関する請願」を採択。331
- 7- 9 広島県牧野協議会設置。牧野の買収・売渡計画について県農地委員会の諮問に答える〔告示265〕。
- 7-10 建設省設置法が公布され，中国四国地方建設局設置。485
- 7-10 日本文化を守る会第1回協議会中国配電講堂で開催〔中国7.13〕。
- 7-16 県立児童相談所，広島・尾道・三次に設置〔規則46〕。
- 7-16 広島電鉄比治山線宇品行電車が脱線し，広島駅行電車と正面衝突。死傷者40数人〔中国7.17〕。
- 7-20 広島県信用農業協同組合連合会設立総会開催。-26 設立認可。8-15 業務開始。564
- 7-20 広島県全官公庁労組連絡協議会結成。746
- 7-23 広島県購買農協連設立総会開催。8- 3 設立認可。36
- 7-26 民主党広島県支部，幹部会を開き，支部長佐々木鹿蔵以下役員を決定。15
- 7-28 広島県施設農協連設立総会開催。8-3 設立認可。36
- 7-29 広島県農産農協連設立総会開催。8-3 設立認可。36
- 7-29 広島県婦人連合会結成。'49-2-1 機関紙『県婦連』創刊。801

- 7-31 政令 201 号公布。
- 7- 国家地方警察県本部, 500 人以上の集会に事前届出制を実施 [中国 7. 21]。
- 7- 東洋工業, わが国で初めて独自の開発によるさく岩機の試作に成功。646
- 7- 部落解放広島県東部支部結成。22
- 7- 労働省婦人少年局広島出張所, 被爆婦人の調査を実施 [中国 7. 24]。
- 8- 4 平和美術展覧会, 広島市袋町小学校で開催 (~15)。793
- 8- 6 広島に平和のスポーツとしてエスキーテニス誕生 [朝日 8. 6]。
- 8- 6 広島平和祭式典。英連邦軍総司令官ロバートソン中将参列。広島市長, 世界 160 都市にメッセージを送る。293
- 8- 8 沼隈郡高須村で会合中の被差別部落住民を武装した暴徒 10 数人が襲い, 1 人を惨殺, 11 人に重軽傷を負わせる (高須事件)。780
- 8- 8 高須事件の救援隊 2000 人, 高須村から松永駅までデモ。総決起大会開催。58
- 8- 9 県, 干ばつ状況を調査。沼隈郡の 1540 町歩など 3000 町歩が枯死状態 [中国 8. 15]。
- 8-10 土井嘉六ら 3 議員, 県政同志会を離脱, 農民党を結成 [中国 8. 12]。
- 8-10 労働省婦人少年局広島職員室主催広島県下傷痍婦人協力大会開催。8 人の被爆婦人参加。71
- 8-10 宇品棧橋で, 松山機関区スト破りの応援機関士阻止行動起こる (国鉄宇品事件) [中国 8. 11]。
- 8-12 広島県労働組合民主化同盟結成。129
- 8-14 県農業会業務停止。36
- 8-15 農協設立記念貯蓄運動を展開 (~9-30)。36
- 8-15 在日本朝鮮人連盟, 尾道・広島・呉・庄原の各地で解放を祝う人民大会を開催 [中国 8. 16]。
- 8-18 第 1 回福山商工祭開催 (~20)。685
- 8-22 広島医学会発会式ならびに第 1 回医学会総会開催。847
- 8-22 広島少年審判所で集団逃走事件発生。82
- 8-23 東城信用組合設立 (のち東城信用金庫)。28
- 8-24 電産争議起こる (~'49-3-26)。29
- 8-27 広島県中央労働学校, 広島市皆実町に設置 [告示 341]。'53-4-1 廃止。
- 8-28 県知事, 太田川放水路工事再開を発表。541
- 8-28 広島県私立幼稚園連盟結成。946
- 8-31 広島地区水上警察署, 海上保安庁の発足にともない廃庁式を挙行 [中国 9. 2]。
- 9- 1 福山通運株式会社設立。28
- 9- 1 中国地方電力復興推進協議会結成。29
- 9- 1 安芸上水道町村組合設立 [中国 9. 4]。
- 9- 1 広島県広島公共職業補導所など 10 の公共職業補導所設置 [規則 56]。
- 9- 1 広島県社会保険診療報酬支払基金発足。847
- 9- 1 大柿高等学校, 県立に移管。982
- 9- 4 中国地方国土総合開発委員会, 治水・水利・鉄道・道路・造林・治山・港湾の各事業にわたる中国地方国土総合開発 5 か年計画を審議決定 [中国 9. 4]。
- 9- 4 政令 201 号に反対し, 尾道駅で労働組合員, 職場を離脱。40
- 9-11 太田川改修工事起工式, 安佐郡可部町工事現場で挙行 [中国 9. 9]。
- 9-14 広島県立細菌検査所規程制定 [告示 370]。
- 9-20 在日本大韓民国居留民団広島県本部結成 [中国 9. 20, 22]。22
- 9-23 広島市中国配電講堂で, 岩上順一・菊地章一・壺井繁治を講師とする新日本文学講座開催。広島地方文学サークル協議会結成の契機となる。1098
- 9-24 徴税事務強化のため県総務部に財務課設置。農林部に農業改良課新設, 農業改良普及

事業にあたる。227・574

9-26 アメリカ食糧輸入船ルーベンチブトン号、呉港に入港。285

9-28 中国地方総合開発委員会・中国地方電力復興推進協議会「中国地方電力増強5ヶ年計画」(第1次)を策定。29

10- 3 第1回広島県高等学校総合体育大会、広島・呉・福山・三原の4会場で開催(～17)。1050

10- 5 県教育委員の選挙実施。幸野吉人・佐伯鼎・福島義円・迫千代子・日和守男・原田好登当選〔中国10.7〕。

10- 5 広島流川教会牧師谷本清渡米。'50年1月まで、アメリカ31州256都市で原爆被爆体験を語る。1150

10- 7 広島中央魚市場、広島市草津町に完成、落成式を挙行〔中国10.9〕。

10-11 広島県果実販売農業協同組合連合会設立認可。566

10-13 ヘレン・ケラー来広〔中国10.14〕。

10-15 広島県内342か町村の町村長参集し広島県町村会を開催。水害復旧、農村恐慌対策、食糧供出完納運動、在外同胞引揚促進、6・3制にともなう経費等を審議〔中国10.16〕。

10-15 広島市内30余の文化団体、広島文化団体協議会を結成。1107

10-19 第2次吉田茂内閣成立。

10-22 広島県商工業協同組合連合会創立総会、県会議事堂で開催〔中国10.24〕。

10-26 広島地方文学サークル協議会発会式挙行。'49-3-1『広島文学サークル』を創刊。1098

10-27 共産党・税制民主化同盟・生活擁護同盟員200余人、広島税務署に、天下りの押付け課税反対・再審査中の強制執行の禁止等を要求〔中国10.28〕。

10-28 芦田川農業水利改良事務所設置〔告示477〕。

10-30 C I E図書館、広島市中中町の第一県女跡に開設〔中国10.31〕。954

10- 戦災復興資金の募集を目的とする広島建設委員会設立。委員長伊藤豊広島商工会議所会頭。131

11- 1 広島管区警察学校開校(大竹旧海兵団跡)。15

11- 1 広島県教育委員会発足。初代教育委員長に県会選出の仁田竹一。267

11- 3 中国新聞社と呉新聞社合併し、株式会社中国新聞社発足。1020

11-10 広島県信用保証協会創立総会、日銀広島支店で開催。会長に伊藤豊を選出〔中国11.14〕。12-10業務開始。28

11-10 広島県蚕業復興共進会開催。36

11-10 大田洋子、『屍の街』(中央公論社)出版。1032

11-11 広島カキ、呉港からシドニーへ初輸出〔中国11.11〕。

11-13 広島軍政部、公立学校における政党支部組織の禁止・解散を勧告〔広教委管36〕。

11-15 広島県除虫菊生産復興大会開催。36

11-15 エスポワール文化サークル('47-7結成)、『エスポワール』を創刊。1059

11-20 官公労組広島県連絡協議会、公務員法実施反対を主眼とする要求貫徹人民大会を広島市中島本町平和広場で開催〔中国11.21〕。

11-24 広島県協同農業普及事業に関する規則制定。広島・廿日市・西条・忠海・尾道・福山・上下・庄原・三次・加計に地方農業改良事務所を設置〔規則83,告示516〕。

11-27 広島県の計画になる広島港修築起工式挙行〔中国11.28〕。

11-27 県・広島市、産業共進会を十数年ぶりに広島市で開催(～29)。1108

11-30 呉市、旧海軍所有の土地建物払下げにつき大蔵・商工両大臣に陳情。495

11-30 小倉豊文、『絶後の記録』(中央社)出版。1147

12- 1 県立忠海病院、政府職員共済組合連合会へ移管。845

12- 2 労働者農民党結成。

12- 2 賀茂郡竹原町町議会議員リコール署名成立。町議会解散請求賛否投票を執行。リコール側が勝利〔中国12.2,8〕。

- 12- 7 佐伯郡原村国立結核療養所，開所式挙行。戦後初の新設国立療養所。12-10 開設〔中国 12. 2, 9〕。
- 12- 7 物価安定婦人大会，広島市児童文化会館で開催。1109
- 12- 8 広島県教育建設会議，広島県教育復興会議と改称〔中国 12. 9〕。
- 12- 8 軍政部当局，機関紙『せいねん』を発行する日本青年共産同盟日彰館班に解散を命令。'49-1-22 同班解散命令拒否を声明〔中国'49-2-25〕。
- 12-10 県下農村青年大会開催。広島県農村青壮年連盟(農青連)結成決議(その後農協青壮年連盟に名称を改めて発足準備)。36
- 12-11 広島県青年館の竣工記念式挙行。792
- 12-16 日農県連再発足大会を広島市大河小学校で開催。容共派 70 人が出席。日農県連分裂〔中国 12. 17〕。
- 12-18 GHQ， 経済安定 9 原則発表。
- 12-25 広島地区労働組合会議，越年広島地方人民大会を広島市紙屋町広島郵便局前広場で開催〔中国 12. 25〕。
- 12-26 労働者農民党広島市文部結成大会広島市役所で開催〔中国 12. 25, 27〕。
- 12-27 県，経済部(商工関係)・農林部を経済部(農畜水産関係)・商工部・林務部に改編，土木部から建築部を独立させる〔条例 114〕。
- 12-28 太田川改修事務所，広島国道工事事務所を併合し，広島工事事務所と改称。541
- 12-29 広島鉄道管理部が火災，庁舎全焼。26
- この年**，松喰虫被害発生。県内 556 町歩におよぶ〔中国'49. 4. 18〕。

## 1949 昭和 24 己丑

- 1- 1 広島家庭裁判所，広島市に設置。474
- 1- 7 鯉城高校，全国高校サッカー選手権大会で優勝。30
- 1-15 広島軍政部，広島県教育委員会に中等学校の再編成，成人教育に関する緊急計画について勧告。941
- 1-22 広島地方労組会議，生活権擁護人民大会を広島市で開催〔中国 1. 23〕。
- 1-23 第 24 回衆議院議員総選挙執行。1 区山本久雄(民自)・松本滝蔵(国協)・佐竹新市(社会)，2 区池田勇人・宮原幸三郎・中川俊思(以上民自)・前田栄之助(社会)，3 区宇田恒・船越弘・高橋等(以上民自)・平川篤雄(国協)・森戸辰男(社会)当選。347
- 1- 広島市議会，全国の市議会に対し，「日の丸愛国運動」を提唱。1110
- 2- 1 広島市議会，「8 月 6 日を平和の日として国民の祝祭日に加えられるよう要望の件」決議。1164
- 2-12 広島女学院大学設置認可。4-開学。960
- 2-16 第 3 次吉田茂内閣成立。池田勇人(大蔵)入閣。'50-2-17 通産大臣を兼務。
- 2-21 呉・尾道・福山各電信局設置。25
- 2-21 尾道・福山各電話局設置。25
- 2-25 都市計画協会理事長の主唱により，建設省・経済安定本部・厚生省・大蔵省・地方財政委員会・運輸省・文部省・都市計画協会の関係者を委員とする広島原爆災害総合復興対策協議会を開催。504
- 2-25 佐竹社会党代議士，総選挙総括として容共派との訣別を主張。40
- 2-26 広島県在外同胞帰還促進連盟，爆心地平和塔広場で引揚完遂祈願大会を開催〔中国 2. 28〕。
- 2-27 部落解放委員会広島県連，松本治一郎の追放取消街頭署名運動展開の準備開始〔中国 3. 2〕。
- 2-末 県世話課の調査によるこの日現在ソ連残留の県出身者数 4453 人〔中国 3. 23〕。
- 2- 広島市，『広島原爆災害総合復興対策に関する計画書』作成。129

- 3- 5 岡山市以西では初の日展（第4回）、広島市で開催〔中国3.7〕。
- 3- 7 ドッジ公使、経済自立安定策（ドッジ・ライン）を明示。
- 3- 8 国際婦人デー蹶起大会、広島市で開催。50団体700人参加。戦争反対・講和会議の即時締結・民主婦人協議会結成準備会発足など決定〔中国3.9〕。
- 3-10 経済安定九原則に対処し、県経済振興を検討する広島県経済復興委員会、第1回会合を県庁で開催〔中国3.11〕。'50-3 広島県経済復興審議会に改組。230
- 3-10 木下夕爾・角田寛英・細川昊ら『木靴』を創刊。1062
- 3-11 広島原爆災害総合復興対策第1回委員会、東京・市政会館で開催され、浜井広島市長、平和記念公園・平和記念館建設につき、国の特別援助を切望〔中国3.13〕。
- 3-21 東京三越本店で「広島観光と物産展」開催（～28）。原爆写真など出品。291
- 3-23 県議会会派県政革新連盟、日本社会党広島県会議員団（7名）と改称。176
- 3-23 ニューヨークで広島ピース・センター建設準備委員会を結成。11-7 同建設委員会結成会議〔中国11.19〕。1177
- 3-23 各地の生活協同組合、県庁で組合連合会創立総会を開催〔中国3.25〕。
- 3-26 財団法人真宗財団広島音楽高等学校設立認可。960
- 3-27 広島駅前前の繁華街から出火。被災家屋738戸に及ぶ〔中国3.28〕。
- 3-29 広島地方労組会議・県生活擁護同盟・部落解放委員会・朝連・共産党で組織する共同闘争委員会、生活権擁護人民大会を平和広場で開催。労働法規改悪反対、戦争反対、講和会議促進、吉田内閣打倒等決議〔中国3.30〕。
- 3- 県内の松喰虫の被害地域、沿岸部・島部から山間部双三郡吉舎町に及ぶ〔中国4.18〕。
- 4- 1 広島県地方行政連絡協議会設置。県の各種出先機関の連絡を密にして県行政の総合性の確保とその振興を図ることを目的とする〔訓令10、告示134〕。
- 4- 1 豊田郡豊栄村・御調郡田熊付に町制施行〔告示117〕。
- 4- 1 御調郡下川辺村の区域を芦品郡に編入〔告示155〕。
- 4- 1 県立農業技術員養成所を廃し、農業講習所を開設〔規則24〕。
- 4- 1 広島県立医科大学附属厚生女学院設置認可。44
- 4- 1 広島県農協青壮年連盟結成。36
- 4- 2 中国研究所広島支所発会式挙行。発起人に政・財界、学者・文化人、マスコミ関係者、名を連ねる。319
- 4- 4 団体等規正令公布・施行。
- 4- 4 皇太子来県（～6）。-6 広島市役所屋上で市の復興を展望〔中国4.6～8〕。
- 4- 8 広島ペンクラブ創立総会開催。49
- 4- 9 県、広島県弘報委員会を設置〔告示187〕。
- 4-15 広島県家畜市場条例制定〔条例23〕。
- 4-22 呉市広町で広町分離期成同盟会結成〔中国4.30〕。
- 4-23 1ドル360円の単一為替レート設定。
- 4-23 広島市本通り・金座街・新天地の商店街業者、広島中央部商店街連合会を結成〔中国4.25〕。
- 4-25 呉市、ソ連引揚者のため、「引揚者愛の週間」を実施（～5-4）〔中国4.22〕。
- 4-27 8つの母子収容施設代表者、広島県母子保護連盟を結成〔中国4.28〕。
- 4-29 民主婦人協議会広島支部結成。1142
- 4-30 高等学校再編成行われる（県立42校、市町村立4校）。5-9開校。943
- 4-30 高田郡秋越村・市川村により広島県高南高等学校設置（のち白木高校）。959
- 5- 7 広浜バス、加計町の村境で太田川に転落。即死12人、重傷19人。82
- 5-10 ウツミ屋証券株式会社、広島市銀山町に設立。-25 営業開始。614
- 5-10 広島平和記念都市建設法案、衆議院で可決。329
- 5-15 比婆郡田森村帝国製鉄株式会社竹森工場から出火、同施設・社宅70戸・木炭40万俵全焼〔中国5.16〕。

- 5-16 米広島軍政部長トルーデン中佐ら，着任後初の県内巡視（～20）〔中国 5. 25〕。
- 5-21 大学法対策広島地方協議会，大学法案反対の主旨を市民に徹底させるための教育防衛決起大会を広島市民広場で開催〔中国 5. 23〕。
- 5-25 通商産業省設置。広島通商産業局設置。中国 5 県を管轄。479
- 5-27 広町分離期成同盟，同町廃置分合請求の運動開始。6-24 有効署名数を獲得。同町ので分離反対派，広町発展対策研究会を結成〔中国 6. 26〕。
- 5-31 広島大学設置（広島文理科大学・広島高等学校・広島工業専門学校・広島高等師範学校・広島女子高等師範学校・広島師範学校・広島青年師範学校を包括し，広島市立工業専門学校を併合）。文学部・教育学部・政経学部・理学部・工学部・水畜産学部の 6 学部と理論物理学研究所を置く。961
- 5- 広島大学広島青年師範学校，福山市立高等学校の県立併合により，単独に附属高等学校を設置。44
- 6- 1 行政機構大改革。郵政・運輸両省，専売公社等発足。広島郵政局・中国電気通信局・中国電波管理局（のち中国電波監理局）・広島郵政監察局（のち中国郵政監察局）・広島陸運局・日本専売公社広島地方局設置。471・480・482
- 6- 1 広島財務局，広島財務部と広島国税局に分離。475
- 6- 1 広島司法事務局，広島法務局と改組改称。＊
- 6- 1 国民金融公庫広島支所開設。＊
- 6- 1 佐伯郡大野村に内海区水産研究所（のち南西海区水産研究所）設置。＊
- 6- 1 通信講習所を電気通信学園と改称（全国 18 か所に統合）。25
- 6- 1 三原市立中央病院設立。＊
- 6- 3 日本製鋼所，広島製作所 730 人の人員整理案を発表。日鋼争議はじまる（～7-31）。-14 会社側工場閉鎖。-15 警官隊工場に進入。組合員を排除。7-8 第 2 組合結成。-13 工場再開。-31 第 1 組合，協定に調印。争議終結〔中国〕。
- 6- 6 広島文理科大学学生自治会，緊急学生大会を開催。国立広島大学長選考についてボスが存在すると断定し，文部省広大設立推進本部および教授会への決議文提出を可決〔中国 6. 8〕。
- 6-10 広島～東京間の急行に「ひばり」と愛称名がつけられる。26
- 6-15 県会議員 6 名，議会交渉団体清風会を結成。15
- 6-18 広島地方産業防衛闘争委員会，日鋼争議を中心議題に平和広場で広島地方産業防衛人民大会を開催。-21 広島県産業防衛弾圧反対人民大会開催〔中国 6. 19, 22〕。
- 6-20 広島市税務課，新財源稔出の目的で市内 10 か所に関所を設置して無鑑札自転車を取締る（～26）〔中国 6. 28〕。
- 6-21 米国税制使節シャウプら来広。-22 市内各地を視察，東洋工業で労働者と税金問答。82
- 6-23 第 1 回広島美術展覧会開幕（～7-3）〔中国 6. 23〕。
- 6-27 広島市役所内に平和都市法周知徹底対策本部設置。504
- 6-28 県の行政機構刷新および人員整理に関し知事の諮問に応じて調査審議する広島県行政刷新審議会設置〔告示 316〕。11-15 廃止〔告示 696〕。
- 6- 広島法務局，法務府特別審査局中国支局開設。22
- 7- 3 県内の労組，労農・共産党代表ら約 30 人，広島県政治戦線統一役員会準備会の結成を決議〔中国 7. 5〕。
- 7- 3 平和都市法促進市民大会，広島市児童文化会館前広場で開催。3000 人参加〔中国 7. 5〕。
- 7- 3 巖島神社従業員組合結成。8-10 労働協約の締結と神社経営の民主化を同社宮司に要求〔中国 9-4〕。
- 7- 4 国鉄，第 1 次人員整理 3 万人を発表。広鉄管内では約 2000 人〔中国 7. 5〕。
- 7- 4 広島証券取引所の取引再開〔中国 7. 5〕。
- 7- 5 広島県森林害虫駆除予防条例公布〔条例 34〕。
- 7- 5 下山事件起こる。

- 7- 7 平和記念都市建設法の住民投票。投票総数 7 万 8962 票のうち賛成 7 万 1852 票, 反対 6340 票 [中国 7.9]。
- 7- 9 水産業協同組合法第 64 条に基き, 安芸郡下蒲刈漁業協同組合設立認可。この月 11 漁協設立認可。8-23 漁協認可。9-26 漁協認可 [告示 428・577・665]。
- 7- 9 電産広島など民同派, 県労協を脱退し, 広島県労働組合連絡協議会(県連協)結成準備会を発足させる。-30 結成準備大会。38
- 7-12 安芸灘地震。死者 2 人。868
- 7-14 ABC C, 広島市宇品町凱旋館で開所式挙行。863
- 7-15 広島県連合未亡人会結成。811
- 7-18 広島県町村議会議長会創立。1243
- 7-28 東洋工業, 小型四輪トラック第 1 号試作車完成。646
- 7-31 全日本バレーボール選手権大会で嚶鳴クラブ連勝。全国高校陸上選手権で舟入高優勝。上下高がフィールド優勝。30
- 8- 1 広島市社会課, 厚生省の指示により市内の母子世帯と要保護児童の諸調査を実施。11- 県を通じ本省へ報告。生活安定者は 15% [中国 11. 8]。
- 8- 2 広島ロータリー・クラブ発会式広島商工会議所で挙行 [中国 8. 3]。
- 8- 5 衆議院考査特別委員会, 日鋼争議につき証人 5 人尋問。-24 にも。371
- 8- 6 広島平和祭式典挙行。広島平和記念都市建設法公布 [中国 8. 7]。293
- 8- 6 平和婦人大会, 広島市児童文化会館で開催。県内婦人団体代表約 2000 人が参加。798
- 8- 6 平和記念公園設計図の懸賞募集に丹下健三らの共同作品が一等当選と決まる [中国 8. 7]。
- 8- 6 第 3 回マッカーサー杯全国競技大会開催(〜8) [中国 8. 7〜9]。
- 8- 9 広島県失業対策推進本部設置 [告示 421]。
- 8-13 広島市, 戦争防止の世界機構樹立をトルーマン米大統領に請願するため署名運動を開始。-23 10 万人を突破。9-6 トルーマン・国連に発送 [中国 8. 21, 25, 9. 7]。
- 8-17 松川事件起こる。
- 8-17 呉市文化団体連合会結成式, 呉公民館で挙行。1043
- 8-21 総同盟県連評議員会, 県連協・産業復興会議加入を決定。40
- 8-23 優生保護法にもとづき, 広島県立優生結婚相談所を広島・尾道・西城に設置 [条例 35]。
- 8-24 県, 新生農村建設要項を定め, 安佐郡川内村・賀茂郡吉川村・比婆郡高村・豊田郡鷺浦村を新生農村に指定 [告示 491・492]。
- 8-26 シャウプ使節団, 税制勧告案発表。
- 8-29 ソ連, 初の原爆実験(シベリア)。1215
- 8-30 呉市議会で行進及集団示威運動に関する条例(公安条例)可決。-31 福山市, 9-3 尾道市, 9-5 三原市, 9-7 広島市の各市議会でも可決。\*
- 8-31 広島県遺族厚生連盟創立総会開催。'51-11-16 広島県遺族会と改称。809
- 9- 1 広島県蒟蒻生産協会設立。35
- 9- 1 広島県立労働科学研究所発足 [中国 8. 31]。
- 9- 3 広島県営引揚者収容施設設置及び管理条例制定。10-4 県内 4 か所に設置 [条例 52, 告示 617]。
- 9- 4 広島県森林害虫駆除予防条例第 11 条に基き広島市など 5 市 85 町を指定地区に指定 [告示 534]。
- 9- 5 県, 県庁職員 139 人に退職勧告。755
- 9- 8 法務府, 在日朝鮮人連盟・在日朝鮮民主青年同盟および暴力団岡組(広島市)等に対し解散を命令。9-9 朝連尾道支部を除き接收終了 [中国 9. 9, 10]。
- 9-10 民同系労組, 広島県労働組合連絡協議会(県連協)結成 [中国 9. 11]。
- 9-11 広町分離賛否の住民投票実施。分離賛成派が多数を占める [中国 9. 13]。

- 9-15 県、中小企業など協同組合法普及運動を展開（～10-14）〔中国 9. 11〕。
- 9-17 ノーマン・カズンズ、アメリカ『土曜文学評論』誌上で原爆孤児の精神養子運動を提唱。1244
- 9-23 全国農機具共進会、西条町で開催（～26）。36
- 9-25 広島市、基町中央公民館に原爆参考資料陳列室を開設〔中国 9. 29〕。
- 9-27 県立呉工業試験場設置。機械・金属工業の改良発達をはかる〔条例 57〕。11-30 業務開始。493
- 10- 1 中華人民共和国成立。
- 10- 1 高田郡秋越村・市川村（字大寺の区域を除く）を合併し、高南村設置〔告示 464〕。
- 10- 2 呉地区失業者同盟結成。743
- 10- 2 平和擁護広島大会、広島女学院中学校で開催。原子兵器廃棄をうたった宣言を発表。361
- 10- 3 平和文化都市建設協議会第 1 回協議会、参議院第二委員室で広島平和都市建設計画案について協議〔中国 10. 4〕。
- 10- 8 広島市中央卸売市場開場式挙。全国 10 番目の総合市場。616
- 10-13 広島県 P T A 連合会結成。955
- 10-15 広島県水産業会解散〔中国 11. 15〕。
- 10-15 第 4 回全国民生・児童委員大会、広島市で開催（～17）。-17 国連およびトルーマン大統領あての平和確立懇請決議を可決〔中国 10. 18〕。
- 10-19 広島県、朝鮮人学校 17 校（本校 9、分校 8）の閉鎖を通告〔中国 10. 20〕。11-5 授業をつづける 17 校を強制的に接收。22
- 10-21 細菌検査室、化学試験室、乳肉衛生試験室を統合して広島市宝町に広島県衛生研究所を設置〔条例 59〕。
- 10-23 広島大学助教授松崎寿和ら、広島考古学会設立〔中国 10. 25〕。
- 10-28 県政同志会 20 人、民主 8 人、民自議長派 8 人、広島県政協議会を結成〔中国 10. 29〕。15
- 11- 1 広島県商工資材事務所・広島県陸運事務所設置〔規則 108〕。
- 11- 2 広島市職員組合、反共・第 2 組合として発足〔中国 11. 4〕。
- 11- 8 県、広島県農機具検定規則を定め、優良農機具の普及と不良農機具の使用防止に努める〔規則 113〕。
- 11-11 中国地方電力復興議員連盟結成。29
- 11-16 広島県職員労働組合県庁支部執行委員会、組合解散を決議。実質上、県職労解体〔中国 11. 18〕。
- 11-18 広島県社会教育委員会条例制定〔条例 69〕。
- 11-18 広島ユネスコ協力会発会式、広島児童文化会館で挙。会長長田新〔中国 11. 19〕。
- 11-19 広島市で原爆都市青年交歓会開催（～21）。790
- 11-20 われらの詩の会（峠三吉ら）、『われらの詩』を創刊。1124
- 11-21 広島県開拓者連盟、生産品の品評会・即売会を開催（～22）〔中国 11. 19〕。
- 11-22 広島観光物産即売展、大阪の大丸百貨店で開催（～27）〔中国 12. 2〕。
- 11-26 広島自由労働者組合結成。'50-8 にかけて、福山・尾道・三原・竹原・音戸などでも自由労働組合結成。743
- 11-26 広島地検、広島県 47・48 年度分共同募金の使途不明事件に関し、本格的な捜査を開始。12-3 県民生部長・厚生課長、横領の疑いで逮捕される。いわゆる赤い羽根共同募金横領事件〔中国 11. 27, 12. 4〕。
- 11-28 広島県農産農協連、広島県薫工品販売農協連から業務を継承。福山に薫工品事務所を開設。36
- 12- 1 旧軍港市転換促進委員会、参議院会館食堂で結成。505
- 12- 5 広島野球倶楽部創立準備委員会発会式、広島商工会議所で挙。'50-1-15 広島市民球

場(西練兵場跡)でカーブ結成披露式。1055

12- 6 東亜興業株式会社(広島市紙屋町)、佐伯郡上水内村湯来温泉の試掘に着手。-25 地下56mから摂氏33.5度の温泉湧出〔中国12.27〕。

12- 8 東洋座出火、全焼〔中国12.9〕。

12-10 広島地評桜木議長と各地評委員、国鉄労組中闘委の闘争に呼応し広島駅頭で48時間のハンストに突入〔中国12.11〕。-18 現在広鉄管内のハンスト55人〔中国12.19〕。

12-15 広島県政協議会、県共同募金汚職・ゴムタイヤ横流し・衛生部金融盗難事件等一連の不正容疑事件につき、楠瀬県知事に綱紀肅正を要望〔中国12.16〕。-16 県知事、商工部長の依願免職を含む大幅な人事移動を発表〔中国12.17〕。

12-20 12月定例会県会開会。赤い羽根共同募金事件、軍靴横流し事件、衛生部現金盗難事件、武者小路事件に質問集中。15

12-20 比婆郡下高野山村神ノ瀬発電所の高暮ダム、落成式を挙行〔中国12.16〕。

この年、2月～12月、ドッジ・ラインの実施により、県内で393の企業整理行われる。744

この年、末現在、農業協同組合数は県連合会9、郡地区連合会27、単位組合618。269

この年、天候不順によりいもち病大発生。269

## 1950 昭和25 庚寅

1- 1 広島県庁処務細則その他個別に制定された組織関係諸規程を統合し、広島県行政組織規程制定〔規則3〕。

1- 1 広島県職員研修所設置〔規則3〕。

1-11 三菱重工業3分割で、中日本重工三原車輛製作所・西日本重工広島造船所・同広島精機製作所発足。654・657・658

1-24 浜井広島市長、津村事件関係者として広島地検に召喚された広島市警本部本部長等6人と広島市公安委員全員に辞職を勧告〔朝日1.26, 27〕。

1-24 広島県地区生活改善審議会規程・広島県生活改善行政運営基本要綱制定〔規則1, 告示1〕。

1- 芸北特定地域総合開発協会発会式山県地方事務所で挙行〔朝日1.13〕。

1- 広島吹奏楽団誕生。49

2- 3 人権擁護委員を新設。県内5市の委員を公表〔朝日2.5〕。

2- 8 東京で丸木位里・赤松俊子「原爆の凶」第1回展覧会開催。'51年11月までに全国51か所で開催。1160

2-11 広島市中央公民館で広島平和協会主催「原爆と平和展」はじまる(～3-21)。292

2-15 広島国税局に国税庁苦情相談所広島支所を開設〔朝日2.17〕。

2-20 県、農村生活改善旬間を定め、運動を展開(～3-1)。文化バスの運行・展示会開催により運動への関心高揚を図る〔朝日2.11〕。

2-24 2月県議会、共同募金事件で知事の責任を追求(～25)〔朝日2.28〕。

2-27 民主党県支部、支部総会を開催し、民主党と対等の立場で大同団結する旨決定〔朝日2.28〕。

3- 1 自由党結成。

3- 1 広島県呉阿賀高等学校、県へ移管。959

3- 1 3.1革命記念日朝鮮人民大会、広島市で開催。40

3- 5 広教組第6回大会、平和声明を発表。757

3- 7 広島県経済復興審議会設置〔規則27〕。'51-3-31廃止。

3- 8 民主自由党・民主党連立派による自由党(3-1)成立にともない、自由党広島県支部発足〔中国3.13〕。

3- 9 広島女子高等師範学校、失火により校舎・学寮を焼失。44

3-10 第2回総評大会、平和4原則を採択。

- 3-10 広島県部落解放委員会・広島市社会教育課共催で同和教育研究会開催〔中国 3.11〕。
- 3-10 1300 人の失業者，県労働部を訪れ完全就労・輪番制実施反対等を要求。広島自由労組書記長ら 7 人検束。この月，県内各地の求職闘争 22 件に達する。743
- 3-13 広島市，戦災死没者の改葬を実施。25 日までに市内 18 か所の 2260 の屍体を改葬。292
- 3-14 広島女子短期大学設置認可。4-1 開学。964
- 3-14 尾道短期大学設置認可。5-1 第 1 回入学式。966
- 3-14 広島女学院大学短期大学部設置認可。960
- 3-14 鈴峯女子短期大学(英文科)設置認可。1012
- 3-16 県，学校教育法施行細則制定〔規則 4〕。
- 3-18 広島市営競馬正式に認可。年 2 回福山市競馬場で開催することとなる。8-26 開催(～9-4)〔朝日 4.2〕。292
- 3-19 沼隈郡高須村議会，全会一致で福山税務署査定 of 農業所得・蘭草・果実への課税を不当課税と決議〔朝日 3.25〕。
- 3-19 平和擁護世界大会常任委員会総会，ストックホルム・アピール(原子兵器の無条件禁止要求署名運動提唱)を採決。1204
- 3-22 広島通産局，沼隈郡鞆町一帯の中小鉄工場に診断班を派遣，熱管理・石油消費管理・工程管理などに診断の成果を適用〔朝日 3.24, 29〕。
- 3-30 県農業会解散総会開催。36
- 3-30 生活擁護市民大会，広島平和広場で開催。40
- 3-31 広島高等学校廃止。44
- 4- 1 糸崎港振興期成同盟会発足〔朝日 4.4, 5.27〕。
- 4- 1 鉄道局から自動車部門分離，中国地方自動車事務所開設。'68-2-1 中国地方自動車局に昇格。\*
- 4- 1 広島県農林産物検査条例公布。藁工品，蘭草製品，除虫菊，蒟蒻等の県営検査を実施〔条例 14〕。
- 4- 1 佐伯郡大野村に町制施行〔告示 107〕。
- 4- 1 賀茂郡西条町のうち大字西条東および寺家の区域をもって寺西村設置〔告示 130〕。
- 4- 4 広島県労働教育審議会規程制定〔規則 42〕。
- 4- 4 松本治一郎の公職追放取消と部落完全解放国策樹立を要求する行動隊，広島に到着。広島市・福山市で懇談会・講演会を開催〔朝日 4.5〕。775
- 4- 4 県教委，赤十字教育の指定校に広島市本川小学校ほか 20 校，広島市国泰寺中学校ほか 15 校をあてることを承認〔朝日 4.6〕。
- 4- 6 広島市で大山郁夫を囲み平和擁護委員会世話人会発足〔中国 4.7〕。
- 4- 7 尾道市，尾道港を本格的貿易港にするために尾道港湾調査委員会を結成〔朝日 4.8〕。
- 4-10 広島県西部婦人問題会議，広島市中央公民館に 200 人参加，平和運動推進を決議〔中国 4.11〕。
- 4-15 府中地方事務所(芦品・甲奴郡管轄)を芦品地方事務所・甲奴地方事務所に分離〔条例 28〕。
- 4-15 日本ペンクラブ「広島の会」，広島市で開催。平和宣言を発表〔中国 4.16〕。
- 4-16 呉市で旧軍港市転換国会通過祝賀市民大会を開催。286
- 4-18 広島県企業誘致審議会規程制定〔規則 51〕。
- 4-19 元文部大臣森戸辰男，広島大学長に任命される(広島文理科大学長兼補)。961
- 4-21 労働省，福山労政事務所に地方公共団体の失業対策事業に働く日雇労働者には政令 201 号が適用され団体交渉権がない旨通知〔朝日 4.22〕。
- 4-22 電産中国地本，産別を脱退。40
- 4-22 比婆郡西城町に町営グラウンド完成し，第 1 回近県陸上競技大会開催(～23)〔朝日 4.25〕。30

- 4-24 広島県統計協会設立。442
- 4-25 県内 98 漁協，広島県漁業協同組合連合会創立総会を広島市で開催〔朝日 4. 27〕。
- 4-28 国民民主党結成。
- 4- 中国化薬株式会社江田島工場開設旧陸海軍弾薬解体撤去作業を開始。＊
- 5- 1 広島県農協経営対策協議会発足。36
- 5- 1 広島～東京間の急行「ひばり」を「安芸」と改称。26
- 5- 1 『反戦詩歌集』第 1 集刊行。8-6 第 2 集刊行。1035
- 5- 4 広島財務部，中国財務局と改称。475
- 5- 5 長崎で第 2 回原爆都市青年交歓会開催（～8）。790
- 5-12 広島市で日本弁護士会第 1 回定期総会開催。閉会后平和大会を開催〔中国 5. 13〕。
- 5-13 海外抑留同胞救出国民運動広島県本部結成。-20 県民大会開催〔朝日 5. 16, 23〕。
- 5-15 広島県漁業協同組合連合会，旧水産業会の資産処理問題から分裂。東部 40 組合，同名の県漁連を結成〔朝日 5. 18, 6. 1, 30〕。
- 5-18 十和織物株式会社（のち十和株式会社）設立。
- 5-18 瀬戸内海国立公園第 2 次指定。厳島・野呂山・大久野島など指定される〔厚生省告示 145〕。
- 5-20 双三・比婆・高田・世羅・甲奴の県北 5 郡婦人連合会主催婦人平和大会，双三郡十日市町で開催。東本願寺法主大谷光暢夫妻来会〔中国 5. 22〕。
- 5-26 広島市で全日本実業団バレーボール選手権大会開催（～6-4）。30
- 5-30 広島県購買農協連，通常総会で広島県農産農協連との合併を決議。36
- 5- 広島女子高等師範学校，福山市に移転。44
- 5- 広島県私立各種学校連盟結成。946
- 6- 3 広島文理科大学学生自治会，反戦反帝広島全学決起大会を開催。250 人参加〔中国 6. 4〕。
- 6- 4 第 2 回参議院議員選挙執行。山田節男（社会）・仁田竹一（自由）当選。349
- 6- 4 旧軍港市転換法の住民投票，呉市で実施。287
- 6- 5 NHK，広島駅裏仮舞台にテレビ受信機 6 台を設置。テレビ列車として一般に無料公開〔朝日 6. 8〕。
- 6- 8 マッカーサー，日本共産党中央委員 24 人の追放指令。
- 6- 8 住宅金融公庫発足し，同広島支所開設。＊
- 6- 9 共産党中国地方委員会機関紙『平和戦線』，原爆被害写真 6 葉を掲載。362
- 6-12 県，広島県繊維機械貸付規則を制定し，広島県繊維機械貸与審議会を設置〔規則 86・87〕。
- 6-15 日鋼争議 1 周年記念・弾圧反対平和擁護人民大会，広島平和広場で開催。1000 人参加し，原爆反対などのスローガンを決議〔中国 6. 16〕。
- 6-15 広島電鉄労組，全線スト。40
- 6-16 スイスのコー市で MRA 大会はじまる（～25）。楠瀬県知事，浜井広島市長参加。1149
- 6-17 尾道貿易振興推進協力会結成〔朝日 6. 18〕。
- 6-20 沼隈郡藤江小学校，ユニセフ給食校に指定（全国の郡部で 2 校）され，この日より給食実施（～'52-3）。1018
- 6-23 県，広島県私立学校審議会委員 13 人を任命。227
- 6-25 朝鮮戦争はじまる。
- 6-27 広島県奨学金貸付規則制定。4-1 にさかのぼって適用〔規則 93〕。
- 6-28 旧軍港市転換法公布施行。
- 6-29 広島県労働組合福利共済事業協会設立発起人会，電産県支部・東洋工業・広船などの労組出席し開催。40
- 7- 1 県衛生部，世羅郡神田村をモデル栄養村に指定。県・保健所の係員，村民の身体検査・調理講習会・栄養指導を行う〔中国 7. 5〕。
- 7- 1 在日朝鮮人団体広島協議会のメンバー，朝鮮戦争は外国帝国主義者の陰謀であり，新

聞・ラジオは真実を伝えていないとのビラ（6月27日付）を配布し、勅令311号違反で逮捕される〔中国7.2〕。759

7-1 広島市平和擁護委員会、「S・アピールに署名を 平和への訴え＝広島から＝」を發表、ストックホルム・アピールの署名を呼びかける。1178

7-1 広島県科学教育研究会、広島市中央公民館で開催（～2）〔中国7.1〕。

7-6 尼崎汽船、大阪～尾道航路を開設〔朝日7.1〕。

7-8 広島県職業教育振興会創立〔朝日7.6〕。

7-11 日本労働組合総評議会結成。

7-17 県内共産党細胞機関紙21紙に発刊停止処分〔中国7.18〕。

7-17 庄原中小企業相談所開設。690

7-20 第1期中央成人学校、広島市幟町小学校で開校。288

7-21 広島県中小企業等協同組合施設共同設置費補助要綱制定〔告示333〕。

7-24 広島電鉄宮島線廿日市～宮島間、複線に復帰。27

7-28 NHK広島中央放送局で2名レッド・パージ。尾道支局でも2名。レッド・パージはじまる。743

8-1 広島鉄道局、広島鉄道管理局と改称。26

8-1 安芸郡坂村に町制施行〔告示349〕。

8-1 広島市『市政広報』創刊。288

8-2 広島平和協会、平和祭中止を決定〔朝日8.4〕。131

8-3 広島市公安委員会、5日以降の一切の集会禁止を發表。-5 広島市警、「平和祭の名をかる不穏行動に乗るな、知らずして犯罪に問われるな」のビラを市内に配布。170・1164

8-3 帝産オート中国支社(現広島バス)乗合バス営業認可。-26 運輸開始。480

8-5 福山市当局者・地元民・工場側代表、福山市民館で県立福山試験場・染色工場・天野実業等の廃液が農業用水に混入する件の善後策を協議〔朝日8.8〕。

8-5 国際電話通話所を広島電報局内に設置。25

8-6 芸備銀行、広島銀行と改称。28

8-6 広島市内2か所で非合法平和集会開催。福山・三次でも開催。363

8-7 大竹信用組合設立(のち大竹信用金庫)。\*

8-8 広島県紙しばい条例制定。紙しばい業者の免許制度を実施〔条例47〕。

8-10 警察予備隊令公布。

8-11 福山中小企業相談所設立。685

8-13 警察予備隊、広島県内の募集人員を2000人として願書受けを開始。-17 採用試験〔朝日8.13, 19〕。

8-13 尾道市で全国高校ボクシング選手権大会開催。フライ級出原万三(戸手)、バンタム級高橋政美(神辺)優勝。30

8-14 売いん等取締条例制定〔条例48〕。

8-15 漁調委選挙を執行。安芸地区、中部地区、備後地区おのおの7人が当選〔朝日8.16, 17〕。

8-15 広島県農産物検査規則制定〔規則126〕。

8-18 財団法人ヒロシマ・ピース・センター(代表者谷本清)設立許可〔告示381〕。

8-18 呉市営プールで日米水泳・全日本高校選手権大会開催(～20)。30

8-21 呉市緊急失業対策委員会、産業復興について内閣総理大臣に懇請。633

8-22 広島県税制審議会規程制定〔規則131〕。

8-23 警察予備隊、江田島学校を設置。-28 第1期幹部要員入校。470

8-29 日米合同調査団、走島の文化人類学的実態調査に着手〔朝日8.31〕。

8-30 8月臨時県議会開会。同日閉会。シャープ勧告による地方税法の改革による県税賦課徴収条例を審議。15

8- 海区漁業調整委員会・内水面管理委員会発足。274

- 9- 1 広島県立農事試験場，広島県立農業試験場と改称。488
- 9- 1 広島県陸運事務所を広島市に設置〔条例 49〕。
- 9- 1 三次～尾道港間道路の改修期成促進同盟会を双三地方事務所で結成〔朝日 9. 3〕。
- 9- 1 広島県瀬戸田高等学校，県へ移管。959
- 9- 8 広島県 P T A 連合会，教育予算増額運動特別委員会を設置。-18 G H Q 等へ平衡交付金増額および六三制建設予算増額に関し陳情書提出。955
- 9-10 福山市鳩屋百貨店，株主総会で天満屋への身売を決議。百貨店内の間借店，営業妨害として提訴〔朝日 9. 24〕。
- 9-14 キジア台風により暴風雨・高潮被害。死者 1 人，床上浸水 4592 戸，床下浸水 2 万 3505 戸。42
- 9-16 広島青年会議所設立。681
- 9-20 衣料切符制度，特殊衣料切符を除き無制限停止。50
- 9-21 尾道海運，三島～川之江～観音寺を結ぶ中四国連絡航路を開設〔朝日 9. 23〕。
- 9-28 県下漁業海区の第 1 回漁業調整委員会同を県庁で開き委員会規定，新会長，瀬戸内海海区委員を決定〔朝日 9. 30〕。
- 9-29 米穀配給を民営に転換。50
- 9- 朝鮮戦争の影響で輸出好転し，県内の雇用状況，7 月を境に漸次好転。603
- 10- 1 国勢調査実施。広島県の人口 208 万 1969 人。394
- 10- 1 一畑電鉄広島～松江間のバス運行開始。480
- 10- 1 御調郡向島西村に町制施行，向島町設置〔告示 481〕。
- 10- 1 A B C C，国勢調査付帯調査として原爆被爆生存者の全国調査を実施。1171
- 10- 1 『夕刊ひろしま』，『中国新聞』夕刊として再発足。
- 10- 2 広島県漁業協同組合連合会設立認可。585
- 10- 4 中国工業株式会社設立。28
- 10- 5 広島こども博覧会開催（～11-30）。292
- 10- 5 丸木位里・赤松俊子の「原爆之凶三部作展覧会」，広島市内五流荘で 5 日間，文化会館で 4 日間開催。364・365
- 10- 6 関西汽船の尾道～新居浜連絡航路廃止に代わり瀬戸内海汽船たちばな丸が同航路に就航〔朝日 10. 6〕。
- 10- 7 山佐バス株式会社営業認可。-20 設立。'64-2-18 広島交通株式会社と改称。480
- 10- 8 広島市幟町カトリック教会の平和記念聖堂起工式挙行。50
- 10-13 政府 1 万 0090 人の追放解除を発表。
- 10-14 警察予備隊海田市訓練所入隊式挙行。22
- 10-16 海と産業の博覧会，県・呉市・呉商工会議所の主催で開催（～11-14）。683
- 10- 広島平和記念都市建設専門委員会設置。129
- 10- 深安郡千田村で神社祭礼の神輿の出入りをめぐる差別事件発生。58
- 11- 1 比治山公園に広島 A B C C 施設竣工。1173
- 11- 3 佐伯郡厳島町を宮島町と改称〔告示 521〕。
- 11- 4 警察予備隊大津野訓練所入隊式挙行。22
- 11- 5 広島文学協会，広島市大手町農協ビルで創立総会開催。'51-11-15『広島文学』を創刊。1102・1121
- 11- 5 広島大学開学式挙行。961
- 11- 8 福山市に広島 C I E 図書館分館設置〔朝日 11. 9〕。
- 11-10 広島県教育委員選挙執行。広島市教委も〔朝日 11. 12〕。50
- 11-14 広島県貯蓄推進委員会設立。280
- 11-14 国労広島地方本部結成大会，宮島で開催。752
- 11-22 広島平和記念都市建設協議会第 1 回委員会，広島市大手町農協ビルで開催。501
- 11-23 佐伯郡上水内村湯来で県内初の温泉開きを開催〔朝日 11. 23〕。

- 11-24 電気事業再編成令・公益事業令公布。
- 11-25 日本国連協会広島県支部結成式挙行。国連に協力する県民大会，広島市工業ビル講堂で開催〔朝日 11. 26〕。
- 11-27 11 月定例県議会開会（～29）。国連軍ならびに同総司令官マッカーサーに対する感謝決議文贈呈決議。15
- 11-29 楠瀬県知事，参議院地方区選出議員補欠選挙立候補のため退職。和久田鉄雄副知事，知事職務代理者となる。15
- 11-29 県議会，原爆ドームを文化財保護法にもとづく史蹟に指定するよう要望決議。336
- 12- 1 新地方自治確立運動広島県連絡協議会規程制定〔規則 190〕。
- 12- 1 株式会社大下回春堂設立（現フマキラー）。28
- 12- 1 海上保安訓練所（呉市吉浦町），開所式挙行〔朝日 11. 17〕。
- 12- 2 広島電鉄労組大会，レッド・パーズ該当で前委員長らの組合員資格剥奪などを決定。40
- 12- 7 細川嘉六（共産党），参議院本会議で原子爆弾の使用などに関し緊急質問。330
- 12- 9 広島医学会・A B C C，原爆影響研究発表会を開催〔中国 12. 10〕。
- 12-10 婦人民主クラブ福山支部結成大会開催。366
- 12-12 広島県引揚入植者住宅貸付規則制定〔規則 194〕。’49-4-1 適用。’64-6-19 廃止〔規則 60〕。
- 12-13 中日本重工三原車輛製作所，朝鮮向けミカイ形蒸気機関車完成。654
- 12-15 広島県賠償施設活用審議会規程制定〔規則 197〕。
- 12-20 参議院議員補欠選挙執行。楠瀬常猪（自由）当選。349
- 12-23 尾道臨港鉄道開通〔朝日 12. 15〕。
- 12-25 和久田鉄雄副知事，知事選挙立候補のため退職。河野義信総務部長，知事職務代理者となる。15
- 12-27 広島合同バス広島～三次間運転開始〔中国 12. 29〕。
- 12-27 第 1 回全国高校駅伝大会で世羅高校優勝。’51 年も。1053
- この年**，日本脳炎流行。患者 149 人，死者 69 人。864

## 1951 昭和 26 辛卯

- 1- 1 佐伯郡鹿川村に町制施行〔’50 年告示 643〕。
- 1- 5 広島県魚市場条例制定〔条例 1〕。
- 1- 7 肥料等の統制撤廃にもとづき尾道問屋組合結成〔朝日 1. 9〕。
- 1-12 広島県教育研究所設置〔県教委規則 1〕。945
- 1-15 東洋パルプの呉進出，正式許可。82
- 1-19 運輸省，尾道糸崎・呉・広島港等全国 47 港を重要港湾に指定〔政令 4〕。
- 1-19 広島県女子副業振興対策審議会設置。家庭内女子労働力の活用による県内産業の育成などを図る〔規則 9〕。
- 1-22 県知事選挙執行。元県会議長大原博夫当選。16
- 1- A B C C，広島市比治山に完成。863
- 1- 婦人民主クラブ広島支部結成。804
- 1- 広島県歌人協会結成。1039・1040
- 2- 1 備南地区内海沿岸市町村長，海岸堤防の県費支弁と修築工事促進のため期成同盟会を結成〔朝日 2. 1〕。
- 2- 4 共産党『平和のこえ』関係者検挙。-23 8 人を起訴〔中国 2. 8〕。82
- 2-11 佐伯郡小方村に町制施行〔告示 35〕。
- 2-12 中国地方知事会議（会長広島県知事）設立。-13 瀬戸内海沿岸部・島部海岸の地盤沈下対策の要望を決議〔朝日 2. 14〕。280

- 2-14 中国配電，電力緊急制限指令により電力制限を実施（～28）。29
- 2-15 呉～吉浦間の国道に魚見山トンネル開通（長さ 860 メートル，県内 1）。28
- 2-18 社会党県連第 6 回大会，平和三原則推進などの方針決定。40
- 2-18 広島医師会館落成。847
- 2-19 広島婦人会館落成。801
- 2-20 日亜製鋼呉工場建設事務所，呉市昭和町に開設（現日新製鋼呉製鉄所）。660
- 2-22 衣料など 9 品目に物価統制令実施。16
- 2-22 電産中国地本，無期限ストに突入（～3-5）。40
- 2-24 県議会の清風会・広島県農民党解散し，両党派議員ら 9 人，県政刷新連盟を結成。16
- 2-24 広島県単級複式教育研究会結成。952
- 2-25 8 人の県議会議員，県政同志会を離脱して県政革新同志会を結成。16
- 2-28 国土総合開発法にもとづき，広島県総合開発審議会設置〔条例 2〕。
- 3- 1 賀茂郡熊野跡村を安芸郡に編入〔告示 96〕。
- 3- 4 ニューデリーで第 1 回アジア競技大会開催（～11）。3000 メートル障害で高橋進（基町高教員）優勝。30
- 3- 8 広島婦人民主クラブ主催国際婦人デー記念集会，広島市国際ビルに 70 人参加，原子兵器使用禁止などのアピールを決定。367
- 3-10 広島県公民館協会結成。958
- 3-13 作家原民喜鉄道自殺〔朝日 3.15〕。82
- 3-15 福山～尾道～三原を結ぶ 3 市直通バス，運転開始〔朝日 3.16〕。
- 3-15 広島労商協同組合設立（のち広島信販株式会社，のちオリエント・ファイナンス）。\*
- 3-25 体育文化博覧会，旧広島城跡で開幕（～6-3）。82
- 3-26 播磨造船所呉船渠の閉鎖命令，撤回される。642
- 3-26 広島市徴収課，市民税の悪質滞納者に給料差押えを断行〔朝日 3.28〕。
- 3-28 沼隈郡の田島～横島を結ぶ内海初の開閉橋，睦橋完成〔朝日 3.30〕。
- 3-30 広島県保育専門学校，保母養成施設に指定される〔厚生省告示 56〕。4-18 開校式挙行。968
- 3-31 食糧公団広島支部閉鎖。配給機関は民営となる。16
- 3-31 広島工業専門学校・広島師範学校・広島青年師範学校廃止。44
- 4- 1 豊田郡下北方村・上北方村・善入寺村を合併し，北方村設置〔告示 36〕。
- 4- 1 佐伯郡木野村を大竹町に編入〔告示 145〕。
- 4- 1 日立造船因島，三庄分工場を閉鎖。643
- 4- 1 呉淑徳女子学園・土肥女子学園・野間育英会（呉精華高校）を合併し，清水ヶ丘学園発足。清水ヶ丘高等学校設置。1014
- 4- 1 広島商船学校，文部省へ移管され，広島商船高等学校となる。967
- 4- 2 縮景園開園。943
- 4- 2 佐伯郡能美島で機雷爆発し，11 戸大破，11 人死亡。82
- 4-10 広島県婦人政治同盟，広島市婦人会館で結成〔朝日 4.11〕。
- 4-15 中国地方平和の闘士団大会，広島市に 336 人参加し，ベルリン・アピールの署名運動などを決定。368
- 4-19 第 55 回ボストンマラソンに田中茂樹（比婆西高校），2 時間 27 分 45 秒で優勝〔朝日 4.21〕。30
- 4-23 尾道市長に天野彦三当選〔朝日 4.25〕。
- 4-25 米田栄作，『川よとほに美しく』出版。1036
- 4-30 県議会議員選挙執行。自由 14・社会 2・民主 1・諸派 15・無所属 27 当選。279
- 4- 呉市，工業用水道建設のため越畑分水井築造および配水管布設工事に着手。547
- 5- 1 中国電力株式会社設立。資本金 5 億 4000 万円。電力再編成完了。29

- 5- 1 広島市，原爆慰霊碑奉納名簿作成のため原爆死没者調査実施。1171
- 5- 4 日本教育学会第 10 回大会，「平和の呼びかけ」を発表。広島大学附属小に集った 114 人が署名。807
- 5-15 広島県中小企業小口融資制度要綱制定〔告示 258〕。
- 5-19 5 月定例県議会開会（～22）。桧山袖四郎（安芸郡），第 38 代議長に当選。16
- 5-24 呉市，旧軍港市転換法の適用範囲につき大蔵大臣等に陳情。495
- 5-24 広島地検，広島・三原・尾道・三次で『労働者』『アカハタ』等左翼系機関紙の販売網等約 50 か所を捜査〔中国 5. 25〕。
- 5-26 瀬戸内沿岸の 6 県，瀬戸内海総合開発促進協議会を結成。280
- 5-26 大呉興産株式会社設立。＊
- 5-26 文部省，6・3 建築モデル・スクールに福山市城北中を含む 27 校を指定〔朝日 5. 27〕。
- 5-27 県婦連第 4 回総会，電力料金値上げ反対と反対運動の中国 5 県への拡大方針を決議。6-24 街頭署名を開始〔朝日 5. 29，6. 26〕。
- 5-31 広大三原分校附属小・中学同窓会・P T A・後援会，合同総会を開催。三原分校存置期成同盟会の結成を決定。7-7 結成〔朝日 6. 3，7. 10〕。
- 6- 2 機関車労組広島支部結成大会開催（～3）〔朝日 6. 1〕。
- 6-11 日垂製鋼，平炉火入式挙行。82
- 6-18 広島地区電力料金値上対策委員会，協議会を開催。電気料金の漸次的値上げ・地域間格差の是正等の要求事項を決定〔朝日 6. 20〕。
- 6-19 総司令部制限会社指定の指令を撤回。16
- 6-19 広島県特産企業特別融資制度要綱制定。縫針・鑪・菌製品・伸鉄・備後紺・毛筆等 20 の地場産業を対象に金融の円滑化を図る〔告示 337〕。
- 6-20 公職追放第 1 次指定解除発表。
- 6-21 広島県労働科学研究所，広島基町に落成し，記念式を挙行〔朝日 6. 21〕。
- 6-26 日本化薬福山工場労組，スト権を中央に移譲。40
- 6-27 水産庁瀬戸内海区水産研究所（広島市宇品町），開庁式挙行〔朝日 6. 29〕。
- 6-29 佐伯郡廿日市町議会，自治署廃止を決議。県内初。以後 8 月末までに自治体警察をもつ 49 町村のうち，安芸郡倉橋島村・佐伯郡宮島町・比婆郡西城町を除く 46 町村，廃止を決議〔中国 7. 1〕。16
- 6-30 県指定の公職追放者約 1800 人の追放解除。7-2 発表〔中国 7. 3〕。16
- 6-31 第 3 回原爆都市青年交歓会，広島市で開催（～7-2）。790
- 7- 1 呉社会保険出張所設置。832
- 7- 3 広島県信用漁業協同組合連合会創立総会開催。585
- 7- 5 福山市・商工会議所，市内の各銀行・無尽会社支店長と中小企業代表者を招き融資懇談会を開催。このころ福山商工会議所，市内 574 工場・事業場調査を実施。約 6 割が資金調達困難と回答〔朝日 7. 7，中国 7. 9〕。
- 7- 7 再軍備反対中国地方労働者会議，広島市で開催。140 人参加。369
- 7-10 朝鮮休戦会談開始。
- 7-15 広島県自警連，県東部の自治警・町村長・公安委員を尾道署に集め，自治体警察返上問題について研究会を開催〔朝日 7. 17〕。
- 7-19 広島県社会福祉協議会結成総会開催〔朝日 7. 21〕。
- 7-29 旧呉工廠，3 億円で N B C 社へ売却許可される。82
- 8- 1 日本学術会議『原子爆弾災害調査報告書』（総括篇）刊行。1131
- 8- 4 呉電話局，国際電話通話事務を開始。25
- 8- 6 県内 30 人余の市町村婦人議員を結集する県婦人議員連盟結成発起人会，広島市で開催〔朝日 8. 8〕。
- 8- 6 広島平和記念式典挙行。岩国基地の米兵 24 人が参列，平和宣言は発表せず慰霊色が加わる〔中国 8. 7 夕刊〕。

- 8- 6 県連協・総評など主催全国労働者平和大会，広島市児童文化会館に 1000 人参加。373
- 8- 6 原爆記念全国平和会議，広島市荒神町小学校に 140 団体 1500 人参加。370
- 8-10 広島県貯蓄推進協力会，講和調印記念特別貯蓄運動を展開〔朝日 9. 2〕。
- 8-11 県機構改革。総務部渉外・文教課，建築部住宅課廃止〔規則 84〕。
- 8-12 広島～呉間即時通話開始。25
- 8-15 N B C 呉造船部発足。'52-1-16 操業開始。642
- 8-27 原爆被災者自力更生会，広島市流川教会内に結成。1150
- 8-30 広島県東部・南部地帯に二化螟虫発生。発生面積 2500 町歩，15 万石減収〔朝日 9. 1〕。
- 8-30 県教委，六・三建築促進大会を尾道土堂小学校で開催。危険校舎の解消等を決議〔朝日 8. 31〕。
- 8-31 異常渇水による大幅電力制限（8・9 両月にわたりホテル送電実施）。29
- 9- 8 対日平和条約・日米安全保障条約調印。
- 9-10 中国地方電力協議会連合会結成。29
- 9-15 かき協組不正事件で逮捕者出る〔朝日 9. 18〕。
- 9-20 峠三吉，ガリ刷りの『原爆詩集』を刊行。1034
- 9-21 第 6 回国体夏季大会，呉・包ヶ浦で開催（～24）。水泳青年で広島優勝〔朝日 9. 21〕。
- 30
- 9-22 広島大学で平和問題研究会結成〔中国 9. 27〕。
- 9-25 中国地方の共産党国際派，相ついで解散（～10-1）〔朝日 10. 2〕。
- 9-25 比婆郡比和町立科学博物館，開館式挙行〔朝日 9. 27〕。
- 9-27 広島県高等学校長協会結成。944
- 9-28 東洋工業労組，1 万 6000 円ベース要求でハンスト。40
- 10- 1 警察法改正による警察廃止に関する住民投票の結果，県内 46 か町村の自治体警察を廃止し，国家地方警察の管轄とする。22
- 10- 1 安芸郡江田島村に町制施行〔告示 455〕。
- 10- 1 広島市に県立身体障害者更生相談所・県立肢体障害者更生指導所設置〔規則 104〕。
- 10- 2 長田新編『原爆の子』（岩波書店）刊行。1049
- 10- 3 世界連邦広島協議会発足。1180
- 10- 5 広島市にはじめてパトロール・カーを配置。82
- 10- 6 松本治一郎民主陣営復帰歓迎広島大会，広島市中央公民館で開催。40
- 10-13 電力危機打開のため，電力問題緊急対策協議を開催〔中国 10. 14〕。
- 10-15 ルース台風により暴風雨・高潮被害。最大瞬間風速 49m/s。死者 30 人，行方不明 102 人，家屋全壊 378 戸，同半壊 639 戸，同流失 218 戸，床上浸水 2329 戸，床下浸水 1 万 6834 戸。42
- 10-16 海と産業博，呉市二河公園で開催。82
- 10-16 広島平和問題談話会創立懇親会，広島市で開催〔中国 10. 18〕。
- 10-20 広島無尽は広島相互銀行，呉無尽は呉相互銀行，広島市信用組合は広島信用金庫，呉市信用組合は呉信用金庫として発足。28・608・609
- 10-21 社会党県連臨時大会，講和条約・安保条約反対を決議，統一保持の大会宣言を発表〔朝日 10. 23〕。
- 10-24 社会党臨時大会，対日平和・安保両条約の賛否をめぐり分裂。
- 10-25 広島県果実連，早生温州みかんの新販路を求めて 4 ダース入 100 箱を試験的にカナダのバンクーバーへ輸出〔朝日 10. 27〕。
- 10-25 食品衛生に関する条例公布・施行〔条例 49〕。
- 10-26 天皇・皇后，国体開会式出席のため来広。22
- 10-27 広島市を中心会場に県内 5 市および防府・米子市で第 6 回国民体育大会開催（～31）。広島県は天皇杯 10 位，皇后杯 5 位。22
- 10-30 広島県労働組合連絡協議会，広島県労働組合会議（県労会議）と改称。38

- 10- 大久野島毒ガス障害者互助会結成。839
- 11- 1 住居に困窮する身体障害者のために、広島市宇品町に広島県営身体障害者更生寮を設置〔条例 51〕。
- 11- 3 安芸郡大屋村に町制施行，天応町と改称〔告示 767〕。
- 11- 3 広島県立児童図書館開館〔朝日 11. 4〕。
- 11- 4 広教組，進徳学園で第 1 回広島県教育研究大会を開催(～5)。\*
- 11- 5 社会党県連執行委員会，1 月開催の左右の全国大会ボイコット，統一保持を確認。40
- 11- 9 広島県医師会，大幅国庫負担による保険診察単価の引き上げ・制限診察枠の増大・被保険者の負担増反対を求め，運動の中核として社会保険革正実行委員会を設立〔朝日 11. 11〕。
- 11-12 広島市長，政府・国会に原爆犠牲者援護に関し請願書を提出。1168
- 11-13 国警県本部無線開局式挙行〔朝日 11. 14〕。
- 11-14 広島県高校 P T A 連合会，教員の整理反対と教員の最低生活保障に足る賃金ベースの確保を要求する声明を発表〔朝日 11. 16〕。
- 11-14 県内 1 万 5000 人の教職員，ベースアップ・定員確保要求の対政府闘争の一環としてセミ・ハnstに突入〔朝日 11. 15〕。
- 11-19 中国地区婦人団体連絡協議会結成式，広島県婦人会館で挙(～20)〔朝日 11. 22〕。
- 11-20 県教育会館，広島市雑魚場町に完成し落成式を挙行〔朝日 11. 13〕。
- 11-21 広島県社会保険担当医大会，健保の不備不合理是正運動，保険医総辞退を決議。846
- 11-29 安芸郡下蒲刈村，高校へ進学できない子女のために下蒲刈高等公民学校を開設〔朝日 11. 28〕。
- 12- 1 広島県労働金庫，広島市本部と三原市城町労働会館内の東部支所で業務開始。\*
- 12- 1 電産中国地区 24 時間スト。82
- 12- 3 第 6 管区海上保安本部・広島海上保安部の両通信所の合同開局式を挙行〔朝日 12. 2〕。
- 12- 4 山県郡加計町など芸北 19 町村，国土総合開発法にもとづく特定地域に指定される〔総理府告示 391〕。
- 12- 4 中国地方電源開発期成同盟結成。29
- 12- 5 広島自由労働組合員 2000 人，職場放棄し市役所へデモ。越年資金，年末年始有給休暇などを要求。774
- 12- 5 停電スト反対広島市民同盟，停電スト反対市民大会を広島市児童文化会館で開催〔朝日 12. 4〕。
- 12- 8 公営渡船実現をめざす県島部大会，県庁で開催。関係 40 か町村議長等 100 人が 12 航路の県営渡船年内申請を決議〔朝日 12. 9〕。
- 12- 8 劇団福山市民座，芦品郡駅家町を皮切りに福山・尾道等で「自由学校」を公演〔朝日 12. 4〕。
- 12- 8 広島仏教青年会結成。82
- 12-13 原爆犠牲者援護促進会(仮称)結成〔中国 12. 14〕。
- 12-14 株式会社タカキのパン，広島市比治山本町に設立(現タカキベーカリー)。\*
- 12-14 原爆関係死亡者実情調査会，県議会第一会議室で開催〔中国 12. 15 夕刊〕。
- 12-15 広島鉄道管理局・日通など 20 棟全焼。82
- 12-20 遊興飲食税撤廃期成同盟代表，遊興飲食税の撤廃と，撤廃されぬ場合は徴収義務を返上する旨の決議文を県知事・県議会議長に手交〔朝日 12. 21〕。
- 12-22 県議会，「原爆犠牲者遺族に対する戦争犠牲者援護法案の適用について」の発議書を可決。16
- 12-28 広島県下請工場振興資金融資制度要綱制定〔告示 894〕。
- 12-28 県下保険医大会，保険医総辞退届を保留することに決定〔朝日 12. 29〕。

- 1-13 社会党県連，左右に分裂。82
- 1-17 広島市，原爆犠牲者（学徒・義勇隊・徴用工など）の戸別訪問調査を開始（～2-5）。約700人の市政調査員を動員〔中国2.7〕。
- 1-21 可部町の密造酒摘発に160人が抗議デモ。82
- 1-24 県菌草製品商業協組，沼隈郡松永町に広島県菌草製品市場を開場〔朝日1.25〕。
- 1-31 中国電力，告示制限以外の電力制限解除。3-20 全面解除。29
- 2- 1 福山市で1日県庁開庁〔朝日3.11〕。82
- 2- 1 三次町立図書館開館。＊
- 2- 2 県，地方事務所長会議で町村合併に関する基本方針を提示〔朝日2.3〕。
- 2- 8 改進黨結成。
- 2-12 県出身戦犯者とその遺家族の保護救済を目的とする広島県世話人会，広島市で結成〔朝日2.14〕。
- 2-13 県選管，昭和26年4月23日執行の広島市議全員の当選無効を裁決。176
- 2-15 呉市，日米行政協定にともなう旧軍港施設の利用に関して陳情。495
- 2-15 東洋パルプ呉工場竣工式挙行。82
- 2-17 原爆の子友の会結成。長田新編『原爆の子』に手記を寄せた児童・学生の集まり〔中国2.18〕。
- 2-20 県立広島医科大学（新制）設置認可。4-1 開学。44
- 2-29 県町村会，町村財政白書を発表。標準地区安佐郡22町村を調査の結果1町村平均100万円の赤字〔朝日3.2〕。
- 3- 1 県労会議，弾圧法粉碎総決起広島大会開催。746
- 3- 1 広島自由労組員50人および朝鮮人150人，法務府特審局を襲撃。-13 被疑者を検挙。22
- 3- 1 広島県中学校体育連盟発足。943
- 3- 2 左派社会党，県教育会館で県連第8回大会（再建第1回大会）を開催〔朝日3.4〕。
- 3- 3 国連協会広島支部結成。82
- 3- 4 福山暁の星女子高等学校設置認可。4-1 開校。960
- 3- 5 広島市，平和都市建設事業の促進を長崎市とともに請願。503
- 3- 5 修道短期大学商科第2部設置認可。4-1 開学。1003
- 3- 5 エリザベート音楽短期大学設置。＊
- 3-13 厚生省児童局係官，衆院行政改革特別委員会で問題となった瀬戸内海のかじ子制度（楯子として働くため義務教育をうけられない実態）について県庁で民生部長らから事情を聴取〔朝日3.16〕。
- 3-15 農林省，比婆・双三・甲奴・神石・世羅・高田・山県の県内7郡を積雪寒冷単作地帯に指定〔農林省告示88〕。
- 3-25 広島市で海外遺骨引揚促進大会開催。-26 福山市でも。82
- 3-25 県立尾道精神衛生相談所，尾道保健所内に設置〔条例12，告示198〕。
- 3-27 横浜市の人，再軍備に反対し爆心地の寺で割腹自殺。82
- 3-28 第1回広島県婦人生活改善発表大会開催。943
- 3-29 広教組第9回定期大会（～30），「教え子を戦場へ送るな」のスローガンを採択〔中国3.31〕。
- 3-29 厳島神社，国宝に指定。1026
- 3-30 右派社会党県連大会，広島市荒神町小学校で開催〔中国3.31〕。
- 3-31 広島市下水道条例制定。4-1 下水道使用料徴収開始。548
- 3-31 広島文理科大学・広島高等師範学校・広島女子高等師範学校・広島県立医学専門学校廃止。44
- 4- 1 広島県病虫害防除所15か所を地方事務所内に設置〔条例18〕。
- 4- 1 賀茂郡竹原町・下野村を合併し，竹原町設置〔告示116〕。

- 4- 1 賀茂郡寺西村に町制施行〔告示 238〕。
- 4- 1 三原赤十字病院設立〔朝日 3. 26〕。
- 4- 1 広島県比婆西高等学校西城分校，広島県西城高等学校と改称。959
- 4- 1 広島県ろう学校呉分校設置。959
- 4- 1 広島県立広島高等看護学院規程制定〔規則 26〕。
- 4- 2 電産中国地方本部，無期限ストを指令。82
- 4-12 労働法規改悪反対第 1 波スト，県内各労組で職場大会。-18 第 2 波，6-7 第 3 波，-17 第 4 波，-19 第 5 波スト。40
- 4-22 県国民健保団体連合会と県医師会，国保連絡懇談会を結成〔朝日 4. 26〕。
- 4-22 広島県モーター・ボート競走会設立認可。1056
- 4-25 芦品郡府中乾繭販売農協組，養蚕復興大会を開催〔朝日 4. 19〕。
- 4-26 東洋工業，賠償指定を解除される。646
- 4-28 対日平和条約・日米安全保障条約発効。
- 4-28 広島地検，講和条約発効により執行猶予中の 2000 人について減刑の手續を終了。広島刑務所から大赦 2 人，減刑者 101 人が出所〔朝日 4. 29〕。
- 4-28 中国新聞社，中国体育文化賞を設定。1020
- 4-29 賠償指定失効の旧海軍工廠等払下げ決定。82
- 4-29 国警安佐地区警察署古市巡査駐在所に火焰ビン投擲される。22
- 4-30 戦傷病者戦没者遺族等援護法公布。原爆で死亡した動員学徒・徴用工・女子挺身隊員・国民義勇隊員の遺族に弔慰金が支給されることとなる〔中国 4. 26〕。
- 4- 豊田郡入野村に中国種畜牧場設置。471
- 4- 大久野島旧毒ガス工場従業員によりガス障害者互助会結成。845
- 5- 1 血のメーデー事件起こる。
- 5- 1 独立後初のメーデー（第 23 回）。広島地区は統一メーデー，3 万 6000 人参加〔朝日 5. 2〕。
- 5- 1 海上保安大学校，呉市に移転。\*
- 5- 1 県教委，講和独立後の自主教育につき，教師のための教育指導要領を発表〔朝日 5. 2〕。
- 5- 2 県・市戦没者追悼式挙行〔朝日 5. 3〕。
- 5- 3 平和条約発効ならびに憲法施行 5 周年記念式典，広島市中央公民館で挙行〔朝日 5. 4〕。
- 5- 3 銃砲刀剣類不法所持事件で，国税局等税務関係者 600 人・警察官 260 人，安佐郡古市町朝鮮大居住地区を急襲。22
- 5- 5 高田郡刈田村下土師ダム建設阻止期成同盟，測量調査の立入り反対を地方建設局に申し入れ〔朝日 5. 8〕。
- 5- 6 C I E 広島図書館，アメリカ文化センターとして新発足。82
- 5-10 広島・長崎両特別都市建設促進連盟結成。82
- 5-13 朝鮮人・日雇労務者など 100 人，広島地方裁判所に押かけ火焰ビン投擲事件公判中の被疑者を奪還〔朝日 5. 17〕。22
- 5-13 森原発電所（水力 7200kw）運転開始。29
- 5-13 広島市天神町平和大橋路上で白昼現金 500 万円強奪の日本刀強盗事件発生。22
- 5-15 海上保安庁，瀬戸内海を中心とする 24 航路泊地の安全を宣言〔朝日 5. 15〕。
- 5-15 株式会社ラジオ中国（略称 R C C）設立。10-1 放送開始。\*
- 5-15 広教組主催教育研究所大会，広島県教育研究（修）所連盟発足。717
- 5-20 市町村農業委員会県協議会，定期総会で軍関係・予備隊による土地接収は農地をさけること等を決議〔朝日 5. 21〕。
- 5-20 県労会議，幹事会で広島平和推進国民会議の発足を決定。39
- 5-23 因島信用組合設立。28
- 5-24 第 1 回広島県青年婦人大会，広島市で開催され，各代表が独立後県政の当面する課題について意見を発表〔朝日 5. 23，25〕。

5-28 広島県農産農協連・広島県購買農協連、それぞれ合併総会を開催し、広島県経済連の設立を承認。36

5-31 広教組・広島市青連・婦人団体など、駅前を追われた特飲業者の大須賀町移転に反対し、特飲街設置反対期成同盟を組織〔朝日 6. 3〕。

5- 大月洋ら広島小劇場を結成。'53-2-広島民衆劇場と改称。1104

6- 1 経済調査会中国支部設立。\*

6- 1 安芸郡倉橋島村・奥海田村に町制施行。倉橋町・東海田町設置〔告示 406~408〕。

6- 1 双三郡内 17 か町村組合立双三中央病院、郡内唯一の総合病院として開院式挙行〔朝日 5. 25〕。

6- 1 広島県地方産業教育審議会発足。12-15「産業界との協力を推進する方策」を答申。953

6- 1 広島県真言宗教団結成。\*

6- 2 広島市信用組合設立。28

6- 3 平和大橋・西平和大橋完工〔中国 6. 4 夕刊〕。

6- 6 牛田旧軍用水道水源地、中国財務局から広島市へ無償譲与。548

6- 6 広島県医療機関整備要綱制定。一般病院等の配置基準を定め、およそ 5 年のうちに基準を達成し、医療法（48-7-30 公布）の完全実施などをめざす〔告示 426〕。

6-10 広島市内電車白島線が旧鉄砲町通りに完成し、7 年ぶりに運転開始。50

6-10 広島市の原爆乙女 9 人、整形手術のため上京〔中国 6. 10〕。

6-13 県、県北積雪寒冷地帯 8 郡 108 か町村の振興計画を決定〔朝日 6. 14〕。

6-14 県内の首長・議会議長・国会議員・県議、災害復旧事業促進県民大会を開催し、事業費増額等を決議〔朝日 6. 15〕。

6-19 広島大学の破防法反対総決起大会、約 800 人の学生が参加して、広大皆実分校講堂で開催〔朝日 6. 20〕。

6-23 佐伯郡吉和中学校で差別教育事件発生（吉和事件）。951

6-28 県宮尾道～向島間大橋架橋促進期成同盟会発会式、尾道市役所で開催〔朝日 6. 27〕。

6-28 県町村会、教委の町村設置撤廃を決議〔朝日 7. 11〕。

7- 1 県境変更問題で紛議中の比婆郡八銚村の八川開拓団 30 戸（82 人）、全国いつせいの住民登録で島根県仁多郡八川村村民として登録〔朝日 7. 3〕。

7- 1 広島県未亡人生業資金貸付規程制定。4-1 から適用〔告示 478〕。

7- 1 広島市、外科医師・診療所の奉仕で被爆者診療の予備調査を実施（～15）〔中国 7. 21〕。

7- 8 竹原保健所、忠海病院で大久野島の旧陸軍毒ガス製造所の元工員 66 人を診察し結果を公表（～9）〔朝日 7. 10〕。

7- 8 大雨襲来。県内で死者 13 人等の被害。42

7-10 日立造船因島工場、大型油送船ジニー号を進水。備後造船界初の外国船建造。'53-1-1 竣工引渡し。643

7-10 広島・山口県境漁業調停会議開催。82

7-21 破壊活動防止法公布。

7-21 中国公安調査庁開庁式挙行。82

7-22 原爆慰霊碑の碑文決定。文案・執筆は広島大学教授雑賀忠義。「安らかに眠って下さい過ちは繰返しませぬから」〔中国 7. 23〕。

7-23 広教組委員長ら、市町村教委設置に反対する 30 万人の署名を携え、国会に提出するため上京〔朝日 7. 24〕。

7-26 広島県農産物検査運営審議会を設置。藪製品その他特用農産品の検査規格、基準などを制定〔規則 61〕。

7-26 広島県文化財保護条例・広島県文化財専門委員に関する条例公布〔条例 47・48〕。

8- 1 自治省・法務省・電電公社発足。

8- 1 広島管区監察局発足。82

- 8- 5 中島供養塔で発掘された原爆犠牲者 506 人の遺骨の納骨法会執行〔中国 8.6〕。
- 8- 6 県、中国電力の木野川水系玖波発電所建設計画をめぐる地元住民との用水・補償問題の調停を開始〔朝日 8.8〕。
- 8- 6 広島平和記念式典挙行。原爆慰霊碑除幕。5 万 7902 人の過去帳を奉納〔中国 8.7 夕刊〕。
- 8- 6 映画「原爆の子」(近代映画協会・民芸共同製作) 試写会, 広島市で開催〔中国 8.6〕。
- 8- 6 『アサヒグラフ』, 「原爆被害の初公開」を特集。1164
- 8- 6 広島地区労主催平和国民大会, 原爆記念館前に 800 人参加〔中国 8.7〕。
- 8- 8 A B C C 労組, 整理問題で 48 時間スト決行。9-16 争議解決。82
- 8- 9 呉市営プールで全国勤労者水泳大会開催 (〜10)。30
- 8-10 原爆被害者の会, 智恩会館で発会式挙行。1136
- 8-11 社会保険広島市民病院開院式挙行。-15 診療開始。841
- 8-13 文部省, 産業教育振興法による第 1 回「産業教育研究指定校」として, 皆実・西条高校, 広島市中広・呉市東畑・沼隈郡至誠中学校を指定〔朝日 8.15〕。
- 8-15 地方自治法の一部を改正。県議会定例会の回数を年 4 回に縮小(従来 6 回)。都道府県の部局は法定標準に基き条例で定めることとなる。16
- 8-17 公明選挙推進連盟発足〔朝日 8.18〕。
- 8-17 広島県駐留軍労組結成〔朝日 8.19〕。
- 8-18 県森林組合技術連盟結成大会, 広島市袋町社会事業会館で挙行〔朝日 8・21〕。
- 8-20 江ノ川漁協組, 県に中電高暮ダム(比婆郡下高野山村)の濁水放流による被害状況を訴え救済方を陳情〔朝日 8.22〕。
- 8-28 広島・山口・岡山・島根 4 県の全県および島取県の一部, 急傾斜農業振興地域に指定。82
- 8-30 教育差別糾弾闘争本部, 吉和事件に関し, 県教委に 19 か条の要求書提示。951
- 8-31 安佐郡落合村で太田川改修起工式挙行。82
- 8- 海上警備隊横須賀地方隊西部航路啓開隊呉航路啓開隊設置。22
- 8- 第 1 回広島県中学校総合体育大会開催。943
- 9- 1 広島県国家地方警察, 機動警備隊を設置。22
- 9- 2 広島県企業設備近代化融資制度要綱制定〔告示 639〕。
- 9- 3 飯野サルベージ呉作業場で解体中の魚雷爆発。死者・行方不明 7 人, 重傷 6 人, 民家 36 戸, 船舶 5 隻を破壊。82
- 9- 8 県公明選挙推進委員会発会式, 広島市基町ガスビルで挙行〔朝日 9.10〕。
- 9-12 呉市広町で幼児をひいた英濠兵に 1 年 6 か月の禁固刑判決。82
- 9-14 県労会議のうち総評系労組, 総評政治委員会広島支部を結成。平和四原則の基本的態度を確認〔朝日 9.16〕。
- 9-15 改進黨県内世話人会発会式挙行〔朝日 9.16〕。
- 9-17 農林省, 保安庁提出の海田市を含む予備隊練習用接收希望地 15 キャンプの接收を了承〔中国 9.18〕。
- 9-17 県文化財審議会, 中国電力の三段峡電源開発案は景勝地を破壊するとして却下〔朝日 9.24〕。
- 9-20 警察予備隊警察官の試験, 福山・三原・海田市・加計・上下・三次・庄原の各試験場で実施 (〜25)〔告示 583〕。
- 9-22 呉の英濠軍, 県民の軍裁判に対する理解を求めするため, 広島地裁竹原支部法廷で野戦軍法会議を公開〔朝日 9.25〕。
- 9-24 電源スト第 1 波実施。12-18 まで 16 波。29
- 9-26 国警広島県機動部隊初出動。比婆郡八鉾村の共産党山村工作隊を急襲。82
- 9- 県教委, 同和教育徹底のため『新しい部落の歴史』を配布。943
- 10- 1 第 25 回衆議院議員総選挙執行。1 区灘尾弘吉・砂原格(以上自由)・松本滝蔵(改進黨),

2 区池田勇人・永野護・谷川昇（以上自由）・前田栄之助（右社），3 区重政誠之・永山忠則・宇田恒（以上自由）・平川篤雄・高橋禎一（以上改進黨）当選。347

10- 1 中国地区電気料金地域差撤廃期成同盟結成。29

10- 1 地方公営企業法の施行により広島市の水道事業は同法の適用を受け地方公営企業として発足。548

10- 3 イギリス，西インド洋モンテペロ島で初の原爆実験〔中国 10. 4〕。

10-12 世界仏教徒会議広島大会開催（～14）〔中国 10. 12〕。

10-15 警察予備隊を保安隊に改組。警察予備隊海田市部隊，保安隊海田市部隊として発足し，記念式を挙行〔朝日 10. 16〕。

10-15 保安隊福山地区病院設置。470

10-21 日米英予備隊作業班一行，国連協定に関する現地視察のため来呉。英連邦軍施設を視察。呉市長ら，市の産業計画を阻害する接收地域の 20 %（22 万坪）の即時返還を希望〔朝日 10. 22〕。

10-24 第 1 回国連協会広島県本部大会，広島市で開催〔中国 10. 25〕。

10-26 生産過剰による共倒れの危機打開のため，備後緋織物工業協組と備後緋工業協組を一本化して備後緋協同組合を結成〔朝日 10. 29〕。

10-30 第 4 次吉田茂内閣成立。池田勇人通産大臣に就任。

10- 県地方課を中心に，初の町村合併計画を策定。129

11- 1 アメリカ，太平洋エニウエトク環礁で初の水爆装置実験。1203

11- 1 NBC 呉造船所，世界最大のタンカーペトロ・クレ号（3 万 8000 トン）の進水式挙行〔朝日 10. 25〕。82

11- 1 市町村教育委員会発足。943

11- 2 安芸郡戸坂村と安佐郡祇園町を結ぶ安芸大橋完工。82

11- 2 三段峡で橋が墜落。広島皆実高校生 5 人死亡，11 人重軽傷〔朝日 11. 4〕。82

11- 3 広島市で世界連邦アジア会議開催。-6 原子兵器の製造・使用の禁止を求める広島宣言を発表。1179

11- 4 広島市で岡組（博徒）対村上組（的屋）の抗争再燃し，ピストル乱射事件発生。'54 年 1 月までに 20 回におよぶ（第 1 次広島拳銃事件）。22

11- 7 中国電力管内 88 工場で停電スト実施。82

11- 8 広島県傷痍軍人会創立。\*

11-12 第 1 回県下繊維産業振興大会，福山市の県織物工業会で開催〔朝日 11. 14〕。

11-15 私鉄中国地方労組発足。40

11-18 広島県部落対策協議会発足。943

11-21 帝人三原工場健康保健組合，結核療養所，八本松病院を賀茂郡川上村に落成し，開院式を挙行〔朝日 11. 23〕。

11-22 巖島，国の特別史跡・特別名勝に指定。1026

11-27 「生産県へのみち」，第 1 回広島県総合開発審議会へ諮問。12-25 審議会「妥当」と答申。270

11-30 広島瓦斯，炭労ストによる石炭不足のためガス供給時間制限（～12-16）。645

11- 戦後初の温州みかんカナダ向輸出開始。36

12- 1 県，雇用促進旬間として職業街頭相談所を開設〔朝日 12. 3〕。

12- 4 一級国道指定。全国 41 路線，中国地方 2・9・29・30・31 号。485

12- 5 広島市営競輪場完工。-14 広島競輪開幕〔朝日 12. 3，24〕。

12-10 広島地裁， 3.1 記念日「催涙ビン事件」の最終判決で，広島市の公安条例を違憲として被告吉田治平（広島自由労組書記長）の同条例違反に無罪を宣告〔朝日 12. 12〕。

12-10 広島大学教育学部東雲分校で広大東雲分校子供を守る会結成。803

12-14 総同盟県連代表の 9 代議員，社会党左派への不満から，県労会議第 4 回定時総会から退場〔朝日 12. 16〕。

12-25 御調郡向島町議会，小歌島油タンク設置問題につき，町条例を改正し，設置不許可を決議〔朝日 12. 26〕。

12- 県，『生産県へのみち』発表。270

この年，広島地方の企業 10 社の代表，二葉会結成。28

## 1953 昭和 28 癸巳

1- 7 修道高，全国高校サッカー選手権大会で初優勝。30

1-12 県政革新同志会・純正会解散し，県政倶楽部結成。所属県議 8 人。16

1-13 広島市原爆障害者治療対策協議会発足。会長浜井信三広島市長，事務局を広島市社会課内に置く。1174

1-16 瀬戸内海地域，国土総合開発法による調査地域に指定される。県内では県中南部の 5 市 11 郡〔経済審議庁告示 1〕。

1-16 大阪の弁護士岡本尚一，原爆損害民事訴訟を広島・長崎の弁護士に提唱。1135

1-22 県労会議幹事会，広島市公安条例撤廃闘争方針決定。40

1-24 『中国新聞』（夕刊），志条みよ子の論説『「原爆文学」について』を掲載。以後約 2 か月間，同紙上で原爆文学論争展開〔中国 1. 25 夕刊〕。

1-25 日教組第 2 回全国教育研究集会（～28）で呉市立和庄小学校教諭，「軍事基地呉の教育白書」を発表〔朝日 2. 21〕。

1-29 賀茂郡原村の二宮村長，駐留軍の接收地外無断使用につき，呉調達局に善処を陳情〔朝日 2. 5〕。

1- 県，漁業取締りの監視船「広洋丸」を配置。274

2- 1 労働省，広島市に広島身体障害者公共職業補導所を設置し，運営を県に委託〔労働省告示 4〕。

2- 2 広島県東部商工振興館，福山市に開館。685

2- 3 県高等学校定時制課程運営規程制定。943

2-11 双三郡吉舎町・八幡村を合併し，吉舎町設置〔'52 告示 853〕。

2-14 民労連発足。746

2-21 平和と学問を守る大学人の会発会式，広島教育会館で挙行。広島県内の大学人 20 余人が参集〔中国 2. 22〕。

2-22 広島子どもを守る会結成。802

2-23 中国総合開発委員会が設置する広島・呉臨海工業地帯専門委員会と福山・尾道・三原臨海工業地帯専門委員会の初会合開催〔朝日 2. 24〕。

2-26 広島県へき地教育振興会結成。943

2-27 広島県水産増殖事業補助規程制定〔告示 106〕。

3- 1 江の川上流直轄改修事業着手。485

3- 1 中国電力，電力制限全面解除（全国各地に先立ち実施）。29

3- 4 尾道市，備南臨港工業地帯の総合開発資料を県企画室に答申し，構想の概要を発表〔朝日 3. 6〕。

3- 5 第 3 回西讃・備後連合海区漁業調整委員会で両海区の入会操業の調整に関し，協定成立〔朝日 3. 7〕。

3- 7 広教組，義務教育学校職員法案に反対し 4 人が 72 時間ハンスト〔朝日 3. 8〕。

3-10 広島県の「商工見本市」，大阪国際見本市会館で開催（～12）〔朝日 3. 14〕。

3-11 芦品郡 P T A 連合会実行委員会協議会で県 P T A 連合会が義務教育学校職員法案の反対運動に熱意がないとして，県連合会からの脱退を決議〔朝日 3. 13〕。

3-13 県外出漁奨励補助金交付規程制定〔告示 133〕。

3-14 県労会議・広島地区労会議共催平和擁護労働者総決起大会開催。1300 人参加〔中国 3. 15〕。

- 3-15 山陽線特急「かもめ」処女運転。82
- 3-17 広島県企業誘致審議会設置〔規則 25〕。
- 3-19 呉市議会，呉市工場設置助成条例可決。340
- 3-20 引揚援護愛の運動広島県協議会，中国からの帰還者援護のため愛の運動週間を展開（～26）〔朝日 3.19〕。
- 3-22 御調郡八幡村・豊田郡長谷村を三原市に偏入〔告示 144〕。
- 3-23 ノートルダム清心高等学校設立認可。4-1 開校。974
- 3-25 新三菱重工三原車輛製作所，DD50 形電気式ディーゼル機関車を完成。654
- 3-25 教育基金設置及び管理条例公布 4-1 施行〔条例 16〕。
- 3-28 広島県教職員組合高等学校部，広島県高等学校教職員組合として分離。\*
- 3-31 明王院五重塔（福山市・草戸町），浄土寺本堂・多宝塔（尾道市東久保町），国宝に指定。1026
- 3-31 廉塾ならびに菅茶山旧宅，特別史跡に指定。1026
- 3- 公立高等学校入学者選抜学力検査を統一実施。943
- 4- 1 高田郡吉田町・丹比村・可愛村・郷野村を合併し，吉田町設置〔告示 145〕。
- 4- 1 沼隈郡松永町・今津町を合併し，松永町設置〔告示 147〕。
- 4- 1 沼隈郡松永町に県立木履指導所設置。11-21 落成式。〔条例 17，朝日 11.22〕。
- 4- 1 県立労働学校廃止〔告示 329〕。
- 4- 1 広島県広島皆実高等学校，広島県広島皆実高等学校と広島県広島工業高等学校に，広島県福山南高等学校，広島県福山葦陽高等学校と広島県福山工業高等学校に，広島県西条高等学校，広島県賀茂高等学校と広島県西条農業高等学校に分離。広島県尾道西高等学校，広島県尾道商業高等学校と改称，商業単科校となる。959
- 4- 1 広島大学大学院設置。961
- 4- 3 工場設置の奨励に関する条例公布施行〔条例 17〕。7-10 工場設置の奨励に関する条例施行規則制定〔規則 66〕。
- 4- 3 広島電鉄，ストに入る。746
- 4- 5 県民労結成。746
- 4- 9 県収用委員会，土地収用第 1 号を発表。呉市今西通宅地所有者の返還申出を却下し，米軍の継続使用を決定〔朝日 4.10〕。
- 4-19 第 26 回衆議院議員総選挙執行。1 区岸田正記・灘尾弘吉（以上吉田自由）・佐竹新市（右社），2 区池田勇人・宮原幸三郎（以上吉田自由）・中川俊思（鳩山自由）・前田栄之助（右社），3 区高橋等・船越弘・岡本忠雄（以上吉田自由）・高津正道（左社），高橋禎一（改進黨）当選。347
- 4-21 広島県私立各種学校設置認可基準・広島県私立幼稚園設置認可基準制定〔告示 218・219〕。
- 4-24 第 3 回参議院議員選挙執行。山下義信（社会）・宮沢喜一（自由）当選。349
- 4-25 広島県中央信用組合設立。28
- 5- 1 御調郡土生町・田熊町・三庄町・中庄村・大浜付・重井村・豊田郡東生口村を合併し，因島市設置〔告示 146〕。-17 市長選挙執行。安松延二当選〔朝日 5.19〕。
- 5- 5 広島市・広島子どもを守る会共催，働く母と子のための慰安会，広島市袋町小で開催。約 1500 人参加。802
- 5-11 組合立甲奴中学校広定分校生徒 128 人，同分校廃止による本校通学を拒否。分校で自習（～6-22）〔朝日 6.11，23〕。
- 5-13 WHO（世界保健機構）極東駐在パール・ビヤスタインら，福山市及び深安郡神辺町一帯の日本住血吸虫病の調査を実施〔朝日 5.15〕。
- 5-19 広島県婦人連合会，広島県地域婦人団体連絡協議会に改組。801
- 5-20 比婆郡山内東村国兼池と同郡川北村扇谷池の築堤工事，着工以来 13 年ぶりに完成し，山内東村小学校で祝賀式挙行〔朝日 5.20〕。

5-21 第5次吉田茂内閣成立。

5-21 原爆映画「ひろしま」撮影開始。日教組と広島市民協力。8-10 試写会開催〔朝日 8.12〕。

82

5-23 県在外同胞帰還促進連盟，県出身未帰還者はソ連に2000人，中国に400人が生存と発表〔朝日 5.24〕。

5-25 広島県単級複式教育研究連盟，広島県へき地教育連盟と改称。952

5-26 県東部中小企業協同組合，中小企業公庫法案反対決議文を中小企業庁等に発送〔朝日 5.28〕。

5-26 安芸郡江田島町議会，保安庁警備隊の同町飛渡ノ瀬石油タンク（旧海軍連合艦隊の石油基地，4月より使用開始）使用反対を決議〔朝日 6.4〕。

5-26 中国銀行広島支店開設。28

6-1 農林省，戦後最初のブラジル移民として県内希望者から2家族を選定し，県に通知〔朝日 6.2〕。

6-10 県教委，県教育庁で実験青年学級協議会を開催し，15の実験青年学級を指定〔朝日 6.11〕。

6-11 参議院全国区選出議員重政庸徳派の選挙違反容疑事件が拡大。村長・議員ら有力者60人が送検され捜査終了〔朝日 6.12〕。

6-11 福山市下水道工事起工式挙行〔朝日 6.12〕。

6-16 呉市進駐軍事故被害者連盟，進駐軍々人軍属の不法行為に基く国家賠償金請求の請願書を国会に提出。337

6-23 県，西日本水産興業株式会社の経営行詰りにより，全持株処分の方針を決定〔朝日 6.26〕。

7-1 児童福祉施設県立若草園内に特殊学級を設置。県内初。943

7-4 電産県支部など，スト規制法反対第1波～第3波実力行使（～27）。39

7-7 旧呉工廠と11空廠，時価100億円で売物となる。82

7-11 因島商工会議所設立認可。673

7-11 尾道市民管弦楽団，初の発表会を尾道東高校で開催〔朝日 7.14〕。

7-14 軍事基地のある安芸郡江田島町・賀茂郡原村・呉市の小中学校教師，基地教育対策委員会を結成〔朝日 7.15〕。

7-17 広島県経済農業協同組合連合会設立認可。8-1 事業開始。36

7-19 備後海区の漁業者，海上保安協力会を結成。密漁防止等にあたる。〔朝日 7.22〕。

7-24 広島県生活改善審議会規則制定〔規則 71〕。

7-27 朝鮮休戦協定調印。

7-28 戦後最大高速の貨物船常島丸（1万2100トン），日立造船因島工場で進水〔朝日 7.29〕。

7-29 備後4市4郡の農業関係者，中国農業試験場分場設置期成同盟会を結成〔朝日 7.31〕。

7-31 中部復員連絡局広島支部，この日現在で1万2300人の軍人・軍属の原爆死没者数を確認〔中国 8.1〕。

7- 芸備地方史研究会発足。-30『芸備地方史研究』創刊〔朝日'55.5.29〕。1068

8-1 県立医科大学の一部，広島大学に移管，広大医学部発足。962

8-1 県・市教育委員会・平和問題談話会・大学人会共催平和問題講座開催（～3）〔中国 7.28〕。

8-1 原爆被爆者たすけあい旬間（中央共同募金会・NHK共催）はじまる〔朝日 8.15〕。1174

8-3 衆議院，広島・長崎両市長らから提出された「原子爆弾による障害者に対する治療援助に関する請願」を採択。-6 参議院も。329・330

8-3 県・市・関係各団体代表60人，戦犯釈放の県民運動展開のため，県社会館講堂（広島市袋町）で戦争受刑者釈放促進協議会を開催〔朝日 8.4〕。

8-6 広島平和記念式典挙行。平和宣言で原爆の後遺症に言及〔中国 8.6〕。

- 8- 8 県労会議など 48 団体、広島市民球場で広島平和国民大会を開催。7600 人参加〔中国 8. 7〕。
- 8-12 ソ連、中央アジアで初の水爆実験〔中国 8. 21〕。
- 8-12 県漁業信用基金協会設立認可。同日設立〔朝日 8. 18〕。\*
- 8-12 全駐労広島米軍地区キャンプ 2550 人、いっせいに 48 時間職場放棄〔朝日 8. 13〕。82
- 8-14 幕の内峠で広島電鉄バス転落、死者 10 人、重軽傷者 57 人〔朝日 8. 16〕。27
- 8-17 三原市長、汚職容疑で逮捕される。82
- 8-25 敷地問題で紛糾の広島護国神社の再建地鎮祭、旧敷地で執行。市当局は黙認。82
- 8-26 県知事、第 2 次ストの決行(28〜)を予定する全駐労米軍広島地区本部に回避を勧告〔朝日 8. 27〕。
- 8-28 中国電力労組結成。電産中国分裂〔中国 8. 29〕。
- 8-31 国連軍引揚対策協議会、国連軍使用施設の返還を陳情。469
- 9- 1 町村合併促進法公布。
- 9- 1 保安隊海田市駐留部隊に業務隊発足。〔朝日 9. 3〕。
- 9- 1 福山市学校傷害保全会発足。県内では初〔朝日 8. 28〕。
- 9- 3 農業委員会県協議会、県議会と各市町村農業委員会に呼びかけて今年度産米の米価引上げ署名運動展開を決議〔朝日 9. 4〕。
- 9- 8 竹原商工会議所設立認可。673
- 9-15 県、化繊振興計画案を発表し、工場の誘致等を奨励〔朝日 9. 17〕。
- 9-16 西部航路啓開隊を廃し、警備隊横須賀地方隊呉地方基地隊設置。\*
- 9-18 県部落対策協議会調査部会、増加傾向の差別問題につき根本的対策の確立を決議〔朝日 9. 18〕。
- 9-18 広大一反対闘争委員会、学生選挙権自治庁通達に反対する総決起大会を開催し、広島市役所前で座り込む〔朝日 9. 19〕。
- 9-18 参議院法制局部長ら、大久野島の地元民の毒ガス被害者に対する援護要望に応じ、実情調査のため来県〔朝日 9. 18〕。
- 9-24 大尾道市建設計画発表〔中国 9. 25〕。
- 9-24 広大学生の放火により広大学生寮淳風寮焼失〔朝日 9. 25〕。
- 9-26 国際理論物理学会広島大会開催〔朝日 9. 20〕。82
- 9-30 県都市婦人連合会結成式、婦人会館で挙行。82
- 9- 広島市建設促進委員会(県・広島市出身の国会議員と市政財界有志)結成〔朝日'54. 7. 21〕。
- 10- 1 県水文気象連絡協議会、県内 80%強の水田(5 万 6715 町歩)が水温低下により被害をうけているとする'50 年以來の河川水温の調査結果を発表〔朝日 10. 3〕。
- 10- 1 定例地方事務所長会議で県の町村合併方針決定。82
- 10- 1 三原市の市政刷新連盟、第 1 回市民大会を開催し、戸田市長の解職を決議〔朝日'54. 1. 22〕。
- 10- 1 賀茂郡町村長会・豊田郡北部町村長会・広島県立農業短期大学設立期成同盟会等、県議会に広島県立農業短期大学設置に関する請願書を提出。338
- 10- 2 池田・ロバートソン会談。
- 10- 7 広島市で第 1 回全国和牛共進会開催(~13)。293
- 10- 7 吉田首相、沼隈郡横島村の大貯油タンク 11 基を軍用貯油地に使用する旨、地元へ申入れる〔朝日 10. 29〕。
- 10- 8 停学処分 of 生徒の放火で阿賀高校火災。82
- 10-12 広島地区官公労結成大会開催。40
- 10-19 福山市 P T A 連合会、福山市手城小学校 P T A の学校差撤廃運動に対する調停を開始〔朝日 10. 21〕。
- 10-20 広島県立高等学校通信教育に関する規則制定〔県教委規則 8〕。

- 10-24 県立海田市高校焼失。16
- 10-31 陰陽連絡快速旅客列車「ちどり」の運転を開始〔朝日 11.3〕。'54-10-9 毎日運転を開始。26
- 11- 1 町村合併促進法第4条にもとづき、広島県町村合併促進審議会設置条例公布〔条例47〕。
- 11- 1 第1回県下童話発表大会、広島市三篠小学校講堂で開催。82
- 11- 5 県青少年問題協議会条例公布〔条例51〕。
- 11-10 畑地農業改良促進対策審議会、かんがい可能な畑地地区として広島市・安芸・安佐・賀茂・豊田・御調・世羅各郡を指定〔朝日 11.11〕。
- 11-10 尼崎製鉄呉製鋼所無期限スト解決。82
- 11-14 三段峡、国の特別名勝に指定。1026
- 11-17 国立予防衛生研究所に原爆症調査研究協議会を組織。863
- 11-23 県内の漁業組合幹部、内海漁業行詰りを打開し、外海出漁を促進するため、10日間水産課の取締船広洋丸で対馬漁場を視察〔朝日 11.18〕。
- 11-29 分党派自由党解体、自由党に復党。
- 12- 1 比婆郡八銚村大字油木字三井野原の区域の一部を島根県仁多郡入川村へ分離〔総理府告示242〕。
- 12- 1 島根県那賀郡波佐村大字波佐字滝平の区域を山県郡八幡村に編入〔総理府告示243〕。
- 12- 1 広島県食品工業試験場、広島市比治山本町に設置〔条例50〕。
- 12- 1 官公労越年闘争実力行使(〜21)。40
- 12- 6 第1回中国子供音楽会、広島市本川小学校で開催。82
- 12-10 商工組合中央金庫広島支所福山事務所開設。(現商工組合中央金庫福山支店)。\*
- 12-14 県庁火災〔朝日 12.16〕。
- 12-21 広教組、県教委の教職員給与三本建条例の県会提出に抗議し、ハンストに突入〔朝日 12.22〕。
- 12- 呉市、旧軍港市転換法により戸坂水源系統を除く水道施設を譲受。'53-7 戸坂水源も。547

## 1954 昭和 29 甲午

- 1- 8 原爆損害求償同盟発起人総会、東京学士会館で開催。1134
- 1-19 私鉄広島電鉄支部組織分裂。5-20 までに9組合に分裂。39
- 1-21 三原市政刷新連盟、市民大会を開き、市長リコール運動展開を決議。2-1 署名運動開始〔朝日 1.22, 2.2〕。
- 1-21 全駐労広島地本江田島支部、48時間ストに突入。746
- 1-27 平和と学問を守る大学人の会、教職員の政治活動制限法の今国会案に反対し、対策を協議〔朝日 1.30〕。
- 2- 2 広島県労代表者会議、春闘方針を決定。40
- 2- 7 広教組、県下教育防衛大会で教員の政治活動制限法案阻止を決議。-20 20 の郡市支部で教育防衛大会開催〔朝日 2.8〕。
- 2-12 大蔵省、ガス障害者救済のための特別措置要綱を通達。大久野島毒ガス障害者の救済始まる。845
- 2-16 刑事裁判権日本側移管後初の裁判、イギリス兵3人組強盗殺人事件第1回公判、地裁呉支部で開廷。82
- 2-18 広島県町村合併促進審議会発足。16
- 2-18 安芸郡8か町村合併協議会開催。中間都市構想を打ち出したが、'55-12-20 合併流産。162
- 2-18 原爆症の治療に関するシンポジウム、広島市で開催(〜19)。863

- 2-19 緊急広島市議会、警察法改正反対を決議。50
- 2-28 鞆鉄道、鉄道部門福山～鞆間を廃止。480
- 3- 1 アメリカ、マーシャル群島ビキニ環礁で水爆実験。マクロ漁船第5福竜丸、死の灰をあびる。1303
- 3- 2 県知事、三原市長リコール問題につき調停案を提出。-6 三原市政刷新連盟、31日市長辞任の条件を承認し、リコール問題解決〔朝日3.4, 7〕。
- 3- 3 県海外協会発起人会・創立総会、広島市鯉城会館で開催〔朝日3.4〕。
- 3- 6 憲法擁護国民連合広島会議結成。4-12 広島市中央公民館で広島県大会開催。1500人参集。374
- 3- 9 広島陸運局自動車運送協議会発足。480
- 3- 9 自由党、公正クラブ所属の5県会議員の入党を正式に決定し、県会第1党になる〔朝日3.11〕。
- 3-11 広島地検、造船疑獄追及中の東京地検特捜部の指示により、播磨造船呉ドックを捜査。82
- 3-15 国民金融公庫尾道支所設立。4-5 業務開始。613
- 3-15 広教組・広島子どもを守る会など、子供と教育を守る集いを開催。約2000人参加。教育二法案反対を決議。尾道・三原・呉などでも集会〔中国3.16〕。803
- 3-20 平家納経等、国宝に指定。1026
- 3-21 広島大学素粒子論研究者グループ、新年度政府予算案の原子炉建設について反対声明を発表〔朝日3.23〕。
- 3-26 県庁舎新築起工式、広島市基町の敷地で挙行。工事費5億2965万円。16
- 3-27 広島市文化団体連絡協議会、原子兵器禁止を決議。1103
- 3-30 可部線布～加計間開通。26
- 3-30 広島農業短期大学設置認可。4-1 開学。965
- 3-31 沼隈郡松永町・本郷村・神村・東村・柳津村・金江村・藤江村を合併し、松永市設置。5-2 初代市長に石井謙三当選〔告示112, 朝日5.5〕。
- 3-31 芦品郡府中町・岩谷村・広谷村・国府村・栗生村・下川辺村を合併し、府中市設置。5-12 初代市長に宗藤信夫当選〔告示113, 朝日5.14〕。
- 3-31 双三郡三次町・十日市町・河内町・栗屋村・神杉村・和田村・田幸村・酒河村を合併し、三次市設置。5-5 初代市長に三浦正当選〔告示115, 朝日5.7〕。
- 3-31 比婆郡庄原町・高村・本田村・敷信村・山内東村・山内西村・山内北村を合併し、庄原市設置。5-1 初代市長に永山忠則当選〔告示127, 朝日5.3〕。
- 3-31 町村合併により賀茂郡高屋村・黒瀬町、御調郡久井町、深安郡神辺町、甲奴郡上下町、比婆郡西城町設置。〔告示108・109・110・114・116・126〕。
- 3-31 瀬戸内海観光博覧会、尾道市千光寺公園を中心に開幕（～5-20）〔朝日3.31, 5.20〕。
- 3- 県教委『同和教育の手引』（第1集）を発表。'55-7-15 第2集。'58-7-30 第3集を発表。957
- 4- 1 御調郡向島東村に町制施行、向島町と改称〔告示117・118〕。
- 4- 1 広島県林業研究指導所を廃止し、安佐郡亀山村に県立林業試験場設置〔条例6〕。
- 4- 1 衆議院、原子力の国際管理に関する決議案を可決。-5 参議院も。329・330
- 4- 1 呉地方同盟会議結成。40
- 4- 1 中国大動物園、広島児童文化会館前広場で開催。82
- 4- 1 広島県ろう学校呉分校独立し、広島県ろう学校と改称。広島県ろう学校、広島県広島ろう学校と改称。959
- 4- 1 広島県高南高等学校・広島県西城高等学校、県へ移管〔県教委規則2〕。959
- 4- 1 広島市平和記念公園完成。485
- 4- 9 備後緋の検査を義務づけた備後がすり検査条例公布。7-13 備後がすり検査所を指定〔条例13〕。

4-10 世界平和者日本会議広島大会開催。16 か国 34 人が広島入り。-12 「原子兵器に対する広島宣言」を採択〔中国 4. 13〕。

4-18 松本賢一，呉市長に当選。＊

4-21 犬養法相，造船疑獄で指揮権発動。

4-21 第 6 回婦人週間広島大会開催。閉会後に原水爆問題提起。-22 10 人の婦人が水爆禁止広島市民大会の開催を提唱〔中国 4. 22〕。

4-22 全日本労働組合会議結成。

4-28 東洋工業労組，座り込み 24 時間ストに突入，-30 内部からの批判でスト中止。82

5- 9 中国地区造船労組計画造船促進会議結成。39

5-13 淀川製鋼呉工場設立。＊

5-15 原水爆禁止広島市民大会，児童文化会館で開催。700 人参加。原子兵器禁止宣言と原爆障害者特別保護法の制定を求める決議を採択〔朝日 5. 16〕。131

5-17 町村合併促進法にもとづく合併計画案を広島県町村合併促進審議会に諮問。5-19 答申。228

5-22 広島地区の各大学自治会，広大で学生選挙権問題総決起大会を開催し，自由党の公職選挙法修正案絶対反対を決議〔朝日 5. 23〕。

5-25 広島市議会，原水爆禁止と原爆障害者援護を決議。-28 県議会も。131・335

5-25 県自治団体職員労働組合結成大会（県内 6 市），広島市教育会館で開催〔朝日 5. 26〕。

5- 松永塩田の藤江第 1 塩田，流下式転換工事を完成。58

6- 4 原水爆禁止署名運動，広島市内 6 か所で 20 万を目標に展開〔中国 6. 5〕。

6- 7 安佐郡定例町村会（22 町村），国会の醜状に強い反省を求めるため，国会の暴力排撃を決議し，首相・両院議長・各政党総裁あて打電。6-9 山県郡町村会，同様の決議〔朝日 6. 9, 15〕。

6- 7 呉調達局，日米合同委員会に対し，米軍接收の呉市施設 6 か所の返還を要望〔朝日 6. 8〕。

6- 8 改正警察法公布。

6- 9 防衛庁設置法・自衛隊法公布。

6-10 佐伯郡宮島町等 5 か町村，同郡大野町鼓ヶ浜で競艇場の起工式を挙。11-1 初のモーターボートレース開催（～4）〔朝日 6. 14〕。1056

6-12 5 か町村競艇場設置反対期成同盟，反対署名運動を開始。-27 大野町競艇場設置反対町民大会開催〔朝日 6. 14, 29〕。

6-19 広島市教委，広島ユネスコ学校を開校〔朝日 6. 15, 19〕。

6-22 尾道市への合併に反対の沼隈郡高須村川尻・西村沖の両地区代表 106 人県庁を訪れ，松永市への分村合併を陳情〔朝日 6. 23〕。

6-25 広島市営球場設置促進協議会発足〔朝日 6. 21〕。

6-30 県 P T A 連合会・県婦協，原水爆禁止 100 万人署名を呼びかける。799

7- 1 海上自衛隊呉地方隊・呉地方総監部発足。呉地方基地隊廃止〔朝日 7. 1〕。＊

7- 1 陸上自衛隊海田市駐屯部隊発足〔朝日 7. 2〕。

7- 1 防衛庁広島建設支部設置。470

7- 1 警察法改正にともない，広島県警察本部新発足。3 部 10 課，広島県警察学校，広島県警察機動警備隊，監察室を設置〔条例 32，県公安委規則 3〕。

7- 1 中国管区警察局発足〔朝日 7. 2〕。

7- 1 広島社会保険出張所設置。832

7- 1 県商工部，生産県民運動の一環として産業合理化，生産技術向上運動を開始（～8-31）〔朝日 7. 2〕。

7- 2 原爆・水爆禁止広島県民運動連絡本部発足。800

7- 8 県北 2 市 5 郡，島根県 3 市 4 郡にわたる江川流域，国土総合開発法による調査地域に指定される〔経済審議庁告示 2〕。

- 7-10 広島県同和教育研究協議会結成。943
- 7-20 因島市議会・因島商工会議所・労組等，土生町善行寺で造船危機突破市民大会を開催〔朝日 7. 20, 22〕。-24 広島市・呉市でも〔朝日 7. 22, 25〕。
- 7-27 金光庸夫・岸信介・石橋湛山・芦田均・辻政信ら保守新党促進協議会の重要メンバー来県し，広島・呉両市で時局講演会を開催〔朝日 7. 28〕。
- 7-28 福山市周辺の 2 市 2 郡の市町村長はじめ各種団体代表 400 余人，福山市で生産県民大会を開催〔朝日 7. 29〕。
- 7-28 小方町臨時議会，合併反対派が議事を妨害する中，警察力を動員して大竹市への合併を議決〔朝日 7. 30〕。
- 7-30 呉拳銃事件起こる〔朝日 7. 31〕。’59-7-まで今田一派・土岡組残党と山村組・小原組の抗争つづく。24
- 8- 1 山県郡加計町・殿賀村を合併し，加計町設置〔告示 376〕。
- 8- 1 広島総合職業補導所設置〔規則 53〕。
- 8- 3 県農業改良協議会の設立総会，県庁で開催〔朝日 8. 4〕。
- 8- 6 広島平和記念式典挙行。高松宮・同妃が参列〔中国 8. 7 夕刊〕。
- 8- 6 原水爆禁止広島県民運動連絡本部主催の原爆・水爆禁止広島平和大会開催。2 万人が参加〔中国 8. 7〕。
- 8- 6 歌集『広島』出版。1038
- 8- 8 原水爆禁止署名運動全国協議会結成。
- 8- 8 県内 1800 人の保険医，社会保険制度の改正を要求して広島医師会館で総決起大会を開催〔朝日 8. 5〕。
- 8-14 日米合同調査団，豊田郡大久野島の米兵と日本人労務者の毒ガス中毒症状問題につき現地で科学調査を開始〔朝日 8. 14〕。
- 8-18 県農業会議創立総会，広島市鯉城会館で開催〔朝日 8. 19〕。
- 8-27 原水爆禁止広島県民運動連絡本部，100 万 3472 人分の署名簿を国連に送るため日通広島支店長に託す〔中国 8. 28〕。
- 8- 雇用促進事業団広島総合高等職業訓練校(広島技能開発センター)開設。471
- 9- 1 佐伯郡大竹町・玖波町・小方町・栗谷村・友和村大字松ヶ原の区域を合併し，大竹市設置。10-1 初代市長に二階堂哲朗当選〔告示 450, 朝日 10. 3〕。
- 9- 1 広島県広島商業高等学校開校。観音・基町両高商業科 1 年生を編入。778
- 9- 4 広島市民生委員協議会長会議，原爆障害者治療費国庫負担要求運動の展開を決定〔中国 9. 5〕。
- 9- 7 原水爆禁止運動広島協議会発足(県民運動連絡本部の発展的解消)。
- 原爆 10 周年世界大会の構想生まれる。131
- 9-16 松永市，上水道臨時水源より送水開始。549
- 9-23 第 5 福竜丸の無線長久保山愛吉，原爆症により死亡〔朝日 9. 25〕。
- 9-24 県労会議など県内の労働組合と広島市内の中小商店，県生活必需品購買会を発足させる〔朝日 9. 26〕。
- 9-27 播磨造船所呉船渠独立し，株式会社呉造船所発足。\*
- 9-29 内海航路の公営航路問題，瀬戸内海汽船と江田島町ほか 2 か村交通事業組合との間で 3 年ぶりに円満解決〔朝日 9. 30〕。
- 9- 芦品郡近田村で結婚をめぐる差別事件発生(近田事件)。780
- 10- 1 芸備線広島～志和口間に気動車の運転開始。26
- 10- 1 広島商工会議所，特殊法人として新発足。673
- 10- 1 海上自衛隊呉地方総監部開庁式挙行。82
- 10- 1 県立図書館のブックモビル(移動図書車)登場〔朝日 10. 3〕。
- 10- 4 県義務教育教員 600 人増員県民大会，広島市進徳学園で開催〔朝日 10. 5〕。
- 10- 6 世界平和集会広島世話人会結成。-7 中央公民館で広島推進大会を開催。500 人参加〔中

国 10. 8)。1182

10- 8 広島地区労, 広島労働基準監督署に草津カマボコ労働者の労働条件について公開質問状を提出。40

10- 8 アイス・スケート場広島アリーナ, アイス・ショー団を招き開場披露。82

10- 9 大蔵省等, 呉市および賀茂郡原村に対する国連軍補償事業の国庫補助総額 3 億 3337 万円を最終決定〔朝日 10. 9〕。

10-14 米海軍第 17 航空戦隊の空母駆逐艦(乗組員約 4500 人), 呉入港。呉市内で米水兵・英連邦軍兵士の不法行為 11 件発生〔朝日 10. 16〕。

10-15 国鉄労組広島地方本部書記・会計係の組合費 336 万円横領事件発覚〔朝日 10. 17〕。

10-18 県, 緊急失業対策法に基づき, 中国地方で唯一の特別地域に指定された旨, 呉市に連絡〔朝日 10. 20〕。

10-21 広島市教委, 小・中学校長会, P T A 連合会, 県教組広島市支部, 教員定数増加市民大会開催〔朝日 10. 23〕。

10-21 広島で初の国際陸上競技会, 日独陸上広島大会, 広島総合グラウンドで開催〔朝日 10. 22〕。

10-24 東京で原水爆禁止署名運動全国協議会第 2 回世話人会開催。森滝市郎, 原爆 10 周年原水爆禁止世界大会の開催を提案。1151

10-26 沼隈郡高須村議会, 尾道市との合併を強行議決。-27 西村でも〔朝日 10. 27〕。

10-30 広島市議会, 世界連邦都市宣言を決議〔中国 10. 31〕。

11- 1 県機構改革。10 部制から総務・民生労働・衛生・商工・経済・林務・農地・土木建築の 8 部制に改める。知事直属の企画室・広報委員会を廃し, 総務部企画広報課設置〔規則 88〕。

11- 3 町村合併により佐伯郡大柿町・山県郡千代田町・豊田郡本郷町・神石郡神石町設置〔告示 578~581〕。

11- 5 英連邦軍, 賀茂郡原村演習場を正式に返還。陸上自衛隊海田市駐留部管理開始〔中国 11. 5〕。

11- 6 電車・バス運賃値上げ反対広島市民大会開催〔朝日 11. 5〕。

11- 9 官公労年末闘争第 1 波~第 5 波実力行使。(~12-7)〔朝日 11. 10〕。40

11-10 県東部地方産業連絡協議会結成〔朝日 11. 12〕。

11-10 施設委員会, 国連軍側からの呉中心の使用要求施設 56 件のうち 42 件を正式に許可し, 閉会〔朝日 11. 12〕。

11-11 世界連邦第 2 回アジア会議広島大会開催。(~12)〔中国 11. 13〕。

11-11 原爆被害対策に関する調査研究連絡協議会の第 1 回広島・長崎部会, 広島県医師会館で開催〔中国 11. 12〕。

11-13 広島県産業教育振興会, 発会式挙行〔朝日 11. 14〕。

11-21 広島地検・県警察本部合同捜査班, 国鉄労組広島地本の不正事件に関し, 同地本翼下 11 支部をいっせいで捜査。82

11-24 日本民主党結成。

11-25 広島・長崎原爆資料公開展, 東京日赤本社で開催(~12-3)。860

11-27 広島市民生委員大会, 原爆障害者治療費の全額国庫負担などを決議〔朝日 11. 28〕。

11-30 中国地方初の有料道路(全国で 4 番目), 広島~浜田線幕ノ内道路の完工式挙行〔朝日 12. 1〕。

12- 1 広島県自治協会結成。\*

12- 3 呉地労協, 生活擁護総決起大会を開催〔朝日 12. 5〕。

12- 7 県知事選挙執行。大原博夫前知事再選。349

12- 9 福山地区労, 生活擁護総決起大会を開催。40

12-10 第 1 次鳩山一郎内閣成立。

12-11 広島で第 2 回西日本平和会議開催(~13)。300 人の学生が参加。広大での開催は拒否

される〔中国 12. 14〕。

12-12 県教委・県青年団体連合会，青年団代表約 350 人を集め広島市進徳学園で県下青年団体会議を開催〔朝日 12. 13〕。

12-14 福山市，福山市カクセイ剤対策協議会を設立〔朝日 12. 17〕。

12-16 農林省植物防疫法施行規則改正により尾道港を木材輸入港に指定〔農林省令 73〕。

12-16 広島市営ナイター球場建設に反対の基町市営住宅地区民，反対同盟を結成〔朝日 12. 16〕。

12-18 福山地方商工出張所と県織物工業連合会，備後機業地の振興策として綿織物から化繊への生産転換を計画し，化繊振興対策を発表〔朝日 12. 19〕。

12-19 元陸海軍人・軍属有志により県郷友会結成。82

この年，県内産業はセメント・人絹等を除き，総じてジリ貧的業況悪化の傾向を辿る。603

## 1955 昭和 30 乙未

1- 1 町村合併により芦品郡駅家町・比婆郡高野町設置〔'54 年告示 582・583〕。

1- 7 英連邦軍，部隊の本国引揚げにともなう初の人員整理を断行〔朝日 1. 6〕。

1- 9 呉署，1 億 5000 万円のアメリカ軍票偽造団 8 人を逮捕。82

1-10 町村合併により世羅郡世羅町設置〔'54 年告示 687〕。

1-12 民主党県支部結成大会開催。支部長に松本勝太郎〔朝日 1. 13〕。

1-14 旧地主で組織する全国農業再建協同組合広島県支部第 2 回総会，農地解放の行き過ぎ是正につき協議〔朝日 1. 16〕。

1-17 大学卒業生の就職難打開のため，関係官庁・経営者団体・大学の関係者が集まり，学生就職対策県本部設置第 1 回委員会を開催〔朝日 1. 18〕。

1-18 中四国地方建設局長と太田川改修福島地区対策委員長，家屋立退きに関する協定書に調印〔朝日 1. 19〕。

1-18 県知事・民生部長・呉市長等，国連労務者解雇後の救済対策を政府に要望するため上京〔朝日 1. 19〕。

1-18 学校教育法施行細則廃止。新学校教育法施行細則制定〔県教委規則 1〕。

1-20 世界民主青年連盟代表広島歓迎大会，広島市児童文化会館で開催〔朝日 1. 21〕。

1-26 豊田郡忠海町の米軍大久野島弾薬処理場周辺の海面制限漁業補償問題をめぐり米軍と地元漁民が対立。地元漁民が操業を開始し，弾薬運搬船の発着を妨害〔朝日 1. 28〕。

1-27 備後カスリ見本市，東京日本橋綿商会館で開催。80 業者 1 万点を出品〔朝日 1. 25〕。

1-31 県教委，高校学区制を最終決定〔朝日 2. 2〕。

2- 1 町村合併により御調郡御調町・芦品郡新市町設置〔'54 年告示 688・696〕。

2- 1 県知事，新生活運動を提唱。232

2- 1 安田女子短期大学設置認可。960

2- 9 松永湾機織沖干拓による漁業権補償に関し，松永市と関連 9 漁協組合の間で調印書を交換〔朝日 2. 11〕。

2-11 町村合併により世羅郡甲山町設置〔告示 62〕。

2-11 日米行政協定に基づき米軍へ提供している施設・土地リスト追加削除を閣議で決定。県関係では秋月小用地区呉艇停泊地区の建物の一部，川上火薬分庫の土地の一部の使用を解除〔朝日 2. 13〕。

2-18 柴木川第 2 発電所（水力，6400kw）運転開始。29

2-19 広島市立浅野図書館落成式挙行〔中国 2. 20〕。

2-20 広島地方に大雪。広島市内で積雪 30 cm，本通りアーケード崩壊〔朝日 2. 22〕

2-27 第 27 回衆議院議員総選挙執行。1 区松本滝蔵（民主）・灘尾弘吉（自由）・佐竹新市（社会），2 区池田勇人（自由）・中川俊思・松本俊一（以上民主）・前田栄之助（右社），3 区永山忠則・高橋等（以上自由）・高橋禎一・重政誠之（以上民主）・高津正道（左社）当

選。347

3- 1 広島市公会堂完工贈呈式挙行〔朝日 2. 6〕。82

3- 8 中国労災病院開院。846

3-12 春季賃上げ福山地区共闘会議結成準備会開催。40

3-14 県知事、生産県構想 2 か年延長を決定。16

3-16 英連邦軍、日英現地委員会の席上、呉市内の英連邦軍接收施設・接收地を返還する旨発表〔朝日 3. 19〕。

3-19 第 2 次鳩山一郎内閣成立。

3-19 広島県農業協同組合中央会、創立総会開催〔朝日 3. 22〕。36

3-23 呉市山村組の不正事件容疑で広島市議会議長逮捕される。4-27 収入役も〔朝日 3. 24〕。

3-25 米軍、日米合同第 2 回諮問委員会の席上で呉市広部隊の閉鎖統合方針を発表〔朝日 3. 26〕。

3-31 三江南線三次～式敷間開通。26

3-31 旧軍用水道施設、中国財務局から広島市へ無償譲与。548

3-31 町村合併により安佐郡可部町・安佐町・高陽町、山県郡大朝町、高田郡八千代村、賀茂郡竹原町、豊田郡大崎町・河内町・大和町・木江町、世羅郡世羅西町、沼隈郡内海町・沼隈町、深安郡深安町・加茂町、芦品郡協和村、甲奴郡総領町・甲奴町、神石郡三和町、双三郡三和町設置〔告示 148～207〕。

4- 1 町村合併により佐伯郡五日市町・佐伯町・能美町、安佐郡沼田町、豊田郡瀬戸田町、芦品郡芦田町、神石郡油木町、比婆郡東城町・口和村設置〔告示 146～176〕。この日現在 11 市 173 町村。16

4- 1 広島県バス協会設立。480

4- 1 呉市営バス、中国地方ではじめてワンマンバスの運行を開始。480

4- 1 広島県尾道ろう学校設置〔県教委告示 8〕。

4- 1 広島県部落対策協議会、広島県同和対策協議会と改称。943

4- 1 広島県立保健婦専門学院、安芸郡海田市町に設置〔条例 2〕。

4- 4 日米合同で、大久野島の毒ガスの再調査を実施。(～5)〔朝日 4. 7〕。

4- 5 大久野島漁業権補償問題、8 か月ぶりに妥結。漁業補償年間 1350 万円、見舞金 650 万円〔朝日 4. 6〕。

4- 8 広島駅前松原町のバラック建の一角より出火、商店・歓楽街 600 坪を焼失、被災者 500 人〔朝日 4. 10〕。

4-12 第 1 回郷土美術展、広島市福屋百貨店で開幕〔朝日 4. 12〕。

4-23 県議会議員選挙執行。自由 13・民主 6・社会 5・諸派 12・無所属 25 当選。279

4-25 広島の被爆者 3 人、東京地裁に国を相手どり損害賠償請求訴訟を起こす(原爆裁判)〔中国 4. 26〕。

4-30 広島市長選、渡辺忠雄当選し、浜井信三 3 選を阻止。福山市長選、徳永豊当選〔朝日 5. 2, 3〕。

5- 3 広島ライオンズクラブ発会式、新広島ホテルで開催〔朝日 5. 5〕。

5- 5 原爆乙女 25 人、治療のためアメリカへ出発〔中国 5. 6 夕刊〕。

5- 8 東京都砂川町で立川基地拡張反対総決起大会開催。

5- 9 備後拳銃事件。篠原組と原田組の対立から数件の抗争事件発生(～6-26)。24

5-10 県議会の無所属議員 5 人、交友クラブを結成。16

5-11 国鉄宇高連絡船紫雲丸沈没。修学旅行中の豊田郡木江町南小学校児童・教員 104 人遭難、25 人死亡〔朝日 5. 12〕。

5-14 県議会に民主党(県議 7 人)・革新同志会(6 人)・県政刷新同志会(18 人)の各会派結成。16

5-14 臨時県議会招集。議長ポストをめぐり四派連合(自由党・公正倶楽部・県政倶楽部・交友クラブ)と県政刷新連絡協議会(県政刷新同志会・民主党・革新同志会)対立し、四

派連合欠席のため流会。以後 6 月下旬まで紛糾。16

5-16 県内のソ連抑留者留守家族代表,日ソ交渉全権として渡英する松本俊一代議士を訪れ,ソ連首相あての引揚促進嘆願書の手渡しを依頼〔朝日 5.17〕。

5-21 5 月臨時県議会開催。議事運営と桧高議員の交友クラブ脱会問題で乱闘〔朝日 5.22〕。

5-21 原水爆禁止世界大会広島準備会結成総会開催。会長浜井信三〔中国 5.22〕。

5-23 婦人公明政治連盟,乱闘県会の現状に鑑み「広島県政へ厳粛な反省を望む」との声明書を発表〔朝日 5.25〕。

5-26 近田事件差別裁判糾弾抗議大会,福山市公会堂で開催〔朝日 5.27〕。58

5-30 広島市平和記念館落成式挙行〔朝日 5.31〕。

5- 広島YMCA少年部,ソビエト少年美術展を開催,6 日間で 4200 人入場〔朝日 5.15〕。

6- 3 中四国地方公営交通労組協議会結成大会,呉市労働会館で開催〔朝日 6.5〕。

6- 5 福山市港町にモデル児童公園として,みなと児童公園完成,開園式を挙行〔朝日 6.5〕。

6- 7 米穀売渡し推進協議会発足。会長に大原県知事就任〔朝日 6.9〕。

6-18 広島私学教職員組合連合結成〔朝日 6.18〕。

6-19 尾道市高須町川尻地区・阿草下地区・西藤町沖地区で松永市との合併をめぐる住民投票〔朝日 6.21〕。

6-24 6 月定例県議会で林興一郎(広島),第 40 代議長に当選。16

6-28 広島県林業施設補助金交付要項制定。市町村等の行う森林資源造成事業等に補助金を交付〔告示 419〕。

7- 1 町村合併により安佐郡安古市町・佐東町設置〔告示 408・409〕。

7- 1 県議会,原水爆禁止世界大会支持を決議。-28 広島市議会も。131・335

7- 2 県北民俗古典芸能保存会,第 1 回県北古典芸能祭神楽大会を三次市松原公園で開催〔朝日 7.6〕。

7- 5 県町村議長会総会,地教委の廃止,戦争受刑者の釈放と戦争抑留者の釈放,地方議会制度の確立,地方財政の再建整備等を決議〔朝日 7.6〕。

7- 5 全労営広島地本,人員整理反対を要求し,呉市吉浦キャンプ前で座り込む〔朝日 7.7〕。

7-10 豊田郡竹仁村・久芳村を合併し,福富町設置〔告示 411〕。

7-15 広島県婦協,県内の原爆被害者の実態調査を開始。1137

7-16 第 1 回広島県同和教育研究大会,広島市で開催。943

7-18 三原市議会反市長派議員,汚職事件の責任を追求し,戸田三原市長退陣を要求するため期成同盟会を組織〔朝日 7.20〕。

7-20 安芸郡江田島町議会現況処理特別委員会,条件付きで自衛隊設置を認めることを決議〔朝日 7.25〕。\*

7-20 在伯広島県人会(会員 2 万人)サンパウロ市で結成〔朝日 9.28〕。

8- 1 賀茂郡東志和村・西志和村・志和堀村を合併し,志和町設置〔告示 410〕。

8- 5 広島宗教平和会議,広島市のザビエル記念館で開催。300 人参集〔中国 8.6〕。

8- 5 第 1 回平和美術展,広島市平和記念館で開催〔朝日 8.5〕。

8- 6 三原市長解職期成同盟会,市民大会を開催し,即時退職を要求。-23 リコール運動開始〔朝日 8.8, 23〕。

8- 6 広島平和記念式典挙行。5 万人参列。原水爆禁止世界大会の外国代表が公式参加〔中国 8.7 夕刊〕。

8- 6 広島で原水爆禁止世界大会本会議開催。1184

8- 6 句集『広島』出版。1037

8-14 社会党右派県連,臨時大会で左右両派の統一促進を決議。-22 左派県連でも。16

8-14 県旧軍人関係連絡協議会,渡辺広島市長・芝田市議会議長を来賓に,戦没軍人追悼式を広島市基町護国神社前広場で挙行〔朝日 8.15〕。

8-14 原水爆禁止世界大会のソ連代表,広島を訪問し,原爆被害の実態を調査〔朝日 8.15〕。

8-15 朝鮮派遣英連邦軍使用中の安芸郡海田町の 15 万坪を正式に日本側に返還〔朝日 8.9〕。

- 8-24 広島平和記念資料館（原爆資料館）開館〔中国 8.25〕。
- 8-24 県、森永ドライミルクの回収と販売禁止を命令（7月中旬中毒症状患者発生）〔朝日 8.25〕。
- 8-28 県内14家族21人、米国難民救済による第1次移民としてクリーブランド号で神戸港出発〔朝日 8.19〕。
- 9- 1 沼隈郡内海町町政刷新連盟、議員任期1年延長に反対して町選管委に対し全町議リコール署名運動を届出。-5署名開始〔朝日 9. 2〕。
- 9- 4 在日朝鮮人総連広島支部、結成式を広島市荒神町小学校講堂で挙行〔朝日 9.4〕。
- 9-11 広島県政協議会創立総会、宮島で開催。自由党・県政倶楽部・交友クラブ・公正倶楽部の県議29人参加。16
- 9-14 引揚問題完遂県民大会、広島市児童文化会館で開催〔朝日 9.15〕。
- 9-14 福山市騒音防止協議会結成〔朝日 9.16〕。
- 9-17 広島東署、中・四国にわたるヒロポン密造密売主犯4人を含む49人を検挙し、ヒロポン20cc入り157万本分粉末約5キロ（時価4000万円）を押収〔朝日 9.20〕。82
- 9-19 原水爆禁止日本協議会結成。
- 9-26 広島地方官公庁労組協議会結成〔朝日 9.28〕。39
- 9-26 広教組など5者協議会、教員定数増加県民大会を開催。県庁内に教員定数増加の陳情団本部を設置し、各都市・県・県教委に対し波状陳情を開始〔朝日 9.27〕。
- 10- 1 国勢調査実施。広島県の人口214万9044人。394
- 10- 1 天満屋広島店開店。1246
- 10- 3 広島市で中国からの原爆被害者慰問金290万円の贈呈式挙行〔中国 10.4〕。
- 10- 9 広島子どもを守る会青年部（あゆみグループ）発足。1148
- 10-13 社会党統一大会開催。
- 10-14 県議会の会派革新同志会を解消し、日本社会党（県議6人）を結成。16
- 10-17 米の増配運動期成同盟結成大会、広島市教育会館で開催〔朝日 10.18〕。
- 10-19 呉市、国連軍引揚げにさいし特別措置を陳情。469
- 10-20 三原市選挙管理委員会、戸田三原市長リコール成立を告示〔朝日 10.21〕。
- 10-22 戦後初の広島護国神社招魂祭、広島市基町旧社地仮殿前で執行〔朝日 10.22, 23〕。
- 10-22 広島地方交通運輸労組連絡会議結成総会開催。40
- 10-23 第2回広島市母子福祉大会、広島市本川小学校で開催。片親家庭の子供の就職差別反対、母子福祉資金の増額等決議〔朝日 10.24〕。
- 10-25 呉市長、呉市の発展を阻害しないという条件で呉港内の漁業権設定を承認〔朝日 10.27〕。
- 10- 広島市、戦災孤児奨学資金貸与を実施〔朝日 9.30〕。
- 11- 1 盲人補導の三原聖光園開園〔朝日 10.25〕。
- 11- 2 広島大学医学部全学協議会、学部の広島市移転を決議。移転反対の呉市と対立〔朝日 11.4〕。
- 11- 7 県衛生部、後遺症のおそれありとして県内保健所・各市に対し種痘ワクチン4415人分の回収を命令〔朝日 11.8〕。
- 11- 8 県労会議・全労広島・広島地区労・広島地方官公労、広島地方年末闘争会議結成代表者会議を開催〔朝日 11.9〕。
- 11- 9 全駐労八本松支部、年末をひかえての解雇に反対し、220人がストに突入〔朝日 11.10〕。
- 11-13 世羅郡世羅町遺族会、町教委の反対を押しきり大田小学校運動場に忠魂碑を建立し、除幕式を挙行〔朝日 11.13〕。
- 11-15 保守合同により、自由民主党結成。
- 11-18 芸北特定地域総合開発計画を閣議決定〔朝日 11.18〕。
- 11-20 社会党県連統一大会、広島市国鉄職員会館で開催〔朝日 11.21〕。
- 11-22 第3次鳩山一郎内閣成立。

- 11-22 民主党県支部に保守合同準備委員会設置。16
  - 11-26 原水爆禁止広島県民協議会開催。原水爆禁止広島協議会規約・原爆被害者救援委員会規程を決定〔中国 11.27〕。1183
  - 11-27 県森永ミルク被害者同盟第1回大会，広島市の県立盲学校で開催〔朝日 11.28〕。
  - 11-28 県議会の会派県政協議会，保守合同推進のため解散〔朝日 11.29〕。16
  - 11-30 戸田三原市長退任〔朝日 12.1〕。
  - 11-30 三菱広島造船，輸出船第1船デモステネスD号を進水。658
  - 12- 1 米軍江田島キャンプ，呉市広町に移転。'56-1-10 返還式挙行。164
  - 12- 3 広島県中小企業等協同組合中央会創立総会開催。\*
  - 12- 7 広島市議会，原水爆禁止広島市協議会組織に関する発議を可決〔中国 12.8〕。
  - 12- 7 広島市水道事業第4期拡張事業牛田浄水場関係竣工。548
  - 12- 9 県教委，広島市一学区制を内容とする県立高等学校入学試験要領を発表〔朝日 12.10〕。
  - 12-10 福山市教委，小学校に教頭制度を導入することに決定〔朝日 12.11〕。
  - 12-20 三原市長選挙，富田俊一郎当選。350
  - 12-23 県政刷新同志会・民主党・県政倶楽部所属県議30人，県民同志会を結成。16
  - 12-23 県会議員全員で，国際貿易促進議員連盟結成〔朝日 12.24〕。
  - 12- 県内13の畜産団体・畜産会を結成。畜産経営の安定・合理化につとめる。275
- この年**，県内産業界は，造船・鉄鋼等の基幹産業を中心に好況に転ずる。603

## 1956 昭和 31 丙申

- 1- 1 県内62か所に地区農業普及事務所設置〔'55年告示713〕。
- 1- 1 松永塩田，合理化を期して全塩田の共同経営化を断行〔朝日 1.7〕。
- 1- 7 海上自衛隊術科学校，横須賀から江田島に移転。5-16 開庁式挙行。164
- 1-15 松永商工会議所創立総会開催。685
- 1-16 海上自衛隊呉練習隊編成。'57-5-10 呉教育隊と改称。470
- 1-17 県政刷新同志会・県政倶楽部解散，県民同志会正式に結成。参加県議23人。16
- 1-20 自由民主党広島県支部連合会結成大会，広島市公会堂で開催。会長肥田琢司〔朝日 1.20〕。
- 1-22 第1回広島県母と女教師の集い開催。956
- 1-26 中国5県県会正副議長会議，佐伯郡宮島町で開催。地教委の廃止等を決議〔朝日 1.27〕。
- 1-27 広島地区春季共闘会議結成代表者会議開催。2-15 県生活防衛総決起大会開催。-23 呉でも決起大会〔朝日 1.26〕。39
- 1- 県酒米耕作組合連合会と県酒米協会，統合して県酒米改良協会設立〔朝日 1.21〕。
- 2- 3 広島平和記念都市建設事業西部復興土地区画整理事業施行規程制定〔規則9〕。
- 2- 9 衆議院，原水爆実験禁止要望決議案を可決。-10 参議院も〔朝日 2.12〕。
- 2-15 原水爆禁止広島市協議会結成大会，広島市公会堂で開催。800人参集。会長渡辺広島市長〔中国 2.16〕。
- 2-17 呉市，国連軍総引揚げ緊急対策本部を設置〔朝日 2.18〕。
- 2-17 教育防衛広島県民総決起大会開催。-24 教育防衛小中学校総決起大会開催〔朝日 2.18, 25〕。
- 2-21 県内の中小企業者総決起大会，広島中央公民館で開催され，県政協を発展的に解消し，日本中小企業政治連盟準備会を結成〔朝日 2.22〕。
- 2-23 広島市西蟹屋町に広島高等電波学校（のち広島電波工業高校）設立。960
- 2-24 日立造船因島工場，日本最大の輸出タンカー，アレキサンドラI世（3万3369トン）を完成。644
- 3- 1 県，中小企業労働相談員を労政課・各労政事務所・同分所に配置し，中小企業労働相談に応ずる〔規則10〕。

- 3-9 県高教組,教育委員会法などの改正に反対していっせいに職場大会を開催〔朝日 3.10〕。
- 3-13 県,国連軍引揚等対策推進本部設置。失業者の救済,企業誘致等に関する対策の樹立・実施を促進〔規則 18〕。
- 3-14 県議会の自由党・民主党・交友クラブ・交正倶楽部・県政倶楽部解散し,交渉団体自由民主党結成。参加県議 29 人。16
- 3-16 県民同志会所属の県議 10 人,同会を脱し,自由民主党に入党。16
- 3-17 広島経済同友会発足〔朝日 3.16〕。28
- 3-17 世界動物博覧会,広島市で開催(～4-22)〔朝日 3.15〕。
- 3-18 山県郡八幡村樽床ダム水没地補償調印式,県庁で挙行〔朝日 3.20〕。
- 3-18 広島県原爆被害者大会,広島市千田小学校で開催。300 人参集〔中国 3.19〕。
- 3-20 日本原水協主催国会請願(～21)に広島から 40 数人参加。鳩山首相・池田蔵相などに会見〔中国 3.21, 22〕。
- 3-21 NHK広島,テレビ放送を開始。\*
- 3-28 第 1 回生産県民大会,広島市で開催〔朝日 3.29〕。
- 3-28 甲奴郡総領町,県内初の地方財政再建特別措置法の適用を県に申請〔朝日 3.29〕。
- 3-31 町村合併により安芸郡安芸町・山県郡豊平町・豊田郡豊町・神石郡油木町設置〔告示 131～134〕。
- 3-31 広島県立高等学校通信教育に関する規則を制定。実施校国泰寺高校・福山誠之館高校〔県教委規則 3〕。
- 3-31 修道短期大学商科第 1 部設置認可。4-18 開学。1003
- 3- 自治省,県に財政再建に関し勧告。16
- 3- 広島市内公立高校(5 校)一学区の総合選抜方法を採用。943
- 4- 賀茂郡川尻町・安登村・安浦町・安芸津町・竹原町・賀永村の区域を豊田郡に,豊田郡入野村・河内町・福富町・豊栄町・大和町の区域を賀茂郡にそれぞれ編入〔告示 139〕。
- 4- 1 町村合併により高田郡美土里町・甲田町設置〔告示 136・137〕。
- 4- 1 広島～大阪間即時通話開始。82
- 4- 1 商工組合中央金庫福山支店開設。28
- 4- 1 県立医科大学,広島大学医学部へ移管,附属病院・附属厚生女学院も医学部附属病院・医学部附属看護学校と改称。44
- 4- 1 広島県呉豊栄高等学校設置。\*
- 4- 6 高田郡甲田町で小原地区合併反対派による旧小田村の戸籍強奪事件発生〔朝日 4.8〕。
- 4-12 玖波発電所(水力 2 万 0700kw) 運転開始。小瀬川第一・同第二両発電所廃止。29
- 4-13 広島市原爆障害者治療対策協議会を改称し,財団法人広島原爆障害対策協議会として認可される。1174
- 4-13 深安郡神辺町等,片山病撲滅期成同盟会を設立〔朝日 4.15〕。
- 4-15 広島市草津中央魚市場で太平洋水爆実験阻止広島集会開催。原水爆禁止広島協議会と広島中央魚市場商業協同組合共催。1000 人参加〔中国 4.16〕。
- 4-19 県庁舎および県会議事堂落成。-21 県庁,基町に移転(～27)〔朝日 4.20〕。176
- 4-21 日中友好協会県支部結成大会,広島市平和記念館で挙行〔朝日 4.21〕。
- 4-24 「呉地区国連軍引揚に伴う対策について」閣議了解。469
- 4-25 諸島水道爆発物件引揚組合(16 業者),瀬戸内海諸島水道海域の弾薬類の正規引揚げ開始。2 月以来の 80 件,死亡者数人を出した内海弾薬密引揚げ事件終息〔朝日 4.26〕。
- 5- 1 県庁機構改革。15 地方事務所を高田・賀茂・豊田・尾道・福山・三次の 6 地方事務所に統合。経済部・農地部を統合し,農地経済部発足〔条例 1・2〕。
- 5- 1 海田市・廿日市・可部に広島県福祉事務所設置〔条例 3〕。
- 5- 1 瀬戸内海国立公園第 3 次指定。岩子島・因島公園・阿伏兔瀬戸など指定される〔厚生省告示 104〕。
- 5- 9 山陽本線大竹駅構内の踏切で第 73 列車がバスと衝突,死者 4 人負傷者 14 人。26

- 5-18 教委法改悪反対抗議広島中央集会開催。956
- 5-19 広島県高等学校同和教育研究協議会結成。943
- 5-22 広島県農山漁村振興対策審議会設置〔規則 45〕。'63-7-1 廃止〔規則 52〕。
- 5-23 安芸郡江田島町議会、米軍の切串弾薬庫接收反対を決議〔朝日 5.25〕。
- 5-24 売春防止法公布。
- 5-27 広島県原爆被害者団体協議会結成総会開催〔中国 5.28〕。
- 5-27 広島市で原子力平和利用博覧会開催（～6-17）〔中国 5.28〕。
- 6- 1 広島地裁福山支部、近田事件の被告人 3 人に対し懲役 1 年の判決を下す〔朝日 6.2〕。
- 6- 2 広島大学で小選挙区制・教育三法粉碎・ビキニ水爆実験阻止抗議集会開催。800 人参加〔中国 6.3〕。
- 6-17 部落解放同盟県東部地区執行委員会、近田事件について差別裁判抗議闘争展開を決議〔朝日 6.19〕。
- 6-25 中小企業金融公庫広島支店開設。\*
- 6-27 江川電源開発期成同盟結成〔朝日 6.28〕。29
- 6-28 映画「生きていてよかった」、広島市公会堂で完成試写会〔中国 6.30〕。
- 6-30 原水爆禁止広島協議会原爆被害者救援委員会、900 人の被爆生存者を対象に面接調査を開始（～7-11）。1138
- 7- 8 第 4 回参議院議員選挙執行。永野護（自民）・山田節男（社会）当選。349
- 7-11 海外抑留同胞救出国民運動広島県本部、三次食糧事務所で中国帰還者を囲む座談会を開催。-13 福山，-15 広島でも〔中国 7.11〕。
- 7-14 広島県労働組合青年・婦人協議会結成大会，50 組合代表 150 人参加し，広島市広大付小で開催（～15）〔中国 7.15〕。
- 7-20 庄原市立図書館開館。\*
- 7-20 沖縄問題解決広島県総決起大会，広島市児童文化会館で開催。800 人参加。同大会実行委員会を沖縄返還国民運動広島県協議会に改組〔中国 7.21〕。
- 7-30 広島駅前荒神町で 70 戸・80 世帯火災〔中国 7.31〕。
- 8- 1 15 教育出張所を統合し，広島・可部・高田・賀茂・豊田・尾道・福山・三次の 8 教育事務所を設置〔県教委規則 12〕。
- 8- 5 8・6 学生平和会議，広島市児童文化会館で開催（～7）。全国から大学生・高校生 500 人参加〔中国 8.8〕。
- 8- 6 広島平和記念式典挙行。平和宣言で原水爆禁止運動を評価。1247
- 8- 6 原水爆禁止広島大会，広島市公会堂で開催。2000 人参集。1185
- 8- 7 広島県原爆被害者大会，広島平和記念館で開催。500 人参集。1185
- 8- 8 広島県森林協会結成総会，県庁講堂で開催。広島県治山治水協会・広島県林道協会・瘠悪林地改良推進連盟を統合〔中国 8.9〕。
- 8- 8 N B C 呉造船部，ユニヴァース・リーダー号（8 万 4730 トン）を進水〔中国 8.9〕。このころあいついで 8 万トン級大型船を建造。
- 8-10 広島県酪農農民大会，協同乳業株式会社の安芸郡海田市町進出反対を決議。36
- 8-10 日本原水爆被害者団体協議会結成大会，長崎市で開催。事務局を広島市に設置〔中国 8.12 夕刊〕。
- 8-16 安佐郡高陽町下深川の戸田工業広島工場の煙害除去を要求し，深川地区煙害防止対策関係者大会開催。9-24 町民大会開催。-25 大挙 300 人，県へ集団陳情〔中国 8.17， 9.26〕。
- 9- 1 町村合併により山県郡戸河内町・賀茂郡八本松町設置〔告示 435・436〕。
- 9- 1 呉・三原・福山に県の労政事務所設置〔条例 28〕。
- 9- 8 在広俳句結社の代表者により広島俳句懇話会結成〔中国 9.10〕。
- 9-11 自民党県連，政治大学を宮島で開講（～13）。期間中，青年部結成準備会・婦人部結成大会開催〔中国 9.15〕。
- 9-11 広島原爆病院開院式挙行〔中国 9.12〕。

- 9-14 広島県中小企業振興資金貸付規則制定〔規則 68〕。
- 9-24 高田郡甲田町小原地区住民約 50 人、吉田町への分離を要求し県庁に座り込む(～10-5)〔中国 10. 6〕。
- 9-25 1800 余の警官を動員し、県内 300 か所の暴力団アジトを急襲〔中国 9. 26 夕刊〕。
- 9-28 文部省、初の全国学力調査を実施。
- 9-30 町村合併により安芸郡海田町・瀬野川町・蒲刈町、佐伯郡廿日市町・湯来町・沖美町、山県郡加計町・芸北町、高田郡白木町・高宮町設置〔告示 503～514〕。
- 9-30 深安郡引野村・市村・千田村・御幸村、沼隈郡津之郷村・赤坂村・瀬戸村・熊野村・水呑町・鞆町を福山市に編入〔告示 520〕。
- 9-30 豊田郡幸崎町・鷺浦村を三原市に編入〔告示 517〕。
- 9-30 双三郡川地村を三次市に編入〔告示 521〕。
- 9-30 芦品郡河佐村、御調郡諸田村・御調町大字三郎丸の区域の一部を府中市に編入〔告示 518〕。
- 9-30 町村合併法廃止。10-1 県内の市町村は 11 市・88 町・20 村、計 119 市町村となる。
- 16
- 9- 県・市町村・商工会議所等、山陽本線電化期成同盟会を結成。275
- 10- 1 安芸郡天応町・昭和村、賀茂郡郷原村を呉市に編入〔告示 506〕。
- 10- 1 広島県町村合併促進審議会を廃止し、広島県新市町村建設促進審議会を設置〔条例 32〕。11-27 初会合〔中国 11. 28〕。’65-7-15 廃止。
- 10- 1 県教育委員会、教育委員の公選制を任命制に改正。943
- 10- 1 国立呉病院、閉鎖された国立療養所広島病院の職員・入院患者を引きついで発足。842
- 10- 2 県議会、原爆被災者の援護立法の促進要望を決議。336
- 10- 2 自民党県連、教科書に準ずる教材使用の県教委による承認制を強化しよう県教育委員長に申入れる(広教組の「夏休みの友」「冬休みの友」への対抗策)〔中国 10. 5〕。
- 10- 3 広島空港建設期成同盟会結成。16
- 10- 5 県議会の定例回数を年 4 回とする条例を公布〔条例 51〕。
- 10- 7 第 1 回広島県保護司大会開催〔中国 10. 8〕。
- 10- 7 沼隈郡沼隈町の南米パラグアイへの移民第 1 陣 36 人出発〔中国 10. 8〕。
- 10- 9 広島県農協大会、米の予約制・農協強化・課税改善等につき決議。36
- 10-11 広島県生産県民運動推進連絡協議会結成大会、関係者 300 人が参加して開催〔中国 10. 12〕。
- 10-14 広島市の高層アパート建設計画に対し、関係住民 1000 人が基町立退反対町民大会を開催〔中国 10. 15〕。
- 10-15 英連邦軍司令部、旧海兵団跡(11 月 2 日付)、旧 11 空廠地区・旧港務部跡・旧海軍病院(以上 11 月 15 日付)の返還を呉調達局に内示。-20 旧呉鎮守府など 3 か所(12 月 20 日付)内示〔中国 10. 16, 21〕。
- 10-16 県内 32 警察署のうち、河内・忠海・八重・鞆・油木・東城・上下の 7 署を廃止。16
- 10-16 広島県収入証紙横領事件で佐伯郡砂谷村元収入役を逮捕〔中国 10. 18〕。
- 10-18 太田川改修補償草津対策委員会事務所等を補償費横領容疑で捜査。-21 草津漁民大会、補償費の公平配分・対策委幹部の退陣を決議〔中国 10. 19 夕刊, 21〕。
- 10-19 日ソ国交回復の共同宣言調印。
- 10-24 広島県引揚者総決起大会(西部地区)、広島市中央公民館で開催。在外資産補償を要望。-26 三次市で北部地区大会、11-1 福山市で東部地区大会〔中国 10. 25〕。
- 10-24 県労会議、砂川基地反対闘争報告集会を開催。40
- 10-31 広島県婦人懇話会・広島 Y M C A、アジア婦人会議に参加のアジア地域代表を迎え、「各国における婦人生活の実情について」協議会を開催〔中国 11. 1〕。
- 10- 県、沿岸漁業総合振興対策実施要綱を策定、弱小漁協を統合し経済力強化を図る〔中国 10. 16〕。

- 11- 1 佐伯郡井口村を広島市に編入〔告示 510〕。
- 11- 1 太田川改修にともなう広島市福島地区の立退者約 70 人，今年度中に立退者の住宅を建設するよう要求し，市長公室に座り込む〔中国 11. 2〕。
- 11-14 広大理学部素粒子論グループ，国際原子力機関の設立までは特定国と原子力動力協定を結ぶなと声明〔中国 11. 15〕。
- 11-15 広島観光協会，「広島音頭」「広島小唄」をレコード化，発売〔中国 11. 15〕。
- 11-17 広島地区年末共闘会議主催生活と権利と国土を守る県民集会，広島市天満小で開催。-19 国民大行進第 1 陣出発〔中国 11. 18，26〕。
- 11-19 原水爆禁止広島協議会・日本被団協・広島合唱団共催広島のうたごえ，広島市児童文化会館で開催〔中国 11. 20〕。
- 11-22 英連邦軍撤退完了式，軍司令部玄関前で挙行〔中国 11. 23〕。
- 11-23 広島市教委・広島市子供会指導者連絡協議会，千田校講堂で子供祭を開催。21 の子供会が参加〔中国 11. 24〕。
- 11-23 広島護国神社，広島城跡内に復興，遷座。〔中国 11. 23〕。
- 11-24 自民党県会議員総会，肥田県連会長即時退任要求を決議〔中国 11. 25〕。
- 12- 1 高田・賀茂の 2 地方事務所廃止〔条例 35〕。
- 12- 8 広島県開拓 10 周年記念大会，広島市大手町農協ビルで開催。10 年間で開拓農場 115 か所，入植者 1 万 0600 人(2600 戸)，3000 町歩の耕地を造成〔中国 12. 9〕。
- 12-14 広島県海外出漁振興協議会設立。フィリピン漁場など外海の調査研究にあたる〔中国 12. 15〕。
- 12-18 国連総会，日本の国連加盟を可決。
- 12-21 広島県可部女子高等学校（現広島文教女子大学付属高等学校）設立認可。'57-4-8 開校。960
- 12-22 衆議院，原爆障害者の治療に関する決議案を可決。329
- 12-23 石橋湛山内閣成立。池田勇人大蔵大臣，灘尾弘吉文部大臣に就任。

## 1957 昭和 32 丁酉

- 1- 1 沼隈郡浦崎村を尾道市に編入〔'56 年告示 721〕。
- 1- 8 広島県尾道高等学校設置認可。'58-4-15 開校式。960
- 1- 9 高田郡甲田町小原地区の吉田町合併期成同盟会長ら 4 人，住民投票請求の血書請願書を県知事に提出。-10 県庁前でハンスト突入（～21）。-15 甲田町役場前でも（～24）〔中国 1. 11～25〕。
- 1-12 広島県学生自治会協議会結成〔中国 1. 14〕。
- 1-16 労農党，社会党との統一を決定。
- 1-18 竹原塩田，流下式に切替える。82
- 1-22 第 1 回広島洋画連盟展，福屋で開催（～27）。入場料を広島美術館建設資金にあてる〔中国 1. 23〕。
- 1-30 広島県農業試験場誘致拡充期成同盟会発足。中国農業試験場の福山市誘致のため 20 万農家から 4750 万円募金を計画〔中国 2. 3〕
- 1-30 尾道鉄道市～石畦間廃止。480
- 1-31 生産性中国地方本部創立総会，広島市で開催。2-21 設立を記念し，経営管理講習会開催（～23）〔中国 2. 1，16〕。
- 2- 4 広島県農村振興協議会連絡会，新農山漁村総合振興対策の特別助成・計画・予備地区の 28 町村で結成〔中国 2. 5〕。
- 2- 6 賀茂郡原村演習場付近の陸上自衛隊第 3 管区隊の対抗行進競技中，隊員 2 人心臓病で死亡。死の行進と問題化。82
- 2- 6 日農広島県連，中国農業試験場誘致の強制募金反対を県知事・期成同盟会に申入れる

〔中国 2. 7〕。

2- 8 紀元節復活促進広島県協議会結成。広島県神社庁・県郷友会・県旧軍人関係連絡協議会などの代表参加〔中国 2. 9〕。

2-10 県青連・広教組，広島市教育会館で第 1 回青年と青年教師の集いを開催。129

2-10 県高等学校定通教育総合振興計画策定。943

2-11 労農党広島地方本部，解党大会を開催し，全員社会党入党を決定。-17 入党手続き〔中国 2. 15, 18〕。

2-11 アジア善隣国民運動広島県本部結成大会，広島市で開催。会長・県知事。賀屋興宣講演〔中国 2. 12〕。

2-11 戦後県内初の紀元節奉祝県民大会，広島護国神社前広場で開催〔中国 2・12〕。

2-12 広島県中国訪問経済視察団，広島を出発。県単位の経済使節団は全国初。3-21 団長ら帰広〔中国 2. 12〕。

2-14 広教組，教育予算増額県民大会を広島市進徳高校で開催。P T A・市町村教委有志を含め 1000 人参加〔中国 2. 15〕。

2-16 広島県学生自治会協議会，紀元節復活反対を決議〔中国 2. 19〕。

2-17 広島県動員学徒犠牲者の会結成大会，県庁で開催。812

2-20 高陽町煙害対策委員会，戸田工業深川工場の 11・12 号炉使用禁止の仮処分を広島地裁へ申請。4-9 煙害除去設備設置等で和解〔中国 2. 21, 4. 10〕。

2-25 第 1 次岸信介内閣成立。池田勇人大蔵大臣，灘尾弘吉文部大臣に留任。

2-26 広島駅前マーケット 53 戸を全半焼。82

2-27 広島市霞町元県庁構内の中国地方総合調査所から出火，同所ほか 2 事務所を全焼。戦後 10 年間の統計資料等焼失〔中国 2. 28〕。

2-28 江田島の切串弾薬庫，英連邦軍より返還される〔中国 1. 20〕。

3- 3 広島市原爆被害者の会連合会結成大会開催〔中国 3. 4〕。

3- 5 部落解放促進広島県民大会，県庁で開催。200 人参加。多発する差別事件をとりあげ，県・県教委に行政の改善，同和教育に関し要求書を提出〔中国 3. 6〕。

3-12 広島地区春闘共闘会議，最賃闘争でいっせい職場大会開催を決定。

3-15 参議院，原水爆の禁止に関する決議案を可決。330

3-20 広島市基町高層アパートのくい打ち，地元民と衝突し中止。-31 補償問題を話し合う条件でくい打ち〔中国 3. 21, 4. 1〕。

3-25 尾道千光寺ロープウェイ開通式挙。82

3-27 日本青年団協議会の招きで来日の中国青年代表団来広〔中国 3. 28〕

3-30 県，豊田郡東野村と竹原町，芦品郡藤尾村と新市町，賀茂郡造賀村と高屋町，双三郡川西村と三次市に合併または編入するよう知事勧告し，未合併町村への知事勧告終了〔中国 3. 31〕。

3-31 原子爆弾被爆者の医療等に関する法律公布。4-1 施行。

3- 県教委，公立高等学校入学者選抜学力検査を実施。943

4- 1 騒音防止に関する条例公布。7-1 施行〔条例 25〕。

4- 1 広島県立高等学校管理規則実施され，教頭を任命制，準教科書を承認制とする〔中国 3. 30〕。

4- 1 広島県呉商業高等学校設置〔県教委告示 3〕。

4- 2 中国四国連絡道路促進期成同盟会設立総会，尾道市役所で開催〔中国 4. 26〕。

4- 5 呉線第 1 次ディーゼルカー化実施。26

4- 6 広島県原爆被害者大会，原爆慰霊碑前に 100 人参集。イギリスのクリスマス島水爆実験中止を求める決議を発表〔中国 4. 7〕。

4- 7 三次拳銃事件発生。24

4- 8 中国ラジオ電機組合，廉売の第一産業への出荷停止をメーカーに要請することを決定。5-実施。9-30 公正取引委員会，独禁法違反と勧告〔中国 12. 18〕。

- 4-10 県初の保健船さちかぜ就航。16
- 4-12 第五北川丸、観光客 238 人を乗せ佐木島沖で沈没。死者・行方不明 113 人。24
- 4-20 第 1 回広島県働く婦人の集い開催。713
- 4-20 原水爆実験阻止広島市民大会、原爆慰霊碑前で開催。1000 人参加〔中国 4. 21〕。
- 4- 広島電鉄、宮島松大観光船を買収。27
- 5-10 海上自衛隊学校幹部候補生学校、安芸郡江田島町に設置。\*
- 5-14 呉地区中小企業政治連盟結成。県内初。'58-3-17 広島支部結成〔中国 5. 15, '58. 3. 18〕。
- 5-15 イギリス、初の水爆実験。
- 5-17 原子戦争準備反対総決起広島大会、原爆慰霊碑前で開催。広大学生 1200 人参加。806
- 5-22 広島県農協大会、生産者米価値上げ要求を決議。36
- 5-24 宮島競艇の八百長発覚し、宮島競艇施行組合など搜索。6-20 までに選手ら 18 人逮捕〔中国 5. 25, 6. 21〕。
- 5-28 第 2 回自民党県連大会、広島市進徳学園で開催。県連会長決定せず。16
- 6- 1 売春防止法にもとづき広島県立婦人相談所設置。16
- 6- 3 広島市、原爆被爆者健康手帖交付を開始。初日に 1850 人が届け出〔中国 6. 4〕。
- 6- 5 県労会議、中小企業労組代表者会議で合同労組の組織化構想を発表。40
- 6- 9 広島大学自治会総連合結成〔中国 6. 10〕。
- 6-10 県教委、小・中学校管理規則準則を定める〔中国 6. 11〕。
- 6-11 広島県町村教育委員会教育長会議結成〔中国 6. 12〕。
- 6-19 広島県島嶼会、運賃値上げに対抗し公営航路創設を決定〔中国 6. 20〕。
- 6-23 愛媛県越智郡生名村の因島市への越県合併に反対し、同村周辺の漁協組 100 隻が海上デモ。7-17 村議会、合併反対を議決〔中国 6. 24, 7. 17〕。
- 6-24 県内の漁民 700 人参加し、特定水域航行令撤廃要求の漁民大会を広島市で開催〔中国 6. 25〕。
- 6-24 安佐郡祇園町長東小学校存置期成同盟会、学校統合に反対し請願署名を町長に提出〔中国 7. 2〕。
- 6-24 広島タクシー第 1 組合、名義貸し即時停止を要求し、営業管理に入る〔中国 6. 26〕。
- 6-29 呉市会全員協議会、旧呉工廠砲塔組立工場払下げ転用により日立製作所誘致を決定〔中国 6. 30〕。'58-3-20 7 億円で払下げ決定。82
- 7- 1 松江入国管理事務所を廃止し、広島入国管理事務所設置。'81-4-1 広島入国管理局と改称。\*
- 7- 1 福山市、企業誘致をめざし福山市工場設置奨励条例制定。342
- 7- 1 三菱広島造船下請工連合会結成。39
- 7- 1 広島西社会保険出張所設置。広島社会保険出張所、広島東社会保険出張所と改称。832
- 7- 4 広島市信用組合、西条信用組合を合併。28
- 7- 5 県議会の議長改選問題、林議長の辞表撤回で落着〔中国 7. 6〕。
- 7-10 押売り、広告及び寄附の強要等の防止に関する条例公布。8-1 施行〔条例 40〕。'63-7-1 廃止。
- 7-11 升田幸三、名人位を獲得。王将・九段と合わせ 3 大タイトルに輝く〔中国 7. 12〕。
- 7-12 広島県江川電源開発期成同盟会、運輸・通産両大臣等に電源開発と三江線の両立を陳情〔中国 7. 13〕。
- 7-22 広島市民球場完工式・点燈式挙行。-24 初ナイター。1054
- 7-23 広島バスターミナル完工落成式挙行。-29 開業。26
- 7-31 広島針労働組合連合会組成。39
- 7- 広島電鉄、広島交通（タクシー）を買収。27
- 8- 6 広島平和記念式典挙行。三笠宮・同妃参列〔中国 8. 6 夕刊〕。
- 8- 6 第 3 回原水爆禁止世界大会広島大会、広島市公会堂で開催。2000 人参加。1186
- 8-12 日本紙業起工式挙行。'59-4-稼動。129

- 8-15 広島カキの養殖業者 560 人で広島カキ連合漁業協同組合結成。県カキ出荷協会を解消し、生産から販売まで一貫して行う〔中国 8.16〕。
- 8-18 日立造船因島工場，世界最大のディーゼルタンカー第 5 雄洋丸（3 万 4072 トン）完成。644
- 8-20 広島商業，全国高校野球選手権大会で 27 年ぶり 4 度目の全国優勝〔中国 8.20 夕刊〕。
- 8-23 県，下水道整備 10 か年計画（総事業費 44 億円）を策定し，建設省に提出〔中国 8.22〕。
- 8-25 広島県農協婦人部連絡協議会結成大会開催。36
- 8-26 江田島で農耕中の婦人，米兵に襲われ重傷。〔中国 8.28〕。
- 8-29 農業委員会法の改正により新発足の広島県農業会議，第 1 回総会開催〔中国 8.30〕。
- 9- 6 広島県中小農畜産振興対策助成要綱制定。家畜預託事業を行う農協に補助金を交付〔告示 517〕。
- 9-10 米軍，大久野島弾薬処理場を返還〔中国 9.12〕。
- 9-20 広島市で最初のスーパー大万百貨店開店。28
- 9-24 平塩五男・川田和泉ら県議 14 人，自由民主党県会議員会を脱会して自由民主党第一県会議員会を結成。16
- 9-25 原水爆実験の即時無条件中止を要求する広島市民大会，広島市本川小学校で開催。500 人参集〔中国 9.26〕。
- 9-27 広教組・高教組，勤務評定実施に反対し各学校でいっせい抗議集会開催〔中国 9.28〕。
- 9-28 県会史上初の副議長不信任案可決。16
- 9-30 広島大学医学部，広島市への移転完了。10-1 附属病院診療開始。44
- 10- 3 東洋パルプ臨工組合所属の 170 人，自動皮剥機導入のため全員解雇。40
- 10- 3 広島タクシー第 1 組合，69 台のタクシーで国会陳情のため上京。-18 帰広。-25 紛争 7 か月ぶりに解決〔中国 10.8 夕刊，10.26〕。
- 10- 4 ソ連，人工衛星打上げに成功。
- 10- 9 ネール・インド首相広島訪問。平和公園の市民歓迎大会に 3 万人参集〔中国 10.9 夕刊〕。
- 10-10 社会党県連，浅沼書記長らを迎え広島市児童文化会館で岸内閣打倒中国地方国民大会を開催〔中国 10.11〕。
- 10-10 呉市二河公園で戦没戦災死者慰霊祭執行。82
- 10-10 安佐郡祇園町原・長束校統合問題，県知事調停により統合計画とリコール実施を白紙還元することで解決〔中国 10.11〕。
- 10-14 平和と学問を守る大学人の会，勤務評定反対を声明〔中国 10.15〕。
- 10-16 自民党県連総務会，平塩・川田・向井・田坂の 4 県議に離党勧告。82
- 10-20 柴木川第 1 発電所（水力 2 万 4000kw）運転開始。29
- 10-23 三次市塩町高校生が修学旅行中，箱根十国峠でバス転落，49 人重軽傷〔中国 10.24〕。
- 10-25 共産党中国地方委員会の会合で盗聴器が発見され問題化〔中国 10.25 夕刊〕。
- 10-31 広島県民芸協会発足〔中国 11.1〕。
- 10- 県の出資会社西日本水産興業，広島県漁業公社と改称し再建にのり出す〔中国 10.15〕。
- 11- 1 原水爆禁止国際行動デー広島大会，広島市役所横広場で開催。1000 人参集〔中国 11.2〕。
- 11-12 広島市吉島本町の県有地 3 万 8000 坪，中小企業用地として分割払下げと決定。16
- 11-17 県教委，第 1 回へき地教師のつどいを開催。943
- 11-19 広島県売春防止対策本部設置規程制定。11-1 施行〔告示 656〕。
- 11-21 流感大流行。患者 2 万 2280 人に上り，発生校 285 校，休校 143 校，学級閉鎖 80 校におよぶ。17
- 11-29 賀茂郡造賀村で高屋町への合併に反対する村民 500 人，村役場へ押しかける。村長，辞表提出〔中国 11.30〕。
- 12- 6 県労会議・県青連・広大自治会共催，米軍による瀬長那覇市長追放反対広島大会，平和記念館で開催。200 人参加〔中国 12.7〕。

12-22 日教組，勤務評定反対闘争を強化。

12-27 県議会，「原水爆実験禁止及び国際的放射線生物学研究機関設置方要望について」決議。336

この年度，県，20 か町村を指定し，山村振興5か年計画を実施〔中国2.6〕。

## 1958 昭和33 戊戌

1- 4 広島相互銀行，平和信用組合の営業を譲受け堺町・水主町(現吉島)・草津支店を開設。

608

1-10 比婆郡比和町木屋原小学校児童73人，学校統合に反対し集団欠席〔朝日1.11〕。

1-13 帝人三原工場，人絹糸54.9%の操短を実施し，1515人の従業員を一時解雇〔朝日1.13〕。

1-16 備後7市8郡の各遺族会代表者，備後遺族連盟を結成。82

1-19 農地解放者同盟広島支部結成。82

1-19 呉市初のオーケストラ呉市民交響楽団，自衛隊音楽隊の協力で発足し，演奏準備会を開催。7-12初演〔朝日1.15〕。82

1-28 福山地労・社共両党などによる福山民主体連絡協議会，初会合で春闘・勤評闘争などを協議〔朝日1.30〕。

2- 2 トルーマン前大統領，CBSテレビで「広島原爆投下に良心のかしゃくを感じていない」と語る〔中国2.3夕刊〕。

2- 4 庄原市で市議選の大選挙区制実現をめざし直接請求運動開始。3-6署名提出。4-14市議会で否決〔朝日2.5, 3.7, 4.15〕。

2- 6 県・大竹市，三菱レーヨンと新光アクリル繊維株式会社(8-1三菱ボンネルと名称変更)の工場誘致契約書締結。140

2- 7 福山地労，建国記念奉祝県民大会反対を福山市議会議長に申し入れ，市議会議長，大会の会長を辞任〔朝日2.8〕。

2- 8 不動院金堂(広島市牛田新町)，向上寺三重塔(豊田郡瀬戸田町)，国宝に指定。1026

2-10 中国地区婦人協議会・県地婦連共催により初の中国地方母の集い，広島市で開催(～11)〔朝日2.11〕。

2-11 双三郡川西村を三次市に編入〔'57年告示765〕。

2-13 広島市議会，「トルーマン前米大統領の放送に関する抗議声明」を決議。3-20再抗議を決議。4-103回目の抗議文を送る〔中国2.14, 3.21, 4.10〕。

2-15 塩田の流下式に反対する松永市柳津・金江・稻荷浜の代表，タクシーと自転車で市役所へデモ〔朝日2.16〕。

2-17 広島電波工業高等学校設置認可。4-1開校(のち広島工業大学附属工業高校)。1009

2-22 部落問題研究会，広島市天満小で結成〔朝日2.23〕。

3- 1 尾道家畜市場増改築落成。名実ともに西日本一の和牛大集散地としての機能整う。36

3- 1 ビキニ被災4周年，エニウエトク水爆実験阻止アジア・アフリカ共同行動広島大会，広島市役所横広場で開催。2000人参加〔中国3.2〕。

3- 1 広島の赤線地帯消滅。各地で業者・従業員により解散式。82

3- 5 広島市，元安川左岸の無許可住宅105戸の取壊し強制執行に着手〔朝日3.4〕。

3-17 仏教婦人会安芸教区連盟結成大会，広島市公会堂で開催。50

3-23 呉市宮中央棧橋完工開通式挙行〔朝日3.24〕。

3-23 広教組・高教組，教育危機突破全員集会，広島市本川小学校で開催。1万3000人参加〔朝日3.24〕。

3-25 三原上水道拡張工事完成。82

3-26 広島城天守閣の復元工事竣工。50

3-29 山中直彦(呉)，第41代県議会議長に当選。16

3-30 音戸の瀬戸改修工事完工式挙行(工費約1億8000万円)〔朝日3.29, 31〕。

- 3-31 国労広島地方本部総決起大会，広島鉄道管理局前で開催。鉄道公安官と衝突，58 人負傷。82
- 3- 売春婦の更生施設呉慈愛寮，呉市広町に開設。11 月はじめまでに 35 人を扱う〔朝日 11. 12〕。
- 4- 1 広島県職員研修所・広島県自治講習所を廃止し，広島県地方公務員研修所設置〔条例 3〕。
- 4- 1 呉市仁方地区のヤスリ協同組合県連合会加入 51 業者，県内初の最低賃金制を実施〔朝日 4. 1〕。
- 4- 1 広島復興大博覧会開催（～5-20）。第 1 会場に人工衛星館。556
- 4- 1 福山市，工業用水道給水開始。549
- 4- 1 三井石油化学工業株式会社岩国大竹工場操業開始。28
- 4- 1 学校統合で廃止となった双三郡三和町上板木小学校で，統合反対派の児童 52 人だけで入学式挙行。-8 仮教員のもとで授業開始。-19 通学費支給等の条件で解決〔朝日 4. 3， 9， 20〕。
- 4- 1 広島大学医学部附属原子放射能基礎医学研究施設設置。961
- 4- 1 広島県三原東高等学校（三原市立）開校。4-10 入学式。992
- 4- 7 県教委，道德教育の指導方針を決定。小中学校で週 1 時間実施〔朝日 4. 9〕。
- 4-11 松永上水道工事完成。-20 給水開始。82
- 4-12 呉市青年連合会，中国公安調査局員の思想調査に対し抗議声明発表〔朝日 4. 13〕。
- 4-18 衆議院，「原水爆実験禁止に関する決議案」を可決。-21 参議院も。329・330
- 4-20 第 1 回呉みなと祭（～5-15）。683
- 4-21 広教組・高教組，勤評実施白紙還元の要求を拒否され，県教委前に座り込む（～27）。〔朝日 4. 22～28〕。
- 4-28 県教委，勤務評定実施案を議決。5-1 施行〔朝日 4. 30〕。
- 4-30 広島県新市町村建設事業補助金交付要項制定〔告示 206〕。'65-7-15 廃止〔告示 606〕。
- 5- 1 小瀬川の工業用水取水による漁業補償，1 億 8716 万円で妥結〔朝日 5. 3〕。
- 5- 1 広教組・高教組，勤務評定の施行に抗議し，いっせい職場大会開催〔朝日 5. 2〕。6-25 撤回を要求し県内 500 か所で集会〔朝日 6. 26〕。
- 5- 5 佐竹製作所労組，40 日にわたる長期ストライキ終結。39
- 5- 5 原爆の子の像除幕式，平和公園で挙行政。1 万人が参集〔中国 5. 6 夕刊〕。
- 5- 6 戦後無断で建てられた尾道市の私設魚市場（22 人共同所有），強制撤去される〔朝日 5. 7〕。
- 5-22 第 28 回衆議院議員総選挙執行。1 区灘尾弘吉・砂原格（以上自民）・大原亨（社会），2 区池田勇人・松本俊一・中川俊思（以上自民）・谷川和穂（無所属），3 区永山忠則・高橋等・重政誠之・高橋禎一（以上自民）・内海清（社会）当選。347
- 5-29 三原市で毒ガスボンベの解体作業中爆発事故，死者 1 人，中毒者 33 人〔朝日 5. 31〕。
- 6- 5 海上自衛隊江田島地区病院，開院式挙行政。82
- 6- 7 広島ガス・宇部興産誘致にともなう海田湾の漁業補償 2500 万円で妥結〔朝日 6. 8〕。
- 6- 7 広島相互タクシー労組，委員長の解雇に反対してスト突入。'59-1-8 妥結〔朝日 6. 8， '59. 1. 10〕。
- 6- 9 県，農薬事故防止モデル地区として尾道市高須町・賀茂郡寺西町・双三郡吉舎町を指定〔朝日 6. 10〕。
- 6- 9 東洋パルプ，呉市広町の旧海軍第 11 空廠跡の一部を 3 億 9000 万円で買収〔朝日 6. 10〕。
- 6- 9 広島港丹那沖埋立の漁業補償，1 億 3000 万円で妥結。8-8 正式調印〔朝日 6. 11， 8. 9〕。
- 6- 9 私立芸南高校（呉市広町）で生徒会費の使途説明を要求し同盟休校（～10）〔朝日 6. 11. 〕。
- 6-12 第 2 次岸内閣成立。池田勇人（国務，'59-6-18 通産）・灘尾弘吉（文部）・永野護（運輸）が入閣。

- 6-20 原水爆禁止を訴える初の平和行進（広島～東京間）の一行，原爆慰霊前を出発〔中国 6. 20 夕刊〕。
- 6-22 広島折鶴の会発足。1139
- 6-26 広大学生自治会連合，警官が学生にスパイを強要したとして抗議集会を平和公園で開催〔朝日 6. 27〕。
- 6-28 教育と平和を守る広島県共闘会議結成。県労会議・広教組・高教組・大学人の会・部落解放同盟・県青連・広大学生自治会の 7 団体が加盟。792
- 6-29 三原市中之町小学校の集団赤痢，保菌者 336 人に達する〔朝日 6. 30〕。
- 7- 1 職業訓練法施行にともない，広島・呉・尾道・福山・府中・三次・竹原に公共職業補導所にかえ一般職業訓練所を設置〔条例 30〕。
- 7- 3 東洋繊維，不況により三原工場 111 人はじめ 175 人の女子従業員を整理〔朝日 7. 5〕。
- 7- 5 駐留軍関係離職者等臨時措置法に基き，広島県駐留軍関係離職者等対策協議会設置〔条例 29〕。
- 7-19 南米パラグアイの沼隈移民団より社会党県会議員団へ現地の悲惨な生活を訴えた嘆願書が届く〔朝日 12. 12〕。
- 7-31 売春防止法施行の 4 月 1 日よりこの日まで売春事犯で 86 人（男 31・女 55）を検挙〔朝日 8. 16〕。
- 8- 6 広島平和記念式典挙行。高松宮・同妃が参列。平和宣言で核兵器の製造と使用を全面的に禁止する国際協定の成立を要望〔中国 8. 6 夕刊〕。
- 8- 6 第 4 回原水爆禁止広島市大会，広島市公会堂で開催。2000 人参加〔中国 8. 6 夕刊〕。
- 8- 6 第 1 回平和を祈る青少年のつどい，広島 Y M C A と平和を築く児童生徒の会により開催。2000 人参加〔中国 8. 6 夕刊〕。
- 8- 8 東光会広島・三原両支部等美術団体の会員 103 人で広島美術連盟結成。審査員削減問題で県美展に非協力を声明〔朝日 8. 10〕。
- 8- 8 小児マヒ流行し，患者 42 人に達する〔朝日 8. 9〕。
- 8-13 呉の駐留軍事故被害者連盟，駐留軍の不法行為による被害補償の立法化要望を決議〔朝日 8. 14〕。
- 8-21 福山市職組，県教委の勤評説明ビラ家庭配布拒否を通告。-22 広島市職組・広島地区労，配布中止を市教委へ申し入れる〔朝日 8. 22，24〕。
- 8-27 県北で 8 月中旬よりウンカ大発生。9500 ヘクタール被害〔朝日 8. 29〕。
- 8-28 松永市教委，勤評実施を慎重にするよう県教委に申し入れる〔朝日 8. 29〕。
- 8-29 広島市統合企画本部，近郊 12 町を包含する「大広島」構想を発表〔朝日 8. 30〕。
- 8-29 県・大竹市・日本紙業，誘置契約書を締結。140
- 8-31 県警，8 月 1 日よりこの日まで暴力追放特別取締りを行い，1644 人を検挙〔朝日 9. 3〕。
- 9- 5 広島港特別整備事業推進本部設置。広島港の港湾施設の整備，土地造成事業の計画樹立と実施を推進〔規則 65〕。
- 9- 7 県 P T A 連，日教組の授業打ち切り，労働組合員子弟の登校拒否戦術を批判し，子供を犠牲にするなど呼びかける〔朝日 9. 7〕。
- 9-15 勤評反対日教組統一行動，広教組 4 支部 2500 人が正午授業打ち切り，他は放課後にいっせいで職場大会開催〔朝日 9. 16〕。教育と平和を守る広島県中央大会，広島市役所横広場で開催。3500 人参加し，デモ行進。743
- 9-18 社会純潔化促進広島県大会，片山哲・菅原通済らを迎え広島市児童文化会館で開催〔朝日 9. 19〕。
- 9-19 県労会議第 11 回定期大会，従来の社会党支持から革新政党支持に転換〔朝日 9. 20〕。
- 9-22 安佐郡長束小校長ら 3 校長，校長は勤務評定する義務がないと県教委を相手どり広島地裁に行政訴訟をおこす。743
- 9-27 広島平和委員会結成総会開催。1181
- 10- 1 県内 40 か所に農業改良普及所設置〔条例 55〕。

- 10- 1 県農地開発機械公社発足。開墾・土地改良のためのトラクター・ブルドーザーの契約貸しを行う〔朝日 9.27〕。
- 10-10 甲奴郡甲奴町・世羅郡広定村を合併し、甲奴郡甲奴町設置〔告示 508〕。
- 10-10 第 1 回勤務評定書提出期限、高校は 100%提出、小中学校は 18 校 322 分 (2%弱) が未提出〔朝日 10.12〕。
- 10-19 第 1 回県母親大会、広島市平和記念館で開催〔朝日 10.20〕。
- 10-21 平和と権利と教育を守り日中関係を打開する広島大集会、広島市児童文化会館で開催。1000 人参加。1192
- 10-28 警職法改悪反対広島県共闘会議結成。社会党・県労会議・全労・子供を守る会など 25 団体が参加〔朝日 10.29〕。
- 11- 1 広島県文化財協会結成。943
- 11- 1 広島労働会館落成。746
- 11- 3 豊田郡竹原町・忠海町を合併し、竹原市設置〔告示 507〕。
- 11- 3 広島文学協会など 9 団体、広島文学団体協議会を組織し、警職法改正案に反対することを決定〔朝日 11.5〕。
- 11- 3 農協尾道病院開院。846
- 11- 4 警職法反対総決起大会開催。提燈デモ。1 万人参加〔朝日 11.5〕。
- 11- 5 警職法改正反対統一行動、県内 10 万人の組織労働者が職場大会等の行動に参加〔朝日 11.6〕。
- 11- 5 広島瓦斯海田工場操業開始。645
- 11- 5 自治労広島県連、初の町村代表者会議を開催。28 か町村代表参加。40
- 11- 9 広島・山口両県原水協主催核武装阻止岩国基地平和大行進および山口・広島両県民集会、岩国市東小学校で開催。2700 人参加〔中国 11.10〕。
- 11-11 働く年少者保護中四国大会、広島市公会堂で開催。働く少年少女 2200 人参加〔朝日 11.12〕。
- 11-15 広島県商工会連合会創立総会開催。75 商工会参加。689
- 11-17 県、各市町村へ支所・出張所を整理するよう指示〔朝日 11.18〕。
- 11-22 文部省主催中四国ブロック小学校教育課程改定講習会、廿日市高校で開催 (～24)〔朝日 11.23～25〕。
- 11-23 新日本協議会広島県連支部結成。813
- 12- 3 広島市総合企画本部、大広島計画地域の住宅対策を策定。基町・尾長・福島各地区に高層住宅建設、市周辺部に住宅団地造成等により 9 年間で住宅難を解消〔朝日 12.5〕。
- 12- 3 知事選挙、大原博夫無投票 3 選。16
- 12- 6 NBC 呉造船所でユニバース・アポ号 (10 万 4500 トン) 進水〔朝日 12.7〕。
- 12-14 灘尾文部大臣、広島市で開催の自民党県連主催講演会で日教組を批判〔朝日 12.15〕。
- 12-16 広島朝日ビル完成披露〔朝日 12.17〕。
- 12-19 平和と民主主義を守る広島県協議会結成。社共両党・県労会議など 13 団体が加盟〔中国 12.20〕。
- 12-25 かきの処理等に関する条例公布。'59-1-25 施行。かきの処理、作業場の設置場所および構造設備等につき必要な規制を行う〔条例 64〕。

## 1959 昭和 34 己亥

- 1-11 世羅郡甲山町の三川ダム、総工費 12 億 3000 万円、完工式挙行〔朝日 1.12〕。
- 1-17 全日農広島県再建準備会発足。40
- 1-19 県議会自民党主流派・反主流派合同〔朝日 1.21〕。
- 1-19 戦争と失業に反対する県民大会、全日自労などの戦争と失業に反対する平和行進 (九州～東京) 一行を迎えて、広島市の労働会館で開催。800 人参加〔中国 1.20〕。

- 1-20 近畿大学呉工学部設置認可。974
- 1-21 瀬野川農業共済組合員 785 人，掛金が高く災害補償も不十分だとして組合の解散を請求。2-8 解散を可決。3-30 県，解散決議否認の行政処分〔朝日 1. 22，2. 10，3. 31〕。
- 1-22 滝山川発電所（水力 5 万 1500kw）運転開始。29
- 1-26 沖縄広島物産展，那覇市で開催（～30）。入場者 1 万 1000 人，180 万円即売，4800 万円契約〔朝日 2. 3〕。
- 1-31 塩業整理に反対する県塩業者大会，尾道市で開催〔朝日 2. 1〕。
- 1-31 県内農協貯金 200 億円突破。36
- 1-31 県労会議，国民生活の安定を目標に広島全労会議に共同闘争を申入れる。40
- 2- 1 ラジオ中国福山放送局，開局式挙行〔朝日 2. 2〕。
- 2- 2 安芸郡船越町船越小学校でストーブ事故，児童 2 人死亡〔朝日 2. 3〕。
- 2-13 賀茂郡造賀中学校の高屋中学校への統合に反対し，造賀中・造賀小で同盟休校（～14）。-19，26 造賀公民館で「寺小屋授業」。3-19 知事調停により当分分校として存置することで解決〔朝日 2. 15，20，27，3. 20〕。
- 2-21 県教委，安佐郡祇園町長束小学校長を勤務評定書の提出を遅らせたとして降格処分〔朝日 2. 22〕。
- 2-22 自民党県連第 3 回大会，岩沢忠恭参議院議員を新会長に選出〔朝日 2. 23〕。
- 2-23 安保条約改定阻止・日中国交回復大講演会，広島労働会館で開催。200 人参加。終了後，安保条約改定交渉即時打ち切り・日中国交回復促進県民大会を開催。40
- 2-24 小瀬川ダム連絡協議会，広島・山口両県・中国地建により結成。543
- 2-28 広教組，校長降格処分の撤回を要求し長束小学校で集会。組合員 500 人，地元 P T A ・婦人会関係者 100 人参加〔朝日 3. 1〕。
- 3-10 県議会，自民党提出の長束小学校後任校長赴任促進決議を可決〔朝日 3. 11〕。
- 3-11 広島県在日朝鮮人帰国協力会結成大会，広島市教育会館で開催。40
- 3-18 広島県議会，平和県に関する宣言を決議。336
- 3-20 生産県構想第 2 次計画，広島県総合開発審議会へ諮問，3-25 諮問案どおり答申。129
- 3-23 庄原市文化財保護委員会，千ヶ寺古墳群の発掘調査（～28）で県内初の前方後円墳を発掘〔朝日 3. 30〕。
- 3-28 日米安保条約改定阻止国民会議結成。
- 3-28 県吹奏楽連盟，60 団体により結成〔朝日 3. 30〕。
- 4- 1 ラジオ中国，テレビ放送開始。＊
- 4- 1 経済連，広島県藺草藺製品販売農協連の業務を引継ぐ。36
- 4- 1 広島県呉阿賀高等学校，広島県呉工業高等学校と改称。959
- 4- 1 宮島ロープウェイ開通〔中国 4. 2〕。
- 4- 6 広島学院高等学校開校。1010
- 4- 8 日本国有鉄道中国支社設置され，広島鉄道管理局中国地方自動車事務所，広島地方資材部を所管。26
- 4-10 皇太子成婚を祝い各地で祝賀行事。広島市では県吹奏楽連盟により吹奏楽大行進〔朝日 4. 11〕。
- 4-13 中四国地方朝鮮青年学生帰国者決起大会，広島市公会堂で開催。2000 人参加〔朝日 4. 14〕。
- 4-15 安保阻止国民会議第 1 次統一行動。広島県労会議主催安保改定阻止広島県中央総決起大会，広島市役所横で開催。3000 人参加〔中国 4. 16〕。
- 4-15 王泊ダムかさ上げ竣工。わが国で初めての本格的ダムかさ上げ。29
- 4-16 原爆被害者福祉センター広島平和会館開館〔中国 4. 17〕。
- 4-23 県議会議員選挙執行。自民 37 ・ 社会 7 ・ 共産 1 ・ 諸派 6 ・ 無所属 11 当選。279
- 4-25 賀茂地区労結成大会開催。40
- 4-30 尾道市長選，青山俊三当選。＊

- 4- 日亜製鋼と日本鉄板の合併により日新製鋼株式会社新発足。これにより日亜製鋼呉工場は、日新製鋼呉工場となる。660・661
- 4- 本州四国連絡架橋調査開始。485
- 4- エリザベト音楽短期大学、3年制短期大学に移行。973
- 5- 1 民生労働部に国民年金課を設置〔規則 36〕。
- 5- 5 福島医療生協福島病院落成〔朝日 5. 5〕。
- 5-14 平塩五男(佐伯)、第 42 代県議会議長に当選。16
- 5-18 県労会議、安保改定阻止で県内主要都市にオルグを派遣(〜31)。40
- 5-21 高田郡吉田町に県内初の農業センター開設〔朝日 5. 22〕。
- 5-21 県立宮島水族館完成式挙行。-22 一般公開〔朝日 5. 22〕。
- 5-22 広島地区働く婦人連合会、各労組婦人部代表 40 人参集し結成〔朝日 5. 24〕。
- 5-23 岡山県久米郡福渡町でバスが転落、竹原市の煙草耕作組合から死者 6 人、重軽傷者 40 余人を出す〔朝日 5. 25〕。
- 5-27 中国財政金融懇談会、金融機関代表・大企業社長・官公庁関係者 16 人が集まり結成〔朝日 5. 28〕。
- 5-30 県青年連合会理事会で勤評闘争の行き過ぎ等の批判が出され、役員総辞職〔朝日 6. 21〕。
- 6- 2 第 5 回参議院議員選挙執行。宮沢喜一(自民)・藤田進(社会)当選。349
- 6- 8 広島市江波町で火薬倉庫が爆発、重軽傷 100 余人、200 余戸の住家が被災〔中国 6. 9〕。
- 6-13 県・広島市・原対協、第 1 回原子爆弾後障害研究会を開催(〜14)。1174
- 6-20 広島演劇サークル協議会結成。40
- 6-23 県在日朝鮮人帰国協会主催日朝友好懇談会、安芸郡船越町の朝鮮人学校で開催〔朝日 6. 24〕。
- 6-24 安保改定阻止広島県民共闘会議結成大会、広島市労働会館で開催。23 団体 300 人が参加〔中国 6. 25〕。
- 6-26 中国財務局、旧呉海軍工廠の土地・建物・機械等を呉造船所に払下げる契約に調印〔朝日 6. 27〕。
- 6-29 坂発電所増設 1 号機(6 万 6000kw)運転開始。中国電力の火力設備、水力を上廻り、火主水従時代に移る。29
- 7- 9 広島県議会、安保改定反対の政治運動と批判し、第 5 回原水禁世界大会への県費補助を拒否〔中国 7. 10〕。
- 7-13 県土木建築部に広島港建設課設置。広島港特別整備事業などの事務を処理〔規則 54〕。
- 7-14 広島全労会議執行委員会、安保広島県共闘会議に不参加を決定。40
- 7-14 県高校 P T A 連合会、全国高校生徒会連合会の支部組織結成の動きに対し、高校生が政治活動に立入らぬよう県教委・学校当局に要望することを決定〔朝日 7. 15〕。
- 7-16 自由民主党、原水禁運動を批判した通牒を出す。377
- 7-21 新市町村建設推進大会、県庁で開催。機構の統廃合、事務能率化推進、政府・県の補助など決議〔朝日 7. 23〕。
- 7-28 広島静養院で労働協約の改定、差別待遇の廃止等を要求し争議。12-27 地労委の調停で妥結〔朝日 12. 29〕。
- 7-31 平和と学問を守る大学人の会、安保改定交渉を即時打ち切るよう声明〔朝日 8. 1〕。
- 7- 県、中小企業指導所設置。275
- 7- 財団法人広島県学校給食会設立。943
- 8- 1 福山市新庁舎完成式挙行〔朝日 8. 2〕。
- 8- 1 広島県町村長会・同議長会、原水禁世界大会への協力拒否を声明〔中国 8. 2〕。
- 8- 4 国民平和大行進、3 方面から広島入り。60 日間、のべ 6000 キロ、1000 万人参加。平和公園で歓迎集会、2 万人参加。1187
- 8- 5 第 5 回原水爆禁止大会開会総会、平和公園で開催。2 万人参加。-6 市内 17 会場で分

散会。-7 階層別協議会と閉会式（広島市民球場）。1187

8- 6 広島平和記念式典挙行〔中国 8.6 夕刊〕。

8- 8 自民党広島県連，新原水協結成を呼びかけた声明書を発表〔中国 8.8〕。

8-16 国民教育広島県推進会議発足。82

8-20 生産県構想第 2 次計画説明会，県内 13 か所で開催（～9- ）。各会場で生産県民運動の集い開催〔朝日 8.17〕。

8-24 石見交通および広島電鉄，浜田～広島間長距離バス路線認可される。10-30 運行開始。480

9- 1 呉地区働く婦人連絡協議会，呉市交通局が結婚退職を条件に女車掌を募集したことに抗議し，撤回させる〔朝日 9.3〕。

9- 1 広島・長崎原爆被爆者医療法改正対策委員会設置。1171

9- 1 広島県原水協主催大国首脳会談実現・国際一斉行動広島中央集会，広島平和記念館で開催。100 人参加〔中国 9.2〕。

9- 2 安保改定反対県民共闘会議，常任理事会で 10 月 20 日までに県内 20 地区を組織化することを決定〔朝日 9.3〕。

9- 4 自民党県連，被爆者援護の立法化・原水爆禁止運動正常化・広報活動の 3 特別委員会を設置〔朝日 9.5〕。

9-12 広教組・高教組，勤評実施 1 年の効果を明らかにするよう県教委に公開質問状を提出。-16 県教委，効果期待できると回答〔朝日 9.13〕。

9-15 中国地方総合開発協議会結成。82

9-18 呉市勤評問題協議会（市教委・教組・PTA・青年団等代表 18 人で構成）の組合代表，勤評実施延期の要求が入れられず脱退を声明〔朝日 9.20〕。

9-24 今治～三原間のフェリーボート初就航〔朝日 9.26〕。

9-26 伊勢湾台風来襲。

9-29 安保改定両党（自民党・社会党）立会討論会，広島市公会堂で開催。2000 人参加。講師愛知揆一・小泉純也（自民），河野密・猪俣浩三（社会）。376

10- 5 福山市小・中学校長会，広教組福山支部の示した勤評に対する否定的見解を確認〔朝日 10.8〕。

10- 9 坂発電所増設 2 号機（6 万 6000kw）運転開始。29

10- 9 広島県立自然公園条例公布，11-1 施行〔条例 41〕。

10-13 安佐郡の小中学校長を中心に 209 人が広教組安佐支部から脱退。-31 安佐郡学校職員組合結成（234 人）〔朝日 10.15，11.1〕。

10-20 7004 人の大量処分を出した全電通中国地本の合理化反対闘争，勤務時間短縮要求を取下げ終結〔朝日 10.21〕。

10-23 呉地方復員部閉庁式挙行。82

10-25 社会党離党の西尾派，社会クラブを結成。

10-28 松永塩業組合，塩田全廃を決定〔中国 10.29〕。

10- 専売公社広島地方局管内の塩業整理，559 業者・1042 ヘクタールのうち 474 業者・862 ヘクタールが廃止申請〔朝日 11.7〕。

11- 1 広島演劇観賞会発足（現広島市民劇場）。1044

11- 3 県青連の 10 支部により県青年団体連絡協議会結成。安保闘争の押しつけ反対等運営刷新を要求〔朝日 11.5〕。

11- 9 広島市，ホノルル市との姉妹都市縁組記念式を挙行。50

11- 9 旧軍港市国有財産処理審議会，呉市広町の旧第 11 航空廠跡地の一部を呉市・近畿大学・中国工業へ払下げることを決定〔朝日 11.11〕。

11-21 社会党右派，新党準備会広島県連合会結成大会を西尾末広らを迎え広島市平和記念館で開催〔朝日 11.22〕。

11-21 日立製作所日立工場呉分工場設立。\*

- 11-25 中国地方開発促進協議会発会式，東京で挙行。会長に大原広島県知事を選任。中国地方開発促進法制定を要望〔朝日 11. 26〕。
- 11-25 安保改定阻止広島県中央総決起大会開催。63 団体 7200 人参加。-27 安保改定阻止第 8 次全国統一行動，県内各地で職場大会，福山で 3000 人が集会〔朝日 11. 28〕。
- 11-25 全日自労県支部と県労会議主催の失業と貧困に反対する広島県内集中行進広島入り。1200 人がデモ行進（朝日 11. 26〕。
- 11-28 広島県身体障害者団体連合会結成。県肢体障害者連合会・県盲人協会・県ろうあ連盟・各郡市単位身障団体 29 団体，計 31 の団体の連合体。＊
- 11-28 第 1 回県吹奏楽演奏会，広島市国泰寺高校で開催〔朝日 11. 30〕。
- 12- 2 海外農業移民を促進するため広島県農業拓殖基金協会発足〔朝日 12. 3〕。
- 12- 6 三原市長選挙，平井昌蔵当選。350
- 12-10 安保改定阻止第 9 次全国統一行動，広島市内 4 地区で昼休み集会，全日自労 3000 人が県庁にデモ，尾道市で 700 人提燈デモ〔朝日 12. 11〕。
- 12-10 北朝鮮への第 1 次帰還者 4 世帯 17 人，広島を出発〔朝日 12. 11〕。
- 12-15 県議会，被爆 15 周年に広島県主催の原爆犠牲者大慰霊祭を執行するよう要望決議。336
- 12-22 広島市東雲町のゴミ焼場建設をめぐる市と地元の話し合いまとまる。-24 着工〔朝日 12. 25〕。
- 12-25 広島の文化人有志 48 人，531 人の賛成者を得て安保条約改定反対の共同声明を発表〔朝日 12. 26〕。

## 1960 昭和 35 庚子

- 1-10 広島県母親連絡会結成。805
- 1-14 安保改定阻止第 11 次統一行動（～19）。この日安保改定阻止・岸渡米調印反対闘争広島県中央集会開催。5000 人参加。福山・府中・尾道・庄原でも。1 月から 7 月までに第 11 次から第 22 次にわたる統一行動実施。743
- 1-15 第 3 次塩業整備により松永塩田，塩製造を廃止。3-31 松永塩業組合解散。竹原塩田もこの年度で塩製造を廃止。58
- 1-19 新安保条約調印。
- 1-20 広島商科大学（現広島修道大学）設置認可〔文部省告示 11〕。4-1 開学。1003
- 1-22 県議会・広島市議会正副議長，日本原水協と新日本協議会に 8 月の大会の広島開催を遠慮するよう要請する共同声明を発表〔中国 1. 23〕。
- 1-24 民主社会党結成大会開催。
- 1-28 広島郵政局，賃上げ・ILO 条約批准・団体交渉再開を要求した闘争に対し，地本三役を含む約 200 人の処分を発表〔朝日 1. 29〕。
- 1-29 広島県タバコ耕作者大会，タバコ民営反対を決議〔朝日 1. 30〕。
- 1-31 広島・長崎原爆被爆者援護対策協議会第 1 回大会，広島県庁で開催〔中国 2. 1〕。
- 2- 1 海上自衛隊呉潜水艦基地隊編成。470
- 2- 6 佐伯郡吉和村等県内合併不能 8 か町村の町村長，県庁で県合併不能町村建設推進協議会を結成〔朝日 2. 7〕。
- 2-13 フランス，初の原爆実験〔中国 2. 14〕。
- 2-16 山陽本線電化工事，岡山～糸崎間の着工くわ入れ式を福山駅裏で挙行。4-27 広島で起工式。〔朝日 2. 19， 4. 23〕。
- 2-27 民主社会党広島県支部連合会結成大会，広島市平和記念館で開催。委員長山田節男，書記長荒木武〔朝日 2. 28〕。375
- 2-27 県ユース・ホステル協会発会〔朝日 2. 28〕。
- 3- 1 広島県原水協・安保改定阻止県民共闘会議・県平和委員会共催ビキニ被災 6 周年記念

- 広島県民大会，広島市児童文化会館で開催。1500人参加〔中国 3. 2〕。
- 3- 4 広島港新設 1 万トンバースに大型船初接岸。-5 岸壁で外国貿易埠頭開港記念式挙行〔朝日 3. 6〕。50
- 3- 6 県立三次工業高校誘致促進期成同盟会結成〔朝日 3. 7〕。
- 3-19 自治労広島県連第 1 回自治研集会開催（～20）。40
- 3-21 広島県農協大会，農産物貿易自由化反対等 9 項目を決議〔朝日 3. 22〕。36
- 3-21 広島地区公務員共闘会議結成。40
- 3-25 広島県農業会議総会，農業基本法制度の促進・貿易自由化対策等を要請〔朝日 3. 26〕。
- 3-26 東洋工業下請企業労組協議会結成。40
- 3-29 県労会議執行委員会，三井三池炭鉱争議の積極的支援と慰問袋の送付を決定〔朝日 3. 30〕。
- 3-30 県議会，広町黄幡地区の早期返還について要望を可決。16
- 3-31 広島県輸出向生鮮冷凍かき処理業者登録条例公布〔条例 4〕。
- 3-31 国道 2 号線広島～三原間の完了式挙行〔朝日 3. 31〕。
- 4- 1 高田郡八千代村・比婆郡口和村に町制施行〔告示 209・210〕。
- 4- 1 農林省中国農業試験場，兵庫県姫路市より福山市東深津町に移転。477
- 4- 1 県立図書館落成式挙行。-8 開館〔朝日 3. 13〕。
- 4-20 新安保促進広島県民大会，広島市中央公民館で開催。1000人参加。378
- 4-22 広島県町村会理事会，安保条約改定批准促進を決議〔朝日 4. 23〕。
- 4-24 朝鮮総連県本部，南朝鮮人民の「愛国運動」を支援する総決起大会を広島市役所わき広場で開催。李承晩政権退陣を決議〔朝日 4. 25〕。
- 4-25 県婦人会館落成式を挙行。801
- 5- 1 第 31 回統一メーデー，県内 15 か所に 15 万人参加。県中央統一メーデー145 団体・2 万 1300 人参加〔朝日 5. 2〕。
- 5- 9 安保改定阻止第 16 次統一行動（～26）。-12 安保阻止・内閣打倒・国会解散・三池闘争支援県中央集会。-17 平和と学問を守る大学人の会，政府の即時退陣を要求。-19 広大教養部学友会総決起集会。-20 広島・三原・尾道・三次で決起大会。-26 広島・呉・福山で決起大会〔朝日 5. 13, 18, 20, 21〕。743
- 5-13 全ソビエト労組中央評議会文化使節団「ソビエト舞踊合唱団」，公演のため来広〔朝日 5. 14〕。
- 5-19 自民党，衆議院に警官隊導入し会期延長強行。-20 新安保条約強行採決。
- 5-22 中四国連絡道路建設促進尾道市民大会開催。82
- 5-22 広島県被団協主催原爆被害者大会，広島市中央公民館で開催。600人参加〔中国 5. 23〕。
- 5-23 中四国・九州連絡道路建設促進協議会，県庁で開催〔朝日 5. 24〕。
- 5-24 若い広島の会発会式挙行。20人が参加。代表松元寛〔中国 5. 25〕。
- 5-28 広島ユースホテル，広島市牛田町神田山に完成し開所式挙行〔朝日 5. 29〕。
- 5-31 安保改定阻止第 17 次統一行動（～6-10）。6-2 安保阻止県民共闘会議・県労会議，県知事に県議会招集・岸内閣退陣決議等要求。-4 安保反対・岸内閣打倒・国会解散・アイク訪日反対県中央抗議集会。平和と学問を守る大学人の会等 5 団体，新安保反対・平和と民主主義を守る抗議集会。-10 日本原水協，全国代表者会議を広島平和記念館で開催。安保反対非常事態宣言を発する〔朝日 6. 3, 5, 中国 6. 5, 11〕。743
- 5- 広島タクシーほか 5 社，広島県乗用自動車協会を脱退（タクシー業者団体分裂）。480
- 6- 6 自民党県連 6 役会議，新安保成立日までを安保批准促進決起期間とし，県内で決起大会などを開くことに決定〔朝日 6. 7〕。
- 6- 9 平和大行進（沖縄～東京コース）歓迎集会，平和公園で開催。4000人参加〔中国 6. 10〕。
- 6-11 安保改定阻止第 18 次統一行動（～19）。この日新安保粉砕・岸内閣打倒・国会解散・アイク訪日反対広島県民総決起中央集会など県内 8 か所で集会〔中国 6. 12〕。743
- 6-14 広島市議会，岸退陣請願を否決〔朝日 6. 15〕。

- 6-15 全学連主流派、国会に突入し警官隊と衝突、樺美智子死亡。
- 6-15 県民生労働部に職業訓練課設置〔規則 52〕。
- 6-15 県の出先機関の長をもって構成する地方連絡協議会、県内 6 か所に設置〔訓令 22〕。
- 6-16 広島地区三池を守る会結成総会開催。39
- 6-19 臨時三次市議会、国会正常化要請案を満場一致で可決〔朝日 6.20〕。
- 6-23 新安保条約発効。岸首相、退陣を表明。
- 6-25 在日朝鮮総連県本部、朝鮮動乱開始 10 周年を記念し、南朝鮮米軍撤退要求県朝鮮人決起大会を開催。1500 人が参集〔朝日 6.26〕。
- 6-28 旧軍港市転換法 10 周年記念式典、呉造船所体育館で開催〔朝日 6.29〕。
- 7- 2 新安保不承認・国会即時解散・弾圧粉砕広島県全階層総決起大会、平和公園で開催。5000 人参加〔中国 7.3〕。
- 7- 2 広教組、教科書を批判・研究する会を開催。40
- 7- 7 梅雨前線停滞し大雨（～8）。死者 15 人、行方不明 3 人、床上浸水 735 棟、床下浸水 8095 棟。42
- 7- 7 広島県地域婦人団体連絡協議会、第 1 回婦人大会を開催。801
- 7- 9 福山市民図書館開館。'73-10-20 新館開館。＊
- 7-17 中国 5 県安保阻止国民共闘会議が連合し、池田内閣反対・安保不承認・国会解散・不当弾圧粉砕国民大会を呉市中央公園で開催〔朝日 7.18〕。
- 7-19 第 1 次池田勇人内閣成立。
- 7-20 最高裁、広島市公安条例に合憲判決〔朝日 7.21〕。
- 7-22 中国縦貫自動車道建設期成同盟会結成。534
- 7- 県、広島・呉工業地帯整備計画を策定。275
- 8- 1 広島鉄道管理局を廃止し、日本国有鉄道中国支社に統合。26
- 8- 1 原爆医療法一部改正（特別被爆者制度の設置、医療手当の支給）。1171
- 8- 6 皇太子を迎え県・広島市共催の平和記念式典挙行。中山厚生大臣、清瀬衆院議長、各政党代表が参列〔中国 8.6 夕刊〕。
- 8- 6 原水爆禁止広島県民大会、平和公園で開催。3000 人参加〔中国 8.7〕。
- 8- 6 若い日本の会の城山三郎・大江健三郎・開高健・桂芳久、若い広島の会の招待で来広。-7 シンポジウムと講演会開催〔中国 8.7〕。
- 8- 6 原爆 15 周年平和記念総合体育大会、広島市で開催（～7）〔中国 8.7〕。
- 8- 7 広島市で初の母親集会開催。150 人参加〔中国 8.8〕。
- 8-12 広島市公安条例廃止案、臨時広島市議会流会で廃案〔朝日 8.13〕。
- 8-15 終戦 15 周年平和祈念慰霊国民祭、広島市公会堂で開催。新日本協議会・生長の家・遺族会などから 3000 人参加〔中国 8.16〕。
- 8-18 京都市近畿共済組合の白タク、広島に進出。-24 広島引き揚げを開始〔朝日 8.19,25〕。
- 8-19 山県郡芸北町立芸北民俗博物館開館式挙行〔朝日 8.18〕。
- 8-28 広島折鶴の会、原爆ドーム保存署名運動を開始〔朝日 8.29〕。1139
- 8-31 県労会議・社会・共産両党代表、県知事に県公安条例の立案中止を要望〔朝日 9.1〕。
- 9-10 池田首相、広島市公会堂で新政策発表、県庁で懇談会。-12 竹原市民歓迎会に臨席。-13 備後 6 市の歓迎会に臨席〔朝日 9.12〕。
- 9-22 安芸・豊田・御調・因島等ミカン産地の生産者・仲売り・問屋代表、県会にかんきつ条例廃案を陳情〔朝日 9.23〕。
- 9-26 自民党議員総会、平塩五男・宮本新一両県議の除名を決議。平塩・宮本ら 16 人の県議、主流派から脱し、自民党県議団を別に結成。16
- 9- 広教組、教頭に対する管理職手当支給に反対し、署名運動を開始〔朝日 9.7〕。
- 10- 1 国勢調査実施。広島県の人口 218 万 4043 人。394
- 10- 1 広島県かんきつ規格条例公布〔条例 39〕。
- 10- 1 県・広島市、国勢調査と同時に被爆者調査を実施。1171

10- 4 アメリカ政府，広島大学に原爆障害対策施設資金として30万ドルを寄贈。文部省で贈呈式〔中国10.5〕。

10- 5 新広島バイパス建設促進同盟結成〔朝日10.6〕。

10-12 浅沼社会党委員長，右翼少年に刺殺される。

10-13 県労会議をはじめ各民主団体，浅沼委員長追悼・反ファッショ統一県中央集会を開催。3000人参加〔朝日10.14〕。

11-20 第29回衆議院議員総選挙執行。1区灘尾弘吉・砂原格(以上自民)・大原亨(社会)，2区池田勇人・中川俊思・松本俊一(以上自民)・前田栄之助(社会)，3区永山忠則・高橋等・重政誠之(以上自民)・高津正道(社会)・内海清(民社)当選。347

10-26 県教組，教育基本法を守る運動をおこし，署名運動に着手〔朝日10.28〕。

11-28 広島市二葉の里，旧東練兵場の使用に関し，県・市・広島市開拓農協3者の話がまとまり訴訟争い解決〔朝日11.29〕。

10-29 広島市教職員協議会(仮称)，広教組広島市支部脱退声明書を発表〔朝日10.30〕。

11- 1 三池争議，中労委の斡旋で解決。

11- 5 広島市と同市議会，広島原爆被害対策促進委員会を発足させる。委員長任都栗司〔中国11.6〕。

11-15 文部省主催中・四国・九州地区高等学校教育課程研究協議会，広島市国泰寺・皆実・広島工業の各高校で開催。3地区各県高教組，広島市平和記念館で民主教育を守る研究集会を開き協議会を批判〔朝日11.16〕。

11-25 広島日赤従組，創設以来はじめて勤務時間にくい込む職場大会を開催し賃上げ・昇給期間の短縮要求を確認〔朝日11.26〕。

11-30 福山電波工業高等学校(現近畿大学附属福山高等学校)設置認可。974

11- 郡是製糸の操業集中化政策により，双三製糸工場(三次市)および広島蚕種製造所(府中市)閉鎖。36

12- 1 国鉄広島～梅田間コンテナ輸送開始。26

12- 1 原水爆禁止・被爆者激励広島大会，日本原水協・中国ブロック原水協により広島公会堂で開催。1400人参加〔中国12.2〕。

12- 1 広島県警察本部・県青少年問題協議会，青少年に刃物を持たせない運動を開始〔朝日12.18〕。

12- 1 呉性病院廃止。16

12- 2 県外タクシー・バス・トラックなど17交通関係労働組合，新道交法改定要求共闘会議を結成〔朝日12.3〕。

12- 2 日本原水協，広島市に，原爆ドームの永久保存を要望〔朝日12.3〕。

12- 8 第2次池田勇人内閣成立。灘尾弘吉('61-7-18厚生)・重政誠之('62-7-18農林)・宮沢喜一(経企庁長官)入閣。

12-10 広島市基町の広島地方合同庁舎落成式挙行〔朝日12.11〕。

12-10 広島大学わだつみの会・平和と学問を守る大学人の会，広島大学教育学部で不戦のつどいを開催〔朝日12.11〕。

12-11 広島地区労使会議結成，使用者側44社，労働組合13単産参加〔朝日12.13〕。

12-11 広島県医療労働者協議会結成〔朝日12.12〕。

12-14 広島県高等学校入学志願者急増対策委員会設置。'61-1-31，生徒急増対策を答申〔朝日12.15〕。275

12-18 広島県特殊教育研究連盟結成。934

12-24 県労会議，道路交通法施行規則反対の運動方針を，単産代表者会議で決定〔朝日12.25〕。

12-26 広島高等裁判所，近田事件で原判決破棄，公訴棄却の判決を下す。780

12-27 閣議，国民所得倍増計画を決定。

12-27 中国地方開発促進法公布。83

## 1961 昭和 36 辛丑

- 1- 8 NHK広島，教育テレビ放送を開始（仮放送）〔朝日 1. 31〕。
- 1-10 県労会議，ソ連より送られた小児マヒ治療注射薬ガラントミンを広島赤十字病院に委託〔朝日 1. 11〕。
- 1-19 広島市に初めて個人タクシー（6人）免許される。480
- 1-19 県立廿日市高校定時制生徒，授業を放棄し，学校側の生活指導について抗議〔朝日 1. 21〕。
- 1-20 三原市の商店街，午後9時いっせい閉店実施。2-10 広島， 3-1 呉・福山・三次などでも実施〔朝日 2. 26〕。
- 1-20 社会福祉法人静養院（安芸郡府中町），労働協約締結・組合支部長の解雇をめぐる話し合い決裂し，病院閉鎖を公示〔朝日 1. 21〕。
- 1-21 広島市教職員協議会発会式挙行。安佐郡学校職員組合とあわせて2つめの第2組合〔朝日 1. 22〕。
- 1-24 子供を小児マヒから守る広島県協議会結成〔朝日 1. 25〕。
- 1-29 呉市婦人連合会，呉市本通小学校で公共料金値上げ反対大会を開催，700人参加し，デモ行進〔朝日 1. 30〕。
- 1-31 制限診療撤廃・厚生省の値上げ案反対を要求し，医療危機突破広島県医師抗議大会開催。県医師会いっせい休診。2-10 県歯科医師会も〔朝日 2. 1， 11〕。
- 1- 因島市で毒まんじゅう殺人事件発覚。'32年から5年間にわたり家族5人を殺害。24
- 2- 7 広島市基町のバラック住宅20戸全焼。県・広島市，焼跡にふたたび家屋建設をしないよう禁止立札を出す〔朝日 2. 8〕。
- 2- 9 広島市で県タクシー運転者共済組合（白タク組合）創立総会を開催。県警・広島陸運事務所・広島地検，取締りを協議〔朝日 2. 9〕。
- 2-10 県議会，県政の重要課題について各派協議会を開催。18
- 2-11 建国記念日設定実行委員会，広島護国神社で記念祭を挙行し，市内を日の丸行進〔朝日 2. 12〕。
- 2-15 広島タクシー従業員組合・広島交通労働組合・県ハイヤータクシー労組の統一組織，全国自動車交通労働組合広島地方本部発足〔朝日 2. 16〕。
- 2-18 広島地域市町村議会議長連絡協議会結成。広島市，安芸・安佐・佐伯各郡が参加〔朝日 2. 19〕。
- 2-27 東洋工業，西ドイツのNSU社およびバンケル社とロータリーピストンエンジンについて技術提携。646
- 3- 1 広島結核予防センター落成式挙行〔朝日 2. 24〕。
- 3- 5 呉市で黄幡地区返還期成同盟会結成〔朝日 3. 6〕。
- 3- 6 広島通産局，中国地方工鉱業発展計画案を発表〔朝日 3. 7〕。
- 3-10 広島工業短期大学設置認可。4-1 開学。970
- 3-10 ノートルダム清心女子大学短期大学部設置認可。4-1 開学。'64-3-24 ノートルダム清心女子短期大学と改称。972
- 3-11 内閣，中国地方開発審議会委員31人を発令〔朝日 3. 12〕。
- 3-18 県議会，平塩議長不信任を可決。議員の開議請求に基づく会議を初めて開催〔朝日 3. 19， 20〕。
- 3-20 中国電力・日本原子力平和利用基金，原子力平和利用展を広島平和記念館で開催〔朝日 3. 22〕。
- 3-25 平塩五男，県議会議長を辞任〔朝日 3. 26〕。
- 3-27 ILO協会広島県支部結成〔朝日 3. 28〕。
- 3-28 中津井真（大竹），第43代県議会議長に当選。18

- 3-29 県議会，いわゆる公安条例を議決。-30 公布。18
- 3-30 広島・呉両市議会，公安条例を廃止〔朝日 3.31，4.1〕。
- 3-31 広島県立医科大学（旧制）廃止。44
- 3- 三井石油化学工業岩国第 2 期工事開始。129
- 4- 1 広島市水道第 5 期拡張事業着手。548
- 4- 1 広島大学原爆放射能医学研究所設置。広島大学医学部附属原子放射能基礎医学研究施設廃止。961・963
- 4- 1 広島県三次工業高等学校設置（塩町高校に併設）〔県教委告示 1〕。
- 4- 1 広島県庄原高等学校，広島県庄原格致高等学校と広島県庄原実業高等学校に分離〔県教委告示 1・2〕。
- 4- 1 県立広島ろう学校に中国地方ではじめて幼稚部を新設〔朝日 3.31〕。
- 4- 5 県土木建築部に土地開発課設置〔規則 33〕。
- 4-10 広島市原爆被爆者協議会発足。1171
- 4-15 日立製作所呉工場完成。82
- 4-16 豊田郡瀬戸田町耕三寺回廊など焼失〔朝日 4.18，20〕。
- 4-17 広島空港ビルディング株式会社設立。9-25 ターミナルビル竣工。業務開始。＊
- 4-19 市立尾道図書館新館開館式挙。82
- 4-25 広島原爆被爆者福祉センター落成式挙。〔中国 4.26〕。
- 4-26 福山市議会，日本鋼管誘致を決議。345
- 5- 6 中国四国九州連絡道路建設推進期成同盟会，今治市で結成〔朝日 5.8〕。
- 5-18 中国縦貫自動車道第 1 回現地調査実施（～20）〔朝日 5.16〕。
- 5-19 安保破棄県共闘会議，政防法反対集会開催〔朝日 6.3〕。
- 5-19 広島大学工業教員養成所設置。961
- 5-20 日本開発銀行広島支店営業開始。＊
- 5-25 広島・呉・大竹 3 市と 29 町村で広島広域基幹都市建設推進協議会結成〔朝日 5.26〕。
- 5-25 春闘県共闘会議と安保破棄・平和と民主主義を守る県共闘会議，広島市役所南広場で集会，政防法反対を決議〔朝日 5.26〕。
- 5-25 全造船三菱広船分会，2 か月におよぶ全面・部分ストライキをともなった賃上げ闘争妥結。40
- 6- 3 広島大学学生政防法粉碎全学総決起大会開催〔朝日 6.4〕。
- 6- 6 県共闘会議，安保破棄政防法粉碎県中央集会を開催。約 5000 人が参加〔朝日 6.7〕。
- 6- 8 自立経営の育成，所得水準引き上げをめざす目的で県農林漁業振興対策連絡協議会結成〔朝日 6.9〕。
- 6-12 農業基本法公布。
- 6-22 中国地方開発促進協議会，理事会を開き，中国地方開発の基本構想を決定〔朝日 6.23〕。
- 6-24 広島市開発公社設立認可。-26 発足〔朝日 6.25〕。
- 6-30 大竹市大竹町小島新開，米軍よりの返還式を挙。〔朝日 7.1〕。
- 6- 県，中国地方開発主要事業計画を策定。275
- 7- 2 広島大学文学部・岡山大学法文学部文科など 6 つの自治会が結集し，中国地方学生自治会連合会を結成〔朝日 7.3〕。
- 7- 7 広島市母親連絡会，生ワクチン要求署名運動を開始〔朝日 7.10〕。
- 7-20 小児マヒ生ワクチン第 1 次配給 14 万 4000 人分が広島に到着〔朝日 7.21〕。
- 7-30 原水爆禁止全国討論集会，広島商工会議所で開催。350 人参加，民社党・全労など主催。380
- 8- 6 広島平和記念式典挙。被爆者代表大内広島市原爆被爆者協議会副会長が花輪を贈呈。被爆者代表，初の公式参加〔中国 8.6 夕刊〕。
- 8- 6 原水爆禁止世界大会広島集会開催。児童文化会館に 750 人参加。平和公園で広島宣言発表大会，1 万人参加〔中国 8.7〕。

8-14 社会党・総評・日青協・地婦連の4団体、日本原水協執行部不信任の声明書を発表〔中国8.15〕。

8-15 核兵器禁止・平和建設国民大会、東京都体育館で開催。8000人参加。民社党など主催。381

8-15 新日本協議会主催第2回平和祈念慰霊国民大祭、広島市公会堂で開催。2000人参加〔中国8.15夕刊〕。

8-24 県公共企業等労働組合協議会（県公労協）発足〔朝日8.25〕。

8-30 中国電力安野発電所、6300kw増設。29

8-30 広島県宗教連盟主催世界宗教者平和会議広島集会、広島平和記念館で開催。世界8か国の宗教人22人など150人が参加〔中国8.31〕。

9-1 県教委、公立学校の学区改正を公示、普通科・家庭科を東西南北4ブロックの中学区制にし、工・農・商業科・定時制高校を全県一区、校区の定めにくい地域を重複学区とすることに改正〔朝日9.1〕。

9-1 広教組・高教組、改正学区不承認・反対運動継続を表明〔朝日9.2〕。

9-7 県・大竹市・三井石油化学工業・三井ポリケミカル、工場誘致契約書を締結。129

9-12 広島県内12市長会、米ソ核実験に抗議〔中国9.13〕。

9-15 広島空港開港。485

9-17 松江澄ら、社会主義革新運動広島県委員会を結成。129

9-18 核実験再開抗議広島市民大会、平和記念公園で開催。500人参加。大会会長浜井広島市長〔中国9.19〕。

9-20 県農地経済部農業技術課を廃し、農業改良課・園芸特産課を設置、商工部に工業技術課を設置〔規則79〕。

9-25 広教組、県教委に中学学カテストに関する公開質問状を提出。10-19中止を要望。-25実力阻止を決定〔朝日9.27, 10.20, 26〕。

9-26 ホノルル市で広島展開催（～30）、5万人が入場〔朝日10.6〕。

9-27 広島県臨海工業地帯開発推進本部設置〔規則80〕。'63-4-1廃止〔規則32〕。

9-27 韓国人専用の信用組合として信用組合広島商銀創立総会を広島市労働会館で開催〔朝日9.29〕。

9-27 日本鋼管第4製鉄所の福山市進出式、日立向島工場で開催〔朝日9.28〕。

9- 広島県トラック協会、社団法人として認可される。480

10-1 山陽本線、三原まで電化。26

10-7 広島県、日本鋼管進出で福山臨海工業地帯建設局を設置〔規則85〕。

10-16 日本鋼管、県・福山市・深安町と新製鉄所建設に関する協定書に調印〔朝日10.17〕。664

10-20 福山市、福山臨海工業地帯造成本部設置。129

10-25 衆議院、核実験禁止に関する決議案を可決。-27参議院も。329・330

10-25 大西洋運賃同盟、広島港のアメリカ航路寄港地指定を否決〔朝日10.27〕。

10-26 朝銀広島信用組合設立。28

10-26 政防法粉碎第8次統一行動広島中央総決起集会、県庁前広場で開催。1万人参加。40

10-26 中学校学カテスト実施〔朝日10.27〕。

10-27 株式会社いずみ創業。\*

11-10 太田川放水路固定堰工事・新庄橋建設起工式開催〔朝日11.11〕。

11-10 広島市合唱連盟設立総会、広島市児童文化会館で開催〔朝日12.7〕。

11-15 核兵器禁止・平和建設国民会議（核禁会議）結成大会、東京・日本青年館で開催。2000人参加。議長松下正寿立教大学総長。382

11-19 呉市長選、奥原義人当選〔朝日11.21〕。

11-19 県青少年赤十字団第1回大会、広島市本川小学校で開催〔朝日11.20〕。

11-21 中国地方の電力総需要日量2000万kwh突破。29

- 11-22 県脳性マヒ児母の会連合会総会，養護学校設立・肢体不自由児施設拡充の要求を決議し，県へ要望〔朝日 11. 23〕。
- 11-30 県労会議・婦人有権者の会など 16 の婦人団体が中心となり「郵便遅配をなくす会」を結成〔朝日 12. 1〕。
- 11- 県，瀬戸内海総合開発計画「10 年後の瀬戸内海地域」を策定。275
- 12- 1 県・大竹市，三井化学工業・大日本化成と工場誘致契約書を締結。129
- 12- 3 音戸大橋開通〔朝日 12. 4〕。
- 12-11 県教育委員会の文化船「ひまわり」進水。'62-4-就航〔朝日 12. 12〕。943

## 1962 昭和 37 壬寅

- 1- 1 深安郡深安町を福山市に編入〔'61 年告示 772〕。
- 1- 1 安芸郡下蒲刈島村に町制施行，下蒲刈町設置〔'61 年告示 861〕。
- 1-17 創価学会政治連盟，公明政治連盟と改称。
- 1-18 陸上自衛隊中部方面隊第 13 師団，海田市で創隊式挙行〔朝日 1. 19〕。
- 1-20 可部女子短期大学設置認可。4-1 開学。\*
- 1-21 核兵器禁止・平和建設広島県民会議結成大会，広島市平和記念館で開催。300 人参加〔中国 1. 21 夕刊〕。
- 2- 2 広島市，原爆ドーム周辺を公園化するため予定地内に住む 64 世帯に立ちのきを通告。  
82
- 2- 6 広島・アウシュビッツ平和行進一行 4 人，原爆慰霊碑前を出発〔中国 2. 7〕。
- 2-15 経済連広島飼料工場落成。36
- 2-19 三井ボリケミカル株式会社大竹工場操業開始。662
- 2-23 因島ガス株式会社，因島市土生町に設立。12-ガス供給開始。\*
- 3- 1 広島弁護士会，示談屋を追放し交通事故関係者の便宜を図るため交通事故処理委員会を結成〔朝日 2. 27〕。
- 3- 9 太田川発電所（水力 1 万 6400kw）運転開始。太田川水系完全開発成る。発電所 13 か所，出力 21 万 3000kw。29
- 3-10 ヒロシマ平和巡礼の松原美代子・英宏昌，広島を出発〔中国 3. 10 夕刊〕。
- 3-10 民主教育協会中国支部設立総会広島大学本部で開催〔朝日 3. 10〕。
- 3-11 県労会議広島地区労働組合結成大会を開催〔朝日 3. 12〕。
- 3-15 衆議院，核実験禁止に関する決議案を可決。329
- 3-17 県議会自民党反主流派自民団分裂。中川弘・宇田哲郎・内田弘三が脱退し，吉田年男を加え 4 人が県政同志会を結成〔朝日 3. 18〕。
- 3-17 社会主義革新運動の松江澄，'61-12-22 に県議に配られた小判型記念品の経費支出に問題のあることを公表。大判小判事件明かるみになる〔中国 3. 18〕。
- 3-19 財団法人広島地方発明技術センター，広島市仁保町で落成式挙行〔朝日 3. 20〕。
- 3-23 広島宗教者平和協議会結成総会，広島 YMC A で開催〔朝日 3. 23〕。
- 3-23 県主婦連絡協議会，県議団の海外出張・大判小判表彰の停止を県知事に要望〔朝日 3. 24〕。
- 3-24 護憲連合広島県民会議再建大会，広島市労働会館で開催。40
- 3-26 県内の酪農家約 1500 人，広島市公会堂に参集し，乳価引上げなどの決起大会を開催〔朝日 3. 27〕。
- 3-27 県議会，太田川東部工業用水路事業計画案を可決。広島市議会，市の意向無視として反発〔朝日 3. 29〕。
- 3-29 中国合唱連盟設立〔朝日 3. 30〕。
- 3-31 広島県自動車運転免許広島試験場完成。24
- 3-31 小瀬川多目的ダム起工式挙行〔朝日 4. 1〕。

- 3-31 広島文理科大学廃止。広島大学教育学部三原分校閉校。961
- 4- 1 全日空大阪～広島線にジェット旅客機フレンドシップ初就航。82
- 4- 1 原爆医療法施行令の一部改正。特別被爆者の範囲を2 kmから3 kmに拡大。1171
- 4- 1 広島県宮島工業高等学校設置〔県教委告示1〕。
- 4- 1 県立理科教育センター設置。6-20 開館〔条例13, 朝日6.21〕。
- 4- 1 県立体育館設置。6-2 開館式〔県教委規則1〕。82
- 4- 1 広島県同和奨学金制度発足。943
- 4- 1 ラジオ中国尾道放送局開局。82
- 4- 5 大原県知事・河野副知事, 県議会へ辞表を提出〔朝日4, 6〕。
- 4- 6 中津井県議会議長, 大西県議会副議長, 辞表を提出〔朝日4.7〕。
- 4- 6 県地域婦人団体連絡協議会, 広島市宝町婦人会館内に暮しの苦情相談所を開設〔朝日4.7〕。
- 4- 7 呉新市庁舎・市民会館, 落成式挙行〔朝日4.8〕。
- 4-10 県安保共闘会議, 広島県公安条例の廃止請求を県知事に提出。40
- 4-10 県労会議, 県議会議員は小判問題などの責任をとり総辞職するよう中津井県議会議長に申し入れる〔朝日4.11〕。
- 4-10 広島市庚午中3年生60人, 楠忠之教諭の留任を希望し, 放送室を占拠, 授業を拒否〔朝日4.11〕。
- 4-12 太田川東部工業用水道設置に関する協定書を県・呉市・安芸上水道町村組合との間で締結〔朝日4.13〕。547
- 4-13 真田亀一(高田), 第44代県議会議長に当選。18
- 4-15 日中友好協会県支部連合会結成式挙行〔朝日4.17〕。
- 4-20 県立点字図書館, 県立盲学校構内(広島市皆実町)に完成し, 開館式を挙行〔朝日4.21〕。
- 4-20 森滝市郎・吉川清, アメリカの核実験再開に反対し, 原爆慰霊碑前で座り込み開始(～5-1)〔中国5.1〕。
- 4-23 広島県労府中地区協議会結成。こののち地区組織の整備すすむ。40
- 4-24 広島県果樹農業振興審議会設置〔規則36〕。
- 4-25 陸上自衛隊第13師団の開庁を祝う観閲式, 県庁前で挙行。県労会議, 広島市等の祝賀費支出に抗議〔朝日4.26〕。
- 4-25 県原水協・県被団協共催核実験反対広島抗議集会, 原爆資料館で開催。1000人参加〔中国4.26〕。
- 4-26 全日本労働総同盟組合会議結成。
- 4-27 広島大学学生, 米ソ核実験反対の抗議デモ。1000人参加〔中国4.28〕。
- 5-11 交通事故被害者大会, 広島市で開催, 交通事故ゼロ運動推進を宣言〔朝日5.12〕。
- 5-13 広島大学教養部学友会, 憲法改悪反対・公聴会阻止全学総決起大会を開催〔朝日5.13〕。
- 5-13 第37回電源開発調整審議会で竹原火力発電所建設を決定。666
- 5-14 憲法調査会, 中国地区公聴会を広島市で開催。18
- 5-17 三井石油化学工業岩国大竹工場・三井ポリケミカル大竹工場・三井化学工業大竹工業所・大日本化成大竹工場, 合同竣工披露式を挙行。129
- 5-18 第1回中国社会人野球開催。1021
- 5-22 原爆医療法の改正に感謝し, 米ソの核実験再開に抗議するための広島・長崎原爆被爆者大会, 広島市公会堂で開催。3000人参加。全日本被爆者協議会結成〔朝日5.23〕。383
- 5-29 県知事選挙執行。永野巖雄初当選。18
- 5-29 広島市に西日本で最大の広島グランドホテル開業。82
- 6-10 中国地区大学教職員組合協議会, 大学管理制度の改悪に反対する抗議文を採択〔朝日6.12〕。
- 6- 1 日新製鋼呉工場, 第1高炉操業開始。中国地方初の高炉〔朝日5.30〕。

- 6- 5 国鉄中国支社・朝日新聞社主催「あすの国鉄展」、広島市の福屋百貨店で開催（～10）。入場者 14 万人〔朝日 6. 6〕。
- 6-10 山陽本線，広島以東の電化完成。特急電車「つぼめ」，急行電車「宮島」運転〔朝日 6. 11〕。26
- 6-20 広島市東部復興事務所，原爆ドーム付近の不法建築住宅約 30 戸に立ちのき命令〔朝日 6. 21〕。
- 6-22 呉市営昭和埠頭，外国貿易センターとして営業を開始〔朝日 6. 23〕。
- 7- 1 第 6 回参議院議員選挙執行。岩沢忠恭（自民）・松本賢一（社会）当選〔朝日 7. 3〕。349
- 7- 1 沼田川総合開発事業推進のため棕梨川開発調査事務所設置〔規則 57〕。
- 7- 3 県教組・職場代表者集会で学力調査への非協力，高校全員入学制度確立などの方針を決議〔朝日 7. 4〕。
- 7-11 全国いっせい学カテスト，県内では 100%実施〔朝日 7. 12〕。
- 7-13 県営世羅東部地区開拓パイロット事業計画策定。176
- 7-13 広島県日雇労働者雇用奨励金支給規則制定〔規則 61〕。
- 7-15 県教組，学力テストの採点・集計の事後処理を拒否する方針を各支部に指令〔朝日 7. 17〕。
- 7-16 広島市，市内を流れる河川へのゴミ投棄者を告発する方針を決定〔朝日 7. 17〕。
- 7-26 広島市民球場で初のプロ野球オールスターゲーム開催。18
- 8- 1 海上自衛隊呉・地方隊に戦後初の潜水艦隊発足。82
- 8- 5 核兵器禁止・平和建設国民会議広島大会，広島市公会堂で開催。2500 人参加〔朝日 8. 5〕。384
- 8- 5 広島県文化会議結成。1097
- 8- 6 広島平和記念式典挙行〔中国 8. 6 夕刊〕。
- 8- 6 核戦争阻止・第 8 回原水爆禁止世界大会広島大会，広島市公会堂で開催。2500 人参加。広島アピールの内容を不満としてソ連・中国・朝鮮の代表 5 人が退場〔中国 8. 7〕。
- 8-13 草戸千軒町遺跡の発掘調査を発表。18
- 8-13 呉市へ国立工業高等専門学校誘致のため，国立高専設置期成同盟会を結成〔朝日 8. 14〕。
- 8-30 関西ではじめての有料厚生年金老人ホーム，佐伯郡大野町に完成し，落成式を挙行〔朝日 8. 31〕。
- 8-31 東洋工業労組，県労会議を脱退。39
- 8- 県知事，広島地区および備後地区の新産業都市指定を要望。498
- 8- 県，福山・笠岡工業地帯整備計画を策定。275
- 8- 広島タクシー協議会設立。480
- 9- 1 三次・庄原地区，低開発地域工業開発促進法に基づく工業開発地区に指定される。275
- 9- 1 広島テレビ，放送開始。1024
- 9- 1 広島県原水協，「広島における原水禁運動の団結と前進のための声明」を発表。1193
- 9-15 NBC 呉造船部閉鎖。642
- 9-22 広島市婦連，市会議員定数削減条例制定を直接請求するため署名運動に着手〔朝日 9. 23〕。
- 9-28 広島・呉・大竹・岩国の商工会議所，総合的地域開発推進を目的に広島湾地帯開発促進懇談会を結成〔朝日 9. 29〕。
- 10-11 県総務部企画広報課を廃し，知事直属の企画室設置。企画部門の強化をはかる。土木建築部開発課を開発第一課・開発第二課とする〔規則 87〕。
- 10-22 キューバ危機。
- 10-25 日ソ友好協会県支部・県平和委員会・民主青年同盟県委員会，米国のキューバ封鎖に対し，米ケネディー大統領に抗議電報を打電〔朝日 10. 27〕。

- 11- 1 呉防衛施設局設置。\*
- 11- 1 国際軍縮要求デー広島集会，広島平和公園で開催。800人参加。実行委員長浜井広島市長〔中国 11. 2〕。
- 11- 1 国民宿舎音戸ロッジ開設。683
- 11- 6 広島市第5基町・基町北区・同商店会，私営重量トラックターミナルの設置に反対し，反対期成同盟を結成〔朝日 11. 8〕。
- 11-12 県教組，高校生急増に対処するため，公立高校の収容力を増やすよう県教委へ要望〔朝日 11. 13〕。
- 11-15 検診船済生丸，今治市で進水。松山市を基地として広島・愛媛・香川・岡山各県の島を巡回診療〔朝日 12. 4〕。
- 11-22 県初のE T A (Employers and Teachers Association) 結成のため，国泰寺高定時制と生徒の雇用主の話し合いを実施〔朝日 11. 22〕。
- 11-29 広島市立中学校長会会長・広島市立中学校P T A連合会会長ら，広島市長・市教育長にマンモス校の解消などを要望〔朝日 11. 30〕。
- 11- 広島電鉄，備北交通を買収。27
- 12- 1 広島市百米道路延長にともなう福島地区の立ちのき問題，市と立退者連盟合意に達し，補償移転条件の覚書に調印〔朝日 12. 2〕。
- 12- 2 県労働総同盟組合会議結成。138単産4万3000人。初代議長香河直祐〔朝日 12. 3〕。
- 12- 3 原水爆禁止と平和のための国民大会，広島市公会堂で開催(〜4)。1500人参加，社会党・総評などが呼びかける〔中国 12. 3 夕刊〕。
- 12- 3 中国地方で初の温水プール，呉市に完成。82
- 12- 5 広島市長，市議会に市議定数条例を提案。広島市婦連はじめ主婦・市民約300人が傍聴〔朝日 12. 6〕。
- 12- 6 備後6市，備後工業地帯開発促進期成同盟会を結成。新産業都市指定を求める運動を展開。129
- 12-10 財団法人広島県私学教育振興会，法人許可を受ける。946
- 12-12 広島市，初めて総合市民相談室を福屋に開設〔朝日 12. 13〕。
- 12-13 県火薬保安協会発足〔朝日 12. 14〕。
- 12-20 県春闘共闘民間部会を設置。40
- 12-27 広島鯉城高等学校(現広島城北高校)設置認可。974
- 12-29 広島電鉄，博多・大阪へ帰省バス運転開始。中国地方で初めて。27

## 1963 昭和 38 癸卯

- 1- 3 県北地方で大雪，陰陽連絡バスダイヤ乱れる。-8小中学校35校が臨時休校〔朝日 1. 5, 8〕。
- 1-16 高田郡吉田町で氷点下16.5度，中国地方最低気温を記録。82
- 1-18 広島市宇品箒の会，市議減らせ運動を開始，署名運動に着手〔朝日 1. 17〕。
- 1-18 県，輸出向かきの養殖海域を佐伯郡大柿町沖3か所，能美町沖1か所に指定〔告示 26〕。
- 1-21 広島工業大学・エリザベト音楽大学・山陽女子短期大学・福山女子短期大学・大下学園女子短期大学設置認可〔文部省告示 18・22・38・39・40〕。
- 1-22 日韓会谈粉碎連鎖集会。-22 呉，-23 庄原・大竹・福山・三原・府中・尾道，-24 三次・安芸，-25 広島で開催。40
- 1-29 県，新産業都市建設促進法の指定をめざす広島・備後両地区の開発基礎資料を経済企画庁に提出〔朝日 1. 30〕。
- 1-31 広島市基町バラック地帯34棟全焼。2-1 県・広島市，基町の焼け跡への立ち入り禁止。-2 被災者75世帯の代表，住宅の再建を認めるよう広島市に陳情〔朝日 2. 1〜3〕。

- 2- 2 海外移住者親族会結成〔朝日 2. 3〕。
- 2- 5 広島市西蟹屋町の国道 2 号線荒神小学校前に中国地方で初の学童専用陸橋完成〔朝日 2. 7〕。
- 2- 9 広島県病院協会発会。846
- 2-12 佐伯郡廿日市町で集団赤痢, 2 月末患者 1000 人を突破〔朝日 3. 1〕。
- 2-13 県知事, 新産都説明会で備後優先の方針を表明〔朝日 2. 14〕。
- 2-16 中国各県被団協・原水協, 原爆被害者援護法制定を求める総決起大会を開催。原爆慰霊碑前に 1000 人参加〔中国 2. 17〕。
- 2-20 日韓会談粉碎第 7 次全国統一行動県中央集会, 県庁前広場で開催。呉・福山地区でも。40
- 2-23 県, 豪雪被害状況発表。死者 7 人・負傷者 21 人・総被害額 41 億円。18
- 2-28 広島市議会, 市議定数条例を修正可決。定数 48 人のまま据置〔朝日 3. 1〕。
- 3- 1 農業構造改善事業促進対策費補助金交付規程制定。農業構造改善事業を行う市町村などに対し補助金を交付〔告示 156〕。
- 3-10 中共核武装阻止・核停協定促進県民集会, 核禁広島県民会議により広島商工会議所で開催。100 人参加〔中国 3. 11〕。
- 3-19 県勢振興の基本方策, 広島県総合開発審議会に諮問。3-27 答申。271
- 3-21 小中学校教員約 4000 人, 広島市見真講堂で婦人教育労働者総決起集会を開催。女子教職員の日直・宿直の廃止・産休通算 12 週間の確保と出産費用の完全支給など 12 スローガンを採決〔朝日 3. 22〕。
- 3-26 尾道市公会堂開館。\*
- 3-31 県内の自動車数 10 万台を突破 (10 万 6967)。1245
- 3-31 広島県塩町高等学校廃止〔県教委告示 1〕。
- 4- 1 県農地経済部に農業経済課, 土木建築部に住宅課設置〔規則 25〕。
- 4- 1 福山港, 重要港湾に指定。18
- 4- 1 広島～松江線 1 級国道に昇格。82
- 4- 1 広島県尾道工業高等学校設置〔県教委告示 2〕。
- 4- 1 広島県養護学校, 同校原・若草・地御前分校, 設置〔県教委告示 2〕。
- 4- 4 東広島商店街連合会協議会, 広島民衆駅の早期着工, 地下商店街の建設など陳情〔朝日 4. 5〕。
- 4-17 県議会議員選挙執行。自民 35・社会 6・民社 2・公政連 2・諸派 6・無所属 11 当選。279
- 4-17 呉市で第 2 次広島拳銃事件発生。打越会・山村組対立, 10 か月にわたり抗争〔朝日 4. 19, 21〕。24
- 4-30 松谷勝, 尾道市長に当選。\*
- 5- 1 広島港東港区に 1 万トン級の第 2 バース完成。82
- 5- 7 竹原市が第 2 回科学者京都会議開催(～9)〔中国 5. 7 夕刊〕。
- 5- 9 科学者京都会議継続委員会主催平和を創造するための学術講演会, 広島市公会堂で開催。1800 人参集〔中国 5. 10〕。
- 5-10 第 2 回世界連邦日本大会, 呉市公民館で開催(～11)。500 人参加〔中国 5. 10 夕刊〕。
- 5-13 桧山袖四郎(安芸), 第 45 代県議会議長に当選。18
- 5-20 県安保共闘会議, 原子力潜水艦寄港反対・安保破棄・日韓会談粉碎全国統一行動県中央集会を県庁前広場で開催。社共両党・県労会議等 1300 人参加〔中国 5. 21〕。
- 5-26 玖波・阿多田島漁協組員 200 人, 工場汚水補償の増額を要望し大竹市役所前に座り込む。40
- 5-27 広島市, 動く市民相談室を開設〔朝日 5. 26〕。
- 6- 3 日本山妙法寺・人類愛善会の長崎～広島平和行脚広島入り。平和公園に 1500 人が参加して歓迎集会開催〔中国 6. 4〕。

- 6- 4 太田川放水路分水堰完成。7-1 より緊急放水開始〔朝日 6. 5〕
- 6- 5 呉市，能美・江田島両島 6 町，早瀬架橋推進期成同盟会を結成。20
- 6-11 広島市竹屋小学校地区の 250 人，竹屋小学校講堂で暴力追放決起集会を開催〔朝日 6. 12〕。
- 6-11 全日自労県支部，職安法・緊急失業対策法改正に反対し，広島・呉・福山・尾道・竹原で決起集会を開き，県知事に改正反対を陳情〔朝日 6. 12〕。
- 6-21 広島陸運局，広島電鉄バス 2 系統にワンマンカーの運転を認可〔朝日 6. 22〕。
- 6-22 広島～岩国間バイパス・ハイウェー期成同盟会発会式举行〔朝日 6. 23〕。
- 6-23 広教組，県庁前広場で夏季手当要求貫徹総決起大会を開催。先生の宿・日直廃止，文部省学力テスト反対，夏季手当の団交開始などを県教委と交渉〔朝日 6. 24〕。
- 6-25 原潜寄港反対・F 105D 配備反対広島県中央集会開催。40
- 6-30 三江南線式敷～口羽間開通〔朝日 7. 1〕。
- 7- 1 低開発地域工業開発地区における県税の課税免除に関する条例公布施行〔条例 16〕。
- 7- 1 日雇労働者就職支度金の貸付けに関する条例公布施行〔条例 17〕。
- 7- 1 広島県農業構造改善事業促進審議会設置〔規則 52〕。
- 7- 1 公衆に著しく迷惑をかける暴力的不良行為等の防止に関する条例公布〔条例 15〕。
- 7- 1 大久野島，県初の国民休暇村としてオープン〔朝日 6. 13〕。
- 7- 3 大学入試の改善を目的とする能力開発研究所広島県支部設立。広教組・高教組，教育計画への影響・教育の中央集権化の恐れがあるとして反対〔朝日 7. 4〕。
- 7- 9 県，県労使懇話会を解消し，県労働問題懇話会を設置〔朝日 7. 12〕。
- 7-10 暴力追放をめざし，県料理飲食・社交業防犯組合連合会を結成。マージャン業者，暴力追放広島市遊技場業者大会を開催〔朝日 7. 11〕。
- 7-12 閣議，新産業都市・工業整備特別地域を指定。備後地区，工業整備特別地域に指定。18
- 7-15 米英ソ 3 国，部分的核実験停止条約に仮調印。8-5 正式調印。
- 7-19 県立国泰寺高校定時制の E T A (雇用主と教師の会) の設立総会を開催〔朝日 7. 20〕。
- 7-24 比婆山・道後山一帯および帝釈峡の地域，比婆道後帝釈国定公園に指定〔厚生省告示 330〕。
- 7-25 広島空港協議会発足〔朝日 7. 26〕。
- 7-28 初の広島海洋少年団結団式を举行〔朝日 7. 29〕。
- 7-30 財団法人呉市開発公社設立。683
- 8- 3 峠三吉の一生を描いた劇「河」を広島市公会堂で公演〔朝日 8. 4〕。
- 8- 4 原水爆禁止・被爆者救援国民大行進歓迎集会，平和公園で開催。1 万人参加。1188
- 8- 4 日本のうたごえ実行委員会主催「西日本のうたごえ」，広島県立体育館で開催。7000 人参加〔中国 8. 5〕。
- 8- 5 第 9 回原水爆禁止世界大会開幕。原爆慰霊碑前に 2 万人参加。社会党・総評系代表は不参加。-6 75 会場で分散会。-7 閉会総会，県立体育館に 1 万 3000 人参加。1188
- 8- 5 第 3 回核兵器禁止・平和建設国民大会，広島市見真講堂で開催。2000 人参加。385
- 8- 6 広島平和記念式典举行。平和宣言で部分的核実験停止条約の締結を評価〔中国 8. 6 夕刊〕。
- 8- 6 広島で開催の原水禁世界大会国際会議で中ソ代表が対立〔中国 8. 7〕。
- 8- 6 社会党・総評など 35 団体，原水禁運動を守る国民集会を開催。広島市国鉄中国支社グラウンドに 7000 人参加〔中国 8. 7〕。
- 8-14 笠岡市，広島県知事に備後工特地域へ越県編入を申し出る〔朝日 8. 15〕。
- 8-15 広島県埋立地分譲審査室設置。広島港特別整備事業西港区土地造成工事によって県の造成した土地の分譲審査に関する事務を行う〔規則 61〕。'64-1-10 廃止〔規則 2〕。
- 8-15 第 1 回全国戦没者追悼式举行。
- 8-19 広島宗教者平和協議会，広島市会に原子力潜水艦の寄港反対決議を要望〔朝日 8. 20〕。

- 9- 1 広島～東京間直通航空便就航。18
- 9- 2 平和と学問を守る大学人の会、広島市会に原子力潜水艦寄港反対決議を要望〔朝日 9. 3〕。
- 9-21 山村組・村越組抗争事件で、ピストルを撃ち合い2人死傷。県警、両組長を逮捕〔朝日 9. 23〕。
- 9-26 県議会、暴力団の徹底的追放に関する決議案を全会一致で可決〔朝日 9. 27〕。
- 9-26 県労など14民主団体、在日朝鮮人祖国往来実現促進県協議会を結成〔朝日 9. 27〕。
- 9-28 広島市議会、原子力潜水艦の寄港等に関する意思表示決議を議決〔中国 8. 29〕。
- 10-15 県家事サービス補導所開設〔朝日 12. 8〕。
- 10-17 広島・アウシュビッツ委員会結成総会、広島県医師会館で開催。70人参加〔中国 10. 18〕。
- 10-30 佐伯郡吉和村など県内17町村、豪雪地帯指定地域に指定される。496
- 10-31 広島県失業対策事業運営管理規則制定〔規則 85〕。
- 11-12 府中発電所（水力1万2300kw）運転開始。これにともない永野山・河面両発電所廃止。29
- 11-14 福山市引野町に建設の日本鋼管福山製鉄所起工式挙行〔朝日 11. 25〕。
- 11-16 第1回能力開発研究所テストを実施（～17）〔朝日 11. 17〕。
- 11-20 桑木健一、三原市長に当選。350
- 11-21 第30回衆議院議員総選挙執行。1区灘尾弘吉・砂原格（以上自民）・大原亨（社会）、2区池田勇人・谷川和穂・中川俊思（以上自民）・前田栄之助（社会）、3区永山忠則・高橋禎一・重政誠之・高橋等（以上自民）・内海清（民社）当選。347
- 11-23 大竹市文化会館開館。＊
- 11-24 肢体不自由児施設若草園が中心となり、県肢体不自由児父母の会を結成〔朝日 11. 25〕。
- 11-27 中国電力総合研究所完工式挙行〔朝日 11. 28〕。
- 12- 5 県山陽新幹線建設期成同盟会結成〔朝日 12. 6〕。
- 12- 7 広島・島根経済交流促進協議会結成〔朝日 12. 8〕。
- 12- 7 東京地裁、原爆訴訟で判決。原爆投下を国際法違反とし、原告の損害賠償請求は棄却〔中国 12. 7 夕刊〕。
- 12- 9 第3次池田勇人内閣成立。灘尾弘吉（文部）・宮沢喜一（経企庁長官）入閣。
- 12-11 日本木造船工業会中国支部設立〔朝日 12. 11〕。

### 1364 昭和 39 甲辰

- 1-10 県春闘共闘・部門別世話人会、各産別共闘を組織することを決定。39
- 1-22 落合発電所（水力4400kw）運転開始。29
- 1-25 広島県土地開発公社設立。18
- 1-25 広島電機学園短期大学設置認可4-1開学。'67-8-7 広島自動車工業短期大学と改称。1008
- 1-25 広島文化女子短期大学設置認可〔文部省告示23〕。1253
- 2- 5 呉交通労組、企業合理化提案を拒否し、合理化委員会の設置を要求。40
- 2- 8 広教組広島支部・高校全入協議会・新日本婦人の会広島支部等、教育を守る父母と教師の広島集会を開催〔中国 2. 9〕。
- 2-14 M・アンジビン（前ABC C病理学部長）、アメリカ・シンチナ医科大学での講演で原爆症は存在しないと発言〔中国 2. 19〕。
- 2-15 自由民主党の県議49人、大同団結して自由民主党広島県会議員会を結成。18
- 2-21 日本鋼管建設の漁業補償解決。18
- 2-25 中国地方開発促進計画閣議決定。広島市を大規模地方開発都市に指定〔中国 2. 25 夕刊〕。
- 2-28 全日本原爆被爆者協議会、緊急理事会でアンジビン発言につきABC Cに抗議する

ことを決定〔中国 2. 29〕。

2-29 広島県原水協主催ビキニ被災 10 周年広島集会, 広島平和記念館で開催。400 人参加。共産党は不参加〔中国 3. 1〕。

3- 4 世界連邦建設同盟山陽地区協議会結成総会, 広島県労働会館で開催。50 人参加〔中国 3. 5〕。

3-10 広島県公害対策要綱制定。公害防止の基本方針を確立。865

3-13 県議会行革特別委, 県行政機構改革(出先機関)案を決定。18

3-14 スト権奪還全国統一行動広島県集会開催。40

3-25 島根・広島合併と広域行政推進のため, 両県議会正・副議長, 4 者会談開催〔朝日 3. 27〕。

3-26 民放労連ラジオ中国労組の執行委員長, アナウンサーとして, アドリブ放送を行う。10-1 会社側, 同アナウンサーを配転〔中国'66. 11. 11〕。

3-27 参議院, 原爆被爆者援護強化に関する決議案を可決。4-3 参議院も。329・330

3-27 原水爆被災三県連絡会議発足。広島平和会館で開かれた広島・長崎・静岡 3 県の原水協事務局長会議で〔中国 3. 28〕。

3-31 地方事務所(福山・尾道・三次・豊田)全廃〔条例 94〕。

3-31 福山市内の 23 農協合併し, 福山市農業協同組合設立。565

3-31 県福祉センター(広島市宇品町東部埋立地)完工式挙行〔朝日 3. 25〕。

4- 1 豊田郡東野村に町制施行〔告示 263〕。

4- 1 県, 農林事務所を設置(広島・呉・可部・西条・尾道・福山・三次・庄原)〔条例 94〕。

4- 1 広島大学教養部設置。961

4- 1 広島県福山商業高等学校設置〔条例 34〕。

4- 1 広島県教科用図書選定審議会設置〔県教委規則 7〕。

4- 3 日韓会談阻止広島共闘会議結成。13 団体参加。40

4- 9 県警本部, 暴力取締対策要綱を制定し, 捜査二課に「暴力取締本部」を設置〔朝日 4. 10〕。

4-11 ニクソン米副大統領, 広島を訪問〔中国 4. 12〕。

4-14 可部バイパス開通〔朝日 4. 15〕。

4-16 広島・長崎世界平和巡礼団, 広島を出発。5-5 トルーマン元大統領, 6-11 ウ・タント国連事務総長と会見。7-5 帰広〔中国〕。

4-20 呉工業高等専門学校開校〔朝日 4. 21〕。

4-23 広島県木材公社設立。18

4-25 呉市体育館竣工。1051

4-25 広島平和運動懇談会結成総会開催〔中国 4. 26〕。

4-27 共稼ぎ家庭の学童のための学校保育所を広島市千田小学校に開設。引続き竹屋・江波両小にも開設〔朝日 4. 28〕。

4-28 サンフランシスコ条約 13 周年記念呉集会を開催。2500 人が参集し, 日韓会談反対など 4 項目を決議〔朝日 4. 27〕。

4- 県内 40 か所の農業改良普及所を 20 か所に整備統合。276

5- 1 広島県立大野寮設置。18 歳以上の精神薄弱者を入所させ, 保護・指導訓練を行う〔条例 40〕。

5-14 広島県物産名古屋事務所開設〔朝日 5. 15〕。

5-15 衆議院, 部分核実験停止条約の締結を承認〔中国 5. 16〕。

5-19 ミコヤン・ソ連第一副首相, 広島を訪問〔中国 5. 20〕。

5-20 広浜鉄道期成同盟連合会結成〔朝日 5. 21〕。

5-20 広島市の山村組・村上組, 徳山市の浜部組が団結し, 共政会を結成。6-29 発会記念披露興行開催〔朝日 5. 30, 6. 30〕。

5-26 明王院本堂(福山市草戸町), 国宝に指定。1026

6- 5 広島市, 8 月 6 日前後 3 日間原爆慰霊碑前広場を集会に使わせない方針を決定〔中国

6. 6)。
- 6- 5 教科用図書採択地区として広島、大竹・佐伯、呉、安芸・賀茂、可部、三原、福山、三次の 8 地区を設定〔県教委告示 2〕。
- 6- 6 三次市、共稼ぎ家庭の子供のために三次児童館を開設〔朝日 6. 4〕。
- 6- 7 瀬戸内海総合開発懇談会開催〔朝日 6. 8〕。
- 6- 7 原水爆禁止広島県協議会再建大会，広島市医師会館で開催。100 人参加。会長鈴木直吉，事務局長佐久間澄。広島県原水協分裂〔中国 6. 8〕。
- 6- 7 大学人の平和問題研究グループ「談和会」発足。10-3 原水爆被災白書作成運動を提唱〔中国 10. 4〕。1143
- 6-10 共産党広島地区委員会，広島市議の報酬引き下げの直接請求を提出。-15 広島地区労，社会党広島総支部も提出〔朝日 6. 16〕。
- 6-10 小瀬川ダム竣工式挙行。543
- 6-12 I L O 87 号条約即時批准・国内法改悪阻止広島県中央集会開催。40
- 6-15 福山市文化連盟再発足。58
- 6-16 広島駅前交通問題協議会，「駅前の現状と将来の対策」を内容とする要望書を県・広島市・中国地建などに提出〔朝日 6. 17〕。
- 6-16 広教組，県教委に教科書採択の 8 地区統一制の撤回，全国統一学力テストの中止を要望〔朝日 6. 18〕。
- 6-20 日本原水協全国理事会，太田薫・山高しげり・浜井信三・森滝市郎ら 10 人を除名〔中国 6. 21〕。
- 6-25 広島市出島埋立地完成。18
- 6-25 婦人有権者同盟広島支部，広島市打越町のキャバレー建設中止を広島市長に要望。-26 県議会警察商工委員会，営業許可反対決議〔朝日 6. 27〕。
- 6-29 県議会，社会党・県政刷新ク・公明会・社革の提出した「暴力追放に対し議会議員の姿勢をたたずことを決議する」との発議案を否決〔朝日 7. 1〕。
- 7- 1 山陽本線広島以東の貨物電化実施。26
- 7- 7 広島空港協議会，広島空港の滑走路を 2000m 級に拡張するよう陳情することを決定〔朝日 7. 8〕。
- 7-10 広島地区ヤスリ工業組合建設のヤスリ会館（呉市仁方）落成式挙行〔朝日 7. 10〕。
- 7-11 県鳥に「あび」を指定。18
- 7-14 広島県被団協（田辺勝理事長），初の集会「被爆者救援大会と来日中の中国人民救済総会代表団の歓迎集会」を開催〔中国 7. 15〕。
- 7-16 県臨海教育センター，忠海高校に完成し開所式を挙行〔朝日 7. 14〕。
- 7-18 農閑期に出稼ぎする零細農家を救い，離村防止をねらいとして双三郡君田村村民ぐるみで金属加工工場を設立〔朝日 7. 20〕。
- 7-25 広島県広島空港整備推進本部設置。広島空港拡張整備計画の樹立と漁業補償を推進〔規則 75〕。
- 7-30 山陽新幹線建設期成会 6 府県協力会設置。280
- 8- 1 尾道鉄道，石畦～尾道間廃止。480
- 8- 1 平和の燈点燈式，広島平和公園で挙行。3 万 5000 人参加。386
- 8- 1 新日本婦人の会広島支部「木の葉のように焼かれて―被爆婦人の手記―」第 1 集発行。1152
- 8- 2 第 4 回核兵器禁止・平和建設国民大会，広島市公会堂で開催。3000 人参加。386
- 8- 3 広島市仁保町青崎の国道 2 号線と東雲町の新広島国道を結ぶ猿猴川の仁保橋が完成し開通式を挙行〔朝日 8. 4〕。
- 8- 5 広島市三篠本町中広中学校区環境を守る会，打越町へのキャバレー建設許可処分取消しを求める行政訴訟を広島地裁に提起〔朝日 8. 6〕。
- 8- 5 原水爆禁止・被爆者救援・核武装阻止・軍備全廃を世界に訴える広島大会開会総会，

被災三県連などにより広島県立体育館で開催。2万人参加。-6 31 会場で階層別集会、-7 広島市民球場で閉会総会。1190

8- 6 広島平和記念式典挙行〔中国 8.6 夕刊〕。

8- 7 第 10 回原水爆禁止世界大会被爆者救援集会，日本原水協などにより広島市公会堂で開催。1 万 2000 人参加〔中国 8.8〕。1188

8-15 竹原火力発電所の漁業補償 1 億 2000 万円で仮契約書に調印〔中国 8.16〕。

8-23 第 6 回自民党県支部連合会，新会長に宮沢喜一を選出〔朝日 8.24〕。

8-31 第 3 次広島拳銃事件，共政会・打越会の対立から発生〔朝日 9.1〕。24

9- 3 広島市仁保町の 74 世帯，153 人，東京興産会社の採石現場から飛び散る粉塵や生コン製造工場から出る粉煙・騒音は生活権の侵害だと広島法務局に出訴〔朝日 9.4〕。

9- 4 県労会議，県庁前で原子力潜水艦寄港反対県中央集会開催。700 人参加。首相らに寄港反対の打電，知事・県議会に寄港反対の議決要請を決定〔朝日 9.5〕。

9- 9 広島法務局，県立広島商業高校の入学試験男女差別問題について県教育委員長・広商校長を説示処分〔朝日 9.10〕。

9-14 原子力潜水艦寄港阻止広島県実行委員会結成。40

9-15 工整備促進法にもとづき備後地区 6 市 11 町，工業整備特別地域に指定〔総理府告示 36〕。

9-16 国道 54 号線赤名トンネル(島根・広島県境)完成。485

9-16 第 10 回原水禁大会支持広島地区実行委員会，米原潜寄港阻止と安保共闘会議の再開を要求し，広島県総決起大会を開催。1300 人参加〔中国 9.17〕。

9-16 第 1 回健康で明るい町づくりをする市民のつどい(広島市公衆衛生大会)開催〔朝日 9.17〕。

9-20 五輪聖火広島入り〔朝日 9.21〕。

9-24 広島市議会報酬特別委員会，広島市議報酬引下げ案を否決〔朝日 9.28〕。

9-30 県議会，アメリカ原子力潜水艦の日本寄港に反対する決議案を否決。18

9-30 宮沢喜一，自民党県連会長を辞任〔朝日 10.1〕。

10- 1 広島～小郡間電化完成により，山陽本線全線電化完成〔朝日 10.2〕。26

10- 1 東海道新幹線開業。

10- 1 NHK広島，総合テレビのカラー放送開始。\*

10- 6 広島市議会，原子力潜水艦寄港反対決議案を否決〔朝日 10.7〕。

10-10 オリンピック東京大会開催。

10-16 中国，初の原爆実験(西部地区)〔朝日 10.18〕。

10-18 広島教師会・呉市教育研究協議会・江田島町教育協議会・安佐郡教職員協議会，統一組織県教育連合協議会を結成〔朝日 10.14〕。

10-20 県立福山青年の家設置〔条例 118〕。

10-27 核禁会議主催中共核実験抗議広島集会，平和公園に 1000 人参加。387

10-30 県高校 P T A 連合会，臨時総会を開き，教員の定数確保・授業料値上げ反対を決議。

11-24 県知事に要求署名提出〔朝日 10.31，11.25〕。

10-31 賀茂郡八本松町原地区に中国地方初の農村自動電話局完成〔朝日 11.2〕。

11- 1 国際軍縮要求デー広島市民のつどいを平和記念館で開催。中国核実験反対・原子力潜水艦寄港反対・日本の非核武装のスローガン採択〔朝日 11.2〕。

11- 1 陸上自衛隊第 13 師団，創立 14 周年を記念し，県庁前で観閲行進を挙行。広島市内を行進〔朝日 11.2〕。

11- 2 海上自衛隊呉総監部，市中パレードと観兵式挙行〔朝日 11.3〕。

11- 4 広島市青少年指導センター，業務を開始〔朝日 11.5〕。

11- 9 第 1 次佐藤栄作内閣成立。

11-11 広島市主婦連・日本婦人有権者同盟広島支部，物価値上げに反対して街頭署名運動に着手〔朝日 11.12〕。

- 11-12 原潜寄港阻止県共闘主催，シードラゴン号入港強行抗議広島県中央集会，県庁前広場で開催。48 団体 4500 人参加。デモ行進〔朝日 11. 13〕。
- 11-12 広島市，「公害問題打合せ会」初会合開催。公害課の設置・公害処理審議会の設置・新設工場への公害防止装置設置義務づけ・公害条例の制定・改善資金の援助などを提案〔朝日 11. 13〕。
- 11-12 全日本労働総同盟結成。
- 11-15 原水協中国ブロック会議，原潜配備阻止呉大会を呉市中央公園広場で開催。中国 5 県，愛媛県の労組員・学生 2000 人参加〔朝日 11. 16〕。
- 11-17 公明党結成。
- 11-24 広島市教委，ホステスのための婦人学級を開催。申し込み者殺到し，60 人で開始（〜'65-3）〔朝日 11. 21〕。
- 11-27 中国横断自動車道建設期成会設立総会，広島・島根両県関係者により東京で開催。広島・浜田を結ぶ自動車道建設を陳情。535
- 11-29 広島海田〜大阪・下関間に市外ダイヤル即時通話開通〔朝日 11. 29〕。
- 11-29 全日本労働総同盟広島地方同盟結成大会，広島労働会館で開催。＊
- 11-30 県議会に民社・公明の 2 党派結成。18
- 11-30 港湾審議会，広島港整備計画をまとめ運輸大臣に答申〔朝日 12. 1〕。
- 12- 4 政府，カーチス・E・ルメー大将（米空軍参謀総長，広島原爆投下作戦を指揮）に勲一等旭日大綬章叙勲を決定〔中国 12. 5〕。
- 12-20 自民党県連新会長に灘尾弘吉を選出〔朝日 12. 21〕。
- 12-21 福山市と沼隈郡内海町・沼隈町，深安郡神辺町・加茂町，芦品郡駅家町・芦田町・新市町の周辺 7 か町の首長と議会議長とで福山地方行政経済懇談会を設置。58
- 12-22 両広島県原水協・核禁広島県民会議など 11 団体代表，広島市長に原爆ドーム永久保存を要請〔中国 12. 23〕。
- この年**，日本脳炎流行。患者 201 人，死者 71 人。864

## 1965 昭和 40 乙巳

- 1- 7 広島・岡山県境論争，3 年ぶりに広島側の主張が認められ解決。82
- 1- 7 広島市の小学 6 年生，幟町小など 5 件の放火を自供〔朝日 1. 8〕。
- 1-20 I L O 対日調査団，提訴中の広島管理局事件等を調査するため来広。746
- 1-23 沖縄返還闘争広島県実行委員会結成。40
- 1-25 広島女子大学設置認可。4-1 開学（広島女子短期大学廃止）。964
- 1-30 広島県成人病対策連絡協議会設立〔朝日 1. 29〕。846
- 2- 1 自衛艦隊第 1 潜水隊群，呉市で発足〔朝日 1. 31〕。＊
- 2- 1 原水爆禁止日本国民会議結成大会，東京で開催〔中国 2. 2〕。
- 2- 3 労働省広島婦人少年室長，女子職員の 45 歳定年は憲法違反と尾道市へ申入れる〔朝日 12. 15〕。
- 2- 7 全国マツダ労連結成大会開催。40
- 2-17 広島県赤十字血液センター業務開始。＊
- 2- アメリカ，ベトナム戦争で北爆開始。
- 2-14 広島から全国主要都市への市外電話ダイヤル即時通話化完成〔朝日 2. 13〕。
- 2-16 大竹市工業用水施設完成。82
- 2-18 広島市，公害対策連絡協議会を設立〔朝日 2. 19〕。
- 3- 2 日本鋼管福山製鉄所の第 4 工場起工式挙行。82
- 3- 2 広島市原水協（会長浜井広島市長），原水禁運動のあり方を考える市民座談会を市内 8 か所ではじめる（〜9）〔中国 3. 2〕。
- 3-12 笠岡・井原両市等 5 市町村，備後工業整備特別地域に追加指定〔総理府告示 4〕。

- 3-25 賀茂郡西条町に市制実現推進調査特別委員会設置〔朝日 12. 15〕
- 3-25 広島高校（のち広島工業大学附属広島高校）設置認可。＊
- 3-30 福山市，臨海工業用水道通水式挙行。4-1 日本鋼管へ給水開始。549
- 4- 1 県商工部商工観光課・商工指導課を廃し，商工課・中小企業課・観光課を設置〔規則 14〕。
- 4- 1 太田川東部工業用水道，通水式挙行。安芸郡一帯や江田島・能美島への送水を開始〔朝日 4. 2〕。
- 4- 1 広島大学歯学部歯学科設置。961
- 4- 1 広島県本郷・神辺・戸手各高等学校，広島県本郷工業・神辺工業・戸手商業各高等学校と改称。959
- 4- 1 広島県乃美高等学校，県に移管され，広島県賀茂北高等学校と改称。959
- 4- 9 日朝協会・県労会議共催，日朝往来自由実現・日朝会談粉碎県内連鎖集会，福山で開催。-10 呉，-11 広島，-12 三次でも。40
- 4-15 県造林公社発足。18
- 4-16 尾道市千光寺山公園「文学のこみち」の歩みぞめ式挙行〔朝日 4. 17〕。
- 4-23 国産最大の潜水艦「おおしお」，呉基地に配属〔朝日 12. 21〕。
- 4-27 雇用促進事業団広島支部，開所式挙行〔朝日 4. 25〕。
- 4-27 広島広域都市圏建設推進協議会（3市33町村）設立〔朝日 4. 28〕。
- 4-28 国民金融公庫福山支所設立。613
- 4- 県公害防止資金融資制度発足〔朝日'70. 8. 28〕。
- 4- 県内の高等学校進学率 80%をこえる（83. 3%）。943
- 5-29 全日本原爆被爆者協議会・広島市原爆被爆者協議会共催原爆被爆 20 周年記念全国大会，広島市公会堂で開催。2000 人参加〔中国 5. 29 夕刊〕。
- 5- 2 尾道大橋起工式挙行〔朝日 5. 1〕。
- 5-14 太田川放水路通水式挙行〔朝日 5. 15〕。
- 6- 1 福山市鞆町の白芳鉄鋼団地完成。82
- 6- 1 山陽本線広島以西の貨物電化実施。26
- 6-12 家永三郎，教科書検定違憲を提訴。
- 6-16 広島港海水汚濁防止対策協議会，初総会を広島海上保安部で開催〔朝日 6. 17〕。
- 6-16 県内いっせいに文部省学カテスト実施。82
- 6-18 台風にともない大雨（～21）。三篠川氾濫し高陽町一帯大洪水。床下浸水 8749 棟。42
- 6-20 日本原水協支持の広島市原水協発足〔中国 6. 21〕。
- 6-22 日韓基本条約調印。
- 6-26 江能上水道組合（安芸郡江田島・大柿・能美・沖美町）に上水道完成し，落成祝賀式挙行〔朝日 6. 25〕。
- 6-27 胎内被爆小頭症患者とその親の集まり「きのこ会」発足〔中国 6. 28〕。1154
- 6- 江川 1 級河川昇格期成同盟会結成〔朝日'66. 8. 4〕。
- 6- 広島県森林組合連合会，松くい虫（マツバノタマバエ）防除のためヘリコプターによる薬剤撒布事業を開始。584
- 7- 1 可部合同庁舎開設。227
- 7- 1 福山共同火力株式会社設立。29
- 7- 4 第 7 回参議院議員選挙執行。藤田正明（自民）・藤田進（社会）当選。349
- 7- 4 呉市を中心に集中豪雨，山崩れ起こる。82
- 7-14 尾道～今治架橋ルートの現地調査開始〔朝日 7. 15〕。
- 7-22 県北一帯に集中豪雨。君田・布野・作木村に災害救助法発動。死者 15 人・不明 8 人・被害額 43 億円余〔朝日 7. 24〕。82
- 7-28 永野県知事，8 月 6 日に全県民が 1 分間の黙とうをするよう提唱〔中国 7. 30〕。
- 8- 1 広島県立屋内プール，広島市基町に設置〔条例 28〕。

- 8- 1 核禁平和の燈全国大会開催。第1部原爆20周年核禁広島大会，広島市公会堂に2000人参加。第2部平和の燈全国集会，平和公園原爆慰霊碑前に4500人参加。388
- 8- 1 広島原爆資料保存会の原爆死没者慰霊碑巡礼。市内43か所の慰霊碑に参拝。100人が参加〔中国8.2〕。
- 8- 5 第11回原水爆禁止世界大会広島大会，広島市本川小学校で開催。1万4000人参加。1188
- 8- 5 原水禁国民会議主催広島からベトナム戦争の即時停止を訴える大集会，広島市中島小学校で開催。7000人参加。1191
- 8- 6 佐藤首相，閣議で原爆被爆者の総合的調査・被爆者対策・原爆資料収集の検討を指示〔中国8.7〕。
- 8- 6 広島平和記念式典挙行。平和宣言で，ベトナムの武力抗争に憂慮を表明〔中国8.6夕刊〕。
- 8- 6 原水禁国民会議など主催被爆20周年原水爆禁止世界大会開会総会，広島県立体育館で開催。1万人参加。1191
- 8- 6 広島・見真講堂で日本被団協主催被爆20周年原爆死没者追悼法要執行。1191
- 8-11 同和对策審議会，同和地区の社会的経済的問題解決の基本的方策を答申。
- 8-11 第1回三次市美術展，三次公民館で開催。82
- 8-13 池田勇人前首相死去〔朝日8.14〕。
- 8-17 府中一般上下運送分会，会社の偽装解散に反対し長期闘争に突入。40
- 8-20 中国地方の電力総需要日量3000万kwh突破。29
- 8-23 広島経済同好会，広島湾都市圏開発と県内陸部開発の基本構想を発表〔朝日8.24〕。
- 8-25 六管本部，県公衆衛生課と協力し広島湾北部のカキ養殖場で汚水の根源を捜す海流調査を開始〔朝日8.26〕。
- 8-26 第4次米原潜日本寄港抗議全国行動県総決起大会，県庁前広場で開催。82
- 8-27 貿易自由化に反対するため神石郡油木高等学校で広島県こんにやく生産者大会を開催〔朝日8.29〕。35
- 9- 1 広島鉄道教習所，中国鉄道学園と改称〔朝日9.2〕。26
- 9- 9 自民党県連，日韓友好条約批准促進懇談会を結成〔朝日12.26〕。
- 9- 9 社会党県連，日韓ベトナム危機打開会議を開催。18
- 9-21 県，宮島競艇施行組合へ管理事務の適正を勧告〔朝日9.22〕。
- 9-28 三次市政浄化市民大会，土建不正事件責任者の退陣要求を決議。82
- 9-30 福山・松永両市議会に合併調査特別委員会設置〔朝日12.15〕。
- 9-30 広島市議会，原水爆被災白書についての意見書を可決〔中国10.1〕。
- 10- 1 国勢調査実施。広島県の人口228万1146人。394
- 10- 1 国鉄，みどりの窓口を三原・広島・呉駅に設置。26
- 10- 2 県議会，原爆被害者実態調査の完全実施についての要望を可決〔中国10.3〕。
- 10- 2 自民党県連，県立体育館で，日韓友好条約批准促進県民大会を開催〔朝日12.3〕。
- 10- 4 ベトナム侵略反対・日韓条約批准阻止広島県推進委員会結成。39
- 10- 8 体力づくり県民会議，県立図書館に53団体が参加して発足〔朝日10.9〕。
- 10- 9 広島商工会議所ビル完成〔朝日10.10〕。
- 10-11 県私立中学高校PTA連合会結成決起大会開催〔中国10.12〕。
- 10-16 第7回原子爆弾後障害研究会，広島で開催（～17）。原爆後障害20年のまとめを行う。1169
- 10-21 ベトナム侵略反対・日韓条約批准阻止・10・21統一行動広島県中央集会，県庁前広場で開催。34団体・2000人参加。39
- 10-28 深安郡神辺町3中学校統合に反対する安那・中条両中学校PTA，生徒の登校を拒否し無期限同盟休校に突入。82
- 10-31 陸上自衛隊第13師団，自衛隊創立15周年記念行事としてはじめて平和大通りで観

関行進〔朝日 11. 1〕。

- 11- 1 厚生省，原子爆弾被爆者実態調査を実施。国が行う初の全国いっせい調査。1171
- 11- 6 能研テスト，県内で1万3000人が受験。943
- 11- 7 東大地震研白木微小地震観測所（高田郡白木町）開所〔朝日 11. 7〕。
- 11- 9 日韓条約粉碎統一行動で約3600人が広島市内をデモ行進。82
- 11- 9 三菱広船職組，全造船脱退を決定。40
- 11-10 日本原子力発電株式会社，原子力発電に初めて成功。
- 11-15 松永市合併正常化市民委員会，山本市長リコール委員会に改組。12-8 市選管に市長リコール署名簿を提出。58
- 11-18 第2山陽道建設促進協議会発足。18
- 11-19 閣議，財政処理で国債発行決定。
- 11-24 河内町の椋梨ダム建設にともなう補償問題，県知事・県議会議長，地元民の間で調印〔朝日 11. 25〕。
- 12- 1 広島民衆駅開業。広島ステーションビル開業〔朝日 12. 2〕。
- 12- 4 県，臨時中小企業不況対策相談室を設置〔朝日 12. 22〕。
- 12- 7 東京で原爆被災白書推進委員会結成〔中国 12. 8〕。
- 12-10 呉市で太田川の取水式挙行〔朝日 12. 11〕。
- 12-11 第1回農村問題研究集会，三次市で開幕。82
- 12-12 草戸千軒遺跡の本格的発掘調査開始。82
- 12-23 永野県知事，副知事の辞表を受理せず解職。18
- 12-23 広島銀行川尻支店で3人組拳銃強盗事件発生〔朝日 12. 24〕。24
- 12-23 原水爆禁止をすすめる市民の会第1回懇談会，広島で開催。1248
- 12-24 福山・松永両市議会，福山市・松永市合併協議会設置を可決。58

## 1966 昭和 41 丙午

- 1- 1 県土木建築部道路課・開発第一課・開発第二課を廃し，道路維持課・道路建設課・開発課を設置〔'65年規則106〕。
- 1-11 前県知事大原博夫死去。232
- 1-13 全造船三菱広船分会，職場ごとに分裂が発生し，全造船脱退者が相次ぐ。39
- 1-19 広島市の場町不法建築取りこわしを強制執行。的場東部商店街，抗議集会を開催〔朝日 1. 20〕。
- 1-23 呉市鍋山団地住人約100人，鍋山地区公害対策推進同盟会を結成〔朝日 1. 24〕。
- 1-25 安田女子大学設置認可。974
- 1-25 広島文教女子大学文学部設置認可。4-1 開学。可部女子短期大学を短期大学部として編入。＊
- 1-25 比治山女子短期大学設置認可。4-1 開学。971
- 1-25 広島市基町で大火，34棟全焼，21棟半焼，98世帯254人被災〔朝日 1. 26〕。
- 1-27 陸上自衛隊福山地区病院開院。82
- 1-30 岩沢忠恭死去にともなう参議院議員補欠選挙執行。中津井真(自民)当選。349
- 1-30 広島青少年センター完成式挙行。82
- 2- 1 三原市文化会館開館。＊
- 2- 5 日朝民族教育協議会結成。40
- 2- 8 松永湾開発会社設立総会開催。82
- 2-10 安芸郡蒲刈町蒲刈中の校舎改築問題で200余人が同盟休校〔朝日 2. 11〕。
- 2-15 松永市選管，市長リコール請求成立を告示。82
- 2-23 国鉄三江線全通起工式挙行〔初日 2. 24〕。
- 2-24 山本松永市長死去〔朝日 2. 26〕。

- 2-27 県春闘共闘委，物価メーデーを開催〔朝日 2.28〕。
- 3- 5 広島大学不正入試事件起こる〔朝日 3.6〕。
- 3- 7 広島県酪農農協連創立総会開催〔朝日 3.8〕。36
- 3-13 松永市長に福山市との合併派矢野泰之当選〔朝日 3.15〕。
- 3-14 福山・松永両市会，合併を決議〔朝日 3.15〕。
- 3-18 福山日本鋼管用地完成。18
- 3-18 呉市和庄中学生，修学旅行先で赤痢に感染。-30 宮原・宮島両中学生を含め 355 人を隔離〔朝日 3.19, 31〕。
- 3-26 広島県公害対策審議会設置〔条例 4〕。8-11 初会合。知事公害防止の基本方策を諮問〔中国 8.12〕。865
- 3-31 山県郡豊平町の一部・双三郡作木村・比婆郡比和町，山村振興法にもとづく山村振興事業実施地域に指定される。496
- 3-31 広島県住宅公社，広島県住宅供給公社に組織変更。276
- 4- 1 県企画室に公害係設置。865
- 4- 1 建設省下土師ダム調査事務所設置。545
- 4- 1 福山港，国際港として開港。7-13 開港記念式〔朝日 6.18, 7.14〕。
- 4- 1 広島県因島高等学校因北分校独立し，広島県因島北高等学校設置〔条例 5〕。
- 4- 1 福山地方労働組合会議結成。746
- 4- 1 広島県緑ヶ丘女子商業高等学校設置認可（三原工業高校女子商業科廃止）。1015
- 4-12 県警，交通機動警ら隊を新設。18
- 4-26 公労協・交通共闘統一スト実施〔朝日 4.27〕。
- 4- 米軍岩国基地 F4 ファントム，宮島沖に墜落〔朝日 8.20〕。
- 4- 江川，一級河川に昇格〔朝日 8.4〕。
- 5- 1 福山市・松永市を合併し，福山市設置〔告示 218〕。
- 5- 8 県知事選挙執行，永野巖雄再選。18
- 5-17 中国四国九州連絡道路建設促進大会，全共ビルで開催〔朝日 5.18〕。
- 5-19 日本長期信用銀行広島支店開設〔朝日 5.21〕。
- 6- 6 帝釈峡遺跡調査開始。1164
- 6-10 動く理科教育センター完成。県北・島嶼部を中心に運用〔朝日 6.8〕。
- 6-11 原爆被災白書推進広島委員会，白書作成案をまとめる〔中国 6.12〕。
- 6-17 広島市原爆被爆者協議会設立。1172
- 6-29 大蔵省，旧呉海軍工廠跡の N B C 地区を呉造船所に払下げる旨，中国財務局呉出張所に連絡〔朝日 6.30〕。
- 7- 1 広島市西部開発事業本部発足。82
- 7- 1 公正取引委員会事務局広島地方事務所，広島市宇品町に開設〔朝日 7.13〕。
- 7- 1 県立商業教育センター設置〔条例 6〕。
- 7- 4 広島市議会，原爆被爆者援護強化対策協議会を設置。原爆スラム解消の推進などが目的〔中国 7.5〕。
- 7-10 自民党県連定期大会開催。県連規約大幅改正，青年・婦人・原爆被爆者対策の 3 委員会を新設〔中国 8.5〕。376
- 7-10 胎内被爆者・被爆二世を守る会結成大会，広島で開催〔中国 7.11〕。1100・1155
- 7-11 広島市議会，原爆ドームの永久保存を決議〔中国 7.12〕。1140
- 7-12 広島地裁，校長降任処分取消し請求訴訟で原告の元長束小校長に勝訴の判決。-25 県教委控訴〔朝日 7.14, 26〕。
- 7-26 広島地区同盟結成大会開催。746
- 8- 1 核禁・平和の燈全国大会，第 1 部被爆者援護大会，見真講堂に 800 人参加。第 2 部平和の燈まつり，平和公園に 2000 人参加〔中国 8.2〕。
- 8- 3 江川一級河川昇格期成同盟会を解消し，江川改修促進期成同盟会を結成〔朝日 8.4〕。

- 8- 3 NHK広島、「カメラ・レポート爆心半径 500 メートル」を放映。原爆爆心地復元運動起こる。1162
- 8- 4 原水爆禁止科学者会議，広島市で開催（～5）。100 人参加〔中国 8.4 夕刊〕。
- 8- 5 第 12 回原水爆禁止世界大会本会議開会総会，広島市本川小学校に 1 万人参加。-6 45 会場で分散会。-7 22 会場で階層別集会。1188
- 8- 6 平和記念式典挙行〔中国 8.6 夕刊〕。
- 8- 6 被爆 21 周年原水爆禁止世界大会広島大会，県立体育館に 1 万人参加。1191
- 8- 6 宮島被爆者の会，体験記集『老いと怒りと』創刊。1060
- 8-11 同対審答申完全実施要求貫徹国民大行進広島入り。県・広島市と交渉。県民集会に出席。58
- 8-18 酪農生産者団体，生乳県営検査早期実施について県へ陳情。36
- 8-26 日本鋼管福山製鉄所，第 1 高炉火入れ，本格的操業開始。665
- 9- 3 福山市民会館落成式挙行〔中国 9.4〕。
- 9- 4 尾道市に全国で 2 番目の民営による青果市場が完成。82
- 9- 7 県内初の精薄者職業訓練施設，春日寮開設〔朝日 9.8〕。
- 9-13 県の木にもみじを選定。28
- 9-20 県 P T A 連合会，広教組に休暇闘争中止を要望〔朝日 10.5〕。
- 10- 3 中国地建と下土師対策同盟会，基本協定書に調印。545
- 10- 5 県東部水産振興協議会，水産庁に対し，備後灘一帯の赤潮・汚水の原因追求と対策実施を求める陳情に出発〔朝日 10.6〕。
- 10-14 呉造船所でバラ積貨物船として世界最大のセドロス号（14 万 4000 トン）完成〔中国 10.15〕。
- 10-18 県内の電話 15 万台突破。18
- 10-21 ベトナム反戦・公務員賃金引上げなどを要求する総評第 3 次統一行動，自治労県本部・広教組などスト実施〔中国 10.22〕。
- 10-21 浜井広島市長，原爆ドーム保存募金を 11 月 1 日から行うと発表〔中国 10.21 夕刊〕。
- 10-21 教職員の争議行為行われる〔朝日 10.22〕。以後'70 年を除き毎年繰り返される。943
- 10-29 県内のミカン，史上最高の豊作と判明。18
- 10-31 広島証券，高井証券との合併契約書に正式調印〔朝日 11.1〕。
- 10-31 中国地方経済連合会結成〔朝日 11.2〕。
- 10- 広島市，貸付資金 1 億 3000 万円を広銀など 6 金融機関に預託し，中小企業経営安定資金融資制度発足〔朝日 10.5〕。
- 11- 2 広島県化学労協結成。40
- 11- 4 県消費者団体連絡会，物価値上げ反対県消費者大会を広島市の労働会館で開催〔朝日 11.5〕。
- 11-15 新福山城完工式挙行〔朝日 11.16〕。
- 11-25 世界連邦西日本大会，広島大学会館に 350 人参加〔中国 11.26〕。
- 11-25 県内交通事故死者 351 人に達し，新記録。12-10 県知事，非常事態を宣言〔朝日 11.26, 12.11〕。
- 11-27 ベ平連・ワールドフレンドシップセンター・広島 Y M C A 共催「みんなで平和を／ーヒロシマからベトナムへ」集会，中国新聞社ホールに 250 人参加〔中国 11.28〕。814
- 11-27 広島市で物価メーデー開催。89 組合，5600 人参加〔中国 11.28〕。
- 11-28 県，中国縦貫自動車道建設対策本部の設置を決定〔朝日 11.29〕。18
- 11-28 東洋工業，宇品工場の始業式挙行〔朝日 11.30〕。
- 12- 1 福山市本通りに福山ショッピングセンター開店〔中国 12.2〕。
- 12- 1 県，旧大久野島毒ガス障害者の第 1 次実態調査を実施〔朝日 12.2〕。
- 12- 7 総理府の呼びかけで青少年育成県民会議（会長皇至道前広大学長）結成〔中国 12.8〕。
- 12-10 国際アイスセンター・ヒロシマアリーナ開場式挙行〔朝日 12.6〕。

- 12-12 広島港沖にアメリカ海軍第7艦隊所属LST（上陸用舟艇）ウエスト・チェスター号停泊〔中国12.13〕。
- 12-15 東京とその周辺で広島産ガキによる食中毒発生〔中国12.22～24〕。
- 12-19 国鉄宇品線大河～宇品間の旅客営業廃止〔朝日11.13〕。
- 12-20 国道2号線新広島バイパス（安芸郡海田町～広島市観音町）開通。485
- 12-21 呉市、「産業公園都市」をめざすマスター・プランを発表〔中国12.22〕。
- 12-22 建設省、瀬戸内海地域大規模開発のマスター・プランを公表〔中国12.26〕。
- この年**、井伏鱒二、文化勲章受章。

## 1967 昭和42 丁未

- 1- 6 県労会議、民間共闘部会準備委員会の発足を決定〔朝日1.7〕。
- 1-10 呉市勤労者文化会館の落成式挙行。82
- 1-13 社会主義革新運動解消し、労働者党結成。19
- 1-23 広島電機大学設置認可。4-1 開学。1008
- 1-23 広島経済大学設置認可。4-15 第1回入学式。1249
- 1-29 第31回衆議院議員総選挙執行。1区灘尾弘吉・砂原格（以上自民）・大原亨（社会）、2区増岡博之・谷川和穂・中川俊思（以上自民）・浜田光人（社会）、3区宮沢喜一・永山忠則・重政誠之（以上自民）・福岡義登（社会）・内海清（民社）当選。347
- 2- 8 安保破棄・諸要求貫徹広島市実行委員会、米海軍駆逐艦ホリスター号の広島寄港に反対し、抗議集会を開催〔中国2.8夕刊〕。
- 2-11 広大教養部、建国記念日に反対して同盟登校〔朝日2.12〕。
- 2-17 第2次佐藤栄作内閣成立。宮沢喜一（経企庁長官）・灘尾弘吉（11-25 文部）入閣。
- 2-17 広島県酪農近代化計画公表。176
- 2-22 財団法人広島県成人病予防協会設立。\*
- 3-13 広島港整備5か年計画問題、県と広島市の間で覚書の調印が行なわれ、円満解決〔朝日3.14〕。
- 3-15 国道54号線佐東町バイパス開通。24
- 3-22 広島広域都市圏建設基本計画まとまる。82
- 3-25 広島空港拡張工事漁業補償5億3000万円で一年半ぶり解決〔朝日3.27〕。
- 3-31 井笠鉄道神辺線廃止。82
- 3-31 県、毎月1日を交通安全日と定める。19
- 4- 1 県、企画室を企画部に昇格させ、企画課・地域開発課・県民広報課・統計課・電子計算課・公害対策室・交通安全対策室の5課2室を設置。農地経済部を農政部とする。県立宮島水族館を宮島町に移管、物産東京事務所廃止〔条例2・8・9〕。
- 4- 1 広島県立福山工業試験場、広島県立福山繊維工業試験場と改称。492
- 4- 1 雇用促進事業団福山総合高等職業訓練校、福山総合職業訓練所として設置。\*
- 4- 1 株式会社ラジオ中国、商号を株式会社中国放送（略称RCCはそのまま）と改称。\*
- 4- 1 広島県養護学校福山分校設置。959
- 4- 1 呉市入船山記念館開館〔朝日3・30〕。
- 4-15 県議会議員選挙執行。自民46・社会8・民社2・公明2・共産1・諸派2・無所属3当選。279
- 4-22 広島県立特別養護老人ホーム陽明寮設置〔'66年条例40、規則45〕。
- 4-28 広島市長選挙、山田節男当選〔朝日4.30〕。
- 4- 瀬戸田造船、日立造船系列下に入る。644
- 4- 小・中学校に同和教育主任者を配置。943
- 4- 広島県、原子爆弾被爆者援護措置要綱を制定。1171
- 5- 1 広島公共職業安定所内に設置された人材開発銀行、本格的な業務を開始〔朝日4.23〕。

- 5- 8 桧山袖四郎，第 46 代県議会議長に当選。19
- 5-13 府中市役所の課長研修会で，県教委の講師の発言に端を発して差別事件起こる（府中事件）。780
- 5-24 大竹市水資源対策委員会（-22 設置），問題化した大竹紙業の取水現場を視察〔朝日 5. 25〕。
- 5-28 交通安全国民総ぐるみ運動県大会，広島市で開催〔朝日 5. 27〕。
- 5-29 三井ポリケミカル大竹工場の爆発事故で 23 人重軽傷〔朝日 5. 31〕。
- 5- 東洋工業，ロータリーエンジンの実用化に成功し，ロータリーエンジンを搭載した最初の製品コスモスポーツを発表。646
- 6- 1 芦田川，一級河川に指定。540
- 6- 1 広島商船高等学校，広島商船高等専門学校に昇格し，開校式挙行。967
- 6- 6 閣議，資本取引自由化方針決定。
- 6- 7 広島市議会，広島平和記念都市建設法の存続を要望する決議を可決〔中国 6. 8〕。
- 6-12 シャープ広島工場操業開始。28
- 6-13 シンナー遊びで安芸郡音戸町の 5 少年死亡〔朝日 6. 14〕。
- 6-17 中国，初の水爆実験（西部地区）。
- 6-17 県水産試験場，安芸郡音戸町で開場式挙行。82
- 6-20 備後地区移動知事室，備後各地で開催（～23）。11-24 県北（～25）〔朝日 6. 21，24，11. 24〕。
- 6-24 広島県日韓親善協会発足〔朝日 6. 25〕。
- 6-28 要求米価貫徹県大会，広島市で開催，2500 人がデモ行進〔朝日 6. 29〕。
- 6-29 旧軍港市国有財産処理審議会，旧呉工廠跡など旧軍港用地の払下げを大蔵省の原案通り決定〔朝日 6. 30〕。
- 6-30 アメリカ陸軍病理学研究所（AFLP）の被爆者病理標本（第 1 便），ABCC（広島）に返送される〔中国 7. 1〕。
- 6-30 広島で日本学術会議原子力特別委員会問題部会を開く。原爆被災資料センター設置を政府に働きかけることを決定〔中国 7. 1〕。
- 6- 岩国基地の米軍，大竹市甲島（無人島）に発煙筒を誤投，全島焼失〔朝日'69. 8. 20〕。
- 6- 日本鋼管福山製鉄所，第 1 高炉世界新記録樹立。出銑量 1 日あたり 4303 トンの出銑比 2. 15，総出銑量 13 万 8275 トン。664
- 7- 4 物価安定のため初の消費者懇談会，広島商工会議所で開催〔朝日 7. 5〕。
- 7- 5 伸びゆく広島の貿易展，備後の輸出振興をはかるため，初めて福山市で開催（～6）〔朝日 7. 6〕。
- 7- 8 大雨襲来。呉市等沿岸部で死者 159 人，負傷者 231 人，全壊家屋 532 戸等の被害（～9）。279
- 7-10 国民宿舎，能美海上ロッジ開設〔朝日 7. 8〕。
- 7-14 中国地方の最大需要電力 200 万 kw 突破。この年より夏型ピークとなる。29
- 7-20 日新製鋼呉製鉄所の爆発事故で 7 人重軽傷〔朝日 7. 21〕。
- 7-23 中国新聞社主催公開シンポジウム「ヒロシマを考えるー原水禁運動をみんなの手に」，平和記念館に 300 人参加。講師今堀誠二・日高六郎・大江健三郎・安部一成〔中国 7. 24〕。
- 7-25 竹原火力発電所，第 1 号機営業運転開始。666
- 7-27 広島市の「原爆スラム」で大火，171 世帯被災。82
- 8- 1 第 2 回アジア核禁会議広島大会，広島市公会堂にアジア 10 か国代表 10 人など 2000 人が参加〔中国 8. 1 夕刊〕。
- 8- 3 第 1 回広島市芸術祭開催（～20）〔朝日 8. 4〕。
- 8- 4 被爆 22 周年原水爆禁止世界大会広島大会開会総会，広島県立体育館に 8000 人参加。
- 5 30 会場で分散会。-6 階層別・テーマ別会議，閉会総会。1191
- 8- 5 第 13 回原水爆禁止世界大会広島大会，広島県立体育館に 5000 人参加。1188

- 8- 5 原爆ドーム保存工事完工式挙行。500人参加〔中国 8.5 夕刊〕。1140
- 8- 6 広島平和記念式典挙行〔中国 8.6 夕刊〕。
- 8-30 厚生省原爆医療審議会，小頭症を原爆医療法の認定疾患に加えることを決定〔中国 9.1〕。
- 8- 広島都市交通問題懇談会発足。485
- 8- 県教委社会教育課に同和教育係設置。943
- 9- 1 福山共同火力 2 号機（7 万 5000kw）運転開始。29
- 9- 1 四日市ぜんそく患者，石油コンビナート 6 社に初の大気汚染公害訴訟をおこす。
- 9- 1 南原峡と堂床山・冠山を中心とした地域，南原峡県立自然公園に指定〔告示 775〕。
- 9- 7 比婆郡高野町で民家 35 棟全焼〔朝日 9.8〕。
- 9- 8 広島県，瀬戸内海大橋建設推進本部設置〔規則 78〕。
- 9-16 尾道市で瀬戸内海大橋建設促進尾道大会開催〔朝日 9.17〕。
- 10- 1 県，総務部内に行政監察室を設置〔規則 84〕。
- 10- 3 福山市，水不足の尾道市に 1 日最大 9000 トンの友情送水を始める。82
- 10- 9 呉市で隔日 24 時間断水を断行（～15）〔朝日 10.9〕。82
- 10-13 広島平和文化センター発足。1208
- 10-16 広島県瀬戸内海大橋建設推進期成同盟会結成〔朝日 10.17〕。280
- 10-21 ベトナム侵略反対・沖縄一小笠原返還，公務員大幅賃上げ勝利広島県中央集会，約 1300 人参集〔朝日 10.22〕。
- 10-27 広弾薬庫使用再開。第 1 便の米弾薬船，弾薬庫沖に入港。呉市広町から川上弾薬庫まで弾薬を陸上輸送〔朝日'69.8.19〕。
- 10-末 広島県，島根県へ江の川分水を正式に申入れる〔朝日'69.4.6〕。
- 10- 7 月からこの月にかけて干害による農林水産物の被害 112 億円に達する。279
- 11- 1 福山共同火力，日本鋼管から 1 号機（3 万 5000kw）を譲受。29
- 11- 1 呉市の国民宿舎音戸ロッジ新館がオープン〔朝日 11.1〕。
- 11- 1 厚生省，原爆被爆者実態調査（'65 年 11 月実施）の結果を中間報告〔中国 11.2〕。
- 11- 2 那覇市で沖縄即時無条件返還要求県民大会開催。
- 11- 4 広黄幡基地全面返還要求・弾薬輸送即時中止要求貫徹呉地区総決起集会開催。40
- 11- 5 高教組東部ブロック教育研究集会で尾道市内の高等学校より発表されたアンケートの集約内容の差別性が指摘される（尾道アンケート事件）。781
- 11- 6 三原市旭町古浜に市営フェリーボート発着場完成〔朝日 11.7〕。
- 11- 9 原爆記録映画，アメリカ政府から日本に返還〔中国 11.10〕。
- 11-12 第 1 回織田賞陸上競技大会，県営陸上競技場で開催〔朝日 11.9〕。
- 11-14 竜頭峡と猿鳴峡を中心とした地域，山野峡県立自然公園に指定〔告示 956〕。
- 11-15 広島市で中四国科学技術振興会議開催〔朝日 11.16〕。
- 11-15 日米共同声明，ワシントンで発表（小笠原返還は 1 年以内，沖縄返還は時期明示せず）。
- 16 野党各派，日米共同声明に抗議。83
- 11-17 長尾正三，三原市長に当選。350
- 11-17 平和についての市民の対話を進める会発足。世話人今堀誠二〔中国 11.19〕。
- 11-19 県肢体不自由児父母の会連合会結成〔朝日 11.20〕。
- 11-20 食糧管理制度を守る会結成。40
- 11-21 ベトナム反戦・沖縄小笠原無条件返還・秋季年末闘争勝利広島県集会開催。40
- 11-27 広島市とソ連ボルゴグラード市が姉妹都市使節団交流，スポーツに市長賞交換など決める〔朝日 11.28〕。
- 11-27 広島市原爆被爆者協議会（会長任都栗司），原爆被爆者総決起大会を開催，見真講堂に 800 人参加〔中国 11.28〕。
- 11- 広島市，原子爆弾被爆者援護措置要綱制定。広島市の独自援護開始。1171
- 11- 広島・長崎原爆被爆者援護促進協議会（八者協議会）設置。1171

- 12- 1 似島上水道通水式举行〔朝日 12. 2〕。
- 12- 1 県庁で県交通安全県民大会開催〔朝日 12. 1〕。
- 12-15 大竹市定例市議会，大竹紙業をめぐる贈収賄など不正事件に関係，起訴された 9 議員の辞職決議案を議長裁決のうえ可決〔朝日 12. 16〕。
- 12-16 因島市大浜沖の布刈瀬戸でタンカー衝突事故，重井東港等のノリ全滅，被害総額 1 億円〔朝日 12. 20〕。
- 12-16 日本学術会議原子力特別委員会原爆被災資料小委員会，広島で原爆被災資料に関するシンポジウムを開催。1141
- 12-17 呉市交通局，軌道部門長浜～川原間廃止。480
- 12-17 広島カープ，広島東洋カープと改称。1054
- 12-20 ベトナム反戦国際統一行動広島県中央集会開催。40
- 12-25 県，中国縦貫道推進本部を発足させる。129
- 12-25 広島第一女子商業高等学校設置認可。974

## 1968 昭和 43 戊申

- 1-17 エンタープライズ寄港反対広島県中央集会開催〔朝日 1. 18〕。
- 1-17 平和記念公園で韓国人原爆犠牲者慰霊祭（第 1 回），150 人が出窩〔中国 1. 18〕。
- 1-19 米原子力空母エンタープライズ，佐世保入港。
- 1-27 広島ベ平連発足〔中国 1. 28〕。814
- 1-29 広島地域広域行政懇談会発足。19
- 1-30 世界連邦広島県協議会結成大会開催。1208
- 2- 6 第 4 回教育を語る父母と教師の県集会，広島市の明治 100 年事業として計画中の大本営復元に反対〔朝日 2. 7〕。
- 2- 7 沖縄返還・ベトナム反戦・春闘体制成立・2. 7 統一行動広島地区集会開催。40
- 2- 8 県，離島振興計画をまとめ経済企画庁へ提出〔朝日 2. 9〕。
- 2- 9 県内陸部開発連絡協議会，市町村の財政負担軽減など県へ要望〔朝日 2. 10〕。
- 2-15 日本鋼管福山製鉄所の第 2 高炉火入式举行。82
- 2-15 国立江田島青年の家開所。7-22 開所式举行〔中国 7. 23〕。
- 2-15 原爆被災資料広島研究会結成〔中国 2. 16〕。
- 2-21 山陽自動車道建設促進協議会発足〔朝日 2. 22〕。
- 2-21 国鉄 5 万人要員合理化と定期代値上げに反対する広島県共闘会議結成〔朝日 2. 22〕。
- 2-25 県内各地で物価値上げ反対・賃上げ獲得の物価メーデー。広島では 1 万人参加〔朝日 2. 26〕。
- 2-26 浜井信三前広島市長急死。82
- 2-29 県地域婦人団体連絡協議会，公共料金値上げに反対し，広島市で「千人の主婦の行進」〔朝日 3. 1〕。
- 3- 1 呉合同庁舎開設。227
- 3- 4 尾道大橋開通。485
- 3- 5 宮島の自然と文化を守る会結成。40
- 3- 5 尾道市で，県こども会育成団体連絡協議会結成大会開催〔朝日 3. 6〕。
- 3-18 ラジオ中国芸能員労組首切撤回・ラジオ中国労組不当弾圧粉碎・春闘勝利 3. 18 決起集会開催。40
- 3-19 大本営復元反対青年婦人連絡会議代表，2100 人の署名を集め市長に中止を申し入れる。40
- 3-20 広島大学原爆放射能医学研究所，中島地区（爆心地区）復元の予備調査を開始。1162
- 3-25 広島大学，16 会場に分散して異例の卒業式举行〔朝日 3. 26〕。
- 3-29 大竹地区に県内初の煤煙排出規制法適用〔朝日 4. 9〕。

- 3-30 三次市上水道通水式挙行〔朝日 3・31〕。
- 3-31 呉造船所，石川島播磨重工業と合併，同社呉造船所として新発足。\*
- 3-31 八本松工業団地完成。19
- 3-31 熊野町住宅団地完成。19
- 4- 1 広島県市町村振興基金設置。後進地域における公共施設整備事業等につき市町村の必要とする資金を貸付〔条例 6〕。
- 4- 1 県総務部に県史編さん室，土木建築部に高速道路室など設置。工業用水道建設事務所沼田川事業所・瀬戸田農業水利改良事業所新設。福山臨海工業地帯建設事務所を拡充し，福山臨海工業地帯建設局として新発足〔規則 17〕。
- 4- 1 小瀬川水域の 6 河川，一級河川に指定〔朝日 3. 8〕。
- 4- 1 広島県養護学校福山分校独立し，広島県福山養護学校設置〔条例 18〕。
- 4- 1 広島県西城高等学校，広島県西城商業高等学校と改称〔条例 18〕。
- 4- 1 賀茂郡西条町に広島県立あけぼの寮設置。重度の障害がある肢体不自由者を収用し，治療・訓練を行う〔条例 7〕。
- 4- 1 野呂山公園施設設置〔条例 10〕。
- 4- 2 安佐郡沼田町に精薄児施設太田川学園完成。82
- 4- 8 失対打切り反対広島県共闘会議結成。40
- 4-10 広島市社会福祉センター開館〔朝日 4. 1〕。
- 4-11 米軍秋月弾薬庫，「15 日夕刻，呉都心部を弾薬輸送」と抜き打ち通告。-12 呉市の反対申入れにより中止。-14 米軍，市街地を避けた別ルートで北九州の山田弾薬庫へ輸送〔朝日 4. 13，14〕。以後この年，米軍による弾薬搬入・輸送活発化。
- 4-11 沖縄返還要求広島県民運動連絡会結成。40
- 4-12 尾道市立郷土館開館〔朝日 4・11〕。
- 4-14 高田郡吉田町で下土師ダム分水阻止期成同盟会結成。545
- 4-16 園芸試験場安芸津支場（現果樹試験場安芸津支場）設立。\*
- 4-19 呉市議会，米軍へ砲弾輸送中止の陳情を決定〔朝日 4. 20〕。82
- 4- 広島市基町再開発事業始まる。7 か年計画で 4870 戸高層アパート建設，総事業費 104 億円。19
- 4-20 広島市主催原爆記録映画「広島・長崎における原爆の影響」特別試写会，見真講堂に 1000 人参加。同日，テレビで放映される〔朝日 4. 21〕。
- 4-30 広島市の原爆スラムで大火，37 世帯 120 人被災〔朝日 5. 1〕。82
- 5- 5 県立広島交通公園開園〔条例 15〕。
- 5- 6 広島市内タクシー無期限スト突入。-10 一部を除き解決〔朝日 5. 11〕。
- 5- 8 三原市青年の家落成〔朝日 5. 1〕。
- 5-18 三次市立体育館落成〔朝日 5. 17〕。
- 5-20 原子爆弾被爆者に対する特別措置に関する法律公布。9-1 施行。1171
- 5-27 広島広域都市圏整備計画原案まとまる。総額 1 兆 6500 万円。82
- 5-27 米軍広弾薬庫の全面返還と輸送即時中止の市民総決起大会，呉市で開催。82
- 6- 3 弾薬輸送反対・広黄幡基地全面返還要求広島県共闘会議結成。この年基地闘争活発化〔朝日 6. 5〕。
- 6- 4 入国管理事務所福山港出張所，開所式挙行〔朝日 6. 1〕。
- 6- 5 県議会 6 月定例会（～11）。呉の弾薬輸送・基地問題とりあげられ，-11 弾薬集散基地反対等を可決。9 月定例会，12 月定例会でも活発な論議。19
- 6- 5 広島市原爆被爆者協議会主催原爆被爆者特別措置法成立記念大会開催，広島市公会堂に 2000 人参加。園田厚相も出席〔中国 6. 6〕。
- 6- 6 広島で原爆記録映画全面公開推進会議結成。呼びかけ人重藤文夫・森滝市郎・佐久間澄・相原和光ら 11 人〔中国 6. 7〕。
- 6- 6 日本原水協，原水禁運動の統一を呼びかける。-11 社会・共産両党の書記長，原水

禁運動について話し合う〔中国 6. 7, 12〕。

6- 7 広島市長，大本營復元を再検討すると言明〔朝日 6. 8〕。

6-30 福山市体育館竣工。1051

6- 三次畜産物販売センター営業開始〔朝日 5, 1〕。

7- 1 米英ソ 3 首都で核拡散防止条約調印。

7- 1 野呂山有料道路開通。485

7- 1 呉市灰ヶ峰気象レーダー完成し，観測を開始〔朝日 6. 27〕。82

7- 1 広島大医学部学友会，研修医制度をめぐる大学・病院側との対立で無期限ストに突入〔朝日 7. 2〕。

7- 1 広島市教委，原爆問題を系統的に学校教育に組み入れることを決定〔中国 7. 2〕。

7- 7 第 8 回参議院議員選挙執行。中津井真（自民）・松本賢一（社会）当選。349

7- 9 県章・県旗決定〔朝日 7. 10〕。

7-10 広島人材銀行，広島商工会議所に開設〔朝日 6. 30〕。

7-13 向島大橋開通。82

7-17 第 1 回瀬戸内海地域商工会議所懇談会，大阪で発足。673

7-20 広島市，平和記念館で原爆死没者名簿初公開（～25）〔中国 7. 21〕。

7-22 全自交ハイタク支部不当解雇弾圧反対共闘委員会結成。40

7-28 県内 8 市 5 町の会場で全国高校総合体育大会広島大会開催（～8-20）。19

8- 1 核禁広島全国集会，広島・見真講堂に 1000 人参加。389

8- 1 福島地区被爆者の会，「壁—未解放部落原爆被災者の手記—」創刊。1153

8- 1 大久野島毒ガス障害者協議会，援護措置を政府に陳情。82

8- 5 被爆 23 周年原水爆禁止世界大会広島大会，広島県立体育館に 1 万 3000 人参加。1191

8- 5 広島市第 1 回平和を語る市民のつどい，広島市平和記念館に 300 人参加。話題提起者 谷川徹三・荘司雅子・今堀誠二・小林省三〔中国 8. 6〕。

8- 6 広島平和祈念式典挙行。式典の名称，「記念式」から「祈念式」に変更。ローマ法王パウロ 6 世，メッセージを寄せる。原水禁 3 団体代表，特別来賓として出席〔中国 8. 6 夕刊〕。

8- 6 第 14 回原水爆禁止世界大会広島大会，広島県立体育館に 5000 人参加〔中国 8. 7〕。

8- 6 広島県地区反戦連絡会議・広大自治会連合（三派系）共催 8・6 広島反戦討論集会，広島労働会館に 400 人参加〔中国 8. 7〕。

8-18 弾薬輸送反対・軍事基地撤去中国 5 県総決起大会，呉市広公園で開催。4500 人参加〔朝日 8. 19〕。

8-24 フランス，初の水爆実験（南太平洋）〔中国 8. 26〕。

8-26 福山地方合併研究会（7 町），福山市へ早期合併を申し入れる。19

8-28 福山・笠岡工特地域の産業公害総合調査始まる。82

8-29 呉市議会，反対陳情続出の中，弾薬バイパスの市道認定案を決議〔朝日 8. 30〕。

8-30 広島市，A B C C に'46 年 8 月の原爆被害調査の原簿返還を申し入れる。9-25 広島市に返還〔中国 8. 31〕。

8- 県，松永湾総合開発基本計画案をまとめる。129

9-11 新国土総合開発計画にもとづく中国地方の開発構想，中国 5 県知事会でまとまる〔朝日 9. 12〕。

9-12 可部線沿線 8 町村の代表，国鉄諮問委員会から答申された可部線廃止の絶対反対を国鉄中国支社に陳情〔朝日 9. 13〕。

9-14 日本学術会議の原爆被災資料小委員会，広島原爆放射能医学研究所で「原爆被災資料に関するシンポジウム」を開催〔中国 9. 15〕。

9-16 広島市と周辺 15 町村，水質保全地域に指定される。82

9-17 ベトナム戦争に反対して米軍籍離脱を発表した 1 青年を支援するため，出身地の広島市で「清水徹雄君を守る広島市民の会」世話人会結成〔朝日 9. 18〕。

- 9-20 国労広島、動労広島反合理化スト実施〔朝日 9.21〕。
- 9-21 県議会、国有農地払下げ問題で混乱、革新議員一時退場〔朝日 9.22〕。
- 9-21 広島県立美術館開館式挙行。-22 一般入館開始。\*
- 10- 1 呉市と周辺 10 町主催呉市制 66 周年記念「豊かな暮らしの産業展」開催〔朝日 10.2〕。
- 10- 1 川尻町営国民宿舎、野呂高原ロッジ開設〔朝日 10.2〕。
- 10- 2 広島市議会、同市出身の日系米兵清水徹雄の米軍籍離脱の円満解決を外務省など関係機関に求める決議を全会一致で採択〔朝日 10.5〕。
- 10- 8 人事院勧告完全実施を要求し、県内の公務員労働者統一スト実施〔朝日 10.9〕。
- 10-12 広島日仏文化センター、広島市に開設〔朝日 10.13〕。
- 10-16 北九州市カネミ製油の米ぬか油中毒事件の患者県内で 94 人に達する〔朝日 10.17〕。
- 10-21 尾道市、山陽新幹線停車駅実現の期成同盟会を結成〔朝日 12.15〕。
- 10-22 広島 100 年展、広島平和記念館で開幕〔朝日 10.23〕。
- 10-23 明治 100 年記念式典、広島市公会堂で挙行〔朝日 10.24〕。
- 10-24 西広島バイパス起工式挙行〔朝日 10.25〕。
- 10-26 在日韓国居留民団広島県本部など 18 団体、韓国被爆者救援日韓協議会を結成〔中国 10.27〕。1157
- 10-28 福山市箕島沖埋立て漁業補償調印。総額 15 億 9100 万円。19
- 10- 公明党広島県連発足。\*
- 10- 山陽新幹線福山停車実現期成同盟会結成。58
- 11- 4 呉市広漁協、米軍弾薬庫前の長期海面制限に抗議して 78 隻がデモ操業〔朝日 11.5〕。
- 11- 6 三次市で中国縦貫自動車道建設促進県大会開催〔朝日 11.7〕。
- 11-16 日本鋼管、三原市和田町干拓地の三菱重工譲渡契約に調印〔朝日 11.14〕。
- 11-17 物価値上げ反対、佐藤内閣打倒、国民の生活を守る県中央集会（物価メーカー）開催。県内各地でも集会〔朝日 11.18〕。
- 11-20 広島市西部開発事業の漁業補償で市と漁協が初会合〔朝日 11.20〕。82
- 11-20 広島・島根両県関係者、東京で国鉄陰陽連絡新幹線建設期成協議会を結成〔朝日 11.21〕。
- 11-20 国道 31 号線バイパス建設促進期成同盟会結成。19
- 11-26 比婆郡東城町帝釈郷土館開館〔朝日 11.27〕。
- 12- 7 大久野島毒ガス障害者厚生会など非認定患者の 3 団体、大蔵省・厚生省に援護措置対策を陳情〔朝日 12.8〕。
- 12-11 広島広域都市圏整備計画原案提出される。3 市 33 町村を一体開発して中四国の中枢都市へ〔中国 12.12〕。
- 12-12 山田広島市長、広域行政懇談会で「周辺 20 町村と合併したい」と正式提案〔朝日 12.13〕。
- 12-14 広島～浜田間の広浜鉄道新線建設促進期成同盟会設立総会、浜田市で開催〔朝日 12.15〕。
- 12-21 福山共同火力 3 号機（15 万 6000kw）運転開始。29
- 12-23 国道 54 号線栗屋バイパス（三次市）開通〔朝日 12.24〕。

## 1969 昭和 44 己酉

- 1- 9 広島大学学園問題全学共闘会議（全共闘 500 人）結成。961
- 1-10 冠山から阿佐山に至る背梁山一帯と三段峡など、西中国山地国定公園に指定〔厚生省告示 6〕。
- 1-15 広島市で、第 1 回広島部落問題研究集会開催〔朝日 1.16〕。
- 1-18 東大占拠の学生排除に機動隊出動。
- 1-19 県闘う高校生連合、呉市広町で弾薬輸送反対と基地撤去を揚げデモ〔朝日 1.22〕。
- 1-20 広島・岡山県境論争 7 年ぶりに解決。19
- 1-20 安保条約反対・平和と民主主義を守る広島県実行委員会結成大会、広島労働会館に社

会党・県労などの代表 400 人が参加〔中国 1. 21〕。

1-23 県，大気汚染で初の緊急警報発令，福山市内 7 か所で大気汚染調査〔朝日 1. 24〕。19

1-25 広島県地域保険対策協議会発会。847

2- 1 三次市，総合開発基本計画案をまとめ，県北の拠点を目ざす。82

2- 2 沖縄の高校生ら西日本の 45 中高生が集まり，松本商高主催「沖縄・本土一体感のつどい近県中学・高校話し合い大会」開催〔朝日 2. 3〕。

2-11 広大教養部学友会，無期限スト突入。-24 教養部新館封鎖〔朝日 2. 12〕。

2-16 高速道路広島建設所設置（のち日本道路公団広島建設局）。\*

2-25 県，広島市基町地区の再開発全体計画をまとめる。高層住宅 4900 戸建設〔朝日 2. 26〕。

2-27 呉市宝町の呉港内国貿易ふ頭完工し，ふ頭開き〔朝日 2. 26〕。

2- 広島港外航定期船誘致期成同盟会結成〔朝日 4. 21〕。

3- 1 NHK広島，FM本放送開始。\*

3- 3 広島大学，全学部の入学試験を県警の警備の下に，高校の施設を借用するなど学外で分散実施。961

3-10 三菱三原の下請企業中谷運輸・鈴鹿組，三原一般の各分会を結成。40

3-16 安保放棄諸要求貫徹県実行委員会主催の 3・16 全国統一行動県大集会，県庁前広場に 1500 人参加〔朝日 3. 17〕。

3-22 呉市で基地撤去総決起大会開催。広弾薬庫へ 2000 人デモ。82

3-25 広島県土地開発基金設置〔条例 25〕。

3-25 民間社会福祉事業振興基金条例公布。4-1 施行〔条例 9〕。

3-26 桑原忠男，広島地裁に厚生大臣を被告として原爆医療法に基づく認定処分取消請求訴訟を提起。'73-4-19 請求棄却の判決。5-2 桑原，広島高裁に提訴〔中国'73. 4. 19， 5. 3〕。

1175

3-26 広島県原爆被爆教師の会結成〔中国 3. 27〕。919

3-29 棕梨ダム竣工式挙行。544

3-29 県公害対策審議会，公害の規制基準を県知事に答申〔朝日 3. 30〕。

3-29 広島市および市婦人会連合会など 11 団体，原爆被災全体像調査のための市民集会を開催。平和記念館に 150 大参加〔中国 3. 30〕。

3-30 三次・廿日市両合同庁舎開設。227

3-31 広島大学工業教員養成所廃止。961

4- 1 県，開発局を設置，企画部公害対策課を廃し，衛生部公害課設置〔条例 5・規則 14〕。

4- 1 広島県果樹試験場，豊田郡安芸津町に設置〔条例 13〕。11-7 落成式〔朝日 11. 8〕。

4- 1 松永湾の漁業補償，県が 8000 万円上積みし 5 年ぶり妥結。19

4- 1 広島県日彰館高等学校（私立），県に移管され，広島県立日彰館高等学校となる〔条例 23〕。

4- 1 広島県立大崎高等学校工業科が分離独立し，広島県立木江工業高等学校設置〔条例 23〕。

4- 3 各地区で未曾有の賃上げスト頻発（～30）。40

4- 4 広島市，原爆被災復元委員会を組織。会長志水清原医研所長〔中国 4・5〕。

4- 8 東広島合同庁舎開設。227

4-10 美濃部東京都知事・森滝市郎ら 8 人，第 5 福竜丸の保存を呼びかける〔中国 4. 11〕。

4-11 広大医学部，無期限スト突入。広大紛争一段と拡大。82

4-12 小瀬川改修工事に着手。485

4-16 県，海田湾地区利用計画を策定〔朝日 4. 17〕。82

4-19 呉市の反戦学生組織黄幡弾薬庫に反対する呉学生の会，呉反戦市民会議の結成大会開催〔朝日 4. 18〕。

4-21 呉市の采谷義秋，ボストンマラソンで優勝。30

4-30 広島市，住宅密集地域，段原地区の再開発計画基本構想を策定〔朝日 5. 1〕。

- 4-30 県、福山市に人材銀行を開設〔朝日 4.30〕。
- 4- 県、地域農業振興のための基本構想策定，都市農業地域・近効農業地域・主要農業地域の3基本地域を設定し，地域の特性を生かした施策の推進を計画。276
- 5- 8 広島地区ハイ・タク春闘共闘委員会結成。40
- 5-17 双三郡畜産連建設の三次市新家畜市場落成式挙行〔朝日 5.18〕。
- 5-23 広大医学部学友会の120人が集団ハンスト，教官もデモ。82
- 5-25 県内12の青年団体，ユースワーク協議会の発会式を挙行〔朝日 5.26〕。
- 5-26 中国管区機動隊結成。24
- 5-28 県労会議，全司法労組広島支部など，裁判の反動化を阻止し，国民の権利を守る連絡会議を結成〔朝日 5.29〕。
- 5-30 新全国総合開発計画策定。広島広域都市圏，全国7大拠点の一つに位置づけられる。1250
- 5- 財団法人広島県中小企業設備貸与公社（のち広島県中小企業振興公社）設立。276
- 6- 3 三次市など1市4町1村，江の川分水対策協議会結成〔朝日 6.4〕。
- 6- 4 三原一般鈴鹿組分会，組織破壊・分裂攻撃に対決して48時間スト。以後反復して合計792時間スト。40
- 6-10 大学法案阻止県共闘会議結成〔朝日 6.11〕。
- 6-18 県，同和対策基本方針を策定。943
- 6-28 野呂山山腹で25日以来消息不明のセスナ機の墜落機体発見。4人死亡，1人救出〔朝日 12.31〕。
- 6-30 広島県都市計画地方審議会設置〔条例 44〕。
- 7- 3 広島県自主流通米協議会設立〔朝日 7.5〕。36
- 7- 9 国道2号線尾道バイパス（高須町～栗原町間）開通。485
- 7-10 同和対策事業特別措置法公布。
- 7-14 県，「原爆の日」の指導につき各学校長に通知。1164
- 7-15 広島県立点字図書館，広島市比治山本町から同市牛田町に移転〔条例 37〕。
- 7-16 米軍，広弾薬庫から国鉄東広島駅（広島市）まで国道185号・31号を通り火薬を抜打ちトラック輸送〔朝日 7.25〕。
- 7-16 広島電鉄株式会社，不動産部新設。宅地開発事業開始。\*
- 7-19 広島と沖縄をむすぶ原水禁広島県大会，広島市社会福祉センターに原水禁代表など200人参加〔中国 7.20〕。
- 7-19 広島地区反戦青年委員会，広島平和記念館で労働者反戦集会を開催。300人参加〔中国 7.20〕。
- 7-21 米宇宙船アポロ11号，月面着陸。
- 7-22 松永湾干拓地を農林省から県へ引渡す〔朝日 7.23〕。
- 7-23 自治省，備北地区（2市8町3村）など広域市町村圏を発表〔朝日 7.24〕。
- 7-23 防衛二法改正案強行可決。これにより陸上自衛隊第13師団（海田町）への2000人増員決定〔朝日 8.17〕。
- 7-25 日本鋼管福山製鉄所第3高炉火入式挙行〔中国 7.26〕。
- 7-27 国鉄木郷線加計～三段峡間開通。673
- 8- 2 県防衛協会発足〔朝日 8.15〕。
- 8- 4 第15回原水爆禁止世界大会本会議開会総会，県立体育館に1万2000人参加。-5被爆者300人家庭訪問行動。-6閉会総会。1161・1188
- 8- 6 広島平和祈念式典挙行〔中国 8.6夕刊〕。
- 8- 6 被爆24周年原水爆禁止世界大会広島大会，広島県立体育館に5500人参加〔中国 8.7〕。
- 8- 6 封鎖中の広島大学内で8・6広島反戦集会開催。中国地方の反戦青年委員会・全共闘・べ平連など1300人が参加〔中国 8.7〕。
- 8- 8 国道54号線佐東バイパス開通〔朝日 8.9〕。

- 8-11 広島県長期総合計画策定本部発足〔朝日 8.12〕。
- 8-17 警察力導入により、広大東千田地区の全建物の封鎖解除。その後、広島大学医学部の建物の封鎖自主的解除(～18)。961
- 8-20 三次市の県種鶏場落成〔朝日 8.21〕。
- 8-30 汚水で大竹沖の魚の集団死続く。デゴンソウ等死ぬ。この夏広範囲で長期の赤潮発生し、呉市沖・海田湾でも漁業被害。82
- 9- 1 三良坂町農協，'69年度自主流通米初出荷。36
- 9- 1 呉中央信用金庫，呉市広町に設立。'72-4-1 呉市信用組合と合併。\*
- 9- 3 広島市公会堂で，広大闘争報告労学市民全体集会開催。1800人参加〔朝日 9.4〕。
- 9-26 県議会9月定例会(～10-4)。広島県公害防止条例案上程され活発に論議されるも結論せず，公害特別委員会を設置して継続審査となる。19
- 10- 1 広島新幹線工事局発足〔朝日 10.2〕。
- 10- 1 県民生部に専修職業訓練校7校・家事サービス職業訓練校・身体障害者職業訓練校設置〔条例47・48，規則73〕。
- 10- 1 広島県寡婦福祉資金貸付規則制定〔規則74〕。
- 10- 6 都市計画法にもとづき広島県開発審査会設置〔条例56〕。
- 10- 6 第1回広島県芸術祭，広島青少年センターで開催。943
- 10- 8 修道高校生徒約50人，全学闘争委員会を結成。-24校舎を一時封鎖，11-10再封鎖〔朝日 10.9，11.11〕。
- 10- 9 島根県知事，広島県知事と会談，分水協力料4億8000万円で土師ダムから三篠川への分水に同意。11-4覚書に調印。545
- 10-13 広島県山陽新幹線建設推進本部設立。281
- 10-15 広教組と高教組の8943人，真田安夫県教委長を相手どり，広島地裁に懲戒処分取消し請求のマンモス提訴〔朝日 10.15〕。
- 10-16 県衛生部，県スモン病対策協議会を結成。県内の患者253人，全国で4番目〔朝日 10.17〕。
- 10-17 安保推進県民会議の結成大会・自民党県連大会開催〔朝日 10.18〕。82
- 11- 1 中国経済クラブ，広島市土橋町で設立総会開催。671
- 11- 1 広島県公立学校教職員組合結成。746
- 11- 1 労働福祉事業団，労災リハビリテーション広島作業所を野呂山に設置。\*
- 11- 3 豊田郡豊浜村に町制施行〔告示746〕。
- 11-10 日本化薬福山工場の公害問題，工場と地元が協定書に正式調印。82
- 11-11 第9回世界連邦日本大会，広島市公会堂に1000人参加(～12)〔中国 11.11 夕刊〕。
- 11-13 反安保・佐藤訪米抗議・人勸完全実施・年末諸要求勝利をスローガンに統一スト実施。6万6000人参加〔朝日 11.14〕。
- 11-14 全広島小売商団体連盟と広島市商店街連合会，そごう・三越の広島進出に反対し，百貨店進出阻止実行委員会を結成〔朝日 11.15〕。
- 11-14 海上自衛隊呉地方総監部，大久野島周辺の海域に投棄されている毒ガスの海底調査を実施(～18)〔朝日 11.15〕。
- 11-16 広島県東部ブロック農協職員労組協議会結成。40
- 11-20 竹原簡易保険保養センター設置。\*
- 11-21 佐藤・ニクソン会談の日米共同声明を発表(沖縄の72年返還決定)。
- 11-22 全国高校部落問題研究集会，福山市で開催(～23)〔朝日 11.23，24〕。
- 11-24 県教委，10・21デモで逮捕された5教諭を懲戒免職処分〔朝日 11.25〕。
- 11-29 県金属共闘会議，金属労働者の統一行動の強化について協議。40
- 11-末 県公害課，交通量の多い県内4か所で排気ガスの一酸化炭素量を測定〔朝日 12.25〕。
- 11- 呉市広町市道末広一石内線の弾薬輸送バイパス，防衛施設周辺整備事業として着工〔朝日'71.2.4〕。

- 12- 5 県農政部長，農林省の減反政策にともない県内でも水田 7000 ヘクタールを減反目標とすると発言〔朝日 12. 6〕。
- 12- 6 県議会，公害防止条例を可決。12-8 公布〔条例 57〕。’70-4-1 施行。82
- 12-11 庄原合同庁舎開設。227
- 12-14 部落解放同盟県連，東部・西部別々に大会を開催〔朝日 12. 14〕。
- 12-21 日本原水協主催被爆 2 世問題研究会，広島市社会福祉センターに 34 人参加〔中国 12. 22〕。
- 12-24 山陽新幹線建設促進広島協議会設置。281
- 12-24 経済連油木こんにやく精粉工場落成。36
- 12-27 第 32 回衆議院議員総選挙執行。1 区灘足弘吉・砂原格（以上自民）・大原亨（社会），2 区谷川和穂・加藤陽三・増岡博之・中川俊思（以上自民），3 区宮沢喜一・永山忠則（以上自民）・古川雅司（公明）・内海清（民社）・佐藤守良（無所属）当選。347

## 1970 昭和 45 庚戌

- 1- 4 海上保安庁，広島湾の公害調査を開始，汚染度は 4 年前の 10 倍。82
- 1-10 県春闘共闘，金属中小共闘部会を開催，産業別統一闘争の強化と統一要求日について協議。40
- 1-13 広島県野菜振興協会設立総会開催。36
- 1-13 大久野島発掘調査で大量の毒ガス見つかる。19
- 1-14 第 3 次佐藤栄作内閣成立。宮沢喜一（通産）入閣。
- 1-27 日新製鋼呉製作所に日本最大 15 万トンバース完成〔朝日 12. 31〕。
- 1-31 広島の金融機関採用試験にからむ部落差別に抗議して就職差別をなくす大抗議集会を広島市国泰寺高校で開催〔朝日 2. 1〕。
- 2- 1 ニコニコバス・尾道鉄道合併し，中国バス株式会社設立。28
- 2- 3 日本，核拡散防止条約に調印。’76-6-8 批准書寄託。
- 2- 8 森永ミルク中毒の子供を守る会広島県本部結成大会開催。862
- 2-10 山陽新幹線広島県内建設工事起工式挙。530
- 2-11 原爆慰霊碑を正す会発足〔中国 2. 13〕。
- 2-17 同和地区住民の就職差別問題とその対策を協議するための広島市雇用問題懇談会の初会合開催〔朝日 2. 18〕。
- 2-24 福山共同火力 4 号機（15 万 6000kw）運転開始。29
- 2-26 広別汽船株式会社設立。10-23 広島～呉～別府航路にフェリー就航〔朝日 10. 19〕。\*
- 2-26 広島大学教養部学友会，沖縄・三里塚闘争支援のため 1 週間のストライキに突入。授業強行の教養部と対立〔朝日 2. 27〕。
- 2- 広弾薬庫北部地区返還式挙。〔朝日 3. 1〕。
- 3- 3 第 1 回広島・島根県首脳会議，松江市で開催。知事・県議会議長で構成され，広域開発・広域行政を協議。276
- 3- 4 米海兵隊岩国基地のジェット戦闘機，佐伯郡湯来町に墜落〔朝日 3. 5〕。
- 3-10 陸上自衛隊（中部方面隊）第 13 師団，第 46 普通科連隊を新編・編入。\*
- 3-13 広島市南千田西町にスーパーと直結した流通ルートを持つわが国初のかきセンター完成〔朝日 3. 14〕。
- 3-13 原爆慰霊碑の碑文を守る連絡会議結成〔中国 3. 14〕。
- 3-14 公共料金の値上げ阻止を目的とする広島地区公共料金対策協議会発足〔朝日 3. 16〕。
- 3-15 万国博開幕。テーマ館・日本館・地方自治体館に原爆関係展示〔中国 3. 16〕。
- 3-15 ’70 年春闘勝利・平和と県民生活を守る会広島県集会開催。40
- 3-18 中国放送，原爆記録映画「広島・長崎-1945 年 8 月」をテレビ放映〔中国 3. 18〕。
- 3-23 中国自動車道の中心クイ打ち式を三次市東酒屋町で挙。〔朝日 3. 24〕。

- 3-27 広島県教育賞第1回表彰式挙行。943
- 3-28 国際反戦・沖縄即時返還要求統一行動広島県中央集会，県庁前広場で開催。40
- 3-30 県教委，前年の11.13統一ストに対し，組合専従者全員19人の停職を含む5595人の懲戒処分，242人の文書訓告を発表〔朝日4.1〕。
- 3-31 世羅郡など，農業振興整備地域に指定。19
- 3- 少年術科学校，海上自衛隊の機関として，安芸郡江田島町に設置。471
- 3- 広島市，広島市基本構想を発表。129
- 4- 1 御調郡向東町，尾道市に編入〔告示261〕。
- 4- 1 広島県公営企業の設置等に関する条例施行。工業用水道事業・水道原水供給事業・有料道路事業・土地造成事業の4事業を設置〔条例21〕。
- 4- 1 県民生労働部に同和対策室設置〔規則40〕。
- 4- 9 県，太田川東部工業用水施設（広島・呉・広）8年ぶりに完工。19
- 4-15 広島原爆養護ホーム開所〔中国4.16〕。
- 4-18 ダイエー，広島市に進出〔朝日12.31〕。
- 4-25 立石定夫，福山市長に当選〔朝日4.27〕。
- 4-28 4・28 沖縄返還要求全国統一行動〔朝日4.28〕。
- 4-28 西瀬戸内開発商工会議所協議会発足。673
- 5- 1 過疎地域対策緊急措置法に基づき，庄原市など47市町村，過疎地域として公示される。499
- 5- 5 広島県少年団体協議会発足。791
- 5- 6 三原市の幸陽船渠で世界最大のフェリーボートすずらん丸進水〔朝日5.7〕。
- 5- 9 県知事選挙執行，永野巖雄3選。19
- 5-10 ハイネマン西独大統領，広島を訪問〔中国5.11〕。
- 5-11 ニューヨーク市文化センターで広島・長崎の原爆展示会開催（～6-21）。広島・長崎両市の海外原爆展示は初めて〔中国5.13〕。
- 5-12 広島港に接岸中の瀬戸内海汽船旅客船「ぷりんす」乗っとられる（シージャック事件）〔朝日5.14〕。
- 5-22 山田節男広島市長，安佐郡沼田・安古市両町役場を訪れ，文書で正式に合併を要請。
- 5-23 広島市基町の原爆スラムで朝火事，26棟全焼〔朝日5.24〕。24
- 6- 3 安佐郡7町への合併申し入れ終了〔朝日5.23，6.4〕。
- 6-11 日米合同委員会，安芸郡江田島町の米軍秋月弾薬庫の周辺海面を米軍に追加提供し，常時漁業禁止水域にすることを決定〔朝日6.12〕。
- 6-12 広島大学教養部学友会，安保条約・日米共同声明に反対しストライキに突入〔朝日6.13〕。
- 6-15 竹原港のヘドロから最高119.7ppmのカドミウムを検出〔朝日12.31〕。
- 6-17 呉市郷原自治連合会，市長・市議会に弾薬輸送コース沿線住民の安全確保を陳情〔朝日6.18〕。
- 6-23 日米安保条約，自動延長。
- 6-23 安保廃棄国民宣言大会・広島県中央大会，県庁前広場に1万5000人参加。県内19地区で集会〔中国6.24〕。
- 6-23 平和公園で6・23安保粉碎集会。市内大学生など2100人参加〔中国6.24〕。
- 6-30 呉市で暴力団共政会副会長，樋上組長射殺される〔朝日7.2〕。
- 7- 1 本州四国連絡橋公団設置。尾道・今治ルートにつき尾道調査事務所設置（のち本州四国連絡橋公団第3建設局）。\*
- 7- 6 県，過疎地域振興方針を策定。9-4方針にもとづき過疎対策計画決定〔中国7.7，朝日9.5〕。
- 7-12 教育の正常化を呼びかける公教育刷新県民会議の結成大会，福山市民会館で挙行〔朝日7.13〕。

- 7-13 自治省、芸北地区(吉和、加計など13町村)・竹原地区(竹原など5市町)を広域市町村圏に指定〔朝日7.14〕。
- 7-22 青少年育成広島県民会議・国際青少年協会、瀬戸内国際青年会議を開催〔朝日7.6〕。
- 7-27 瀬戸田町高根大橋開通。19
- 7-29 広島県高校被爆教師の会発会式挙行〔中国7.30〕。
- 8- 1 核禁広島・全国集会、広島市見真講堂に700人参加。平和公園で第6回平和の燈まつり〔中国8.2〕。
- 8- 1 広島・長崎両県被爆教師の会、広島で平和教育シンポジウムを開催。70人参加〔中国8.2〕。
- 8- 3 福山市、周辺7町との合併方針決定〔朝日12.31〕。
- 8- 3 原爆記録映画「ヒロシマ・原爆の記録」招待試写会、平和記念館に300人参加〔中国8.4〕。
- 8- 3 原爆慰霊碑の碑文変えぬと、広島市が公式見解。82
- 8- 4 第2回世界連邦平和促進宗教者大会(大会長大谷光照浄土真宗本願寺派門主)本会議、広島県立体育館に1万人参加(～5)〔中国8.5〕。
- 8- 5 被爆25周年原水爆禁止世界大会広島大会、広島県立体育館に1万人参加。-6中島小中学校で総括集会。1191
- 8- 6 広島平和祈念式典挙行。原爆死した米兵捕虜および白系ロシア人2人の氏名を過去帳に奉納。中国放送、式典を全米へ宇宙中継〔中国8.6夕刊〕。72
- 8- 6 '70年第16回原水爆禁止世界大会広島大会、広島県立体育館に5000人参加。1189
- 8- 6 8.6広島反戦集会、広島大学に1000人参加。被爆者青年同盟組成。平和公園へデモ〔中国8.7〕。
- 8-11 中国地方最大需要電力324万2000kwとなり、中国電力発足以来最も窮屈な需給バランスとなる。29
- 8-16 大竹市阿多田島で養殖ハマチ4万匹、COD不足で窒息死。この月県内各地で魚16万余匹変死〔朝日8.19〕。
- 8-20 廿日市警察署、広島反戦教師の会の阪本教諭(五日市観音小)を児童に体罰をくわえたとして逮捕。広教組佐伯地区支部の教職員・児童の母親らが警察署に抗議〔朝日8.21〕。
- 8-21 土師ダム損失補償基準調印。485
- 8-23 米軍基地撤去・弾薬輸送反対自動車パレード、呉～西条間で実施。40
- 8-27 賀茂国立療養所、国鉄新幹線ルート変更要求大会を西条町で開催〔朝日8.28〕。
- 8-31 日本被団協第14回総会、東京・国労会館で開催。森滝市郎・小佐々八郎正副理事長辞任。代表委員松垣益人・小林ヒロ・行宗一、事務局長伊東壮を選任〔中国9.1〕。
- 8- 中国管区行政監察局、瀬戸内海沿岸の山陽臨海工業地域の公害防止についての行政監査結果を発表。広島・岡山・山口3県の公害防止行政の立ち遅れを指摘し指導強化を勧告〔朝日8.25〕。
- 8- 日本鋼管福山製鉄所第1高炉、出銑比で世界記録樹立。664
- 8- 日立造船因島工場、沖縄向け海中展望塔完成。644
- 9- 1 政府、広島市の太田川流域・大竹市沖を含む全国49水域185か所の河川・海などで維持すべき水質の環境基準の目標達成期間を決定〔朝日9.3〕。
- 9- 1 大竹市民を公害から守る会結成〔朝日9.13〕。
- 9- 2 中国工業試験所、呉市に設置決定。瀬戸内海水理模型も併設。82
- 9- 3 県、広島県公害対策本部を設置〔朝日9.4〕。
- 9- 4 広島島根広域開発研究会発足〔朝日9.5〕。
- 9-16 広島空港閉鎖、本格的拡張工事再開。82
- 9-18 過疎地域のバス運行確保の方策を検討するため、県過疎地乗合バス運行対策協議会発足〔朝日9.19〕。
- 9-30 広漁協、公害反対海上デモを実施。東洋パルプ工場に抗議〔朝日10.1〕。

- 10- 1 国勢調査実施。広島県の人口 243 万 6135 人。394
- 10- 1 過疎地域における県税の課税免除に関する条例公布施行。5-1 適用〔条例 43〕。
- 10- 1 公害紛争の処理に関する条例公布。11-1 施行。公害審査会設置〔条例 46〕。866
- 10- 1 国鉄呉線電化完成〔朝日 10. 2〕。
- 10- 1 県立産業会館設置〔条例 18〕。
- 10- 2 日東化学大竹工場完成。82
- 10- 3 東洋工業、「80 年代の無公害車」として、ロータリーと電気の複合車の開発計画を発表。82
- 10- 6 大竹市で勤労者のいのちとくらしを守る公害討論集会開催。-7 福山でも。40
- 10- 8 朝鮮総連広島県本部・日朝友好協会など 7 団体の代表、広島市長に韓国籍から朝鮮籍への国籍書換えを市長裁断で認めるよう要望〔朝日 10. 9〕。
- 10- 9 県、県公害防止条例を適用し、県内の 50 工場に対して初の立入検査を実施することを決定〔朝日 10. 10〕。
- 10-10 広島市反戦青年委・広大全共闘・広島反戦高協・広島女学院の学生等、入管体制紛争広島地区実行委員会の結成大会を開催。朝鮮人の起こしている韓国籍から朝鮮籍への書換え申請を支持〔朝日 10. 11〕。
- 10-13 教科書裁判勝利広島県中央集会、広島市見真講堂で開催。40
- 10-16 公務員スト権奪還全国統一行動広島県中央集会開催〔朝日 10. 17〕。
- 10-21 設備費の使途をめぐり経理公開を求めて紛争中の松本商が無期限同盟休業。'71-5-28 紛争解決。82
- 10-24 広島県森永ミルク中毒対策会議結成。森永ヒ素ミルク中毒の子どもを守る会広島支部の運動を援助し、国・県に医療対策を要望〔朝日 10. 25〕。
- 10-25 株式会社丸栄広島店設立。'71-9-1 ユニードと改称。\*
- 10-26 公害をなくす呉市民の会発足〔朝日 10. 28〕。
- 10-27 広島消費者協会発足〔朝日 10. 28〕。
- 10-30 県消費者連絡協議会、物価値上げ反対・生活を守る広島県消費者大会を開催。テレビの二重価格とビール値上げに抗議し、テレビの不買運動とビールの買控え、値切り運動を実施する方針を決定〔朝日 10. 31〕。
- 11- 2 呉市東保健所、ガン多発の呉市広町名田地区の全世帯に対する健康調査を実施〔朝日 11. 3〕。
- 11- 7 世羅郡内の農協、合併を決議、県内初の郡農協設立。28
- 11- 9 県、広島通産局のカドミウム調査結果にもとづき、広島市内の共栄電気産業・広島金属表面処理工業所に対し、初めて改善を命令〔朝日 11. 10〕。
- 11-11 教員の特別昇給制に反対し、勤評・特昇反対広島県中央共闘会議結成〔朝日 11. 12〕。
- 11-14 第 1 回広島・愛媛県首脳会議、松山市で開催。瀬戸内海大橋の架橋問題につき協議。276
- 11-17 公費助成の大幅増額を要求する広島県私学教職員と父母の総決起集会、県庁前広場で開催。40
- 11-19 弾薬列車、広駅に到着。呉市議会、施設局に抗議〔朝日 11. 19〕。
- 11-29 広島でヒロシマ会議開催(〜12-1)。テーマ「現代における平和への条件」。1206
- 12- 1 広島ホームテレビ開局。\*
- 12- 2 広島市・沼田町合併協定書調印〔朝日 12. 3〕。
- 12- 4 三菱電機福山製作所周辺の産米・野菜からカドミウム検出〔朝日 12. 31〕。
- 12- 8 広島の飲料業者ら、暴力追放決起大会開催。暴力団には場所提供しないと決議。82
- 12-15 原爆被爆者問題自民党議員懇談会設立総会、衆議院議員会館に 60 人参加〔中国 12. 16〕。
- 12-15 日本繊維産業連盟広島支部、対米繊維規制反対総決起大会を開催、交渉の即時中止など決議〔朝日 12. 16〕。
- 12-15 広島市基町第 1 期高層アパートが完成し、144 戸の入居開始〔朝日 12. 16〕。

12-20 被爆治療のため密入国を図り逮捕された韓国人を救援するため広島市で「孫さんを救援する市民の会」結成〔朝日'71. 1. 19〕。

12-21 女生徒の自殺事件を発端として、三次高校で同和教育をめぐり学校と生徒が対立〔朝日 12. 23〕。

**この年**、米の生産調整で 7130 ヘクタール休耕。2 万 8070 トン減収〔朝日'71-1-8〕。

## 1971 昭和 46 辛亥

1- 9 県と福山市、三菱電気と公害防止協定を締結。以後この年に自治体と企業とで結ばれた公害防止協定は、34 件に達する。865

1-13 海底油田開発マンモス掘削装置、三菱重工広島造船所で完成。82

1-13 県公害課、呉市宮名田遊水池と広湾から高濃度の重金属が検出されたと発表〔朝日 1. 14〕。

1-23 県警、暴力団共政会壊滅へ第 2 次頂上作戦実施。82

1-24 広島県内農協関係労組第 1 回代表者会議開催。40

1-25 広島市、西部開発事業の漁業補償で、まず草津漁協組と調印。約 20 億 3000 万円〔朝日 1. 26〕。

1-26 米軍ジェット機の異状衝撃波により、豊田郡木江町・瀬戸田町・因島市などで民家の窓ガラスに被害〔朝日 2. 6〕。

2-10 県知事、広島県総合開発審議会に「広島県長期総合計画」を諮問。-18 答申、-19 正式決定。272

2-12 大久野島旧毒ガス製造施設の一部撤去作業開始。3-24 終了〔朝日 1. 31, 3. 24〕。

2-21 社・共両党と県労働組合会議、明るい民主市政をつくる会を結成し、広島市長選に統一候補を推すことを決定〔朝日 2. 22〕。3-23 県立体育館で民主市政をつくる 1 万人の集い。

2- 広島県長期教育計画策定。944

3-10 県森永ミルク中毒対策会議と森永乳業、広島市で初の現地交渉〔朝日 3. 11〕。

3-11 広島消費者協会と広島市内・近郊女子大学合同の初の消費者対策懇談会開催〔朝日 3. 12〕。

3-18 県、県立病院でカネミ油症患者のいっせい検診を開始〔朝日 3. 19〕。

3-19 森永ミルク中毒被害者を支援する会結成〔朝日 3. 21〕。

3-28 国道 54 号線開通式挙。82

3-31 海田合同庁舎開設。227

4- 1 県衛生部公害課を廃し、公害対策局(公害調整課・公害規制課)、衛生研究所に附属公害研究所、呉工業試験場に公害研究室を設置〔規則 31・32〕。865

4- 1 安佐郡沼田町、広島市に編入〔告示 38〕。

4- 1 第 6 管区海上保安本部、公害監視センター発足〔朝日 3. 12〕。

4- 1 広島県立賀茂高等学校黒瀬分校独立し、広島県立黒瀬高等学校となる〔条例 27〕。

4- 8 福山港合同庁舎落成〔朝日 4. 1〕。

4-11 県議会議員選挙執行。自民 35・社会 8・民社 4・公明 3・共産 1・諸派 2・無所属 11 当選。279

4-13 広島県漁業振興対策審議会設置〔規則 40〕。

4-13 呉市総合福祉会館完成式挙行〔朝日 4. 14〕。

4-14 県公安委、天皇・皇后の広島訪問でデモ申請を不許可。40

4-16 天皇・皇后、原爆慰霊碑に参拝〔中国 4. 16 夕刊〕。

4-20 呉市で世界一のタンカー(37 万トン)進水。82

4-25 尾道市長選挙、石原善三郎当選〔朝日 4. 26, 27〕。

4-26 日本鋼管福山製鉄所第 4 高炉火入れ、粗鋼年産世界最大規模の 1200 万トン体制成る。

- 4-26 米軍秋月弾薬庫で爆発事故。従業員1人死亡, 6人重軽傷。164
- 4-27 呉市で山火事, 消防署員17人が焼死。山火災では最高〔朝日4.30〕。
- 4-28 沖縄返還統一行動広島県中央集会(広島労働会館), 500人参加。40
- 4-28 カネミ被害者を守る会と森永ミルク中毒の子どもを守る会が中心となり, 広島市で食品公害を告発糾弾する市民集会開催〔朝日4.28〕。
- 5-7 西田修一(庄原), 第47代県議会議長に当選。20
- 5-8 呉市選管, 呉市議選の異議申し立てで再点検。-14無効票判明して次点が逆転当選。  
82
- 5-11 県労会議・青法協広島支部共催, '71憲法記念集会・司法の反動化反対集会開催〔朝日5.13〕。
- 5-11 米軍, 東京・拝島駅から広駅へ弾薬を無通告で貨車輸送(~17)〔朝日5.20〕。
- 5-14 呉市広町弾薬輸送バイパス開通〔朝日5.12〕。
- 5-14 広島県生活協同組合連合会, 森永ヒ素ミルク中毒事件の後遺症問題で, 森永全製品の  
不買・不売運動の開始を決定〔朝日5.15〕。
- 5-14 広島地区ハイタク労働組合協議会の17組合, 48時間ストに突入。6-715組合事実上  
の無期限スト突入〔朝日7.4〕。
- 5-19 春闘勝利・沖縄闘争連帯・5.19広島県中央総決起集会。40
- 5-20 安佐郡安佐町, 広島市に編入〔告示239〕。
- 5-21 広島県畜産振興審議会設置〔規則48〕。
- 5-31 呉海上保安部, 呉湾への廃油不法投棄事件で淀川製鋼所呉工場管理課長らを港則法違  
反などの容疑で逮捕〔朝日6.2〕。
- 5-31 山陽高校で紛争, 授業放棄し生徒集会。6-2山陽中・高校の経理公開を生徒決議。-4  
理事長, 校長辞意を表明, 5項目要求を認める。-14授業再開〔朝日6.4, 5, 15〕。
- 6-1 国道184号線御調バイパス開通〔朝日6.2〕。
- 6-1 県立消費生活センター設置〔条例8〕。
- 6-1 佐伯郡湯来町に万国博から移転された南ベトナム館が復元され, 開館式挙行〔朝日  
6.2〕。
- 6-8 県内唯一の瀬戸田塩業組合, 6月かざりで塩田廃止を専売公社に申請〔朝日6.10〕。
- 6-11 広島空港ジェット機乗入反対実行委員会結成総会, 広島市南観音町で開催〔朝日  
6.12〕。
- 6-17 沖縄返還協定調印。
- 6-17 広島地区労, 沖縄返還協定調印反対・選挙勝利の決起集会を県庁前で開催1000人参  
加〔朝日6.18〕。
- 6-27 第9回参議院議員選挙執行。藤田正明(自民)・藤田進(社会)当選。349
- 6-29 県, 主要海水浴場の診断結果を発表。37か所中7か所不適格, 4か所が要注意。20
- 7-1 環境庁発足。
- 7-1 県, 産業廃棄物実態調査(製造業)を開始(~8-31)。8-19建設業の実態調査実施(~  
9-10)。865
- 7-1 工業技術院中国工業技術試験所, 呉市広町に設置。\*
- 7-1 保険医総辞退に突入(~31)。847
- 7-5 中国化薬江田島工場で爆発事故。44人が重軽傷〔朝日7.6〕。
- 7-7 日中国交回復県民会議結成総会開催〔朝日7.8〕。
- 7-7 竹原高校安浦分校の生徒3人, 担任教師集団暴行事件おこす〔朝日7.9〕。
- 7-10 米軍, 呉はしけ停泊地を返還〔朝日7.11〕。
- 7-10 広島地裁, 広島地区カネミ油症訴訟第1回口頭弁論〔朝日7.11〕。
- 7-11 国道31号線バイパス広島~呉有料道路のルート変更を要求する沿線5団体, 広島~  
呉バイパス対策連絡委員会を結成〔朝日7.10〕。
- 7-13 広島県水質審議会設置〔条例41〕。

- 7-17 比婆山ろくに県民の森オープン〔条例 20〕。82
- 7-20 広島市，西部開発局・都市計画局・段原地区再開発事務所など新設〔朝日 7.18〕。
- 7-24 国道 31 号バイパス広島大橋の起工式挙行。'74-5-29 開通。82・485
- 7-25 金光教の平和祈願広島集会，平和公園に 700 人参加〔中国 7.27〕。
- 7-29 株式会社広島エコーブ開発創立総会開催。36
- 8- 1 県，森永ミルク中毒患者の実態調査を開始(～12)〔朝日 10.7〕。
- 8- 4 原爆犠牲国民学校教師と子どもの碑除幕式挙行。碑の過去帳記入者数，子供 774 人，教師 131 人〔中国 8.4 夕刊〕。1123
- 8- 5 第 17 回原水爆禁止世界大会全体集会，広島県立体育館に 1 万人参加。-6 29 会場で 1 万人討論集会。-7 問題別階層別集会，閉会総会。1189
- 8- 5 被爆 26 周年原水爆禁止世界大会開会総会，広島県立体育館に 8000 人参加。-6 分科会，階層別会議。1191
- 8- 5 「1971 年夏，東京一広島愛と怒りのゼミナール」のティーチ・イン列車広島着。250 人参加〔中国 8.5 夕刊〕。
- 8- 5 反帝学評・中核派など 600 人，首相来広阻止を要求して広島市内デモ。-6 にも〔中国 8.6〕。
- 8- 6 広島平和祈念式典挙行。佐藤首相が参列。平和宣言で日本国憲法・平和教育に言及，核不使用協定締結を要請〔中国 8.6 夕刊〕。
- 8- 9 広島県農業協同組合中央会，広島果実販売農協連共催で果樹農業危機突破広島県生産者大会開催。36
- 8-11 国道 2 号西広島バイパスの広島市～五日市町間開通。485
- 8-16 ドルショックで株式大暴落。
- 8- 第 1 回福山まつり開催。685
- 9- 1 広島市立安佐動物園開園〔朝日 9.1〕。
- 9-10 呉防衛施設局，江田島町秋月弾薬庫の総点検を開始〔朝日 9.11〕。
- 9-10 県，通産省の微量重金属使用工場の排水調査により，違反工場（福山・府中の 10 ヶ工場）を発表〔朝日 9.11〕。
- 9-14 広島県鳥獣審議会，今年から 10 年間県内に飛来する水鳥をすべて保護鳥とし，全面的に捕獲禁止にする県の計画を承認〔朝日 9.15〕。
- 9-18 県，離島振興事業の一つとして水不足に悩む安芸灘諸島の 5 島を結ぶ上水道工事に着工〔朝日 9.19〕。
- 9-22 広島民団，核禁会議の韓国被爆者診療医師団，診療活動を開始。10-10 帰国〔中国 9.23〕。1157
- 10- 1 呉市豊栄交通公園開園〔朝日 10.1〕。
- 10- 1 広島県電気通信産業労組共闘会議，県労会議に加盟。40
- 10- 4 広島市，広島市広域合併推進本部を設置〔朝日 10.5〕。
- 10-14 県，ドルショック対策として中小企業に対し 9000 万円の融資開始。28
- 10-15 福山合同庁舎開設。227
- 10-16 呉湾汚水公害対策協議会・県漁連の漁民 170 人，呉湾汚水公害撲滅漁民大会を開催〔朝日 10.17〕。
- 10-18 広島銀行協会・広島県内各銀行協会，手形の買戻し制度を全廃。28
- 10-18 広島大学ストライキ実行委員会，沖縄返還協定批准阻止を叫び図書館・教養部を封鎖〔朝日 10.19〕。
- 10-21 県，広島県準過疎地域対策事業推進要綱を策定し，三次市など 1 市 3 町を準過疎地域に指定。499
- 10-22 民主教育を守る広島県民会議結成。40
- 10-25 県，広島・呉・福山・府中の 4 市，県貿易協会，県商工会議所連合会の共催で，メルボルン市で県機械器具オーストラリア展示会を開催(～29)〔朝日 9.27〕。

- 10-29 豊田郡安芸津町三津に完成した国立園芸試験支場開場式挙行〔朝日 10. 14〕。
- 10-29 広島県自然保護審議会設置〔規則 92〕。
- 10-29 広島市、似島の原爆犠牲者遺骨発掘作業を開始（～11-22）。推定 617 体分を収容〔中国 10. 30, 11. 23〕。
- 10-30 呉湾で漁船 450 隻が「海を返せ」と海上デモ。11-6, -13 にも〔朝日 10. 31, 11. 7, 14〕。
- 10- 広島県社会福祉会館開館。276
- 11- 1 広島県立七塚原青年の家設置。12- 1 オープン〔条例 53, 規則 89〕。
- 11- 8 広島市基町の原爆スラムで火災 43 世帯 95 人が被災〔朝日 11. 10〕。
- 11-19 沖縄返還協定批准反対全国統一行動, 県中央集会等県内 13 地区に 3 万人参加。社共両党一日共闘成立〔中国 11. 20〕。
- 11-23 三倉岳・竹林寺用倉山・仏通寺・御調八幡宮, 県立自然公園に指定〔告示 1006・1009・1012〕。
- 11-24 衆議院, 「非核兵器ならびに沖縄米軍基地縮小に関する決議案」を可決。社・共両党は欠席。329
- 11-30 11・30 沖縄闘争全国統一行動・沖縄返還協定粉碎・年末闘争勝利広島県大集会開催。3000 人参加。40
- 11- 高田郡美土里町農業委員会, 花嫁銀行を開設〔朝日 11. 23, '72. 6. 19〕。
- 12- 4 呉高等学校設置認可。974
- 12- 7 広島市西部開発事業起工〔朝日 12. 8〕。
- 12- 9 伊藤惣助丸（公明党）, 衆院沖縄北方問題特別委員会で, 川上・秋月弾薬庫の核貯蔵疑惑を追求〔中国 12. 10〕。
- 12-10 沖縄協定紛争・関連国内法反対・諸要求実現 12・10 集会開催。40
- 12-11 県労会議, 労働戦線の統一問題について態度表明。40
- 12-15 県内で初の全域ノーカーデー実施〔朝日 12. 16〕。
- 12-23 広島県農村地域工業導入促進審議会設置〔条例 66〕。
- 12-27 県, 廿日市地区開発事業によって消滅する漁業権補償について地元 3 漁協組と調印。総額約 41 億 5000 万円〔朝日 12. 28〕。
- 12- 月曜会など 3 劇団, 武一騒動を取扱った「万灯の歌」（脚本土屋清）を広島市で上演〔朝日'72. 2. 7〕。

## 1972 昭和 47 壬子

- 1- 1 広島市, 原爆孤老実態調査を実施。1171
- 1- 4 広島市内各金融機関の間で同地振込制度実施。28
- 1-10 胎内被爆者・被爆二世問題対策会発足。会長深川宗俊〔朝日 1. 12〕。
- 1-15 広島市において, 中国地方では初めてバスの優先レーン設定。480
- 1-18 県, 海田湾を埋め立て大規模な流通拠点をつくる海田湾開発事業の概要を発表〔朝日 1. 19〕。
- 1-28 豊田郡安浦町で無資格歯科医を摘発。-29 広島市で婦人科医の無資格診療事件発覚。2-10 県, 医師資格を総点検。9 件の違反摘発〔朝日 1. 29, 30, 2. 3, 5. 17〕。
- 2- 1 原水爆被災資料センター設立準備委員会発足。世話人今堀誠二・金井利博など 6 人〔中国 2. 2〕。
- 2- 1 市立竹原書院図書館新築移転開館。\*
- 2- 3 冬季オリンピック札幌大会開催。
- 2- 5 31 号バイパス対策連絡協議会, ルート変更を要求して呉市内をデモ行進〔朝日 2. 6〕。
- 2-12 広島県民間労組連絡協議会結成〔朝日 2. 13〕。
- 2-18 広大, 無期限ストで機動隊導入, 36 人逮捕（～21）〔朝日 2. 22〕。

- 2-19 連合赤軍浅間山荘事件起こる。
- 2-20 第1回民主教育をすすめる広島県民大集会，広島市幟町中学校で開催〔朝日 2.21〕。
- 2-22 広島駅周辺整備4者（県・広島市・国鉄・県警本部）協議会発足〔朝日 2.23〕。
- 2-23 県警防犯課・広島東署，初めてトルコ売春を摘発〔朝日 2.25〕。
- 2-25 呉市議会・呉市，米軍川上弾薬庫を立入調査。米軍，核の貯蔵はないと回答〔朝日 2.26〕。
- 2-28 広島県食品共闘会議結成。40
- 3- 7 孫振斗，福岡県知事に被爆者健康手帳の交付を求める行政訴訟を福岡地裁に提訴。  
7-14 福岡県却下〔中国 3.8 夕刊〕。10-2 7月14日付処分取消を求め福岡地裁に提訴。’74-3-30  
手帳交付を命じる判決。4-12 福岡県控訴〔中国 3.30 夕刊，4.13〕。’75-7-17 福岡高裁，県  
の控訴棄却。-31 福岡県控訴〔中国 7.17 夕刊，長崎新聞 8.1〕。
- 3-15 沖縄協定批准書交換抗議・全軍労連帯スト・春闘勝利全国統一行動で各地区集会，デ  
モ行進〔朝日 3.16〕。
- 3-18 山陽中・高校，山陽学園と改称し，再出発を申請。82
- 3-20 日本科学者会議広島支部・公害をなくす呉市民の会，第1回瀬戸内の環境を守る県民  
シンポジウムを開催〔朝日 3.22〕。
- 3-21 日中国交回復県議懇談会の世話人会発足〔朝日 3.22〕。
- 3-22 中国放送労組，嘱託62人中52人の社員化実現。40
- 3-23 県，種畜場・種鶏場・新市畜産指導所を統合して，県立畜産試験場を庄原市七塚町に  
設置〔条例 28〕。
- 3-23 グレープフルーツ輸入自由化関連特別対策基金設置〔条例 26〕。
- 3-23 広島県心身障害者対策協議会設置〔条例 24〕。
- 3-31 県，農村地域への工業の導入に関する基本計画を策定。176
- 4- 1 県機構改革。民生労働部・商工部を改編し，民生部・商工労働部を設置，都市局設置  
〔条例 29〕。
- 4- 1 安佐郡可部町，広島市に編入〔告示 99〕。
- 4- 1 広島県中央信用組合設立。備後信用組合設立。呉中央信用金庫，呉市信用組合を合併。  
28
- 4- 1 広島県自然保護基金設置〔条例 27〕。
- 4- 1 広島県立精神衛生センター設置〔条例 25〕。
- 4- 1 県立江田島・自彊高等学校・西条養護学校独立〔条例 17〕。943
- 4- 1 私立藤井学園福山電波工業高校を近畿大学へ移管〔朝日 1.13〕。
- 4-13 広島合同庁舎開庁式挙行〔朝日 4.13〕。
- 4-16 県，長期総合計画実施計画策定。82
- 4-19 広島市，段原再開発事業計画縦覧開始〔朝日 4.19〕。
- 4-22 私鉄広電支部，賃上げ要求し，会社の第2基本給導入回答で対立続く。5-26 解決〔朝  
日 5.27〕。40
- 4-26 大気汚染を監視する県のテレメーターシステム始動（呉・大竹・福山）〔朝日 4.25〕。  
865
- 4-28 政府，原爆医療法の一部を改正する政令を閣議決定。広島市草津・祇園など8地区，  
黒い雨地域として特別被爆地域になることが決定〔中国 4.28 夕刊〕。
- 4-28 春闘勝利・国際反戦 4.28 沖縄統一行動広島県中央総決起集会開催。40
- 4-29 大竹市，大気汚染で初の緊急警報。865
- 5- 7 広島市の段原都市計画対策住民連合，住民大会を開催，段原土地区画整理事業計画反  
対を決議〔朝日 5.8〕。
- 5-15 沖縄復帰，沖縄県発足。
- 5-15 沖縄完全返還要求・春闘勝利 5.15 統一行動総決起集会開催。40
- 5-15 飯島宗一・大内五良の呼びかけで，広島の医学・医療関係者がABC問題検討会を

開催。7-21 第 2 回会合で「A B C C再編成に関する意見書」をまとめる〔中国 5. 16, 7. 21〕。

5-18 栗原貞子・橋本英一ら広島の被爆者が発起人となり、岩国基地での核訓練中止要求署名運動に着手。-29 抗議署名をニクソン米大統領に送付〔朝日 5. 19〕。

5-22 県公害対策局、環境庁の主唱に答え、第 1 回瀬戸内海水質汚染調査実施。8-2 第 2 回調査、10-16 第 3 回調査、'73-1-10 第 4 回調査実施。865

5-28 宮島の自然と文化財を守る会結成〔朝日 5. 29〕。

5-31 環境庁、国民休暇村大久野島で毒ガス発掘調査を実施。安全性が確認されないとして調査方法に批判集中〔朝日 5. 30, 6. 1〕。

6- 1 広島平和教育研究所開所。921

6- 2 広教組・高教組・国労・動労・全電通・A B C C 労組・県労会議の 7 団体、被爆二世問題連絡会結成〔中国 6. 3〕。

6- 4 安芸郡府中町長選、山田機平（革新）初当選〔朝日 6. 5〕。

6- 8 呉市広町米軍広弾薬庫に弾薬輸送船入港。米軍、9~12 日の海面使用制限を通告〔朝日 6. 9〕。

6- 9 国労・動労、軍事輸送反対・国鉄運賃値上げ反対・仲裁裁定完全実施を要求し遵法闘争。40

6-11 弾薬輸送反対・基地全面返還要求県共闘会議、賀茂郡八本松町・安芸郡海田町一帯をパレードし、米軍基地撤去・弾薬輸送即時中止を訴える〔朝日 6. 12〕。

6-19 広島市中島地区（原爆爆心地）の復元銅板地図、原爆資料館に取付けられる。7-9 広島平和公園爆心復元委員会から広島市への贈呈式〔中国 6. 20, 7. 10〕。

6-19 広島平和記念館で被爆者問題懇談会、山田市長の呼びかけに、広島の被爆者団体 8 団体の代表が参加〔中国 6. 20〕。

6-20 原爆被災者補償法の制定を期する市民の会発足。理事長志水清、事務局長久保正直〔中国 6. 21〕。

6-23 ミクロネシア議会代表 7 人、ビキニ被爆者医療補償調査のため広島訪問〔中国 6. 24〕。

6-27 広島県被団協総会、全国的に証人捜し運動を展開することを決定。7-2 証人を捜す 3 人の名前を公表〔中国 6. 28, 朝日 7. 3〕。

6- 県漁業協同組合連合会、県沿岸海域水質汚濁調査報告書を発表〔朝日 6. 9〕。

7- 7 第 1 次田中角栄内閣成立。

7- 8 福山市内に暴走族登場。県内各地で暴走族騒ぎ本格化〔朝日 7. 10〕。

7- 9 広島平和教育研究所、第 1 回平和教育シンポジウムを開催。広島教育会館に 30 人参加〔中国 7. 10〕。

7- 9 豪雨襲来（~13）。死者 35 人、全壊家屋 349 戸等の被害（47 年 7 月豪雨）。279

7-13 石播重工関連企業労組西日本協議会発足。746

7-17 竹原・三原両市で光化学スモッグに類似した被害発生。被害者 1200 人。865

7-19 広島市議会、長崎市長の提唱した「原爆犠牲者慰霊・世界平和祈念旬間」の設定に同意〔中国 7. 20〕。

7-22 米軍広弾薬庫周辺住民、黄幡基地対策住民会議を結成。基地反対運動推進方針を決定〔朝日 7. 25〕。

7-26 広島市議会、「アメリカの原爆傷害調査委員会（A B C C）に関する意見書」、「原爆被爆者の子及び孫などの援護措置に関する意見書」を可決。10-2 県議会も可決〔中国 7. 27, 10. 3〕。

7-28 竹原信用組合・安浦町信用組合、合併契約書に調印。'73-4-1 第一信用組合として発足〔7. 29〕。

7- 広島・島根両県が中心となり、陰陽連絡自動車道建設期成同盟会を結成。276

7- 公明党、呉市議会で日本人労務者のいない土・日曜日に広弾薬庫から催涙ガス弾が運び出されている疑いがあると公表〔朝日 9. 1〕。

8- 4 群集の渦の広島~東京往復 2000 キロ自転車行進到着記念集会、広島市本川小学校に

500人参加〔中国 8.5〕。

8-5 被爆27周年原水爆禁止世界大会広島県立体育館に8000人参加。1191

8-5 ABC副所長榎弘、在米被爆者の慰問・調査のためロサンゼルス入り。-6同地の西本願寺別院で200人の被爆者と懇談〔中国 8.8〕。

8-6 広島平和祈念式典挙行。長崎市代表（市助役）が参列〔中国 8.6夕刊〕。

8-6 第18回原水爆禁止世界大会広島大会，広島県立体育館に4200人参加。1189

8-12 広弾薬庫の全面返還，呉市議会が決議〔朝日 8.13〕。

8-18 世界連邦主義者世界協会第15回世界大会，山田広島市長提案の国連大学設置を決議〔中国 8.22〕。

8-24 衆院公害対策・環境保全特別委員会の瀬戸内海汚濁状況調査団，大竹市・宮島・阿多田島周辺を視察〔朝日 8.25〕。865

8-27 安佐郡祇園町，広島市に編入〔告示 578〕。

9-1 江能広域市町村圏振興協議会設立〔朝日 9.2〕。

9-1 呉勤労会館新築落成。40

9-2 公害をなくす県民連絡会準備会呉市を皮切りに街頭公害展を開始〔朝日 9.3〕。

9-4 森永ミルク中毒実態追跡調査委員会初会合〔朝日 9.6〕。

9-13 広島県，し尿を高知県外洋に投棄するための高知県との覚書に調印。9-16 外洋投棄開始〔朝日 9.14〕。

9-16 山陽自動車道，環境破壊を招くとして福山住民が建設反対で訴訟。82

9-16 国連大学広島誘致期成同盟会結成大会，広島商工会議所に30人参加〔中国 9.17〕。

9-17 全国スモンの会西部ブロック代表者会議，呉市総合福祉会館で開催。行政機関への要望・治療対策訴訟に統一して臨むことを再確認〔朝日 9.19〕。

9-25 田中首相訪中，日中国交正常化の共同声明。

9-25 県知事，弾薬輸送で特例認めぬ，米軍側も了解と県議会で説明。82

9- 双三郡三和町に山村開発センター設置。276

9- 県教委，初の宮島全島総合調査（2年計画）に着手〔朝日 8.28〕。

10-1 広島市信用組合，吉田信用組合を合併。28

10-1 瀬戸田造船株式会社，内海造船株式会社と改称，田熊造船株式会社を吸収合併。\*

10-1 福山から公害をなくす市民の会・福山公害勉強会の呼びかけで合成洗剤を追放する大会を福山市民会館で開催〔朝日 10.2〕。

10-3 中国電力・県，揚水式発電所建設予定地県立公園南原峡の自然保護協定締結〔朝日 10.4〕。

10-12 三原保健所，健康を守る会の摘発にもとづき富士金属工業に対し，シアン・クロームを含むメッキ廃液の投棄を中止するよう命令〔朝日 10.13〕。

10-13 土師ダム分水にとまなう，県と可愛川漁業協同組合の漁業補償妥結し，県庁で調印〔朝日 10.14〕。

10-15 広島県高陽ニュータウン起工式挙行。82

10-20 ベトナム侵略糾弾・基地撤去・生活防衛・安保破棄・国際反戦平和集会，180団体約1万人参加〔朝日 10.21〕。

10-22 呉市広町広東大川にハゼ・イナなど数千匹が浮き上がる〔朝日 10.23〕。

10-23 県公安委員会，県労の自衛隊パレード抗議デモ申請（-7）に対し，時間を変更して許可〔朝日 10.24〕。

10-23 原水爆禁止広島母の会・日本婦人会議広島支部・婦人民主クラブ広島支部，広島市長に対し，自衛隊パレードの観閲は8.6平和宣言の精神に反する行為だとして出席中止を要望〔朝日 10.24〕。

10-23 広島郵便貯金会館開館。\*

10-26 スト権奪還・10.26全国統一行動実施。40

10-30 県，生鮮食料品の流通合理化をめざす，県卸売市場計画を発表。59の卸売市場を'80

年を目標に 10 市場に整理統合〔朝日 10. 31〕。

11- 1 県立教育センター設置（教育研究所廃止）〔条例 55〕。

11- 8 広島県賀茂郡療養所の新幹線訴訟，防音施設延長で和解〔朝日 11. 9〕。

11-24 広島大学評議会，統合移転を決定〔朝日 11. 25〕。961

12- 1 公害追放を願う市民が集まり，いのちと自然を守る大竹市民の会結成〔朝日 12. 3〕。

12- 6 塩田跡地を利用したクルマエビ養殖場の起工式を三原市佐木島向田野浦で挙行〔朝日 12. 7〕。

12-10 第 33 回衆議院議員総選挙執行。1 区萩原幸雄・灘尾弘吉（以上自民）・大原亨（社会），2 区増岡博之・加藤陽三・谷川和穂（以上自民）・森井忠良（社会），3 区宮沢喜一・佐藤守良・永山忠則（以上自民）・福岡義登（社会）・内海清（民社）当選。349

12-13 県・呉市と日新製鋼・東洋パルプ，公害防止協定調印〔朝日 12. 14〕。865

12-15 神石郡三複解消運動協議会，複複式学級編成を県に請願〔朝日 12. 16〕。

12-22 第 2 次田中角栄内閣成立。

12-23 広島・和歌山両県，広島県のし尿海洋投棄を規制する覚書に調印〔朝日 12. 24〕。

12-26 広島県自然環境保全条例公布。'73-4-12 施行〔条例 63，'73 規則 33〕。

## 1973 昭和 48 癸丑

1- 1 広島市，原爆被爆者とその家族の調査（第 1 次）実施。12-1 第 2 次，'74-9-17 第 3 次実施。1171

1-16 賀茂郡西条・八本松・高屋・志和 4 町，合併研究協議会を結成〔朝日 1. 17〕。

1-17 ベトナム和平協定調印。

1-21 ヒ素ミルク中毒など広島県内の被害者団体連絡協議会結成。40

2- 1 みかん農業危機突破大会，広島市で開催〔朝日 2. 2〕。36

2- 8 広島大学統合移転地を賀茂郡西条町に決定。961

2-10 全国公共企業体労組，スト権奪還闘争，県内 5 単産・40 組合・約 8850 人参加〔朝日 2. 11〕。746

2-12 県，学園都市建設対策本部・学園都市建設準備室を設置〔朝日 2. 13〕。

2-14 広島高裁，高田郡吉田町し尿処理場工事禁止を判決〔朝日 2. 20〕。

2-17 県衛生部，広島カキから高濃度カドミウムを検出（1 年間で 18 倍）〔朝日 2. 18〕。865

2-23 国民総背番号制に反対し，プライバシーを守る中央会議主催の講演会を開催〔朝日 2. 24〕。

2-24 国民の足を守る広島県民会議結成総会開催。40

3- 5 県漁連，東邦亜鉛契島精錬所・三井金属竹原精錬所に操業停止，工場撤去，被害漁業者救済などを要求。5-30 公害をなくす呉市民の会なども。〔朝日 3. 6，5. 31〕。

3- 7 広弾薬庫から南ベトナムへ弾薬を直送していると，呉市会で公明党議員が追及〔朝日 3. 8〕。

3- 7 広島かき衛生対策協議会発足。20

3- 8 県知事，県議会で広・川上・秋月の順で米軍弾薬庫を撤去したいと表明〔朝日 3. 9〕。

3-11 いのちとくらしを守る広島県物価・年金メーデー，7 か所に 2 万人参加〔朝日 3. 12〕。

3-15 県，円の変動相場制移行に伴う緊急中小企業金融対策として，県内の輸出関連中小企業に対し特別融資を開始〔朝日 3. 16〕。

3-15 東邦亜鉛・三井金属，カキのカドミウム汚染には責任がない旨，県水産物重金属汚染被害者対策協議会に回答〔朝日 3. 16〕。

3-17 市長を批判し，尾道市の部課長 45 人が解職願いを提出。-19 市長陳謝。82

3-20 安佐郡安古市町・佐東町・高陽町および安芸郡瀬野川町，広島市に編入〔告示 152〕。

3-21 広島バスセンター着工。82

3-29 旧広島市の収集業者 8 社，し尿ストに突入。4-18 再びスト突入。-29 し尿委託制覚書

に調印解決〔朝日 3. 30, 4. 21, 5. 1〕。

3-31 県、広島市段原地区再開発区画整理事業計画を認可〔朝日 4. 25〕。

4- 1 産業公害防止協会中国支部開設〔朝日 3. 30〕。

4- 1 第一信用組合・両備信用組合設立。広島県中央信用組合、松永信用組合を合併。28

4- 1 県立三和高等学校・原養護学校独立〔条例 8〕。

4- 3 三次市文化会館開館〔朝日 4. 3〕。

4- 8 三越広島支店開店〔朝日 4. 9〕。

4-10 県水産試験場が人工ふ化育成した県内産の稚アユを太田川に初放流〔朝日 4. 11〕。

4-12 広島地方気象台大気汚染気象センター設置。869

4-14 県労会議民間単産連絡会議発足。40

4-16 中国旅客協会、本四架橋による航路の損失補償要求貫徹中国地方総決起大会を広島市で開催〔朝日 4. 17〕。

4-17 インフレ阻止・大幅賃上げ・スト権奪還・年金改善等を要求し、スト 200 組合 4 万 5000 人、時間外職場集会 13 万人参加〔朝日 4. 18〕。

4-20 広島県・岡山県と関係 12 市町、備後地域公害対策連絡協議会の設立会議を開催〔朝日 4. 21〕。

4-25 森永ヒ素ミルク中毒被害者対策委員会正式に発足〔朝日 4. 26〕。

4-26 全国スモンの会広島県支部の患者遺族 35 人、12 億円余の損害賠償請求を広島地裁へ提訴。5-22 広島地裁、訴訟救助適用を決定〔朝日 4. 27, 5. 23〕。

4-27 交通機関を中心に春闘ゼネスト 32 単産・単組約 8 万 7000 人参加〔朝日 4. 28〕。

4- 沼田川工業用水道管理事務所、給水を開始。276

4- 広島商科大学、広島修道大学に名称変更。1003

5- 1 県文化財保護室の分室として、草戸千軒町遺跡調査所を開設〔朝日 5. 2〕。

5- 9 外務省でアメリカ軍接收の広島・長崎被爆資料返還式挙行〔中国 5. 10〕。

5-12 広島市基町の密集地で昼火事、24 世帯 91 人が被災(全焼 77 戸、半焼 21 戸)〔朝日 5. 13〕。

5-14 県北から西北部の森林に野ねずみ異常発生し、被害面積 2 万 9000 ヘクタールに及ぶ〔朝日 5. 15〕。

5-15 小選挙区制粉碎・田中内閣打倒県中央集会開催〔朝日 5. 16〕。

5-16 広島・山口両県大竹岩国地域公害防止対策連絡協、注意報基準を一本化、緊急時の大気汚染対策と海域の水質類型指定統一に合意〔朝日 5. 17〕。

5-16 オレンジ果汁自由化阻止全国生産者大会(東京)に県代表者 500 人参加。36

5-17 白内障の被爆教師石田明、医療認定をめぐり広島地裁に提訴〔中国 5. 18〕。

5-18 小選挙区制粉碎・国鉄・建保改悪阻止・会期延長反対・田中内閣打倒 5. 18 全国統一行動。40

5-26 陸上自衛隊、広弾薬庫にミサイル 51 発を抜打ち搬入。8-29 再び搬入。40

5-26 石田原爆訴訟をすすめる会結成総会、広島教育会館に 50 人が参加〔中国 5. 27〕。

5- 県新都市圏整備計画研究班、備北新都市圏整備構想を発表〔朝日 5. 8〕。

6- 1 広島県立少年自然の家、高田郡吉田町に設置〔条例 21, 規則 44〕。

6- 6 出入国法案に反対する中国・四国ブロック日本婦人の集会、広島朝銀ビルで開催。40

6- 9 福山市公立学校管理職員協議会発足〔朝日 6. 10〕。

6-13 岩国沖の PCB 汚染魚対策のため玖波魚市場を閉鎖(-17)〔朝日 6. 15〕。

6-14 県内農協の全国 A コープ加盟店長会議開催。全国 A コープチェーン広島県本部結成。

36

6-15 中国電力福山火電反対共闘会議主催総決起集会、福山市で開催。40

6-16 広島・長崎両市など共催「ヒロシマ・ナガサキ返還被爆資料展」、広島市平和記念館で開催(~25)。入場者 8 万人をこえる。-30 福山市、7-6 三次市でも〔中国 6. 16 夕刊, 朝日 6. 24, 7. 7〕。

6-20 県議会 6 月定例会(~27)。RCC による生放送開始。20

- 6-25 公害絶滅危機突破広島県漁民総決起大会開催。585
- 6-28 県農業会議，農業危機突破県農業委員大会を開催し，土地と農地を守る運動の推進を決議〔朝日 6.29〕。
- 7- 3 衆議院，中国の核実験に抗議し，フランスの核実験に反対する決議案を可決。-9 参議院も。329・330
- 7-17 国鉄広島新幹線工事局，県内のトップをきり山陽新幹線軌道敷設工事の起工式を福山市で挙行〔朝日 7.18〕。
- 7-17 広島地裁でサリドマイド訴訟，被害児が初証言。40
- 7-20 原爆慰霊碑前でフランスの核実験に対して座り込み，17 団体 140 人参加。終了後，広島被爆者団体連絡会議結成準備会発足〔中国 7.20 夕刊〕。
- 7-26 公明党，原水爆禁止国民会議主催の原水禁大会に参加すると発表。391
- 7-26 ベトナム総工会代表団歓迎中四国ブロック集会，広島労働会館で開催。40
- 7-30 被爆者保養施設神田山荘開所。1171
- 8- 5 被爆 28 周年原水爆禁止世界大会開会総会，広島県立体育館に 1 万人参加。1191
- 8- 5 創価学会広島青年部主催原水爆禁止広島平和集会，広島市社会福祉センターに 600 人参加〔中国 8.6〕。
- 8- 6 広島平和祈念式典挙行。被爆二世が過去帳奉納，長崎市長が参列。平和宣言で核実験国を名指して批判〔中国 8.6 夕刊〕。
- 8- 6 第 19 回原水爆禁止世界大会広島大会，県立体育館に 3500 人参加。1189
- 8-11 宮島競艇，賃上げ問題で労使の話合いがつかずレースを中止。746
- 8-16 広島市，被爆二世の健康診断を開始〔中国 8.16 夕刊〕。
- 8-18 賀茂郡黒瀬町，ポーランドアウシュビッツ町と姉妹都市縁組。\*
- 8-18 異常干ばつによる水不足最悪事態を迎え，7 市 15 町が給水制限。9-2 待望の雨。82
- 8-22 第 55 回全国高校野球選手権大会で広島商業 16 年ぶり，5 度目の優勝。82
- 8-27 県，世羅台地新農地の開発推進本部を設置〔朝日 8.28〕。
- 8-30 海田湾矢野町埋立反対および住民を守る会，埋立反対を決議，埋立て許可の白紙撤回を県に要望〔朝日 8.31〕。
- 8-31 瀬戸内海大型水理模型実験施設，中国工業技術試験所に竣工。673
- 9- 3 呉市議会総務水道調査会，地对空ミサイルなどの広弾薬庫への無通告搬入中止を呉防衛施設局へ要請することに決定〔朝日 9.4〕。
- 9-10 県水産物金属被害対策協議会，三井金属鉱業竹原製錬所・東邦亜鉛製錬所との間に 5 億 6000 万円の見舞金を内容とする協定書に調印〔朝日 9.11〕。
- 9-25 横浜ゴム，県・尾道市との間に操業前としては県内で初めての公害防止協定に調印〔朝日 9.26〕。
- 9-30 佐伯郡五日市のひかり電気広島工場，全国初の身障者モデル工場となる。82
- 10- 1 日本科学技術情報センター(J I C S T)中国支所設置。673
- 10- 1 因島市民会館開館。\*
- 10- 1 厚生省，被爆者健康手帳（特別・一般）の一本化を実施。1171
- 10-13 広島で第 1 回全国平和教育シンポジウム開催（～14）。920
- 10-22 高田郡白木町，広島市に編入〔告示 718〕。
- 10-22 県，自然・緑地環境保全地域を指定〔朝日 10.23〕。
- 10-27 能美島～倉橋島を結ぶ早瀬大橋完成。485
- 10-28 広島市で自衛隊パレード，機動隊員ら 2400 人が警戒，労働者・市民 1 万 2000 人が抗議行動。40
- 10- 本四架橋尾道～今治ルート of 漁業補償調印〔朝日 12.30〕。
- 11- 1 物価メーデー，156 団体 6300 人が広島市内を行進〔朝日 11.12〕。
- 11- 2 瀬戸内海環境保全臨時措置法施行。
- 11- 8 日本鋼管福山製鉄所，第 5 期工事完成し，第 5 高炉火入れ。665

- 11-10 永野巖雄県知事辞任〔朝日 11. 11〕。
- 11-16 広島県酪農民大会，広島市で開催。飼料生産費高騰による酪農危機打開のため，乳価大幅引上げを要求。36
- 11-17 O P F C，原油供給削減を決定（第1次オイルショック）。
- 11-20 中国縦貫自動車道，県内工事着工〔朝日 11. 21〕。
- 11-21 県私学教職員組合連合会，私学への公費大幅助成を要求し，集会とデモ。-28 教職員と父母の決起集会〔朝日 11. 22，30〕。
- 11-28 ヒロシマを知らせる委員会発足。委員長原田東岷〔中国 11. 29〕。
- 12- 2 公害をなくす県民連絡会結成〔朝日 12. 3〕。
- 12-16 県知事選挙執行。宮沢弘当選。20
- 12-18 県，石油危機対策のため，県民生活安定緊急対策本部を発足させる。'74-1-10 官民一体の県民生活安定対策協議会発足。20
- 12-18 内閣，大竹地域の公害防止計画を承認。県内では最初の本格的防止計画スタート〔朝日 12. 19〕。865
- 12-22 県内 400 軒の浴場，石油危機でスト。40
- 12-25 国道 2 号線新旭橋(太田川放水路)完成。485

#### 1974 昭和 49 甲寅

- 1- 9 県，県民生活安定緊急対策協議会を設置〔朝日 1. 10〕。
- 1- 9 大竹市阿多田島，ほぼ全域を焼失（～10）〔朝日 1. 11〕。
- 1-20 三原市沼田東土地改良組合，県内最大規模の県営圃場整備事業の起工式を挙行〔朝日 1. 20〕。
- 1-22 県・竹原市，竹原火力発電所と公害防止協定に調印〔朝日 1. 23〕。
- 1-26 尾道市の病院大火。死傷者 20 人〔朝日 1. 27〕。
- 1-31 県，備北新都市圏整備基本計画案をまとめ，関係市町村へ提出〔朝日 2. 1〕。
- 1- 広島湾の浮き流し式大規模ノリ養殖団地完成〔朝日 1. 10〕。
- 2- 5 広島県耕地関係事業補助金交付要綱制定〔告示 101〕。
- 2-10 第 1 回西日本農村青年塾，佐伯郡湯来町で開催（～12）〔朝日 2. 11〕。
- 2-14 県春闘共闘，経営者団体に当面する勤労市民生活安定に関し申入れる。40
- 2-14 地域・職域の被爆者 14 団体，広島被爆者団体連絡会議を結成〔中国 2. 15〕。
- 2-19 県，備北工業団地の基本計画案を関係市町へ提示〔朝日 2. 20〕。
- 2-19 インフレ阻止・物価値上げ反対・生活危機突破広島県民連絡会議発足〔朝日 2. 21〕。
- 2-25 広島市，戸坂中の可燃性ガス噴出事件で同中学での大気汚染調査と全校生と教師の健康診断を開始〔朝日 2. 26〕。
- 2-26 国民春闘勝利 2. 26 広島県中央集会開催。3-3，3-26，4-4 にも集会。40
- 3- 3 広島市中央卸売市場東部市場（安芸郡船越町）開場〔朝日 3. 4〕。
- 3-13 勤評訴訟，校長復帰で和解，15 年ぶりに終止符〔朝日 3. 14〕。
- 3-17 スモン患者を励まし支援する広島県民のつどい，広島市大手町中学で開催〔朝日 3. 18〕。
- 3-19 崇徳高校で授業料の値上げに反対し教師・生徒がストライキ。82
- 3-27 県の公害監視艇「あおなみ」配置。20
- 3-27 工場設置の奨励に関する条例を廃止する条例公布にともない，広島県企業誘致審議会廃止。4-1 施行〔条例 21〕。
- 3-28 福山女子短期大学，学校法人増川学園から福山市に移管。4-1 福山市立女子短期大学発足。\*
- 3-28 広島地方同盟，インフレ阻止県民会議結成。746
- 3-29 野党 4 党，原子爆弾被爆者援護法案を衆議院に提出。5-21 廃案。329

3-30 安芸灘水道通水式，安芸灘 5 島 7 町へ本土から送水。20

4- 1 芦品郡芦田町，福山市に編入〔告示 231〕。

4- 1 広島県三次食肉衛生検査所設置〔条例 4〕。

4- 1 福山グリーンライン開通。485

4- 1 三原信用金庫，河内信用金庫を合併。28

4- 1 県立安芸・五日市高等学校・県立廿日市養護学校開校，町立河内高等学校を県へ移管。

943

4- 3 国道 2 号線西広島バイパス全線開通〔朝日 4. 4〕。485

4- 4 共産党の木下元二，衆議院公害環境特別委員会で広島・兵庫両県の条例は企業に甘く，瀬戸内保全の精神に反すると追及〔朝日 4. 5〕。

4- 5 「国鉄公害から広島朝鮮第一初級学校の教育環境権を守る県共闘会議」，広島新幹線工事局に同校の移転を国鉄の責任で保障するよう要請〔朝日 4. 6〕。

4- 8 中国電力，電気料金値上げを申請，平均 63%。40

4-11 春闘の「決戦ゼネスト」，29 単産約 5 万 5000 人参加。746

4-15 県内の学者・文化人ら 105 人，「平和と民主教育」を守る「ヒロシマ」学者・文化人の会を結成し，県教組スト (-11) に対する捜索の行き過ぎと不当性を追及するアピールを採択〔朝日 4. 17〕。

4-18 広教組，県庁前で教組弾圧反対・民主教育擁護広島県中央集会開催。県内 60 か所でいっせい弾圧抗議集会，約 7 万人参加〔朝日 4. 19〕。

4-20 賀茂郡西条町・八本松町・志和町および高屋町合併し，東広島市を設置〔'73 年告示 1006〕。

4-26 宮島歴史民俗資料館開館〔朝日 4. 27〕。

4- 新幹線総局広島管理局設置。471

4- 県内の高等学校進学率，東京を抜いて第 1 位(97.1%)。943

5- 3 憲法と平和教育・公開シンポジウム，広島市で開催〔朝日 5. 4〕。

5-11 広島～浜田間の国鉄今福線（三段峡～浜田）起工〔朝日 5. 12〕。

5-16 インド，初の原爆実験（ラジヤスタン州）。73

5-20 県，財団法人都市計画協会のまとめた賀茂学園都市建設基本構想を公表。20

5-23 土師ダム竣工式挙行。545

5-23 インフレ阻止・広教組弾圧反対・参院選勝利 5. 23 広島県中央集会開催。40

5-29 国道 31 号線バイパス広島大橋開通。485

5-29 第 2 回瀬戸内海環境保全地区組織会議，音戸ロッジで開催，住民運動展開などを決議〔朝日 5. 30〕。

5-30 広島市の主婦が全国にさきがけ，消費者保護基本法の制定を記念して設定した「消費者の日」。広島市，記念大会を開催〔朝日 5. 31〕。

6- 2 日本平和教育研究協議会結成大会開催〔中国 6. 3〕。

6- 5 県，開発局を廃し，企業局を設置〔条例 36〕。

6- 7 広島大学総合科学部設置。961

6- 8 竹原火力発電所第 2 号機営業運転開始。666

6- 9 刑法改正・保安処分に反対する広島 100 人委員会，広島大学で結成〔朝日 6. 10〕。

6-19 広島・岡山・山口 3 県，光化学スモッグが発生した際の統一した緊急措置の呼称と基準を決定〔朝日 6. 20〕。

6-26 東洋工業，GMホールデン社と車体購入契約に調印〔中国 6. 26 夕刊〕。

7- 7 第 10 回参議院議員選挙執行。永野厳雄(自民)・浜本万三(社会)当選。349

7-12 福山市議会産業経済委員会，火電反対の陳情・請願を不採択。58

7-17 広島県酪農政治連盟結成大会開催。36

7-19 福山火力発電所反対住民 1000 人以上が市役所につめかけ，福山市議会議長を封じ込める〔朝日 7. 20〕。58

- 7-22 東京都知事，治療目的で来日の韓国人被爆者に原爆手帳を交付する方針を決定。-25 辛泳洙に手帳を交付〔朝日 7. 23, 26〕。
- 7- 県私学助成をすすめる会設立総会開催〔朝日 12. 20〕。
- 8- 1 広島平和記念館で市民の書いた原爆の絵の展示会開催（～6）。1163
- 8- 2 創価学会広島青年部主催第 2 回原水爆禁止広島反戦平和集会，広島市公会堂に 1800 人参加〔中国 8. 3〕。
- 8- 5 被爆 29 周年原水爆禁止世界大会開会総会，広島県立体育館に 1 万人参加。1191
- 8- 6 広島平和祈念式典挙行。屋良沖繩県知事が参列。平和宣言で，国連が核兵器全面禁止協定成立のための緊急国際会議を開催するよう要望〔中国 8. 6 夕刊〕。
- 8-10 世界連邦建設同盟など 5 団体共催地球市民ヒロシマ大会（会長飯島宗一），広島県医師会館に 400 人参加（～11）〔中国 8. 11〕。
- 8-11 帝釈峡観音堂人第 1 号人骨発見〔朝日 8. 13〕（のち疑問説が出る）。
- 8-16 中国電力，政治献金廃止を決定〔朝日 8. 17〕。
- 8-19 第 4 回公害と教育研究全国集会，呉市で開催（～21）〔朝日 8. 20〕。
- 8- 比婆郡口和町に県内初の和牛肥育センター完成〔朝日 8. 16〕。
- 8- 農林省，農業機械銀行導入パイロット事業の実施地区として世羅郡を指定〔朝日 8. 18〕。
- 9- 1 原子力船「むつ」で放射能もれ事故発生〔中国 9. 3〕。
- 9- 3 自衛隊第 13 師団，予算節減と世論を考慮し，広島市中パレード中止〔朝日 9. 4〕。
- 9- 4 広島・岡山両県知事，福山・笠岡地域の公害防止覚書に調印。20
- 9- 8 安芸・高陽・佐東・安古市山陽高速自動車道公害反対期成同盟連絡協議会，山陽高速自動車道粉砕総決起大会を開催〔朝日 9. 9〕。
- 9-10 電力料・金値上げ反対中国ブロック共闘会議，中国電力本社に電力料金値上げ反対要求書を提出。-28 交渉。40
- 9-11 県心身障害者雇用促進協会設立〔朝日 9. 12〕。
- 9-21 県教委，4 月 11 日・13 日，5 月 23 日の教職員スト参加者 8000 余人を処分〔朝日 9. 22〕。
- 9-23 広島空港ジェット化阻止に 1500 人がデモ行進。82
- 9-24 福山駅に全国初の二重高架が開通〔朝日 9. 25〕。
- 10- 1 横浜ゴム尾道工場操業開始。28
- 10- 1 私学公費助成直接請求署名運動展開（～12-1）。40
- 10- 3 安芸郡矢野町議会，住民の海田湾矢野町沖埋立て反対に関する請願を採択〔朝日 10. 4〕。
- 10- 7 原水協・原水禁・被団協，それぞれラロック証言で日米両政府への抗議声明を発表。1164
- 10- 9 広島県国土利用計画地方審議会設置〔条例 43〕。
- 10-10 広島バスセンター新装オープン。広島そごう開店。480
- 10-12 県知事，翌年 8 月 31 日以降，高知・和歌山両県沖へし尿外洋投棄停止の覚書調印により，関係 10 町にし尿処理場建設を要請〔朝日 10. 13〕。
- 10-16 川尻・安浦両町，共同し尿処理場建設につき芸南衛生組合を設立〔朝日 10. 17〕。
- 10-18 『文芸春秋』の田中首相金脈特集記事問題化。
- 10-18 県労会議・社会・共産・公明の各党共催，対韓政策転換要求 10. 18 広島県民集会，広島労働会館で開催〔朝日 10. 17〕。
- 10-22 海田湾周辺の住民運動組織，海田湾を囲む住民運動連絡協議会結成。129
- 10-22 国民の交通を確立する県内各自治体交渉自動車デモ行進（～24）〔朝日 10. 22, 23〕。
- 10-27 広島市立中央図書館開館。82
- 11- 1 安芸郡熊野跡村および安芸町，広島市に編入〔告示 827〕。
- 11- 1 反核・反安保・反自衛隊・原爆被害者援護法制定促進・生活防衛実現 11. 1 広島県中央統一集会，県庁前広場に 14 団体，5000 人参加。2 コースから集中デモ行進。40

- 11- 1 雇用促進事業団広島心身障害者職業センター設置。＊
- 11- 1 初の難聴児親の会全国大会，福山市で開催（～3）〔朝日 11. 6〕。
- 11- 7 知る権利を守り，マスコミ文化の民主化をすすめる広島県集会，広島市で開催〔朝日 11. 9〕。
- 11-13 東洋工業，不況乗切り合理化で 1000 人を販売会社に出向と発表。40
- 11-15 広島電鉄，大幅な合理化計画により過疎バス 10 線を休止。82
- 11-15 県内の不況深刻，1～10 月の解雇者前年の 2.5 倍と判明。40
- 11-17 田中内閣退陣などで 11・17 県中央総決起集会開催。-18 府中・三次・庄原・東城でも。-21 広島で再度集会〔朝日 11. 18，20〕。
- 11-19 高知県知事，広島県知事にし尿投棄で警告書。20
- 11-25 日本鋼管福山製鉄所，福山港内に大量の重油を流出〔朝日 11. 27〕。
- 11-30 安芸郡船越町の「合併問題を考える会」，同町選挙管理委員会に，法定署名数以上の町議会リコール署名簿を提出〔朝日 12. 1〕。
- 12- 7 県，海田湾埋立て計画を関係市町で告示縦覧〔朝日 12. 8〕。
- 12- 9 三木武夫内閣成立。宮沢喜一（外務）入閣。
- 12- 9 スモン患者 24 人と遺族 11 人，製薬会社と国を相手どり，広島地裁に損害賠償を提訴（第 2 次訴訟）〔朝日 12. 10〕。
- 12-12 土師ダム勤労者保養センター落成。40
- 12-14 東広島市など 18 市町，廃棄物共同処理対策協議会を結成〔朝日 12. 15〕。
- 12-19 広島商工会議所，日本商工会議所をとおして政府へ強力な不況対策を要望〔朝日 12. 19〕。
- 12-19 加計町職労，町当局の財政難から人事院勧告通りの措置ができない旨の提示をめぐり紛糾。加計町を守る会が結成され，町職員給与を国家公務員並みにする給与条例改正の直接請求のため署名運動を開始。746
- 12-20 石川島播磨重工業呉造船所で世界最大級のタンカー日精丸進水〔朝日 12. 19〕。
- 12-21 安芸郡坂漁協組の一部組合員と県・三井不動産間の海田湾埋立てにともなう漁業補償をめぐる訴訟，和解成立〔朝日 12. 22〕。
- 12-22 世羅高，第 25 回全国高校駅伝大会で高校最高記録で 4 度目の優勝。1053
- 12-27 公害対策会議，広島・岡山両県にまたがる備後地域公害防止計画を承認〔朝日 12. 28〕。
- 12- 野党 4 党，原子爆弾被爆者援護法案を参議院に提出。'75-6-廃案。330
- 12- 県，芦田川流域下水道事業計画を決定。58

## 1975 昭和 50 乙卯

- 1- 1 福山市の沼名前神社の社殿焼失。82
- 1- 8 山田広島市長死去〔朝日 1. 10〕。
- 1- 8 東洋工業，不況対策で従業員を販売店に出向。746
- 1-10 福山大学設置認可。974
- 1-13 県，過疎地域振興対策の後期 5 か年計画を発表〔朝日 1. 14〕。
- 1-16 備北新都市圏構想の中核備北工業団地建設に関する県と地元との初の懇談会を開催。立ち退き住民退場〔朝日 1. 18〕。
- 1-23 県賀茂学園都市建設推進協議会設立〔朝日 1. 24〕。
- 1-25 私学助成運動を支援する広島学者・文化人の会結成〔朝日 1. 26〕。
- 2- 1 深安郡加茂町および芦品郡駅家町，福山市に編入〔'74 年告示 1080〕。
- 2- 1 芦品郡協和村，府中市に編入〔'74 年告示 1082〕。
- 2- 6 広島市長選で社共共闘成立（大原亨推薦）。40
- 2- 8 県，高公害車と低公害車の税率に差をつけた自動車税々率改正案を発表。3-11. 県議会可決〔朝日 2. 9，3. 12〕。

2-17 加計町議会，加計町を守る会提出の職員給与引き下げ請求を審議。-20 給与引下げ可決〔朝日 2.18〕。

2-24 広島市長選，荒木武当選〔朝日 2.25〕。

2-27 竹原市，赤字再建団体の指定をうけ財政立て直しの方針を市議会全員協議会で報告〔朝日 3.1〕。

3- 1 広島・長崎原爆被爆 30 周年・ビキニ水爆被災 21 周年記念，3.1 被爆国民の広場，静岡市で開催。社会党静岡県本部・共産党静岡県委員会など共催。1200

3- 3 地方財政危機突破広島県共闘会議結成。40

3-10 広島市流通センター株式会社創立総会開催〔朝日 2.14〕。

3-10 選挙をきれいにする国民運動県本部設立〔朝日 3.11〕。

3-10 山陽新幹線岡山～博多間開業。530

3-13 県教委，尾道の中世港町遺構の試掘を開始〔朝日 3.14〕。

3-18 統一教会被害者父母の会，原理運動に反対してデモ行進〔朝日 3.19〕。

3-20 安芸郡船越町・矢野町，広島市に編入〔'74 年告示 1081〕。

3-21 全国の火電闘争と取り組んでいる 30 団体が福山市に集まり，全国住民運動組織交流集会を開催(-22)〔朝日 2.25〕。

3-22 日本弁護士連合会・広島弁護士会，刑法改正阻止県民集会を開催〔朝日 3.23〕。

3-28 加計町職組，給与引き下げで提訴〔朝日 3.29〕。

3- 県の高校入学者選抜学力検査 5 教科となる。944

4- 1 県立安古市・大門高等学校開校。倉橋高等学校独立。私立増川(のち北陽)・至誠高等学校を県へ移管。943

4- 1 広島・長崎で放射線影響研究所(ABC を改組)の開所式挙行〔朝日 4.2〕。

4- 5 広島市の可部高校で白昼内ゲバ，元革マル系教諭が重傷〔朝日 4.6〕。

4- 8 東洋工業，GM と技術協力，RE 情報を交換。82

4- 9 自由法曹団中国支部・全造船三菱支部広船分会など 20 団体，三菱重工業広島造船所・東洋工業に対し企業ぐるみ選挙をやめるよう要請〔朝日 4.10〕。

4-12 県議会議員選挙執行。自民 36・公明 6・社会 5・民社 4・共産 2・諸派 1・無所属 12 当選。279

4-18 沖縄海洋博のシンボルアクアポリス，広島港を出発〔朝日 4.19〕。

4-27 尾道市長選，佐藤勲当選。\*

4-30 サイゴン陥落，ベトナム戦争終了。

5- 2 県労被爆者団体連絡会議結成〔朝日 5.3〕。

5- 7 米軍基地撤去県共闘会議，核積載の疑いありとして，米海軍駆逐艦パーソンズの呉入港拒否を呉市に申入れる。5-8 呉入港〔朝日 5.8, 9〕。

5- 8 西田修一(庄原)，第 48 代県議会議長に当選。279

5-12 国道 54 号線三次バイパス開通〔朝日 5.13〕。485

5-14 瀬戸内海環境保全研究所設立(事務局呉市)。\*

5-16 ベトナム戦争終結を祝し，恒久平和を誓う市民集会，平和記念館で開催〔朝日 5.16〕。

40

5-31 国民総背番号制に反対し，プライバシーを守る県民会議発足〔朝日 5.30〕。

6- 1 舟入病院，休日夜間救急医療業務開始〔朝日 5.31〕。

6- 1 県，大気汚染前日予報と光化学スモッグ夏季特別対策を実施〔朝日 5.27〕。

6- 2 稲葉法相，加計町の職員給与問題で国も訴訟に加わると発言。40

6- 4 県と広島市，広島空港周辺で初めて全機種を対象に騒音調査(～10)〔朝日 6.5〕。

6- 4 自衛隊演習反対賀茂地区集会，東広島市で開催。-6 にも。40

6- 7 県・市町村役場など 280 局を結ぶ県防災行政無線電話，開局式挙行〔朝日 6.6〕。

6- 9 参議院社会労働委員会の一行 5 人，被爆者特別措置法案・援護法案の審議に先立ち広島調査(～10)〔中国 6.10〕。

- 6- 9 被爆者援護法制定要求県民集会, 広島県庁前に 5000 人が参加 [中国 6.10]。
- 6-17 広島・海田湾埋立て反対の街頭署名運動始まる [朝日 6.18]。
- 6-19 民主教育をすすめる県民会議, 教育緊急要求についての 9 万人の署名を県教委と県に提出 [朝日 6.20]。
- 6-27 被爆者援護法制定実現県民集会, 県庁前で開催。原水禁系団体など。団体の呼びかけで 1000 人参加 [中国 6.28]。
- 6-27 第 1 回ヒロシマ国際アマ映画祭最終審査 (～29) [朝日 6.27]。
- 6-29 国際婦人年県集会, 広島市労働会館に 500 人参加 [朝日 6.30]。
- 6- 県, 看護婦不足解消のためナースバンクを新設 [朝日 5.25]。
- 7- 2 東洋工業労組, 夏季一時金問題で 16 年ぶりにスト。746
- 7- 4 県都市局, 広島大学の移転を中心とする東広島市の賀茂学園都市計画を決定 [朝日 7.5]。
- 7-12 広島硝子, 広島工場閉鎖・315 人首切り合理化を労組に提案。40
- 7-14 県知事, 今年度の県税収入が予定より 150 億円減収になる見通しにより, 県財政の非常事態を宣言 [朝日 7.15]。
- 7-19 沖縄国際海洋博覧会開催。
- 7-24 広島市長, ゴミ非常事態宣言を発表 [朝日 7.25]。
- 7-28 広島・呉・尾道・三原・因島の各商工会議所関係者, 広島商工会議所で造船関連不況対策会議を開催 [朝日 7.27]。
- 7-29 県職組幹部, 係長昇任資格認定試験に反対し, 無期限ハンスト突入 (～8-19) [朝日 8.8, 21]。
- 7-30 戸山生活環境を守る会会員を中心とする広島市沼田町戸山地区の住民 1254 人, 市を相手どり, ごみ埋立処理場建設工事着工禁止の仮処分を広島地裁に申請 [朝日 7.31]。
- 7-31 広島空港問題連絡会議初会合。県と市, 騒音・安全調査の実施を国に要望することで合意 [朝日 8.1]。
- 7-31 被爆 30 周年県婦協平和婦人大会, 中国新聞ホールに 700 人参加 [中国 8.1]。
- 7- 47 年 7 月豪雨禍の太田川流域住民, 「ダム操作誤る」と中国電力などを相手取り 3 億 7000 万円の損害賠償請求。82
- 8- 1 広島大学平和科学研究センター発足 [中国 8.1 夕刊]。
- 8- 1 創価学会青年部主催 「'75 反戦平和中央集会」, 広島県立体育館に 1 万人参加 [中国 8.2]。
- 8- 2 広島県朝鮮人被爆者連絡協議会結成 [中国 8.3]。1159
- 8- 3 被爆 30 周年広島国際フォーラム開催。広島国際ホテルに 170 人参加 (～4) [毎日新聞 8.5]。1207
- 8- 5 広島で広島・長崎両市の平和文化都市提携調印式挙行 [中国 8.6]。
- 8- 5 被爆 30 周年原水爆禁止世界大会開会総会, 広島県立体育館に 1 万人参加。-7 被爆 30 年「核への怒り」国民集会, 7000 人参加。1191
- 8- 6 広島平和祈念式典挙行。平和宣言で, 長崎市との連帯を表明 [中国 8.6 夕刊]。
- 8- 8 在日朝鮮人広島県商工会, 朝鮮半島での核戦争反対・祖国の平和統一などをスローガンに広島港などで海上デモ。21 隻 100 人が参加 [中国 8.9]。
- 8-13 草戸千軒町遺跡博物館の建設をすすめる会発足 [朝日 8.14]。
- 8-16 広島港で高速艇と機帆船衝突事故, 24 人重軽傷 [朝日 8.17]。
- 8-18 広島市, 市内 600 か所の町内会と事業所・清掃許可業者にゴミ減量運動の協力を要請 (～9 月中旬) [朝日 9.19]。
- 8-19 瀬戸内海巡回診療船済生丸二世号就航 [朝日 8.19]。
- 8-29 県総務部, 県内 87 市町村の助役・財政担当者会で, 各市町村財政の洗い直しを厳しく助言 [朝日 8.30]。
- 8-29 在日朝鮮人総連合会の行進 (核戦争の挑発反対などのスローガン) 歓迎集会, 広島朝

鮮第一初級学校に1500人参加〔中国8.30〕。

8-31 三江線，三次～江津間108.1km全通開業。82

9- 1 厚生省，原子爆弾被爆者実態調査（基本調査）実施。1171

9- 2 県と大竹市，三菱レイヨン大竹工場・日東化学工業大竹工場と新公害防止協定・覚書に調印〔朝日9.3〕。

9- 2 広島市，治療目的以外で来日した被爆韓国人に原爆手帳を交付〔朝日9.3〕。

9- 5 全日本海員組合，尾道市で本四橋見切り着工阻止総決起大会開催。82

9- 9 高知県，広島・大分両県のし尿海上投棄問題について条件強化のうえ認可する方針を表明〔朝日9.10〕。

9-14 国際婦人年の県記念集会，広島市で開催〔朝日9.14〕。

9-16 県，三井金属鉱業竹原製錬所周辺の水質と底質の調査結果をまとめ，高濃度の六価クロム検出と発表〔朝日9.17〕。

9-17 県労・広島地区労など中国工業・広島硝子・広島製紙労組を支援する反合理化・企業閉鎖首切り反対・雇用保障要求9.17総決起集会を開催。746

9-18 広島市，ゴミ非常事態対策本部を設置〔朝日9.19〕。

9-29 広島市環境事業局，広島市が厚生省から「物質環境の構造化による都市環境計画手法の開発研究」モデル都市に指定されたことなど発表〔朝日9.30〕。

9-30 県労会議・広島地区労・全日自労・退職者同盟準備会の4者，高齢者福祉・雇用保障・失業反対9.30広島県中央交流集会開催。40

10- 1 テレビ新広島開局。\*

10- 1 第6管区海上保安本部，瀬戸内海海上の油汚染を監視するため，広島・呉・徳山の3海上保安部に公害課を新設〔朝日10.5〕。

10- 1 県農業青年育成基金制度発足〔朝日9.11〕。

10- 2 竹原市議会，57歳以上の職員の定期昇給停止，全職員の定期昇給1年間延期の条例改正案を可決。全国で初のケース〔朝日10.3〕。

10- 3 太田川高瀬堰竣工式挙行。1251

10- 7 県など，県内中小企業の貿易振興と海外活動を促進するためブラジル市場調査団を派遣〔朝日10.4〕。

10- 7 竹原市，三井金属竹原製錬所のクロム禍調査結果を発表。住民ら28人に異常〔朝日10.9〕。

10- 8 海田町議会，知事の海田湾埋立て計画諮問に対し条件つきで同意議案を可決。地元3市町長の同意出さそう〔朝日10.9〕。

10-13 広島県議会，胎内被爆小頭症患者に終身補償を求める意見書を採択〔中国10.14〕。

10-15 広島東洋カープ，セ・リーグ初優勝。-20 平和大通りでV1パレード。30万人のファンが詰めかける〔朝日10.16，21〕。1054

10-17 広島県文化財保護審議会設置〔条例48〕。

10-23 吾妻帝釈国民休暇村帝釈地区，開村式挙行〔朝日10.24〕。

10-24 広島・岡山両県と福山・笠岡両市，備後地区の「越県公害」をめぐり初会合〔朝日10.25〕。

10-25 県私学助成をすすめる会主催の私学助成要求県民集会，広島女学院中学で開催。1000人参加〔朝日10.26〕。

10-31 天皇，広島への原爆投下は「戦時中であり，やむをえず」と発言。11-12 原水禁広島県協議会，抗議声明文を発表〔朝日11.1〕。40

11- 2 広島市沼田町戸山地区でゴミ公害反対の6団体，広島市ゴミ公害住民連絡協議会を結成。12-2 市にゴミ公害に対する抜本的対策を要望〔朝日11.30，12.3〕。

11- 8 県人事委，初めて人事院勧告を下回るベア勧告〔朝日11.9〕。

11-26 公労協スト権スト突入（～12-3）。中国地方110万人に影響〔朝日11.27〕。

11- 県内企業の1か月の負債総額史上最高の382億6000万円，倒産件数42件〔朝日12.10〕。

- 12- 6 安芸郡倉橋町鹿島大橋開通〔朝日 11. 27〕。
- 12- 8 核兵器全面禁止国際協定締結・核兵器使用禁止の諸措置の実現を国連に要請する国民代表団，ワルトハイム国連事務総長と会見。1165
- 12-10 広教組・高教組，学校の主任制度化に反対し半日スト〔朝日 12. 11〕。
- 12-14 県視聴覚障害児を持つ親の会，広島市で結成〔朝日 12. 15〕。
- 12-18 県議会，県財政危機打開決議を採択〔朝日 12. 19〕。
- 12-23 県，大規模な海田湾埋立て計画の認可を国に申請〔朝日 12. 24〕。

## 1976 昭和 51 丙辰

- 2-16 国会でロッキード事件証人喚問。
- 2-18 広島県警，原爆手帳不正入手を摘発〔中国 2. 18 夕刊〕。
- 2-20 参議院公害・環境特別委員会，海田湾を現地調査。82
- 3-29 広島県民の消費生活の安定と向上を促進する条例公布〔条例 1〕。
- 3-29 賀茂学園都市整備事業の基本計画，正式認可。28
- 3-30 地域振興整備公団賀茂学園都市開発事務所設置。\*
- 4- 1 県機構改革。衛生部を環境保健部に，土木建築部を土木部・都市部にあらためる〔規則 20〕。
- 4- 1 県立福山北養護学校開校。943
- 4- 1 県立草戸千軒町遺跡調査研究所設置。943
- 4- 1 財団法人広島平和文化センター発足〔中国 4. 1 夕刊〕。
- 4- 2 県教委，主任制実施のため，広島県立高等学校管理規則を改正。5-1 施行〔県教委規則 7〕。
- 4- 8 崇徳高校，第 48 回選抜高校野球大会で優勝。82
- 5- 4 壬生の花田植，国の重要無形民俗文化財に指定。1026
- 6- 1 日教組第 49 回定期大会，広島市で開催。ひろしまアピール発表。82
- 6-13 デパート，トモテツセブン，福山駅前にオープン。\*
- 7- 1 三原歴史民俗資料館開館。\*
- 7-11 福山市で原水爆禁止福山市民の会結成。74
- 7-27 ロッキード事件で田中前首相逮捕。
- 7-27 広島地裁，石田訴訟に判決。国の認定却下の取消しを命じる〔中国 7. 27 夕刊〕。
- 8- 6 広島平和祈念式典挙行。三木首相参列〔中国 8. 6 夕刊〕。
- 9- 7 中国地方の設備投資，鉄鋼・造船等の落込みにより，対前年比 12. 9%減（日本開発銀行広島支店調べ）。82
- 9-15 第 2 次三木武夫内閣成立。
- 9-18 原爆医療法施行令一部改正。広島市北西部の“黒い雨”地域，新たに被爆者検診の対象地域となる〔朝日 9. 18〕。
- 11- 3 広島市立植物園開園。82
- 12- 1 広島・長崎両市長，国連でワルトハイム事務総長と会見〔中国 12. 2 夕刊〕。
- 12- 5 第 34 回衆議院議員総選挙執行。1 区灘尾弘吉・萩原幸雄（以上自民）・大原亨（社会），2 区池田行彦・増岡博之（以上自民）・中川秀直（新自ク）・森井忠良（社会），3 区宮沢喜一・佐藤守良（以上自民）・古川雅司（公明）・内海清（民社）・福岡義登（社会）当選。349
- 12-13 広島スモンの会，ウィルス説撤回を求め，田辺製薬に抗議。82
- 12-14 協同組合広島総合卸センター設立。673
- 12-24 福田赳夫内閣成立。藤田正明（国務）入閣。
- 12- 芦田川河口堰竣工。1252

## 1977 昭和 52 丁巳

- 1- 8 因島大橋起工式挙行〔中国 1. 8〕。
  - 1-14 「部落地名総鑑」の購入により広島の大手企業で差別事件起こる。82
  - 2-25 広島三育学院高等学校設置認可。944
  - 3- 子どもたちに世界に！被爆の記録を贈る会発足’78-5-5『広島・長崎一原子爆弾の記録』発行。1166
  - 4- 1 広島県環境センター、広島市皆実町に設置〔’75年条例 32, 規則 20〕。
  - 4- 1 県企画部にコミュニティ振興課設置〔規則 20〕。
  - 4- 1 県立高陽・熊野高等学校開校。943
  - 4- 4 被爆者援護法即時制定要求総決起集会、広島労働会館で開催。300人参加。両広島県被団協、分裂以来初めて共同で呼びかける〔中国 4. 5〕。
  - 4-21 広島県コミュニティづくり推進協議会初会合〔中国 4. 22〕。
  - 4-26 革新自由連合発足。
  - 4-28 団地造成をめぐる背任の疑いで広島の大和機工社長ら 2 人逮捕。以後広島市土地開発公社汚職に発展。82
  - 5- 3 第 1 回広島フラワーフェスティバル開催(〜5)。82
  - 5-22 自民党、県立体育館で政経パーティ開催。福田首相、援護法制定は困難との見解発表。82
  - 7- 9 石川島播磨重工業造船、世界初の浮かぶパルプ工場を進水。82
  - 7-10 第 11 回参議院議員選挙執行。藤田正明(自民)・藤田進(社会)当選。349
  - 7-23 いこいの村ひろしま完成式挙行〔中国 7. 23〕。
  - 8- 2 NGO被爆問題国際シンポジウム、広島で開催。1201
  - 8- 3 原水爆禁止統一実行委員会主催 1977 年原水爆禁止世界大会、広島で開催(〜6)。1194
  - 8- 5 被爆 32 周年原水爆禁止世界大会開会総会、県立体育館で開催。1 万人参加。1191
  - 8- 6 広島平和祈念式典挙行。アメラシゲ国連総会議長参列〔中国 8. 6 夕刊〕。
  - 8-26 財団法人広島国際文化財団設立許可。\*
  - 9- 2 広島県景気対策連絡協議会初会合〔中国 9. 3〕。
  - 9- 5 ベトナム難民 54 人、沼隈郡沼隈町へ到着。82
  - 9-21 米軍関係者、川上弾薬庫の改修を表明。10-5 東広島市議会、拡充反対を全会一致で決議〔中国 10. 6〕。82
  - 10- 1 中国四国農政局広島中部台地開拓建設事業所設置。\*
  - 10-10 広島県中規模小売店舗調整指導要綱施行。673
  - 10-30 呉市長選、佐々木有当選。\*
  - 11-21 宇品造船金輪船渠倒産。負債総額 190 億円。673
  - 11-27 県知事選挙執行、宮沢弘再選。82
  - 12- 1 全日空、広島〜鹿児島間の運行開始。28
  - 12-31 県立商業教育センター廃止。県立教育センターに併合。943
- この年**、県内の企業倒産 507 件(負債総額 1000 万円以上、整理を含む)、負債総額 794 億 2600 万円と史上最高を記録。28

## 1978 昭和 53 戊午

- 2-11 広島市で第 1 回広島県高校生平和ゼミナール開催。1210
- 2-19 新自由クラブ広島県連合会発足。82
- 3-24 広島県新長期総合計画正式決定。273
- 3-26 社会民主連合結成。
- 3-30 最高裁、孫振斗原爆訴訟に判決。福岡県の上告棄却。国の原爆被爆者対策に国家補償的配慮のあることを指摘〔中国 3. 30 夕刊〕。

- 4- 1 県立身体障害者リハビリテーションセンター，東広島市に設置〔条例1〕。
- 4- 1 県立福山若草園設置〔条例2〕。
- 4- 1 県立広島井口高等学校・三原養護学校開校。県立豊田・豊・久井高等学校独立開校。

943

- 4-26 中国自然歩道モデルコース（山野峡～福山）開通式挙行〔中国4.27〕。
- 4-28 広島空港問題連絡会議，ジェット機受入を決定〔中国4.29〕。
- 5-20 新東京国際空港（成田）開港。
- 5-23 国連軍縮特別総会開催（～6-28）。-30 園田外相，演説。広島・長崎両市長，傍聴〔中国5.24夕刊，毎日6.1〕。
- 5-30 NGO日本代表団，国連事務総長に核兵器完全禁止を要請する署名1869万4225人分を手渡す。12015-23 国連で被爆写真展開催（～6-23）〔中国6.24夕刊〕。
- 6- 1 財団法人広島県埋蔵文化財調査センター設置。943
- 6- 1 江田島町山林大火，1000ヘクタールを焼失（～3）。584
- 6- 3 三原合同庁舎業務開始。＊
- 6-12 広島市西部流通団地の組合・流通センターなど稼動開始。28
- 6-20 日立造船広島向島工場，船舶建造を休止し，陸上・鉄構部門に転換。28
- 7-13 黒い雨・自宅看護原爆被害者の会発足〔中国7.14〕。
- 8- 6 広島平和祈念式典挙行。平和宣言で国連軍縮特別総会の成果に言及〔中国8.6夕刊〕。
- 8- 6 広島で'78核兵器完全禁止・被爆者援護世界大会全体集会開催。8300人参加。1195
- 8-12 日中平和友好条約調印。
- 9- 2 児玉秀一（広島），第49代県議会議長に当選。＊
- 9- 3 広島県経済界代表友好訪中団，北京など中国4都市訪問（～15）。28
- 10- 2 広島県原水協など22団体，秋月弾薬庫の模擬原爆訓練中止を申入れる。82
- 10- 8 日本はきもの博物館開館。＊
- 10-11 広島市基町地区の再開発事業完成〔中国10.12〕。
- 10-12 往日米軍広弾薬庫でシンボルマーク「4」初めて確認される。核兵器貯蔵の疑惑起こる〔中国10.13〕。
- 10-28 中国縦貫自動車道北房～三次間開通。673
- 10- 初の国連軍縮週間始まる〔中国10.25〕。
- 11- 3 ひろしま美術館開館。82
- 11-17 特定不況地域中小企業対策臨時措置法施行令正式決定。県内4市2町，特定不況地域に指定〔中国11.18〕。
- 12- 1 廿日市木材港開港〔中国12.6夕刊〕。
- 12- 7 第1次大平正芳内閣成立。
- 12-12 三原市立図書館新館開館。＊
- 12-22 広島で第1回原爆問題総合研究会開催〔中国12.23〕。

## 1979 昭和54 己未

- 2- 3 原爆問題広島総合研究会設立。1144
- 2- 3 比婆荒神神楽，国の重要無形民俗文化財に指定。1026
- 2-12 広島競輪場でレースの着順ミスから暴動起きる。投票所9か所放火，約300万円盗難。82
- 2-22 広島スモン訴訟判決。原告全面勝訴。82
- 3-12 広島経済同友会提唱の財団法人広島文化基金発足。82
- 3-28 アメリカ・ペンシルバニア州のスリーマイル島原子力発電所で放射能漏れ事故発生。
- 4- 1 県立安西高等学校，呉・庄原各養護学校・廿日市養護学校吉島分校開校。今年度より養護学校の義務制実施。

- 4- 1 県立母子福祉センター，広島市に設置〔条例Ⅰ〕。
- 4- 8 県議会議員選挙執行。自民 32・社会 8・公明 6・民社 4・共産 2・諸派 1・無所属 16 当選。279
- 4-22 尾道市長選，博田東平当選。\*
- 4-28 みよし風土記の丘・歴史民俗資料館，開園・開館式挙行〔中国 4.29〕。
- 4- 知事の許認可権限 30 項目を市町村へ委譲。278
- 5- 8 児玉秀一(広島)，第 50 代県議会議長に当選。\*
- 5-16 広島高裁，桑原訴訟控訴審で判決。桑原忠男の病気と被爆の関係を認めず，桑原の控訴を棄却〔中国 5.16 夕刊〕。
- 5- 県，ふるさと産業振興対策推進要綱を策定。599
- 6- 1 尾道合同庁舎業務開始。\*
- 6- 1 東広島市立美術館開館。\*
- 6- 8 厚生大臣の私的諮問機関，原爆被爆者対策基本問題懇談会第 1 回会合〔中国 6.9〕。
- 6-12 元号法公布，施行。
- 8- 1 アキバ・プロジェクトによる米紙 3 記者広島入り(第 1 回)。1209
- 8- 6 広島平和祈念式典挙行。平和宣言で政府の原爆被爆者援護対策見直しの期待を表明〔中国 8.6 夕刊〕。
- 8- 6 広島で原水爆禁止 1979 年世界大会全体集会，1 万 2000 人参加。1196
- 8-15 広島～東京間にジェット機就航〔中国 8.15〕。
- 9-11 県，広島市設置の広島都市圏交通問題協議会初会合〔中国 9.12〕。
- 9-15 県立スポーツ会館オープン〔中国 9.10 夕刊〕。
- 9-22 広島港，国際コンテナ港に指定〔中国 9.22〕。
- 9- 漁業取締船しおかぜ竣工。277
- 10- 6 広島県農業者大学校，庄原市に設置〔条例 29〕。
- 10- 6 広島東洋カープ 2 度目のリーグ優勝。11-4 日本シリーズでも優勝。1055
- 10- 7 第 35 回衆議院議員総選挙執行。1 区灘尾弘吉・岸田文武(以上自民)・大原亨(社会)，2 区谷川和穂・増岡博之・池田行彦(以上自民)・森井忠良(社会)，3 区宮沢喜一・佐藤守良・亀井静香(以上自民)・古川雅司(公明)・岡田正勝(民社)当選。347
- 10-13 蒲刈大橋開通。485
- 10-18 中国縦貫自動車道三次～千代田間開通。82
- 11- 9 第 2 次大平正芳内閣成立。
- 11-10 広島・長崎朝鮮人被爆者実態調査団，広島で報告集会を開催。1158
- 11-14 県議会総務委員会，県庁の予算不正経理疑惑問題を取りあげ質問する〔中国 11.15〕。
- 11-19 三原市長選挙，土居山義当選。350
- 12- 6 中国地方経済連合会と経団連，広島で懇談会開催。原発推進で合意。82
- 12-12 NATO11 か国国防相会議，戦域核兵器パーシングⅡ，巡航ミサイルのヨーロッパ配備を決定。
- 12-27 福山女子高等学校設置認可。974

## 1980 昭和 55 庚申

- 1-29 広島国際セミナー，内外の教育者により開講。82
- 2- 県，情報公開準備調査研究班を設置。277
- 3-20 尾道市立美術館開館。\*
- 3-28 広島県自然海浜保全条例公布。5-1 施行〔条例 3〕。
- 4- 1 広島市，政令指定都市となる。229
- 4- 1 県立安芸府中・神辺旭高等学校開校。府中東高等学校，県へ移管。\*
- 4- 1 県立福山少年自然の家設置〔条例 11〕。

- 4- 7 三次家畜市場落成。-8 初セリ〔中国 4. 8〕。
- 5- 1 三次工業団地完工祝賀式挙行〔中国 5. 2〕。
- 5- 1 広島市こども文化科学館開館〔中国 5. 4〕。
- 5-10 竹原火力発電所 3 号機着工。-12 芸南火電阻止協議会，工事中止を要求〔中国 5. 11, 13〕。
- 5-16 内閣不信任案可決。-19 衆議院解散。6-12 大平首相急死。
- 6-22 衆参同日選挙執行。衆議院，1 区灘尾弘吉・岸田文武（以上自民）・大原亨（社会），2 区池田行彦・谷川和穂（以上自民）・森井忠良（社会）・中川秀直（無所属），3 区宮沢喜一・亀井静香・佐藤守良（以上自民）・福岡義登（社会）・岡田正勝（民社）当選。参議院，永野厳雄（自民）・小西博行（民社）当選。349
- 6-30 分譲住宅販売会社タクシン倒産。負債総額 150 億円〔中国 6. 30 夕刊〕。
- 6- 省資源・省エネルギー国民運動広島推進協議会発足（43 団体）。278
- 7- 2 広島・ハリスバーグの会発足。75
- 7-10 大山広司（豊田），第 51 代県議会議長に当選。＊
- 7-17 鈴木善幸内閣成立。宮沢喜一（内閣官房長官）入閣。
- 7- 広島県中小企業情報センター発足。278
- 8- 4 広島県国際障害者年推進本部発足〔中国 8. 6〕。
- 8- 5 広島で在日朝鮮人被爆者連絡協議会結成〔朝日 8. 6〕。
- 8- 6 広島平和祈念式典挙行。平和宣言で平和サミット開催を提唱〔中国 8・6 夕刊〕。
- 8- 6 原水爆禁止 1980 年世界大会，広島全体集会開催。1 万 3500 人参加。1197
- 8- 6 広島市で第 1 回原爆犠牲者にささげる音楽の夕べ開催。1042
- 9- 1 広島県緑化センター，広島市に設置〔条例 28〕。
- 9- 4 県教育委員長，教科書有償を提案。-5 県議会青少年教育福祉対策特別委員会で問題化〔中国 9. 6〕。
- 10- 3 原爆被爆者援護法即時制定要求広島県民集会，広島労働会館に 400 人参加。-8 東京で総決起集会，1200 人参加〔中国 10. 4, 10. 9〕。
- 10-14 10 フィート運動広島呼びかけ人会発足〔朝日 10. 15〕。
- 10-17 広島東洋カープ 2 年連続優勝。82
- 10- 水呑大橋開通。278
- 11-17 日韓両国政府の合意にもとづき在韓被爆者 10 人が治療のため来広（第 1 陣）〔中国 11. 18〕。
- 11-29 大竹紙業倒産。負債総額 347 億円。82
- 11-30 ヒロシマ被爆二世の会（事務局平和親善センター）結成〔中国 12. 1〕。
- 12-11 原爆被爆者対策基本問題懇談会，厚生大臣に意見書提出。1170
- 12-19 国道 54 号線新太田川橋開通〔中国 12. 19 夕刊〕。
- 12-20 県議会，英霊にこたえる広島県本部提出の靖国神社公式参拝請願を採決。社会・公明・共産・労働・婦人緑風会，議決ボイコット〔中国 12. 21〕。

## 1981 昭和 56 辛酉

- 1-27 県教委，校内暴力対策として警察力導入の基準づくりを検討。82
- 2-11 第 4 回広島県高校生平和ゼミナール，原爆瓦の保存を訴えるアピールを発表。1211
- 2-20 広島県文化団体連合会結成〔中国 2. 21〕。
- 2-25 広島平和公園でローマ法王歓迎の集い。ローマ法王平和アピールを発表。897
- 3-15 県立福山産業会館開館式挙行。＊
- 3-17 野党 6 党，衆議院に原爆被爆者等援護法案を提出〔中国 3. 18〕。
- 3-29 第 1 回ひろしま国際平和マラソン開催。82
- 4- 1 県庁機構改革。企画部コミュニティ振興課・生活課を廃し，県民課設置，環境保健部

環境整備課を廃し、環境管理課設置、商工労働部 8 課を 4 課に整理、商工課・商工観光課・工業振興課・中小企業指導課設置〔規則 26〕。

4- 1 広島北警察署開設。広島西警察署広島中央署に名称変更〔中国 4. 2〕。

4- 1 県立世羅高等学校大和分校独立し、大和高等学校設置〔条例 8〕。

4- 1 県立福山北養護学校沼隈分校・呉養護学校黒瀬分校開校。\*

4- 9 佐伯郡廿日市町宮内小学校長自殺。82

4-15 サラ金被害者の会、広島市で結成。82

5- 9 広島市との合併をめぐり、佐伯郡五日市町議会、町長不信任案を可決。-18 町長、町議会を解散〔中国 5. 10, 19〕。

5-13 国際軍縮促進議員連盟発足〔中国 5. 14〕。

5-18 毎日新聞、ライシャワー元アメリカ駐日大使の核持込み発言を報道。

5-29 魚切ダム竣工式挙行。546

6- 2 広島通産局、地域産業ビジョンをまとめる。82

6- 8 草津漁港の沖合移転工事完成し、開港式挙行〔中国 6. 6〕。

6- 8 広島中央地域、テクノポリス基本構想調査対象地域に決定。673

6-13 平和と学問を守る大学人の会再建集会、広島市で開催〔中国 6. 14〕。

6-14 原爆被害者相談員の会、第 1 回原爆被害者相談を実施。1167

7- 1 県立ふれあいの里老人福祉施設、御調郡御調町に設置〔条例 1〕。

8- 1 アメリカ第 7 艦隊の核積載可能フリゲート艦 3 隻、呉に入港。82

8- 5 県内カトリック信者 500 人、広島市内で平和行進〔中国 8. 6〕。

8- 6 広島平和祈念式典挙行。鈴木首相参列。平和宣言で非核 3 原則を確認〔中国 8. 6 夕刊〕。

8- 6 1981 年原水爆禁止・被爆者援護ヒロシマ集会開催。4000 人参加。1198

9- 1 県立心身障害者コロニー松陽寮開所〔条例 2, 規則 84〕。

9-10 川上弾薬庫の大幅増強計画明らかとなる。広島県平和委員会など、中止を要請。82

9-27 イタリアで核軍拡に反対する 5 万人デモ。10-10 西ドイツ・ボンで 20 万人反核デモ。以後ヨーロッパで反核運動活発化〔朝日 9. 30, 10. 11〕。

10- 1 太田川流域下水道西部浄化センターの一部完成し、下水道処理を開始〔中国 10. 1〕。

10- 7 広島市中央卸売市場、水産部門を除き開場。497

11- 9 国土庁、地価上昇率を発表。広島の宅地 5. 7%で全国一。82

11-24 石川島播磨重工呉造船で病死とされていた人、労災死と判明。82

11-29 永野厳雄の死去（10-8）にともない、参議院議員補欠選挙執行。宮沢弘（自民）当選。349

11-29 県知事選挙執行、竹下虎之助当選〔中国 11. 30〕。

12- 5 広島の証言の会設立総会開催。1156

12- 8 軍縮と安全保障に関する独立委員会、広島で研究討論集会を開催。1111

## 1982 昭和 57 壬戌

1-20 核戦争防止国際医師会議広島県支部発足。858・859

1-21 10 フィート運動の原爆記録映画「にんげんをかえせ」の完成試写会、広島・長崎・東京で開催。1212

1-29 広島で日教組・日高教共催の全国教研集会開催（～2-1）〔中国 1. 30〕。

2- 8 広大の統合移転、工学部を皮切りに開始。82

2-15 東広島合同庁舎業務開始。\*

2-24 東京・憲政記念館の憲政史特別展に被爆資料展示（～3-16）〔中国 2・25〕。

3- 1 広島中央テクノポリス推進協議会、県提案の広島中央テクノポリス基本構想案を了承〔中国 3. 2〕。

3-13 ペルチーニイタリア大統領、広島を訪問〔中国 3. 14〕。

3-21 '82 年平和のためのヒロシマ行動、平和公園一帯に 19 万 4000 人参加。1202

- 3-25 安芸郡府中町議会，非核町宣言を決議。1213
- 3-25 広島市西部流通業務団地完成式挙行〔中国 3.18〕。497
- 3-31 戸山ごみ埋立処理場建設工事をめぐる一審判決。住民側勝訴。4-14 広島市控訴〔中国 3.31 夕刊〕。129
- 3- 広島県新長期総合計画を改訂。278
- 4- 1 産業廃棄物処理のため，県・市町村・産業界共同で県環境保全公社設置。\*
- 4-21 広島グリーンフェリー広島～大阪航路，5月1日からの運休を申請。82
- 5- 2 サラ金被害者の全国集会，広島市で開催（～3）。82
- 5- 8 柑橘経営危機突破生産者大会，豊田郡豊町で開催。オレンジ輸入自由化に反対し 600 人が海上デモ。82
- 5- 9 広大付属中学校不正入試事件起こる。82
- 5-23 核兵器廃絶と軍縮をすすめる'82年平和のための東京行動，40万6000人参加〔中国 5.24〕。
- 6- 7 第2回国連軍縮特別総会開催（～7-10）。-24 荒木市長，-25 栗野広大平和科学研究センター長演説〔中国 6.8，25，27〕。
- 6-29 木曾初行（御調），第52代県議会議長に当選。\*
- 7-29 東洋工業，27か月で新型ファミリアの生産累計100万台を達成。世界最短記録。\*
- 7-30 広島空港基本問題協議会，県・広島市に新空港建設を答申〔中国 7.30 夕刊〕。
- 7- 行財政改革推進県民会議設置。278
- 8- 5 安芸郡府中町で非核宣言をした自治体首長らによる非核宣言シンポジウム開催。1213
- 8- 5 広島で原水爆禁止1982年世界大会，3万人参加。1199
- 8- 6 広島平和祈念式典挙行。平和宣言で，世界の都市連帯，広島軍縮サミットなど提唱。過去帳記載総数10万3777人となる〔中国 8.6 夕刊〕。
- 8-26 デクレヤル国連事務総長，広島を訪問〔中国 8.27〕。
- 10-12 県立社会教育センター開所式挙行。\*
- 10-26 世界教職員団体総連合主催軍縮教育国際シンポジウム開催（～29）。1205
- 11-27 中曽根康弘内閣成立。谷川和穂（防衛庁長官）入閣。
- 12- 5 広島エフエム放送，本放送を開始。\*
- 12-15 英数学館高等学校設置認可。974
- 12- 県，行政改革の具体化方策（行革大綱）策定。278